

下妻市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査
在宅生活改善調査
報告書

令和5年10月

下妻市 保健福祉部 長寿支援課

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の概要.....	3
2 報告書の見方.....	4
第2章 調査結果の概要.....	5
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果概要.....	7
2 在宅介護実態調査の結果概要.....	12
3 在宅生活改善調査の結果概要.....	14
第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果.....	17
1 調査票の記入者及び対象者の基本属性.....	18
2 対象者及び家族の生活状況について.....	20
3 からだを動かすことについて.....	26
4 食べることについて.....	42
5 毎日の生活について.....	54
6 地域での活動について.....	72
7 たすけあいについて.....	83
8 健康について.....	92
9 在宅医療・在宅介護について.....	103
10 認知症について.....	119
第4章 在宅介護実態調査の結果.....	123
1 調査対象者について.....	125
2 介護保険サービス等の利用について.....	130
3 在宅医療・在宅介護について.....	137
4 主な介護者について.....	143
5 仕事と介護の両立について.....	149
第5章 在宅生活改善調査の結果.....	153
1 事業所の概要について.....	155
2 居場所を変更した利用者の状況について.....	155
3 現在のサービスでは生活の維持が難しい利用者の状況について.....	157
第6章 資料 アンケート調査票.....	169
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査.....	171
2 在宅介護実態調査.....	179

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

下妻市では、「下妻市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定いたします。

この計画策定における基礎資料とするため、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」、「在宅介護実態調査」、「在宅生活改善調査」の3種の調査を実施しました。

(2) 調査の対象者及び調査方法等

① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査目的	要介護（要支援）認定を受けていない高齢者の地域（日常生活圏域）での生活の実態やニーズ、地域の課題などを的確に把握するための調査。
調査地域	下妻市全域
調査対象	令和5年1月1日現在65歳以上で、要介護認定を受けていない方
抽出法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送配布－郵送回収
調査期間	令和5年3月1日～令和5年3月17日

② 在宅介護実態調査

調査目的	在宅の要介護（要支援）認定者及び介護者の生活の実態やニーズなどを的確に把握するための調査。
調査地域	下妻市全域
調査対象	令和5年2月1日現在65歳以上で、要介護（要支援）認定を受けている方
抽出法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	郵送配布－郵送回収
調査期間	令和5年3月1日～令和5年3月17日

③ 在宅生活改善調査

調査目的	自宅等にお住いの要介護（要支援）認定者で現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討するための調査。
調査地域	下妻市全域
調査対象	下妻市内の居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所の管理者及び所属するケアマネジャー
抽出法	令和5年3月時点で市内に拠点を置く全ての居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所
調査方法	郵送配布－郵送回収
調査期間	令和5年3月1日～令和5年3月17日

(3) 回収結果

	配布数	有効回収数	有効回答率
日常生活圏域ニーズ調査	2,000 件	1,588 件	79.4%
在宅介護実態調査	1,000 件	672 件	67.2%
在宅生活改善調査	15 件	13 件	86.7%

2 報告書の見方

- 調査数（ $n = \text{number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことです。
- 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出しています。したがって、単一回答形式の質問においては、回答比率を合計しても 100.0%にならない場合があります。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる複数回答形式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると 100.0%を超える場合があります。
- 調査票における設問及び選択肢の語句等を一部簡略化している場合があります。
- 調査数（ n ）が少数の場合、統計上の回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析を省略している場合があります。
- クロス集計結果のコメントは、回答者数が少なく、統計上有意でないと判断した項目については省略しています。
- クロス集計の集計表では、全体の値よりも数値が5ポイントよりも大きい、または小さい項目に網かけをしています。

第2章 調査結果の概要

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果概要

(1) 対象者及び家族の生活状況について

- 家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」が3割強と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が2割強、「1人暮らし」は1割強となっていますが、女性の80歳以上は「1人暮らし」が2割強となっています。
- 普段の生活での介護・介助については、「介護・介助は必要ない」が8割強となっていますが、年齢階層が高くなるにつれて「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」割合が上昇しています。
- 現在の暮らしの経済的な状況は、「ふつう」が6割弱と最も高く、『苦しい』（「やや苦しい」「大変苦しい」の合計）は約3割、『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」の合計）は1割を割っています。

(2) からだを動かすことや食べること、毎日の生活などについて

① 高齢者のリスク分析について

- 各種リスク分析では、「認知機能リスク」の該当者が全体では4割強と最も高く、次いで「うつリスク」「咀嚼機能リスク」「転倒リスク」が3割前後となっています。詳細については、以下のとおりです。

各 リ ス ク	<ul style="list-style-type: none"> ● 「運動器機能リスク」は、「転倒リスク」「閉じこもりリスク」との関連性が高くなっています。また、ウォーキングや運動を週1日以上行っている人は「運動器機能リスク」が低く、運動習慣の重要性がうかがえます。 ● 「転倒リスク」の関連設問である転倒不安をみると、転倒不安が大きい人ほど転倒リスクは高くなっていますが、転倒不安をあまり感じていない人でも転倒リスクは2割強に上るため、転倒事故に対する対策方法や転倒予防法などを周知していく必要があります。 ● 「閉じこもりリスク」は、運転免許証を返納した人及び免許証を持っていない人のリスクが高く、高齢者の外出手段について検討していく必要があります。なお、「閉じこもりリスク」の関連設問である昨年と比較した外出回数の変化や外出控えの状況は前回調査よりも改善しており、コロナ禍から回復している状況がうかがえるため、高齢者がさらに前向きに外出できるように、外出支援策や気軽に参加できる活動の場づくりなどを検討していく必要があります。 ● 「口腔機能リスク」「咀嚼機能リスク」は前回調査よりも上昇しています。噛み合わせが良くない人や歯磨きを毎日していない人のリスクが高いことを踏まえ、口腔ケアの重要性の周知や予防対策を推進していく必要があります。 ● 「認知機能リスク」「うつリスク」は、耳の聞こえが良くない人のリスクが高くなっているため、適切な対応策が求められます。また、1人暮らしのリスクが高いため、見守りや声かけなど、孤立しないような支援も図っていく必要があります。 ● 「IADL（手段的自立度）の低下」は、判定にあたっての各設問で「できるけどしていない」という回答が男性で多くみられます。
------------------	---

第2章 調査結果の概要

性別・年齢別	<ul style="list-style-type: none"> ● 男性は女性よりも「IADL（手段的自立度）低下」の割合が高くなっています。80歳以上では、女性は男性よりも「運動器機能リスク」「閉じこもりリスク」の割合が高くなっています。 ● 年齢階層が高くなるにつれてリスクが高くなるものが多く、中でも「閉じこもりリスク」が顕著となっています。 ● 「転倒リスク」は、男性の後期高齢者でリスクが高くなっていますが、関連設問である転倒不安をみると、女性よりも不安の割合は低く、転倒リスクの自覚が低いことが考えられるため、転倒リスクの周知を図っていく必要があります。 ● 「認知機能リスク」「うつリスク」は前期高齢者でもリスクが高いため、早期発見や予防対策などを推進していく必要があります。
日常生活圏域別	<ul style="list-style-type: none"> ● 大宝は、「認知機能リスク」が他の圏域よりも高くなっています。 ● 騰波ノ江は、「IADL（手段的自立度）低下者」が他の圏域よりも高くなっています。 ● 上妻は、「転倒リスク」が他の圏域よりも高くなっています。 ● 総上は、「うつリスク」が他の圏域よりも高くなっています。 ● 豊加美は、「口腔機能リスク」「咀嚼機能リスク」が他の圏域よりも高くなっています。 ● 千代川は、「閉じこもりリスク」が他の圏域よりも高くなっています。

リスク該当者の割合

(%)

		運動器機能リスク	転倒リスク	閉じこもりリスク	低栄養リスク	口腔機能リスク	咀嚼機能リスク	認知機能リスク	うつリスク	自立度（手段的低下者）
全体	n= 1,588	9.3	29.5	19.5	1.0	23.5	31.9	42.1	32.7	12.7
性別・年齢別										
男性・65～69歳	n= 181	0.6	22.7	7.2	0.6	19.9	28.2	35.4	33.1	11.6
男性・70～74歳	n= 252	5.6	21.4	14.7	0.8	21.8	32.9	36.1	23.4	11.1
男性・75～79歳	n= 163	5.5	33.1	21.5	1.2	26.4	36.2	49.1	32.5	19.7
男性・80歳以上	n= 159	20.1	42.1	30.8	0.6	29.6	39.6	48.4	34.0	27.6
女性・65～69歳	n= 237	5.1	26.2	11.8	1.3	18.1	24.9	33.3	40.1	2.9
女性・70～74歳	n= 231	6.1	26.8	14.7	1.7	21.2	27.7	38.5	32.0	3.4
女性・75～79歳	n= 171	8.2	32.2	18.7	1.2	25.1	29.2	44.4	30.4	7.0
女性・80歳以上	n= 194	26.3	37.6	41.8	0.5	29.4	40.2	57.7	37.6	25.3
日常生活圏域別										
下妻	n= 381	8.7	25.7	15.7	1.0	22.6	30.2	41.5	34.1	13.1
大宝	n= 196	10.2	31.1	19.4	0.5	24.5	34.2	47.5	34.2	12.2
騰波ノ江	n= 96	7.3	30.2	16.7	3.1	27.1	38.5	40.6	31.3	20.9
上妻	n= 239	10.0	33.9	20.5	0.8	20.5	28.0	46.9	33.1	11.3
総上	n= 106	9.4	32.1	12.3	0.9	27.4	33.0	40.6	37.7	13.2
豊加美	n= 115	8.7	30.4	24.3	-	28.7	40.0	39.1	28.7	7.8
高道祖	n= 120	12.5	28.3	19.2	0.8	24.2	33.3	40.8	30.8	14.1
千代川	n= 335	8.4	28.7	24.5	1.2	21.8	29.9	38.5	31.0	12.0
家族構成別										
1人暮らし	n= 177	11.9	36.7	16.4	0.6	23.7	35.0	46.3	40.1	9.0
1人暮らし以外	n= 1,334	9.0	28.0	19.8	1.1	23.7	31.8	41.1	31.9	12.9

② 毎日の生活について

- 毎日の生活の状況から、『生活支援の必要があると考えられる人』は全体集計ではいずれも1割未満となっていますが、年齢階層が高くなるにつれて生活支援を必要とする人の割合が上昇しており、中でも「1人での外出行動」が顕著となっています。また、「1人での外出行動」「買物行動」を除いた項目では男性の割合が高く、特に「調理行動」で支援の必要性が高くなっています。日常生活圏域別では、騰波ノ江は「調理行動」での支援の必要性が高くなっています。

		1人での外出行動	買物行動	調理行動	の金銭管理（請求書）	の金銭管理（預貯金）
全体	n= 1,588	6.9	3.7	6.6	3.4	4.0
性別・年齢別						
男性・65～69歳	n= 181	1.1	-	9.9	1.7	1.7
男性・70～74歳	n= 252	2.0	1.2	7.9	2.8	3.6
男性・75～79歳	n= 163	4.3	5.5	14.1	4.9	7.4
男性・80歳以上	n= 159	15.7	8.8	17.6	8.2	9.4
女性・65～69歳	n= 237	2.5	0.4	0.8	0.4	0.8
女性・70～74歳	n= 231	3.9	1.3	-	0.9	0.9
女性・75～79歳	n= 171	6.4	2.9	1.2	2.3	2.9
女性・80歳以上	n= 194	23.2	11.9	6.2	8.3	7.7
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	7.4	2.9	6.3	1.8	3.2
大宝	n= 196	8.7	4.6	4.1	3.6	3.6
騰波ノ江	n= 96	7.3	3.1	12.5	3.1	5.2
上妻	n= 239	8.4	4.6	5.9	5.0	5.9
総上	n= 106	5.7	4.7	8.5	5.7	4.7
豊加美	n= 115	5.2	2.6	4.4	1.7	1.7
高道祖	n= 120	4.2	3.3	8.3	5.8	4.2
千代川	n= 335	6.3	3.6	6.9	3.0	3.9
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	9.0	4.0	1.7	0.6	1.1
1人暮らし以外	n= 1,334	6.3	3.4	7.2	3.8	4.2

問5(4)～(8)で「できない」と回答した人の割合

③ その他の日常生活の状況について

- 情報端末機の利用状況は、「スマートフォン」の利用は全体では6割強ですが、男女ともに65～69歳は8割台と高くなっています。コロナ禍を経て、情報端末機の利用ニーズが増えているため、情報端末機の操作方法の支援や、今後の高齢者施策での活用などを検討していく必要があります。
- 暮らしの中で困っていることは、「庭などの家周りの掃除」「スマートフォンやパソコンなどの操作」が1割台と高くなっています。年齢別では男女とも80歳以上は「簡単な力仕事」「災害時の避難」「市役所などでの手続き」「外出時の移動手段」などの割合が高くなっています。

(3) 地域での活動について

- 地域活動などの『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）割合は、全体では「町内会・自治会」が3割強と最も高く、次いで「収入のある仕事」「趣味関係のグループ」となっています。
- 性別では、「町内会・自治会」「収入のある仕事」などは男女の差が大きくなっています。また、「介護予防のための通いの場」は男性の参加率が低くなっています。年齢別では、年齢階層が高くなるにつれて参加率は低下しているものが多く、中でも「町内会・自治会」「収入のある仕事」が顕著となっています。一方、「介護予防のための通いの場」は75歳以上の参加率が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、下妻は「趣味関係のグループ」が他の圏域よりも参加率が高いものが多くなっています。また、騰波ノ江は「収入のある仕事」が3割強、豊加美は「町内会・自治会」が3割強と高くなっています。総上は「介護予防のための通いの場」が他の圏域よりも低くなっています。
- 年齢とともに参加できる活動の場が少なくなる傾向がみられるため、身近な地域活動への参加や地域住民の交流機会が充実するように、各種活動への支援や活動情報の周知を図るなど、参加促進を図っていく必要があります。

『参加している』割合

(%)

		ボランティアのグループ	スポーツやクラブのグループ	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	介護予防のための通いの場	老人クラブ	町内会・自治会	収入のある仕事
全体	n= 1,588	11.4	18.4	22.8	5.9	7.9	2.1	31.3	25.8
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	17.2	21.1	27.2	6.2	0.6	0.6	60.2	48.2
男性・70～74歳	n= 252	14.4	19.5	25.8	6.0	1.2	1.2	48.5	40.1
男性・75～79歳	n= 163	17.7	19.6	25.8	6.7	4.2	2.4	36.8	20.9
男性・80歳以上	n= 159	8.2	13.2	17.6	4.4	5.7	3.8	26.3	10.1
女性・65～69歳	n= 237	8.4	20.7	18.5	6.7	5.5	-	27.9	40.1
女性・70～74歳	n= 231	13.0	17.2	24.7	7.8	11.6	2.5	22.5	19.9
女性・75～79歳	n= 171	9.4	21.7	28.1	4.7	19.9	1.2	17.6	13.5
女性・80歳以上	n= 194	3.1	13.4	13.9	3.1	16.5	5.1	8.8	3.1
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	11.3	22.6	27.8	6.8	9.5	1.6	34.5	27.2
大宝	n= 196	11.7	13.8	18.4	5.1	8.1	-	32.6	26.9
騰波ノ江	n= 96	10.4	13.5	22.9	7.2	10.3	-	30.3	35.4
上妻	n= 239	10.4	15.4	21.4	5.0	7.9	4.2	26.3	22.3
総上	n= 106	6.5	22.7	20.7	5.6	2.8	-	27.4	19.8
豊加美	n= 115	10.4	16.5	17.3	4.4	6.1	0.9	36.6	24.3
高道祖	n= 120	14.2	16.7	20.0	5.8	6.6	5.0	26.7	26.7
千代川	n= 335	13.2	19.8	23.7	5.7	8.1	2.7	32.3	25.1
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	9.0	19.2	19.2	5.7	11.8	1.7	24.3	18.1
1人暮らし以外	n= 1,334	11.7	18.2	23.0	5.9	7.5	2.1	33.0	27.5

(4) たすけあいについて

- 心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が5割強と最も高く、次いで「友人」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「別居の子ども」が3割台となっています。家族や友人以外の相談相手は、「医師・歯科医師・看護師」が2割強と最も高く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」「地域包括支援センター・市役所」が1割強となっています。一方、「そのような人はいない」が4割強となり、前回調査から4.6ポイント上昇しているため、相談機関の周知や相談につなげられる仕組みづくりに取り組んでいく必要があります。
- 日常生活の中で近所の人などからの手助けについては、全体では『お願いしたい』（「少し抵抗感があるがお願いしたい」「ぜひお願いしたい」の合計）が3割強となり、年齢階層が高くなるにつれて割合が上昇しています。また、1人暮らしの割合が高くなっています。日常生活圏域別では、騰波ノ江及び豊加美で高い割合となっています。
- 近所の人にしてあげられる手助けは、「話し相手」「見守り・声かけ」が4割台と高くなっていますが、性別・年齢別では、男性は「災害時の手助け・声かけ」「簡単な力仕事」が、女性は「話し相手」「見守り・声かけ」「買物」が高い割合となっています。
- 高齢化が進む中で、支援を求める人が増加することが考えられるため、生活支援コーディネーターによる住民同士の助け合いの仕組みづくりなどの重要性が増しています。

(5) 健康について

- 現在の健康状態は、『よい』（「とてもよい」「まあよい」の合計）が約8割となっています。現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が4割強と最も高く、次いで「目の病気」「糖尿病」が1割強となっていますが、男性は女性よりも「糖尿病」「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「脳卒中（脳出血・脳梗塞など）」が、女性は男性よりも「高脂血症（脂質異常）」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）」の割合が高くなっています。加齢や生活習慣による健康課題を捉えつつ、高齢者の健康づくりのための取り組みを今後も行っていく必要があります。
- 健康診断については、『受診している』（「年に1回は受診している」「年に数回受診している」の合計）が5割強となっています。男性は70歳以上で受診率が大きく低下しているため、退職者に向けた受診勧奨など受診率の向上に向けて取り組む必要があります。
- 参加したい認知症や介護予防の講座は、「認知症予防」が2割強と最も高く、次いで「体力測定」「栄養講座」「転倒防止」が1割台となっています。介護予防やフレイル予防の意識が高まるように、講座内容の充実や参加しやすくするための取り組みなどを検討していく必要があります。
- 市がインターネットで配信する介護予防体操などの視聴状況は、「見たことがある」人は少なく、今後の介護予防やフレイル予防のツールとして活用が広がるように、周知を図っていく必要があります。

(6) 在宅医療・在宅介護について

- 日常生活において不安を感じることは、全体では、「自分が介護の必要な状態になること」「自分の健康や病気」が4割台、「老後、高齢化への漠然とした不安」「認知症になり、判断能力が衰えること」が3割台と高くなっています。
- 在宅医療及び在宅介護への関心はいずれも5割台となり、前回調査と同程度となっています。また、自宅での「在宅医療」や「在宅介護」の希望は4割強となっています。「在宅医療」や「在宅介護」で気になることは、「家族への負担」「経済的な負担」が4～5割台と高くなっています。
- 「在宅医療」や「在宅介護」を希望した場合の対応については、「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」が4割強と最も高く、前回調査よりも9.4ポイント上昇しています。
- 人生の最期を迎えたい場所は、「自宅」が約6割と最も高く、前回調査よりも8.3ポイント上昇しています。最期を迎える場所を考えると気になることは、「家族への負担」が7割弱と最も高く、次いで「経済的な負担」が4割強となっています。
- 「在宅医療」や「在宅介護」を進めるために必要なことは、「病状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備」「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」が5割台、「24時間いつでも診てもらえる体制の整備」「市民向けの在宅医療についての情報提供」が4割台と高くなっています。
- 保険料負担と介護保険サービスのバランスについては、「介護保険サービスは現状程度とし、保険料も現行程度にしてほしい」が4割強と最も高く、次いで「介護保険サービス水準を抑えて、保険料を安くしてほしい」が2割強となっており、高齢者の負担と提供が必要なサービスを鑑み、介護保険料の適切な設定を図っていく必要があります。

(7) 認知症について

- 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいる割合は1割を割っています。認知症が疑われたときに、困ったことは、「本人が受診を拒否した」「受診先・受診方法が分からなかった」が2～3割台と高くなっています。
- 認知症になっても安心して暮らせる地域については、「住民が認知症を正しく理解している地域」「周囲に気軽に相談できる地域」が5割台と高くなっています。認知症に関する相談窓口の認知度は2割弱となり、周知を図っていく必要があります。

2 在宅介護実態調査の結果概要

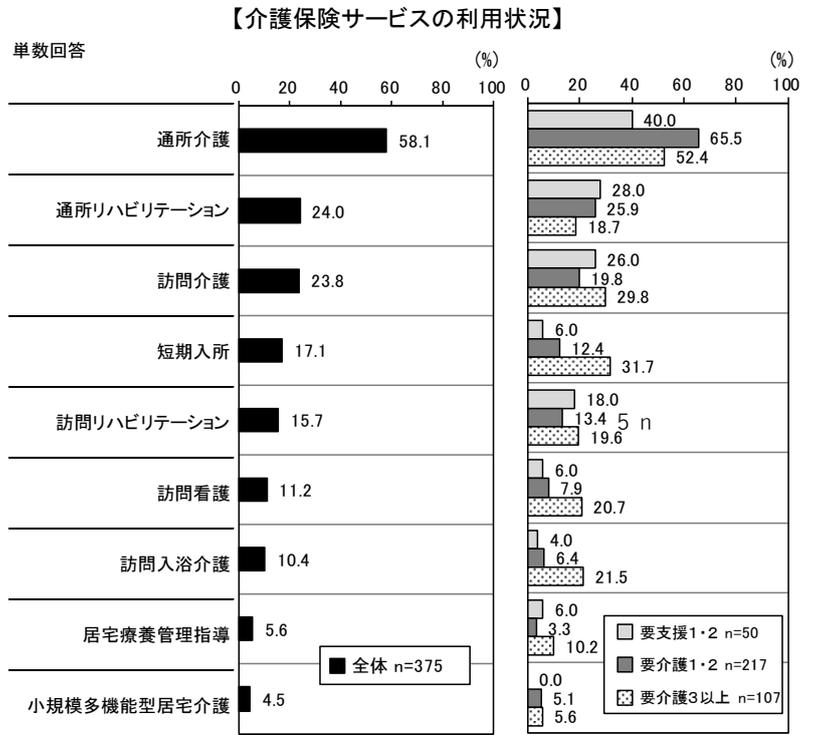
(1) 対象者及び家族の生活状況について

- 世帯類型は、「夫婦のみ世帯」「単身世帯」が2割台となり、「その他」が5割強となっています。
- 施設等への入所・入居の検討状況は、全体では「入所・入居を検討している」が2割強、「すでに入所・入居の申し込みをしている」は約1割となっていますが、要介護3以上は「すでに入所・入居の申し込みをしている」が2割弱となっています。

- 現在抱えている傷病は、全体では「認知症」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」「心疾患（心臓病）」が2割台となっていますが、要介護3以上は「認知症」の割合が高く、認知症対策の重要性がうかがえます。

(2) 介護保険サービス等の利用について

- 介護保険サービスの利用率は全体では5割強となっていますが、要介護度が重くなるにつれて利用率は高くなっています。
- サービス別の利用状況は、全体では「通所介護」が6割弱と最も高く、要介護1・2の利用率が高くなっています。次いで「通所リハビリテーション」「訪問介護」が全体では2割台半ばと高くなっています。また、「短期入所」は要介護3以上が3割強と高く、「訪問介護」「訪問入浴介護」「訪問看護」が2割台となっています。
- 必要と感じる介護保険サービス以外の支援・サービスは、「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」が約2割と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」「掃除・洗濯」「見守り、声かけ」「配食」が1割台となっています。現状の利用率はいずれも1割を割っているため、必要な支援・サービスが届けられるように体制を整備していく必要があります。



(3) 在宅医療・在宅介護について

- 今後、介護を受けながら日常生活を過ごしたい場所は、全体では『自宅』（「現在の住宅に、とくに改修などはせずそのまま住み続けたい」「現在の住宅を改修して住み続けたい」の合計）の希望が6割強となっています。また、人生の最期を迎えたい場所は、「自宅」が6割強と最も高くなっています。
- 「在宅医療」や「在宅介護」で気になることは、「家族への負担」「経済的な負担」が5割台と高く、また、「在宅医療」や「在宅介護」の希望があっても「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」という割合が高く、地域の医療・介護関係者との連携による一層の環境整備を検討していく必要があります。
- 『家族等から介護がある』割合は6割台となり、要介護度が重くなるにつれて「ほぼ毎日ある」の割合が上昇しています。

(4) 主な介護者について

- 主な介護者は「子」が5割強と最も高く、次いで「配偶者」「子の配偶者」が1～2割台となっています。性別は、「女性」が7割弱、年齢は「60代」が3割強と最も高くなっています。
- 主な介護者が不安に感じる介護等は、「夜間の排泄」「認知症状への対応」が3割台と高くなっていますが、要介護度別では、要支援1・2は「外出の付き添い、送迎など」「食事の準備（調理など）」が、要介護3以上は「夜間の排泄」「認知症状への対応」「日中の排泄」の割合が高いなど、要介護度により異なっています。
- 介護を行う上での悩みや困っていることは、「将来の介護に不安がある」が約6割と最も高く、次いで「仕事を持っているため十分な介護ができない」「腰痛など身体的負担が大きい」「経済的負担が大きい」が2割台となり、対象者だけでなく家族全体の状況を鑑みた支援が必要となっています。

(5) 仕事と介護の両立について

- 主な介護者の現在の勤務形態は、『働いている』（「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の合計）割合は全体では約5割となっていますが、要介護度が重くなるにつれて低下しています。
- 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援として「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「介護をしている従業員への経済的な支援」が3割台、「制度を利用しやすい職場づくり」が3割弱と高くなっています。
- 今後も働きながら介護を続けていけるかについては、『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」の合計）が全体では7割強となっていますが、要介護度が重くなるにつれて『続けていくのは難しい』（「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の合計）割合が上昇しているため、働きながら介護を続けていくことができるよう、事業者や経済団体等とも連携し、仕事と介護の両立に効果的な支援の継続・充実に検討していく必要があります。

3 在宅生活改善調査の結果概要

(1) 居場所を変更した利用者の状況について

- 居場所を変更した利用者を要介護度別にみると、要介護3以上が7割強、要支援1～要介護2が3割弱となっています。
- 居場所の変更先は「市内」が7割強、「市外」が2割強、具体的な行き先は「介護老人保健施設」「特別養護老人ホーム」が多くなっています。

(2) 現在のサービスでは生活の維持が難しい利用者の状況について

- 利用者のうち、『生活の維持が難しい』（「自宅等に居住／生活の維持が難しい」「サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住／生活の維持が難しい」の合計）は1割弱で、要介護3以上が多くなっています。

- 生活の維持が難しくなっている理由は、本人の状態に属する理由としては「認知症の症状の悪化」「必要な身体介護の増大」が6割台、家族等介護者の意向・負担等に属する理由としては「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が7割強と高くなっています。
- 生活状況を改善するために必要なサービス等については、「特養待機者」は1割強、特養以外の「その他施設等の待機者」は約3割となっています。「その他施設等の待機者」は、住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、特定施設、介護老人保健施設、介護医療院等のニーズであり、自宅等での生活が難しくなっている利用者にとって、次の選択肢となる生活の場は特養のみでなく、多様であるといえます。また、在宅サービスの改善で生活の維持が可能な「在宅サービス待機者」は4割強となっています。生活の維持が難しくなっている理由等と合わせて、「現在の在宅サービスに不足している機能は何か、求められる必要な機能は何か」について、専門職等を交えた検討を行うことが必要と考えられます。
- 生活状況を改善するために必要なサービスは、その他施設等待機者は「グループホーム」「特別養護老人ホーム」が、在宅サービス待機者は、「ショートステイ」「特別養護老人ホーム」「訪問介護、訪問入浴」「小規模多機能」が多くなっています。

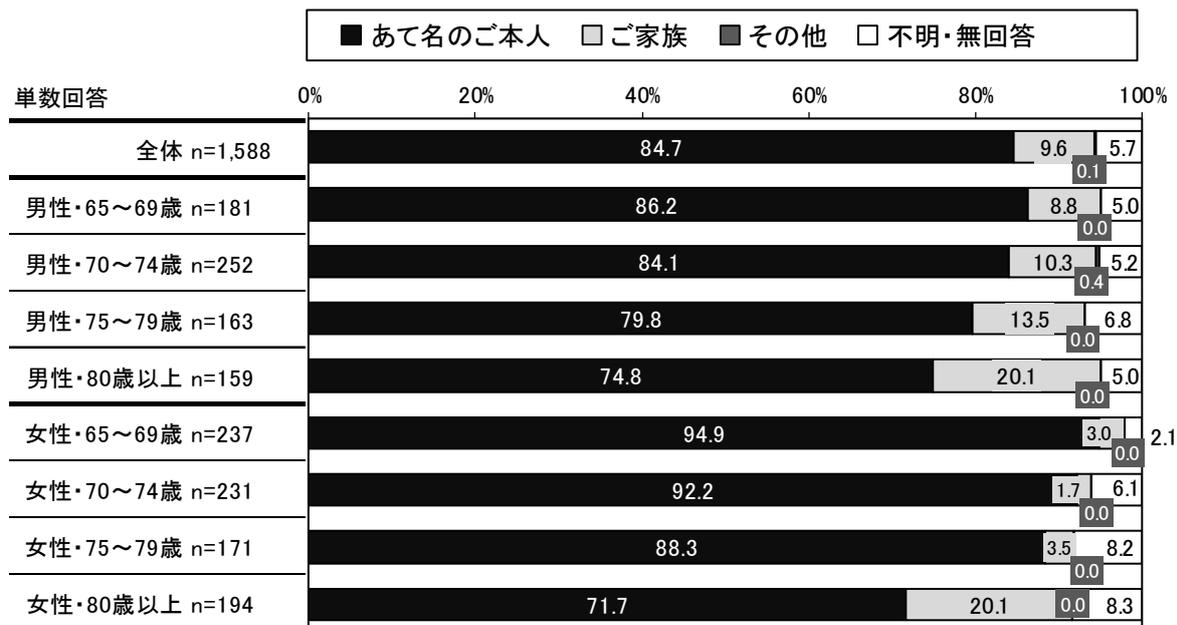
第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ 調査の結果

1 調査票の記入者及び対象者の基本属性

(1) 調査票記入者

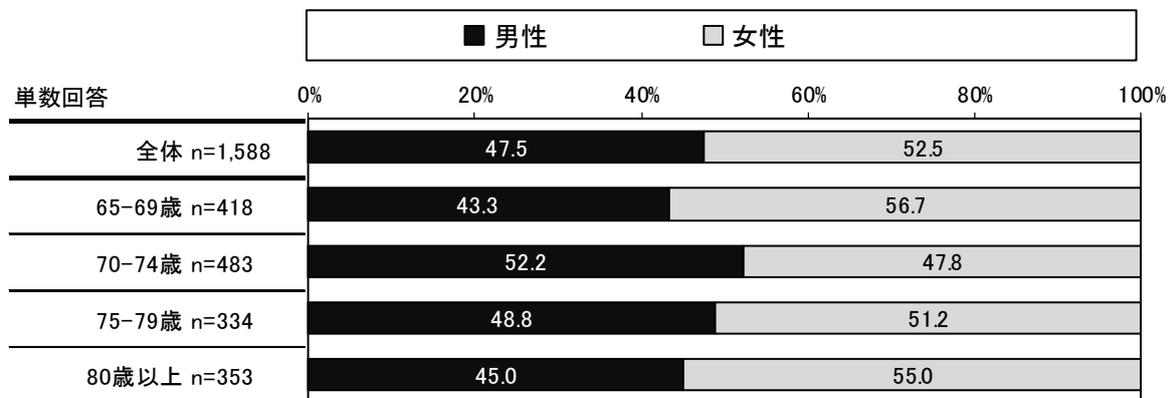
問1(2)この調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

- 全体では、「あて名のご本人」が84.7%と多数を占めています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「あて名のご本人」の割合が低下しています。



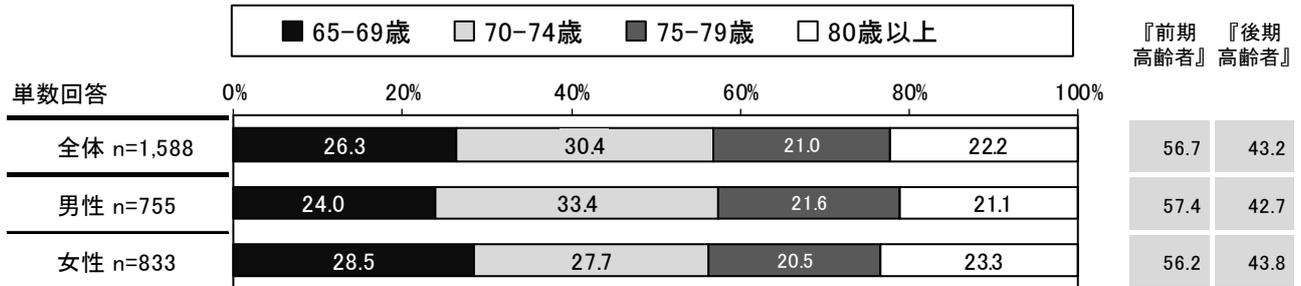
(2) 性別

- 全体では、「男性」が47.5%、「女性」が52.5%となっています。
- 年齢別では、【70～74歳】以外は「女性」の割合が高くなっています。



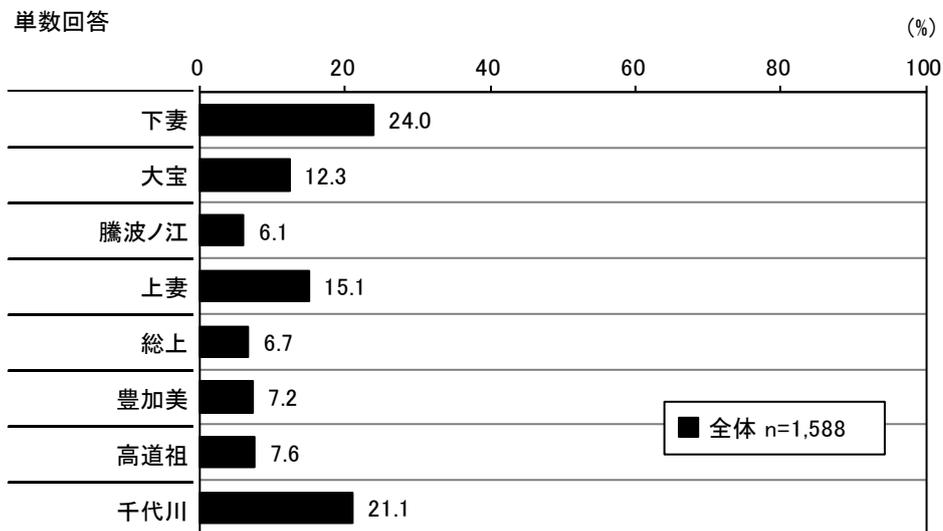
(3) 年齢

- 全体では、「70～74歳」が30.4%と最も高く、次いで「65～69歳」が26.3%となり、合計すると『前期高齢者』は56.7%となっています。『後期高齢者』（「75～79歳」「80歳以上」の合計）は43.2%となっています。
- 性別では、特筆すべき差はみられません。



(4) 日常生活圏域

- 全体では、「下妻」が24.0%と最も高く、次いで「千代川」が21.1%、「上妻」が15.1%となっています。

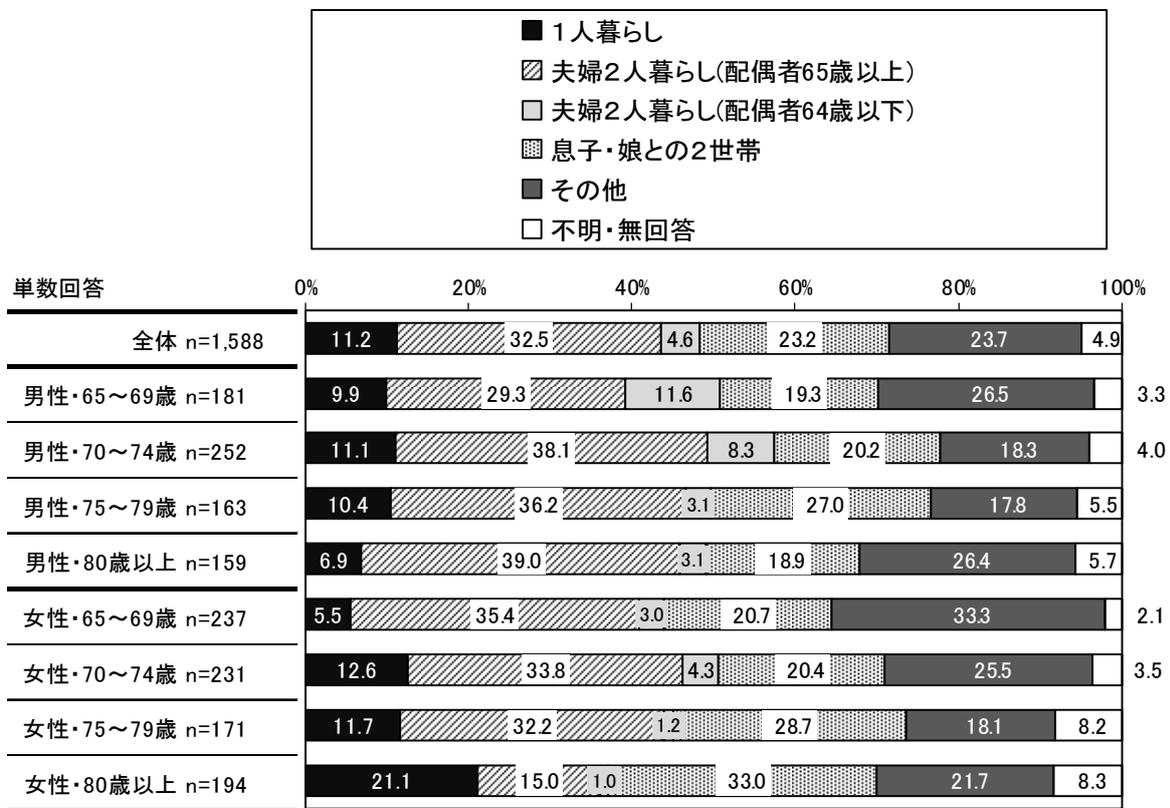


2 対象者及び家族の生活状況について

(1) 家族構成

問2(1)家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

- 全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.5%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.2%、「1人暮らし」が11.2%となっています。
- 性別・年齢別では、80歳以上は男女差が大きく、男性は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.0%と最も高く、女性は「息子・娘との2世帯」が33.0%と最も高く、次いで「1人暮らし」が21.1%となっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「息子・娘との2世帯」が他の圏域よりも高い割合となっています。

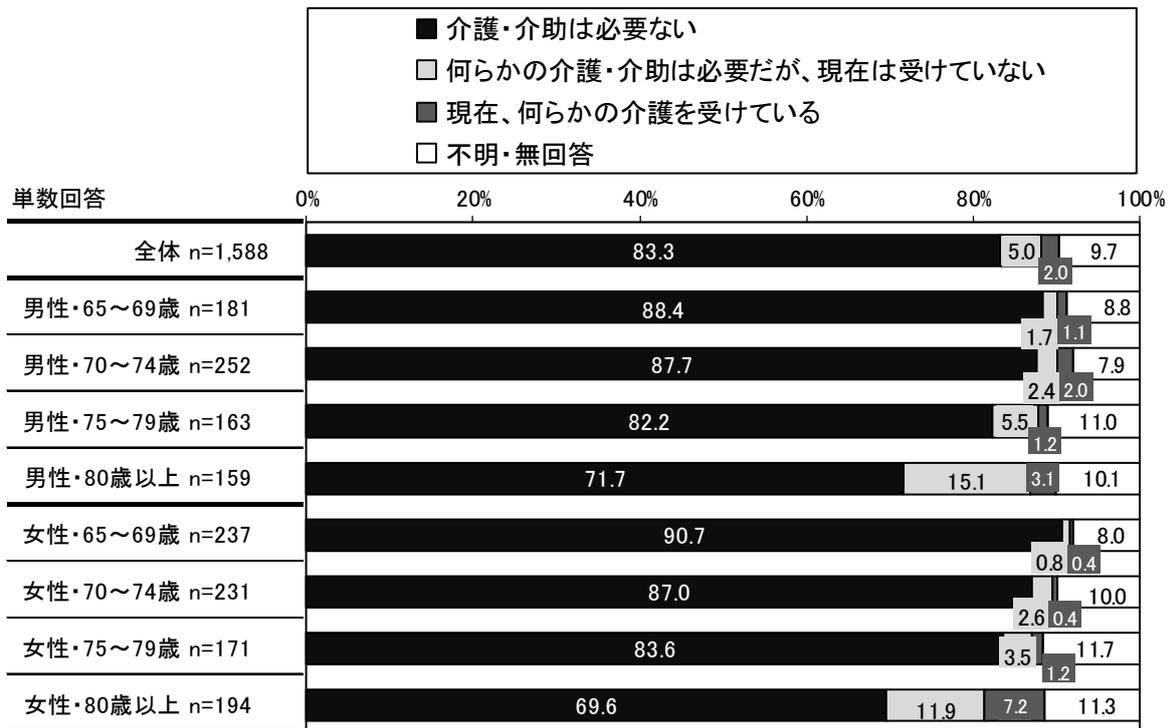


		1人暮らし	65歳以上夫婦2人暮らし	64歳以下夫婦2人暮らし	息子・娘との2世帯	その他	不明・無回答
全体	n= 1,588	11.2	32.5	4.6	23.2	23.7	4.9
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	14.2	35.2	2.4	22.1	22.3	3.9
大宝	n= 196	13.3	33.7	2.0	23.5	22.5	5.1
騰波ノ江	n= 96	11.5	34.4	6.3	31.3	14.6	2.1
上妻	n= 239	5.9	32.2	5.0	21.8	28.0	7.1
総上	n= 106	14.2	34.9	4.7	17.0	26.4	2.8
豊加美	n= 115	7.8	29.6	8.7	22.6	26.1	5.2
高道祖	n= 120	11.7	32.5	5.8	24.2	22.5	3.3
千代川	n= 335	10.2	28.7	6.0	25.1	24.2	6.0

(2) 普段の生活での介護・介助について

問2(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

- 全体では、「介護・介助は必要ない」が83.3%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.0%、「現在、何らかの介護を受けている」が2.0%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「介護・介助は必要ない」の割合が低下し、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「介護・介助は必要ない」の割合が他の圏域よりも高くなっています。



		な介 い護 ・ 介 助 は 必 要	在助何 ははら 受必か け要の てだ介 いが護 な、・ い現介	護現 を在 受、 け何 てら いか の介	不 明 ・ 無 回 答
全体	n= 1,588	83.3	5.0	2.0	9.7
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	83.7	3.9	3.4	8.9
大宝	n= 196	84.2	5.6	1.0	9.2
騰波ノ江	n= 96	91.7	-	2.1	6.3
上妻	n= 239	78.2	8.0	2.1	11.7
総上	n= 106	83.0	4.7	1.9	10.4
豊加美	n= 115	80.9	4.4	1.7	13.0
高道祖	n= 120	82.5	9.2	0.8	7.5
千代川	n= 335	84.8	3.9	1.5	9.9
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	84.2	7.3	5.1	3.4
1人暮らし以外	n= 1,334	86.9	4.6	1.7	6.8

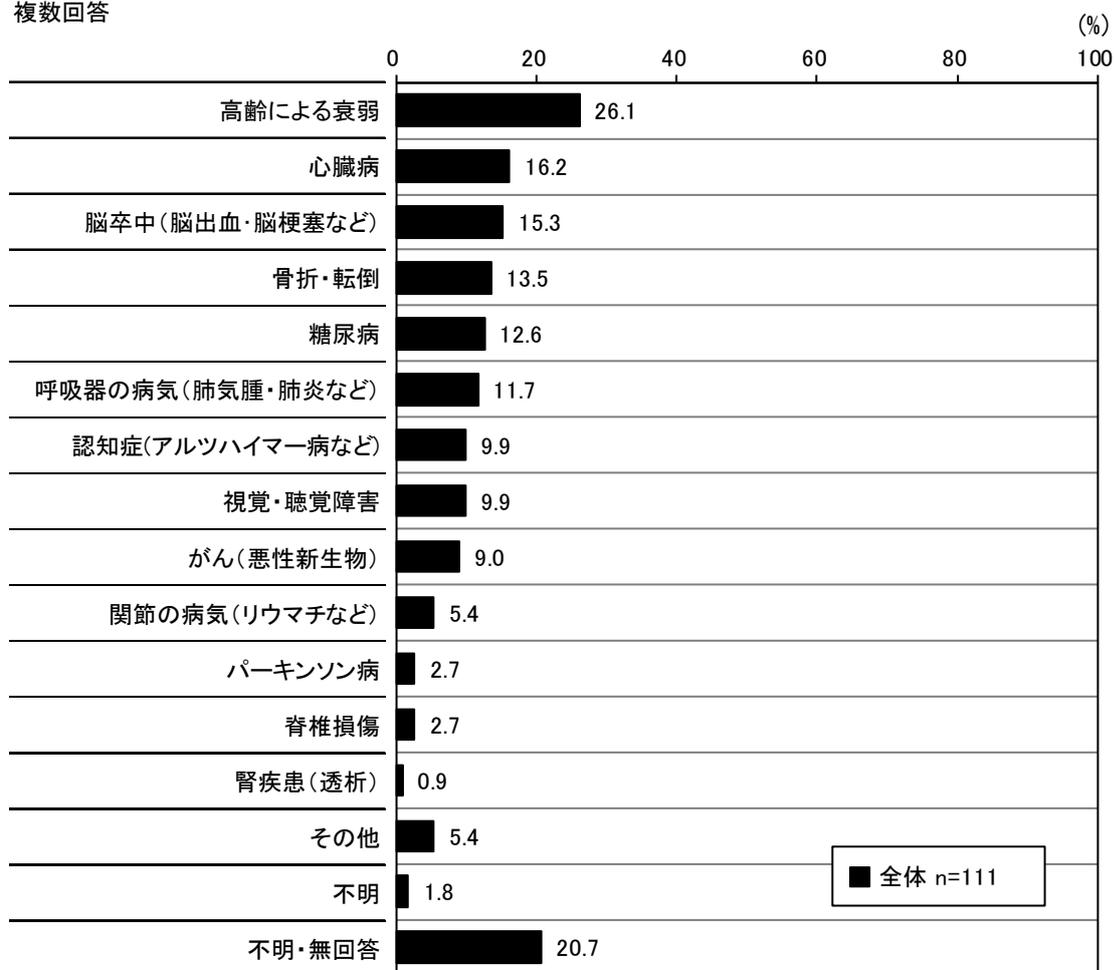
(3) 介護・介助が必要になった主な原因

問2(3)(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外を回答した方にお伺いします。

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「高齢による衰弱」が26.1%と最も高く、次いで「心臓病」が16.2%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞など)」が15.3%となっています。
- 性別では、男性は女性よりも「呼吸器の病気(肺気腫・肺炎など)」「がん(悪性新生物)」が、女性は男性よりも「骨折・転倒」の割合が高くなっています。

複数回答



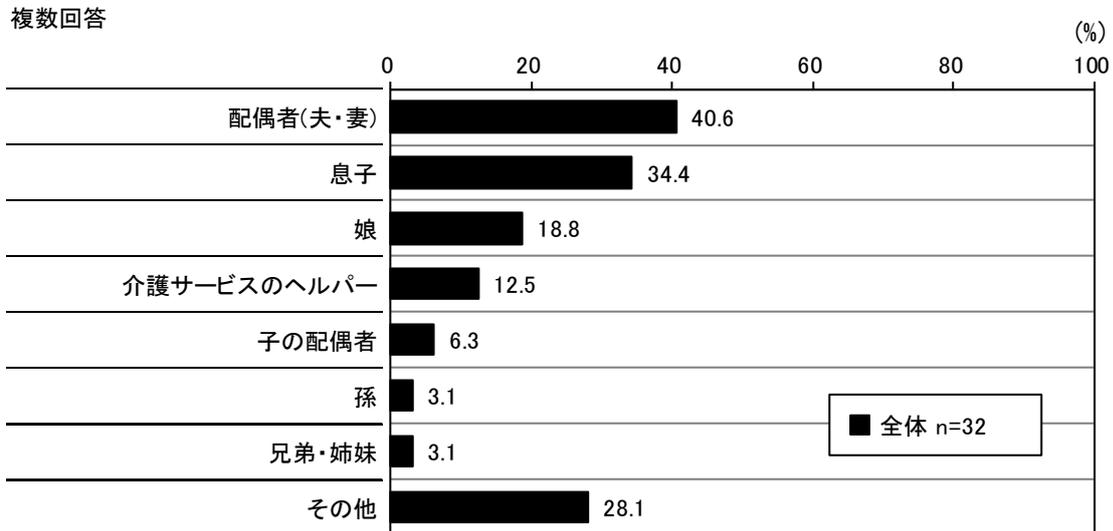
上位10位

		高齢による衰弱	心臓病	脳卒中(脳出血・脳梗塞など)	骨折・転倒	糖尿病	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎など)	認知症(アルツハイマー病など)	視覚・聴覚障害	がん(悪性新生物)	関節の病気(リウマチなど)
全体	n= 111	26.1	16.2	15.3	13.5	12.6	11.7	9.9	9.9	9.0	5.4
性別											
男性	n= 56	26.8	16.1	16.1	8.9	14.3	21.4	12.5	12.5	17.9	5.4
女性	n= 55	25.5	16.4	14.6	18.2	10.9	1.8	7.3	7.3	-	5.5

(4) 介護、介助をしてくれる人

問2(4)(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。
主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

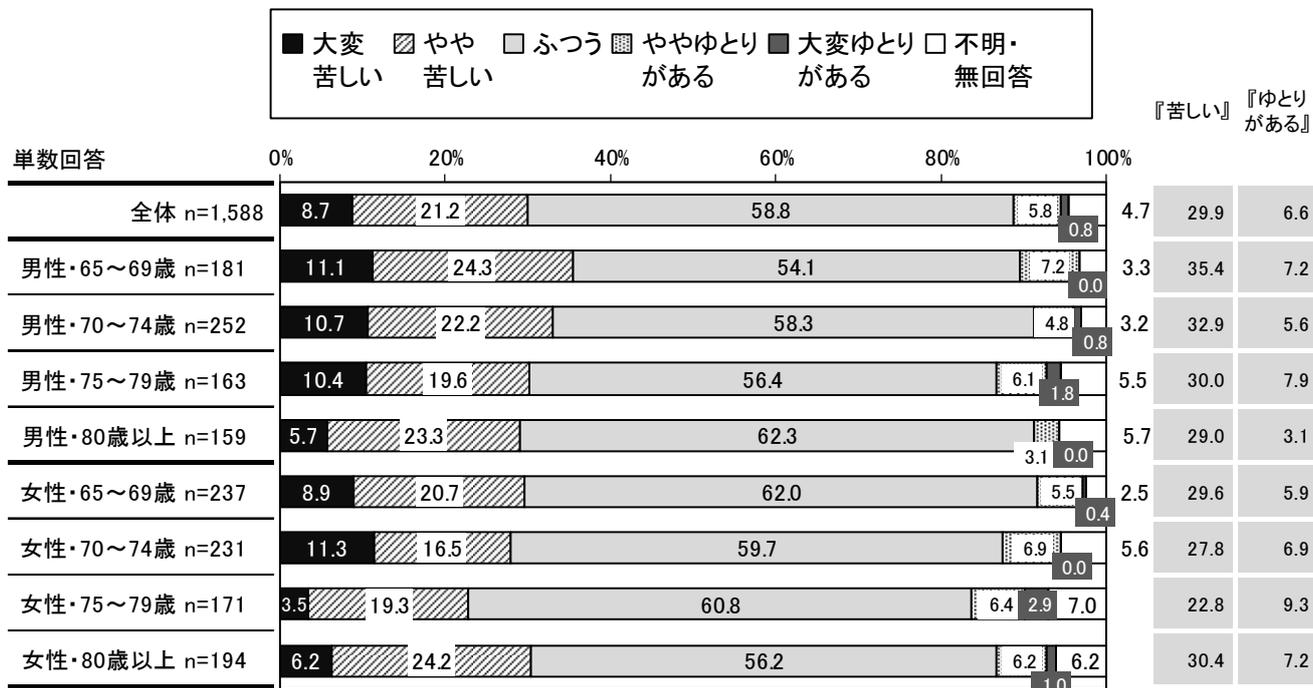
- 全体では、「配偶者(夫・妻)」が40.6%と最も高く、次いで「息子」が34.4%、「娘」が18.8%となっています。



(5) 現在の暮らしの経済的な状況

問2(5)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

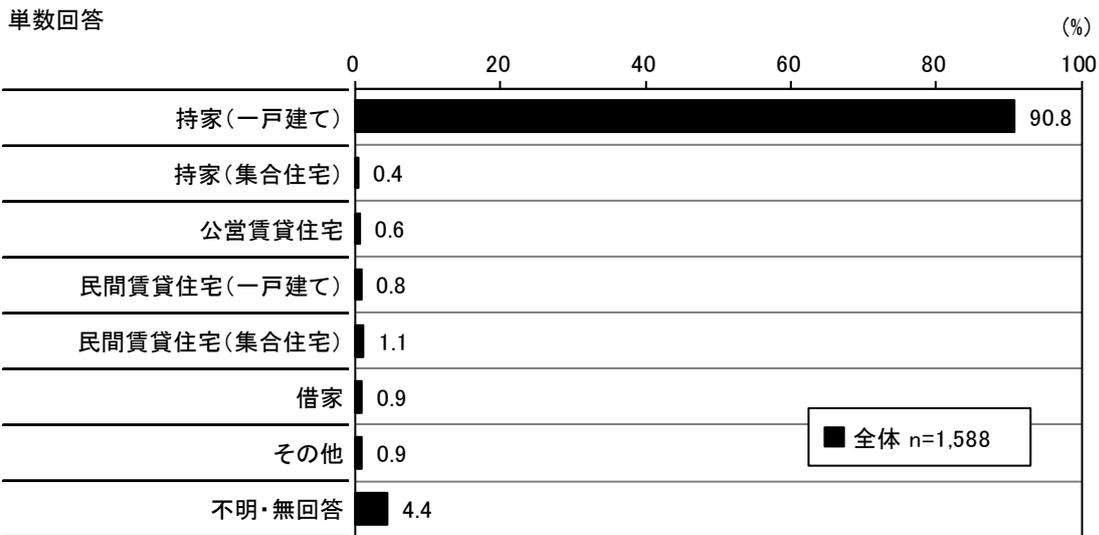
- 全体では、「ふつう」が58.8%と最も高くなっています。次いで「やや苦しい」が21.2%となり、「大変苦しい」の8.7%と合計すると『苦しい』は29.9%となっています。『ゆとりがある』(「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」の合計)は6.6%となっています。
- 性別・年齢別では、男性65～69歳は『苦しい』の割合が最も高く、年齢階層が高くなるにつれて低下しています。
- 日常生活圏域別では、大宝、上妻及び総上は『苦しい』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『苦しい』が37.9%と1人暮らし以外よりも高くなっています。



		い大変苦し	いやや苦し	ふつう	りややあゆると	り大が変あゆると	回不答明・無	い『苦し』	が『あゆるとり』
全体	n= 1,588	8.7	21.2	58.8	5.8	0.8	4.7	29.9	6.6
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	7.6	19.7	60.4	5.5	1.8	5.0	27.3	7.3
大宝	n= 196	10.2	23.0	55.6	6.1	-	5.1	33.2	6.1
騰波ノ江	n= 96	13.5	9.4	67.7	8.3	-	1.0	22.9	8.3
上妻	n= 239	9.2	23.9	58.2	3.4	-	5.4	33.1	3.4
総上	n= 106	11.3	22.6	59.4	4.7	-	1.9	33.9	4.7
豊加美	n= 115	7.0	25.2	50.4	10.4	-	7.0	32.2	10.4
高道祖	n= 120	5.0	25.8	55.0	7.5	3.3	3.3	30.8	10.8
千代川	n= 335	8.4	19.7	60.9	5.1	0.6	5.4	28.1	5.7
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	16.4	21.5	54.2	5.1	1.1	1.7	37.9	6.2
1人暮らし以外	n= 1,334	8.0	21.8	61.9	5.9	0.8	1.5	29.8	6.7

(6) 住居形態

- 問2(6)お住まいは一人建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)
- 全体では、「持家(一人建て)」が90.8%と多数を占め、「持家(集合住宅)」の0.4%と合計すると91.2%となり、『賃貸・借家』(「公営賃貸住宅」「民間賃貸住宅(一人建て)」「民間賃貸住宅(集合住宅)」「借家」の合計)は3.4%となっています。
 - 性別・年齢別では、特筆すべき差はみられません。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江は『持家』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、一人暮らしは『賃貸・借家』が14.7%と一人暮らし以外よりも高くなっています。

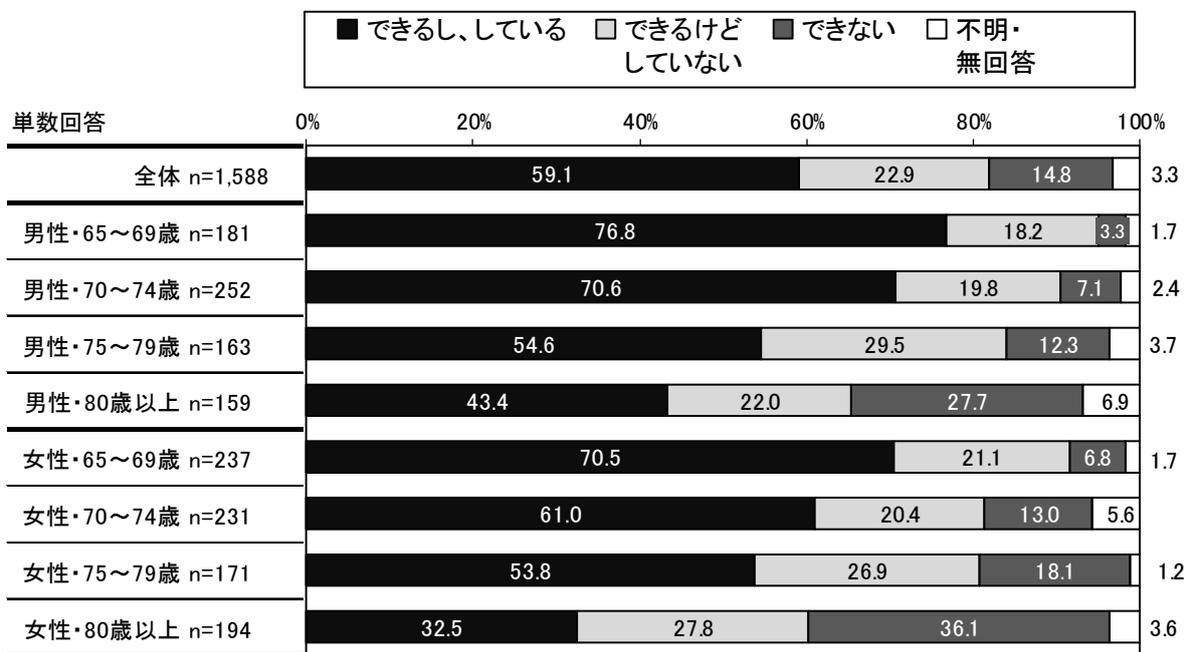


		戸持 建家 て(一)	合持 住家 宅(集)	住公 宅 営 賃 貸	戸住 建家 間 て(一 賃 貸)	合住 住家 間 宅(集 賃 貸)	借 家	そ の 他	回 不 答 明 ・ 無	『 持 家 』	借 『 家 賃 貸 ・ 』
全体	n= 1,588	90.8	0.4	0.6	0.8	1.1	0.9	0.9	4.4	91.2	3.4
男性・年齢別											
65～69歳	n= 181	90.6	-	0.6	1.1	2.2	0.6	1.7	3.3	90.6	4.5
70～74歳	n= 252	90.1	-	1.2	1.2	1.6	1.2	1.6	3.2	90.1	5.2
75～79歳	n= 163	90.8	0.6	0.6	0.6	0.6	-	1.2	5.5	91.4	1.8
80歳以上	n= 159	90.6	1.3	1.3	0.6	-	2.5	-	3.8	91.9	4.4
女性・年齢別											
65～69歳	n= 237	92.4	0.4	-	0.8	1.7	1.3	0.4	3.0	92.8	3.8
70～74歳	n= 231	91.3	0.9	0.4	-	0.9	0.9	0.4	5.2	92.2	2.2
75～79歳	n= 171	89.5	0.6	0.6	1.2	-	0.6	0.6	7.0	90.1	2.4
80歳以上	n= 194	90.7	-	-	0.5	1.6	0.5	1.6	5.2	90.7	2.6
日常生活圏域別											
下妻	n= 381	86.6	-	1.6	1.3	2.4	2.6	1.6	3.9	86.6	7.9
大宝	n= 196	89.3	0.5	-	-	2.0	-	2.6	5.6	89.8	2.0
騰波ノ江	n= 96	95.8	3.1	-	-	-	-	-	1.0	98.9	-
上妻	n= 239	92.1	0.4	-	0.8	0.4	0.8	-	5.4	92.5	2.0
総上	n= 106	90.6	-	2.8	1.9	0.9	-	0.9	2.8	90.6	5.6
豊加美	n= 115	93.9	-	-	-	-	-	-	6.1	93.9	-
高道祖	n= 120	94.2	0.8	-	-	0.8	-	0.8	3.3	95.0	0.8
千代川	n= 335	91.9	0.3	-	0.9	0.6	0.9	0.6	4.8	92.2	2.4
家族構成別											
1人暮らし	n= 177	78.5	0.6	2.8	4.0	5.1	2.8	4.0	2.3	79.1	14.7
1人暮らし以外	n= 1,334	95.7	0.5	0.3	0.4	0.7	0.8	0.6	1.1	96.2	2.2

3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか

- 問3(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が59.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が22.9%、「できない」が14.8%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下しており、特に女性が顕著となっています。
 - 日常生活圏域別では、総上は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

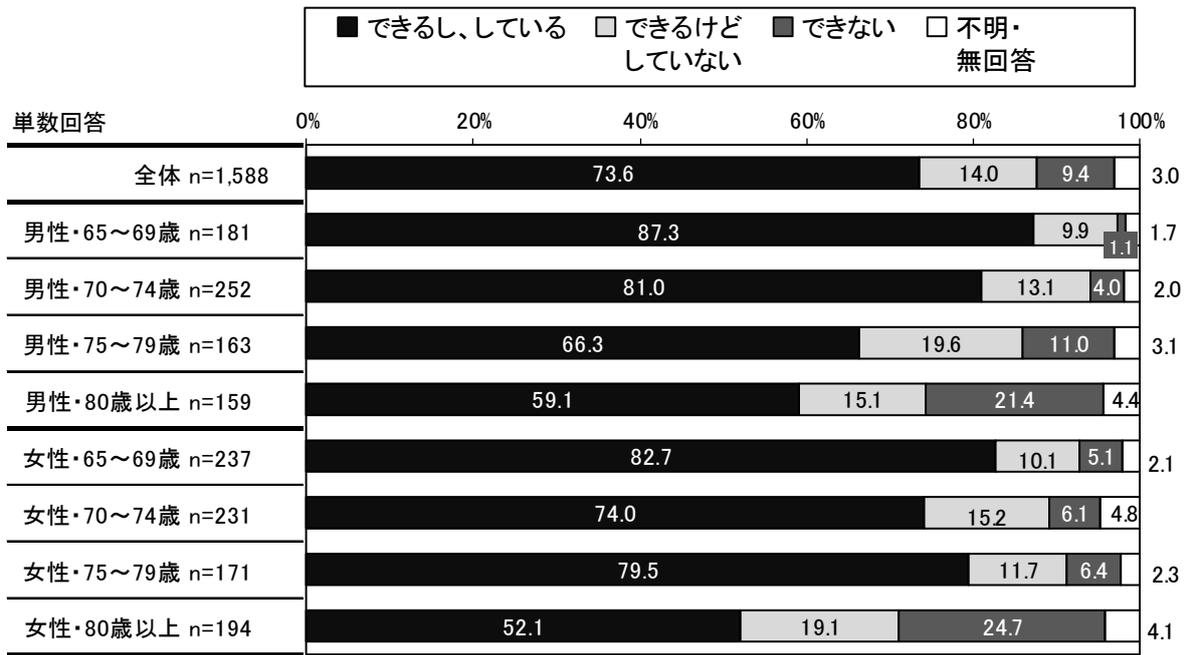


		し で て き い る し 、	し で て き い る な け い ど	で き な い	答 不 明 ・ 無 回
全体	n= 1,588	59.1	22.9	14.8	3.3
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	58.0	24.4	14.4	3.2
大宝	n= 196	60.2	21.9	15.3	2.6
騰波ノ江	n= 96	59.4	26.0	13.5	1.0
上妻	n= 239	55.2	23.9	17.6	3.4
総上	n= 106	66.0	15.1	16.0	2.8
豊加美	n= 115	60.9	16.5	15.7	7.0
高道祖	n= 120	61.7	20.0	15.8	2.5
千代川	n= 335	58.5	25.7	12.2	3.6
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	58.2	23.2	16.4	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	59.3	23.5	14.2	3.0

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

問3(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

- 全体では、「できるし、している」が73.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.0%、「できない」が9.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下し、女性は80歳以上で大きく低下しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美及び高道祖で「できるし、している」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「できるし、している」の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。

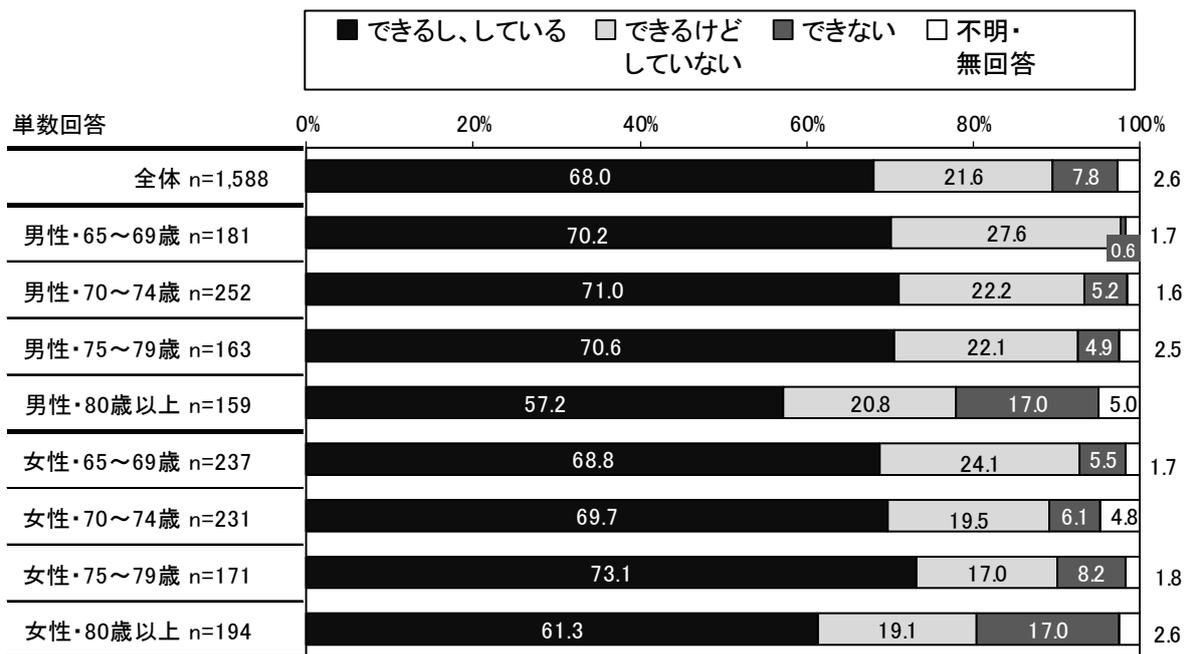


(%)

	しで て き い る し 、	しで て き い る な け い ど	で き な い	答 不 明 ・ 無 回	
全体	n= 1,588	73.6	14.0	9.4	3.0
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	78.0	10.0	9.7	2.4
大宝	n= 196	71.9	13.8	10.7	3.6
騰波ノ江	n= 96	78.1	14.6	6.3	1.0
上妻	n= 239	69.9	17.2	9.2	3.8
総上	n= 106	70.8	17.0	10.4	1.9
豊加美	n= 115	67.8	13.9	13.0	5.2
高道祖	n= 120	67.5	16.7	12.5	3.3
千代川	n= 335	75.8	14.6	6.6	3.0
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	66.7	17.0	13.6	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	74.8	13.9	8.6	2.8

(3) 15分位続けて歩いているか

- 問3(3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が68.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が21.6%、「できない」が7.8%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上は「できるし、している」の割合が低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、下妻及び総上は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも高く、豊加美は低くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

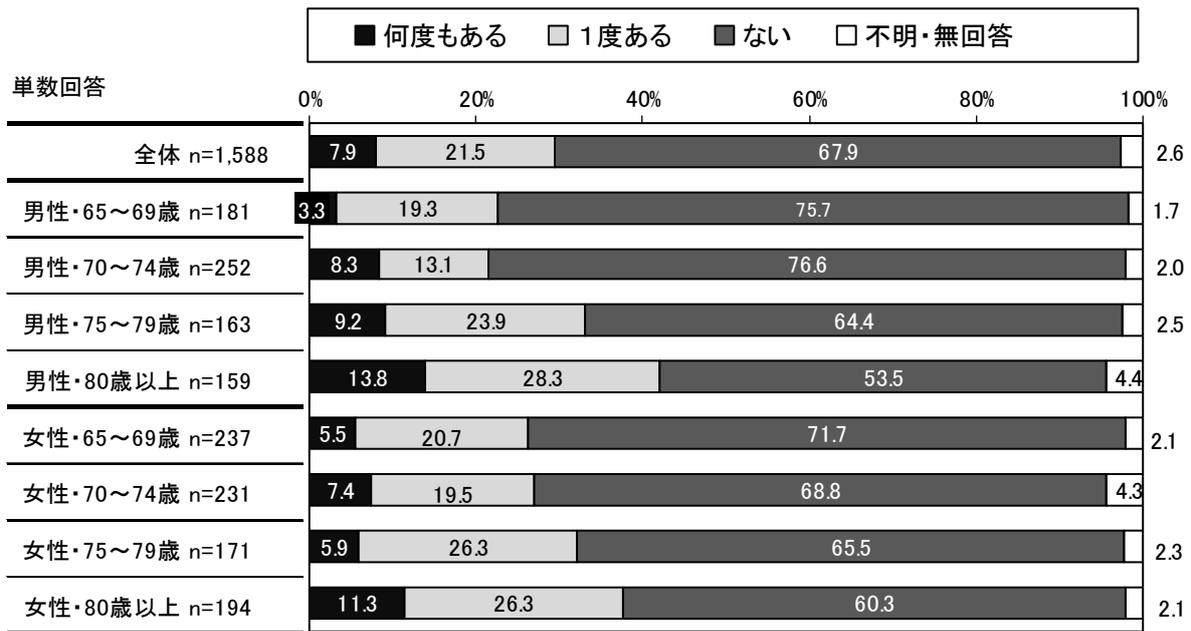


(%)

		できるし、している	できるけどしていない	できない	不明・無回答
全体	n= 1,588	68.0	21.6	7.8	2.6
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	74.0	17.6	6.8	1.6
大宝	n= 196	65.8	24.0	7.7	2.6
騰波ノ江	n= 96	68.8	22.9	7.3	1.0
上妻	n= 239	67.4	22.2	7.5	2.9
総上	n= 106	77.4	15.1	4.7	2.8
豊加美	n= 115	59.1	27.0	7.8	6.1
高道祖	n= 120	65.0	23.3	9.2	2.5
千代川	n= 335	63.9	23.6	9.6	3.0
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	70.1	17.5	9.6	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	67.5	22.5	7.4	2.6

(4) 過去1年間に転んだ経験があるか

- 問3(4)過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)
- 全体では、「ない」が67.9%と最も高く、次いで「1度ある」が21.5%、「何度もある」が7.9%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が上がるほど転倒（「何度もある」「1度ある」）の割合は上昇していますが、男性の75歳以上で顕著となっています。
 - 日常生活圏域圏域別では、特筆すべき差はみられません。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「1度ある」が27.7%と1人暮らし以外よりも高くなっています。



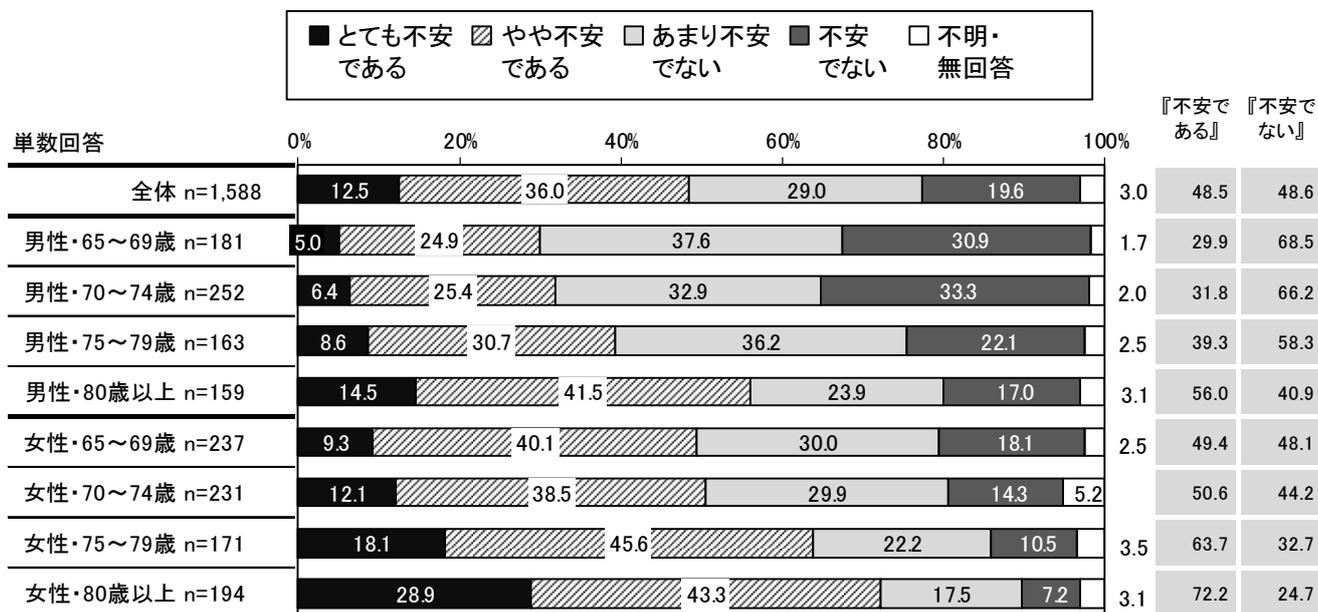
(%)

		何度もある	1度ある	ない	答不明・無回答
全体	n= 1,588	7.9	21.5	67.9	2.6
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	6.0	19.7	73.0	1.3
大宝	n= 196	9.2	21.9	66.8	2.0
騰波ノ江	n= 96	7.3	22.9	69.8	-
上妻	n= 239	10.9	23.0	62.3	3.8
総上	n= 106	6.6	25.5	67.0	0.9
豊加美	n= 115	7.8	22.6	63.5	6.1
高道祖	n= 120	3.3	25.0	69.2	2.5
千代川	n= 335	9.6	19.1	67.5	3.9
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	9.0	27.7	61.0	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	7.1	20.9	69.6	2.4

(5) 転倒に対する不安

問3(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)

- 全体では、「やや不安である」が36.0%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が29.0%となっています。なお、『不安である』(「とても不安である」「やや不安である」の合計)は48.5%、『不安でない』(「あまり不安でない」「不安でない」の合計)は48.6%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて『不安である』の割合が上昇しており、特に女性が顕著となっています。
- 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
- 家族構成別では、1人暮らしは『不安である』が53.7%と高くなっています。



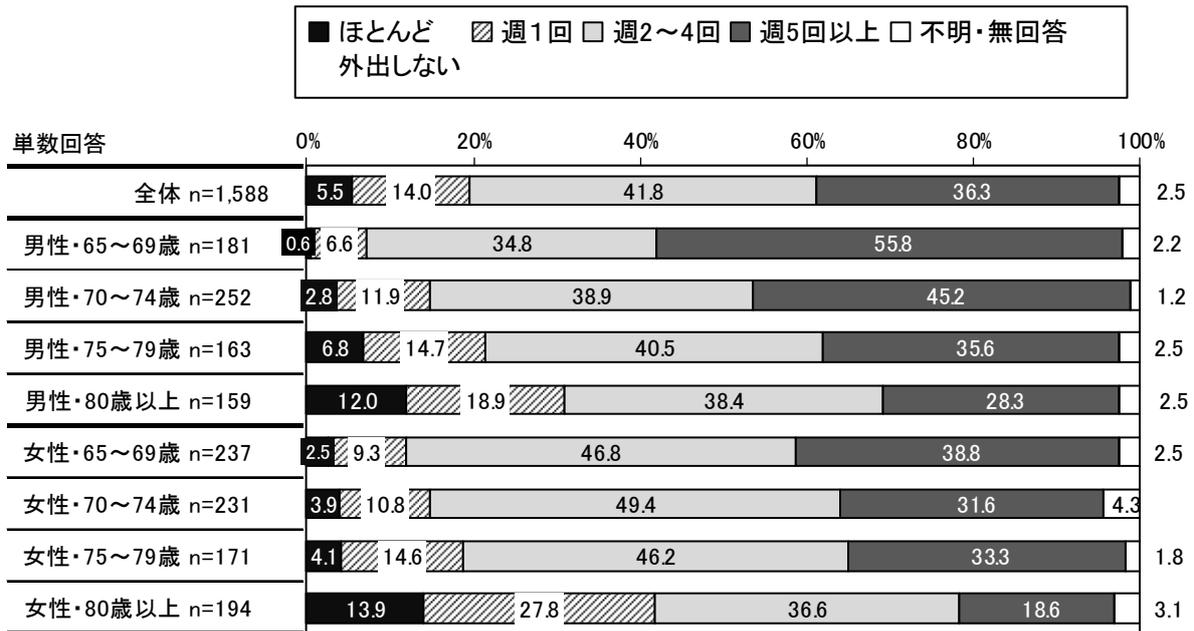
(%)

	n	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	不明・無回答	『不安である』	『不安でない』
全体	n= 1,588	12.5	36.0	29.0	19.6	3.0	48.5	48.6
日常生活圏域別								
下妻	n= 381	12.3	36.5	26.5	22.8	1.8	48.8	49.3
大宝	n= 196	11.2	38.8	26.5	21.4	2.0	50.0	47.9
騰波ノ江	n= 96	13.5	36.5	22.9	27.1	-	50.0	50.0
上妻	n= 239	11.3	38.1	32.6	13.4	4.6	49.4	46.0
総上	n= 106	17.9	33.0	33.0	14.2	1.9	50.9	47.2
豊加美	n= 115	13.9	27.8	35.7	16.5	6.1	41.7	52.2
高道祖	n= 120	7.5	33.3	30.0	25.8	3.3	40.8	55.8
千代川	n= 335	13.7	36.7	28.4	17.6	3.6	50.4	46.0
家族構成別								
1人暮らし	n= 177	19.2	34.5	22.6	20.9	2.8	53.7	43.5
1人暮らし以外	n= 1,334	11.1	36.2	30.1	19.7	2.9	47.3	49.8

(6) 週に1回以上は外出しているか

問3(6) 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

- 全体では、「週2～4回」が41.8%と最も高く、次いで「週5回以上」が36.3%、「週1回」が14.0%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて外出回数が減少しており、特に女性は80歳以上で外出の減少が顕著となっています。
- 日常生活圏域別では、豊加美及び千代川は「週1回」の割合が他の圏域よりも高く、外出回数が少ない傾向がみられます。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

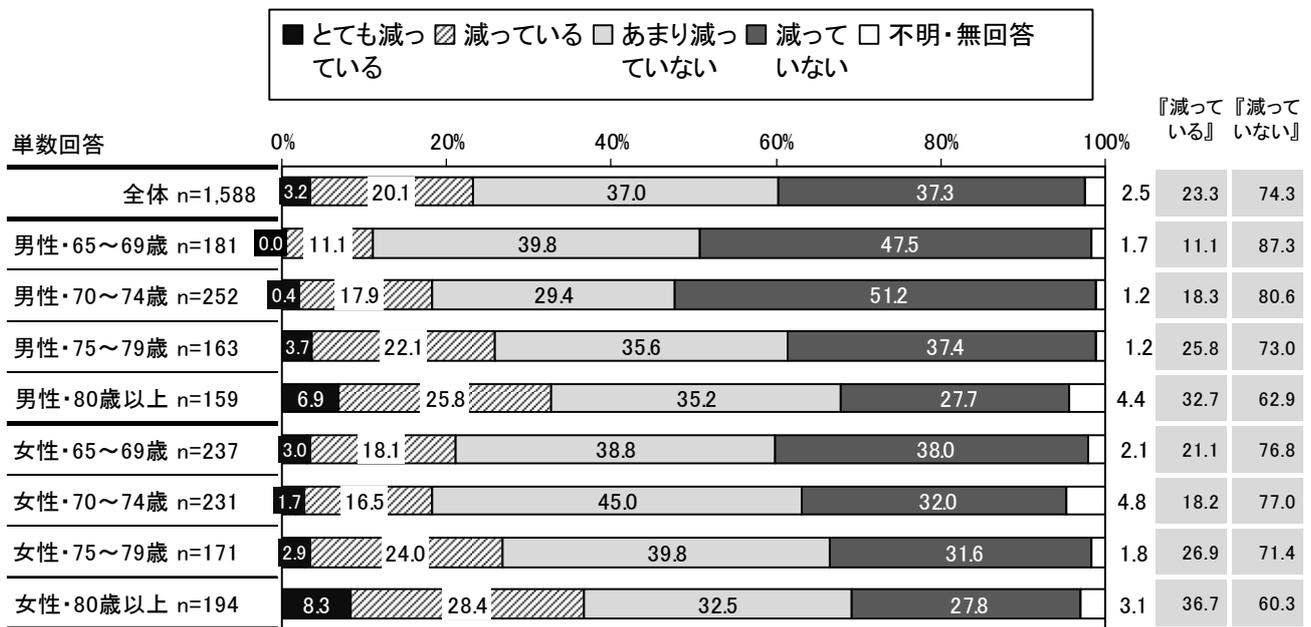


(%)

		しどほ な外と い出ん	週 1 回	4 週 回 2 回	以週 上 5 回	無不 回 明 答・
全体	n= 1,588	5.5	14.0	41.8	36.3	2.5
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	3.9	11.8	40.2	42.0	2.1
大宝	n= 196	5.1	14.3	40.8	37.2	2.6
騰波ノ江	n= 96	5.2	11.5	40.6	40.6	2.1
上妻	n= 239	5.9	14.6	48.1	28.5	2.9
総上	n= 106	4.7	7.6	47.2	39.6	0.9
豊加美	n= 115	5.2	19.1	33.9	35.7	6.1
高道祖	n= 120	5.8	13.3	49.2	29.2	2.5
千代川	n= 335	7.5	17.0	38.2	35.2	2.1
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	4.5	11.9	42.4	38.4	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	5.6	14.2	41.9	35.9	2.4

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っているか

- 問3(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ)
- 全体では、「減っていない」が37.3%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の37.0%と合計すると『減っていない』が74.3%となっています。『減っている』(「とても減っている」「減っている」の合計)は23.3%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて『減っている』割合が上昇しています。女性は70～74歳以上で年齢階層が高くなるにつれて『減っている』割合が上昇しています。
 - 前回調査との比較では、『減っている』は前回から17.1ポイント低下し、『減っていない』は16.3ポイント上昇しています。
 - 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



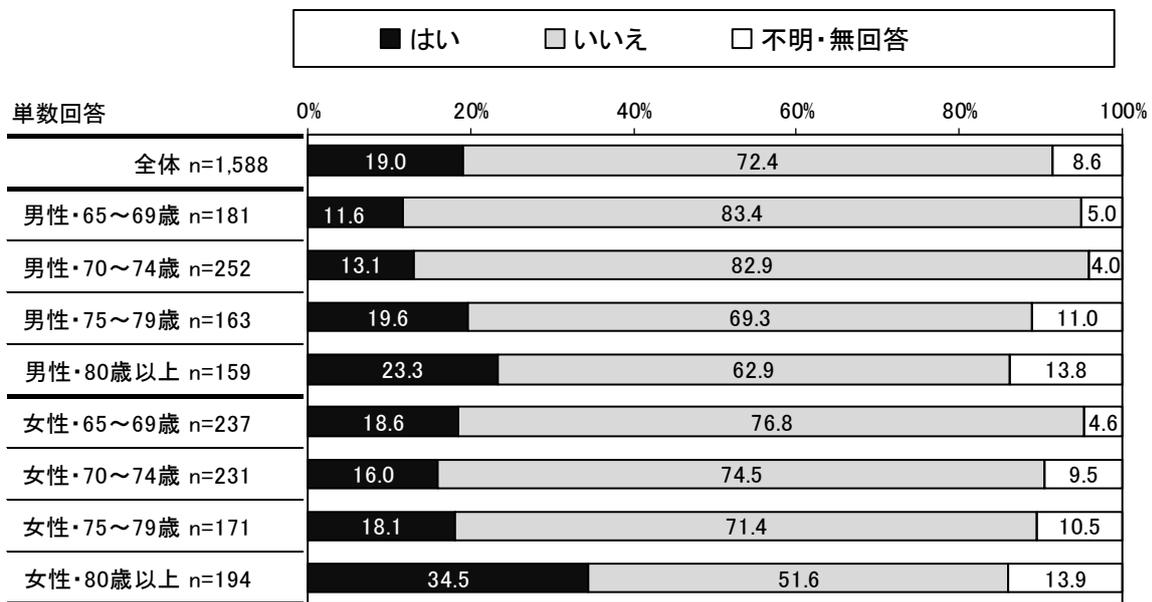
(%)

		る減と って ても い	る減っ て い	な減あ いっま いてり い	な減 いっ て い	回不 答明 ・無	い⇒ る減 『っ て	い⇒ な減 いっ て
全体	n= 1,588	3.2	20.1	37.0	37.3	2.5	23.3	74.3
前回	n= 2,204	7.1	33.3	28.6	29.4	1.5	40.4	58.0
日常生活圏域別								
下妻	n= 381	2.6	21.3	33.6	40.4	2.1	23.9	74.0
大宝	n= 196	1.0	18.9	44.4	33.7	2.0	19.9	78.1
騰波ノ江	n= 96	3.1	19.8	36.5	40.6	-	22.9	77.1
上妻	n= 239	5.0	18.8	39.3	34.7	2.1	23.8	74.0
総上	n= 106	3.8	18.9	40.6	34.9	1.9	22.7	75.5
豊加美	n= 115	0.9	24.4	34.8	33.9	6.1	25.3	68.7
高道祖	n= 120	3.3	23.3	35.8	35.0	2.5	26.6	70.8
千代川	n= 335	4.2	18.2	34.9	39.4	3.3	22.4	74.3
家族構成別								
1人暮らし	n= 177	4.0	20.3	37.9	35.6	2.3	24.3	73.5
1人暮らし以外	n= 1,334	3.0	19.8	37.0	37.8	2.4	22.8	74.8

(8) 外出を控えているか

① 外出を控えているか

- 問3(8) 外出を控えていますか。(○は1つ)
- 全体では、「はい」が19.0%、「いいえ」が72.4%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「はい」の割合が上昇し、女性は80歳以上で「はい」の割合が高くなっています。
 - 前回調査との比較では、「はい」が前回から27.8ポイント低下し、「いいえ」が20.4ポイント上昇しています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「はい」の割合が他の圏域よりも低く、「いいえ」が高くなっています。



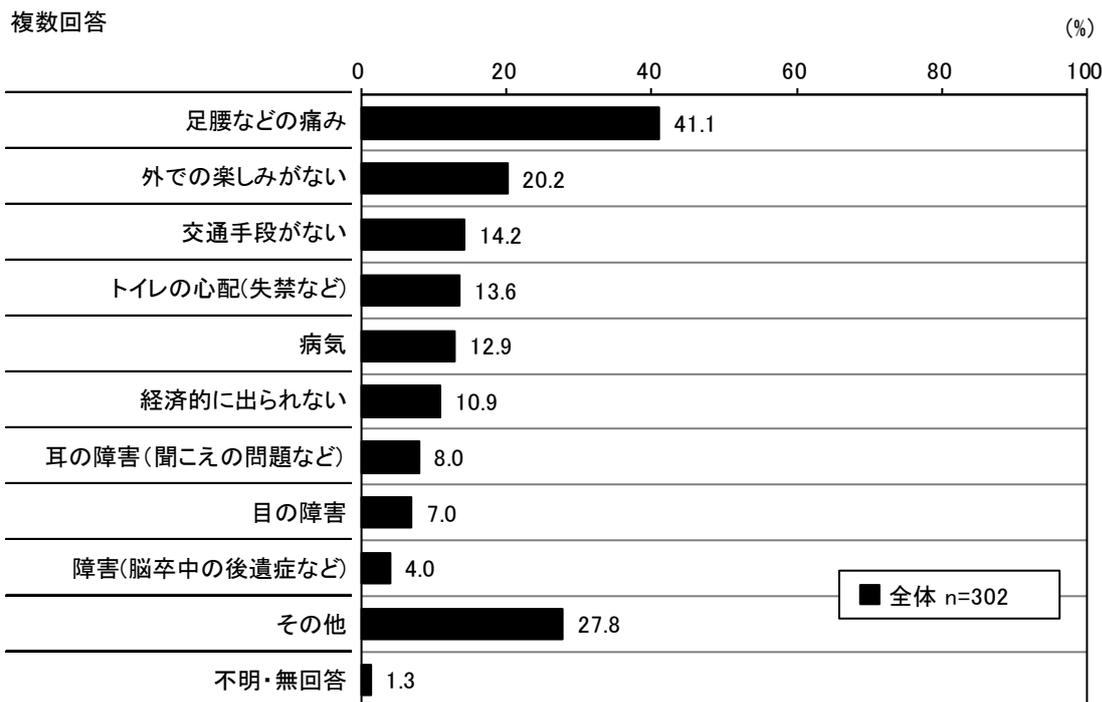
(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	19.0	72.4	8.6
前回	n= 2,204	46.8	52.0	1.3
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	21.8	72.4	5.8
大宝	n= 196	19.9	70.9	9.2
騰波ノ江	n= 96	12.5	82.3	5.2
上妻	n= 239	17.6	68.2	14.2
総上	n= 106	17.9	77.4	4.7
豊加美	n= 115	18.3	70.4	11.3
高道祖	n= 120	22.5	68.3	9.2
千代川	n= 335	17.6	73.7	8.7
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	22.6	67.8	9.6
1人暮らし以外	n= 1,334	18.4	73.7	7.9

② 外出を控えている理由

問3(8-1)(8)で「1.はい」(外出を控えている)と回答した方にお伺いします。
 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「足腰などの痛み」が41.1%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」が20.2%、「交通手段がない」が14.2%となっています。
- 性別では、男性は女性よりも割合の高い項目が多く、中でも「病気」「経済的に出られない」「耳の障害(聞こえの問題など)」「目の障害」の割合が高くなっています。女性は「交通手段がない」の割合が高くなっています。



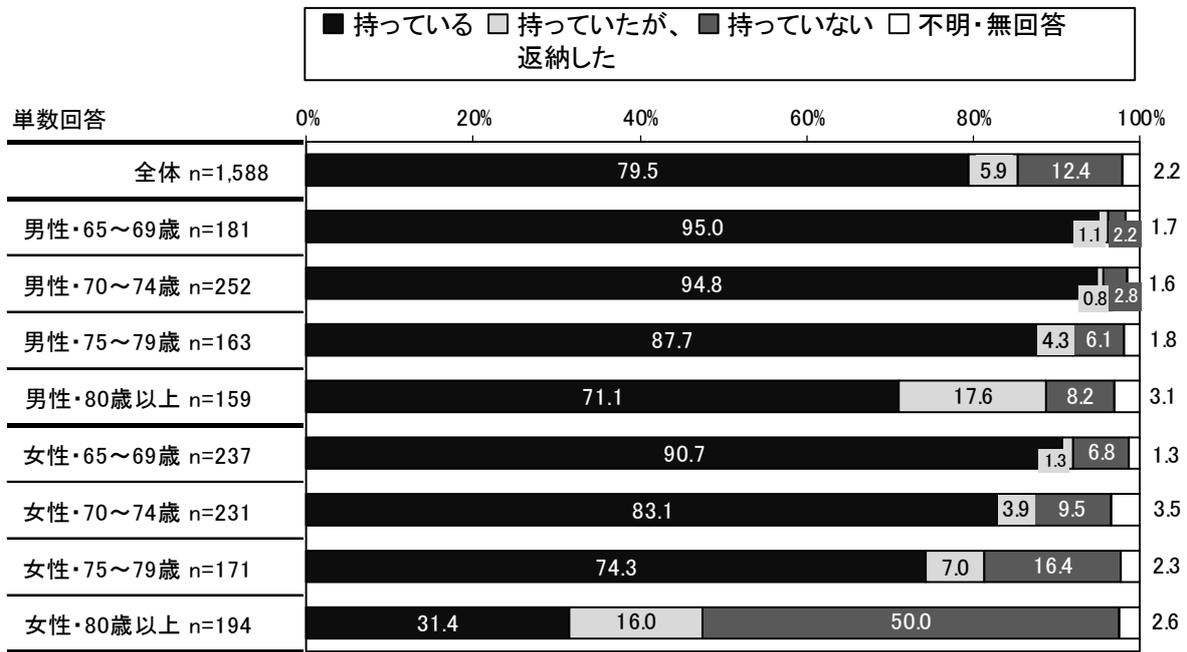
(%)

		足腰などの痛み	外での楽しみがない	交通手段がない	(トイレの心配など)	病気	経済的に出られない	耳の問題など(聞こえ)	目の障害	後遺症(脳卒中)	その他	不明・無回答
全体	n= 302	41.1	20.2	14.2	13.6	12.9	10.9	8.0	7.0	4.0	27.8	1.3
性別												
男性	n= 123	40.7	22.8	9.8	14.6	17.1	15.5	13.0	11.4	4.9	25.2	1.6
女性	n= 179	41.3	18.4	17.3	12.9	10.1	7.8	4.5	3.9	3.4	29.6	1.1

(9) 運転免許証を持っているか

問3(9) 運転免許証を持っていますか。(○は1つ)

- 全体では、「持っている」が79.5%と最も高く、次いで「持っていない」が12.4%、「持っていたが、返納した」が5.9%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「持っている」の割合が低下していますが、女性の低下が顕著となっています。80歳以上は男女差が大きく、男性は「持っている」が71.1%となっています。
- 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
- 家族構成別では、1人暮らしは「持っていない」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

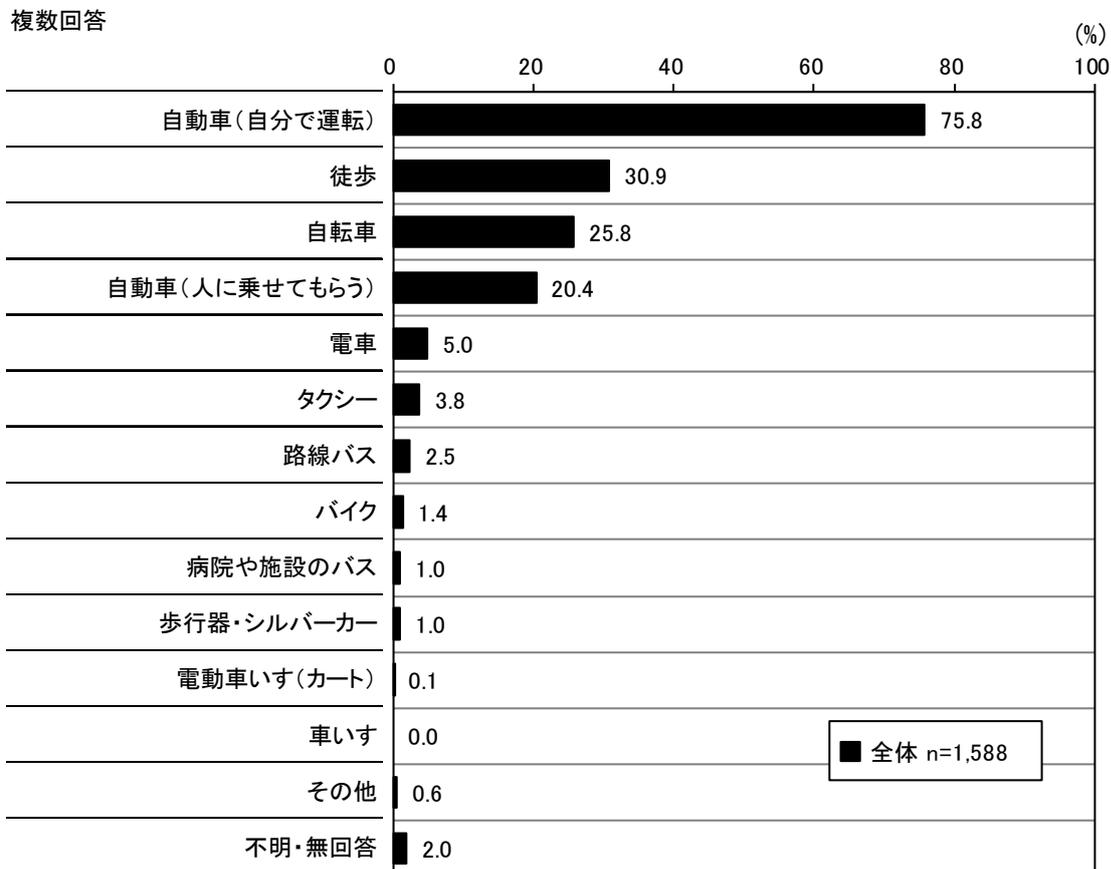


(%)

		持っている	返納していたが、	持っていない	不明・無回答
全体	n= 1,588	79.5	5.9	12.4	2.2
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	76.9	5.8	16.0	1.3
大宝	n= 196	76.0	7.1	15.3	1.5
騰波ノ江	n= 96	81.3	6.3	12.5	-
上妻	n= 239	78.7	7.1	10.9	3.4
総上	n= 106	83.0	6.6	9.4	0.9
豊加美	n= 115	80.9	2.6	10.4	6.1
高道祖	n= 120	82.5	5.8	8.3	3.3
千代川	n= 335	81.8	5.4	10.8	2.1
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	66.1	7.9	23.2	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	81.9	5.5	10.6	2.0

(10) 外出する際の移動手段

問3(10) 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)
 ● 全体では、「自動車(自分で運転)」が75.8%と最も高く、次いで「徒歩」が30.9%、「自転車」が25.8%、「自動車(人に乗せてもらう)」が20.4%となっています。

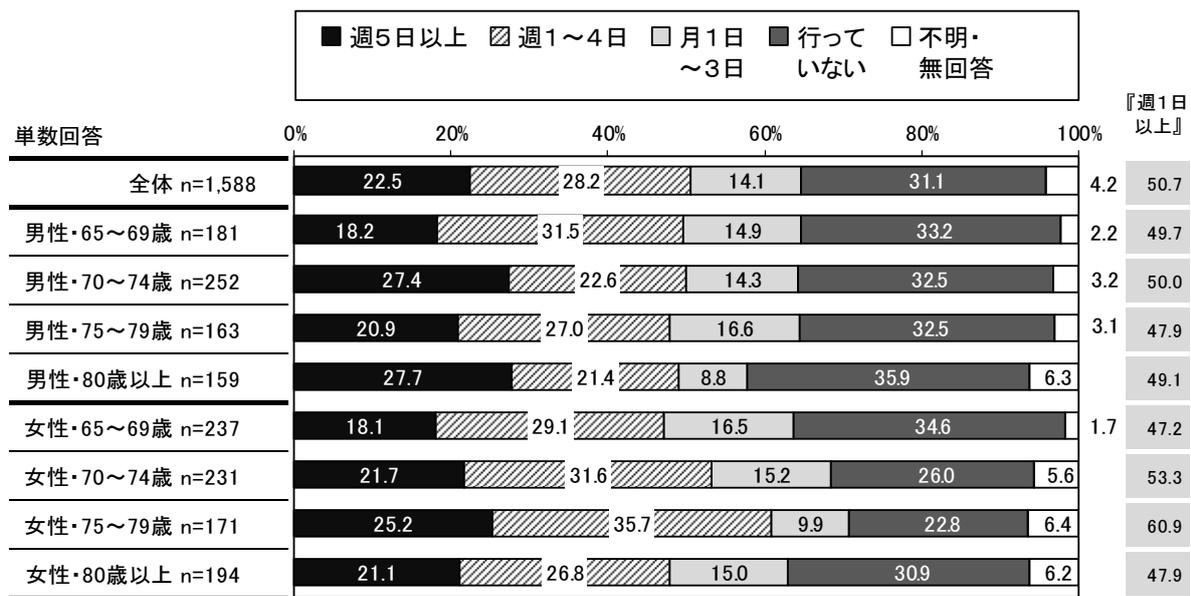


- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「自動車（自分で運転）」の割合が低下していますが、女性の低下が顕著となっています。80歳以上は男女差が大きく、男性は「自動車（自分で運転）」が67.9%と高く、女性は「自動車（人に乗せてもらう）」が50.5%と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、下妻は「徒歩」が40.4%と高くなっていますが、上妻は20.9%と低くなっています。また、騰波ノ江は「自動車（自分で運転）」「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「自動車（自分で運転）」の割合が低く、「徒歩」「自転車」「電車」「タクシー」「路線バス」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。
- 運転免許証の所持状況別では、運転免許証を返納した人・持っていない人は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も高く、次いで「自転車」となっています。また、運転免許証を持っていない人は「徒歩」の割合が高くなっています。

上位10位		(%)									
		転自動車 (自分で運)	徒歩	自転 車	て自動車 (人に乗 せ ら う)	電 車	タ ク シ ー	路 線 バ ス	バ イ ク	病 院 や 施 設 の バ ス	カ 歩 行 器 ・ シ ル バ ー
全体	n= 1,588	75.8	30.9	25.8	20.4	5.0	3.8	2.5	1.4	1.0	1.0
性別・年齢別											
男性・65～69歳	n= 181	92.8	29.8	24.9	3.3	6.1	-	2.2	4.4	0.6	-
男性・70～74歳	n= 252	91.3	34.1	28.6	5.6	4.0	0.8	1.2	3.2	0.4	-
男性・75～79歳	n= 163	85.9	28.8	33.7	12.3	5.5	1.8	2.5	0.6	-	-
男性・80歳以上	n= 159	67.9	23.9	24.5	23.9	2.5	3.8	1.9	-	1.9	0.6
女性・65～69歳	n= 237	87.3	30.8	20.7	21.9	5.1	1.3	0.8	0.4	0.4	-
女性・70～74歳	n= 231	77.5	30.3	22.5	23.4	7.8	1.7	3.0	0.9	0.4	0.4
女性・75～79歳	n= 171	70.2	29.8	24.6	24.6	6.4	4.7	5.3	1.2	-	0.6
女性・80歳以上	n= 194	26.8	36.6	28.9	50.5	2.1	18.0	3.6	-	4.6	6.7
日常生活圏域別											
下妻	n= 381	72.2	40.4	25.5	24.4	8.1	7.4	4.5	0.8	0.5	1.8
大宝	n= 196	70.9	29.6	31.1	23.5	0.5	3.6	1.0	1.5	2.0	1.0
騰波ノ江	n= 96	81.3	33.3	32.3	18.8	9.4	4.2	2.1	3.1	1.0	1.0
上妻	n= 239	74.5	20.9	20.1	19.7	2.1	0.8	1.7	1.3	1.3	1.3
総上	n= 106	79.3	33.0	25.5	17.9	6.6	2.8	4.7	0.9	-	0.9
豊加美	n= 115	80.9	27.0	27.8	15.7	3.5	2.6	0.9	0.9	0.9	-
高道祖	n= 120	77.5	29.2	20.0	20.8	5.8	0.8	5.0	-	-	0.8
千代川	n= 335	78.8	28.4	26.9	17.3	4.5	3.9	0.6	2.4	1.5	0.3
家族構成別											
1人暮らし	n= 177	61.6	40.1	31.6	15.8	10.7	10.2	7.9	1.7	2.8	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	78.6	29.4	24.7	20.9	4.3	2.9	1.8	1.4	0.8	0.8
運転免許証の所持状況											
持っている	n= 1,262	95.1	29.2	22.7	10.8	4.8	0.6	1.0	1.7	0.2	0.2
返納した	n= 94	-	33.0	36.2	68.1	3.2	13.8	5.3	-	5.3	1.1
持っていない	n= 197	-	44.7	45.2	61.4	8.1	20.8	10.2	-	4.6	6.1

(11) ウォーキングや体操等の運動状況

- 問3(11) あなたはウォーキングや体操等の運動をどの程度行っていますか。(○は1つ)
- 全体では、「行っていない」が31.1%と最も高く、次いで「週1～4日」が28.2%となり、「週5日以上」の22.5%と合計した『週1日以上』は50.7%となっています。
 - 性別・年齢別では、女性75～79歳は『週1日以上』の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、下妻及び総上は『週1日以上』の割合が他の圏域よりも高くなっていますが、豊加美及び高道祖は低くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

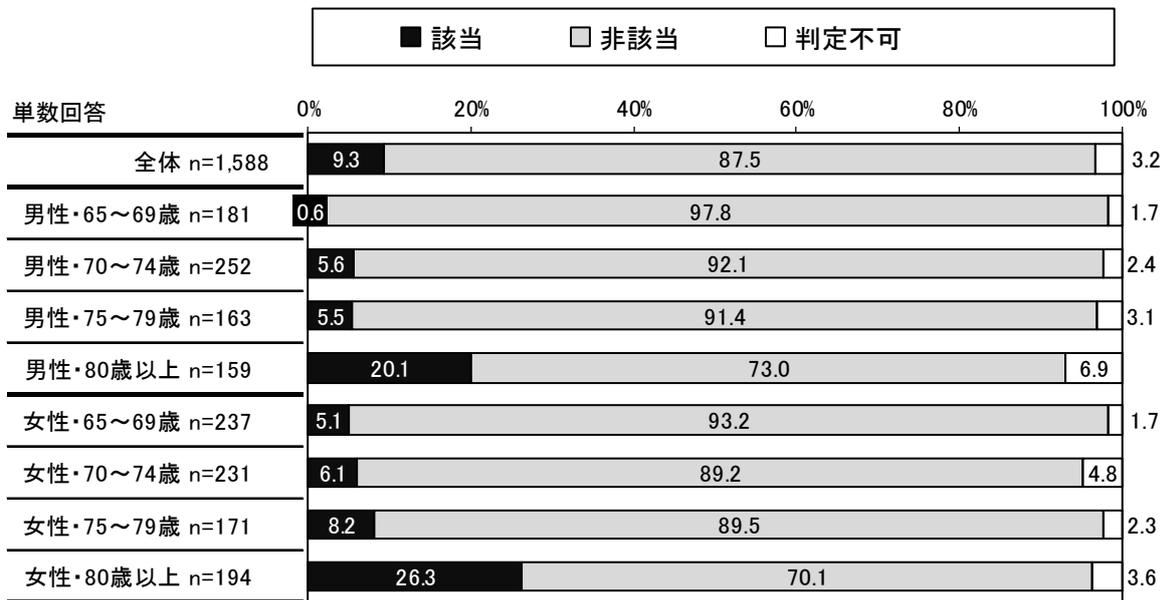


		週5日以上	週1～4日	月1日～3日	行っていない	不明・無回答	『週1日以上』
全体	n= 1,588	22.5	28.2	14.1	31.1	4.2	50.7
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	23.6	34.9	13.4	25.5	2.6	58.5
大宝	n= 196	21.9	26.5	11.7	34.2	5.6	48.4
騰波ノ江	n= 96	20.8	27.1	15.6	32.3	4.2	47.9
上妻	n= 239	21.8	25.1	15.5	32.2	5.4	46.9
総上	n= 106	23.6	40.6	11.3	20.8	3.8	64.2
豊加美	n= 115	15.7	27.0	15.7	34.8	7.0	42.7
高道祖	n= 120	20.8	19.2	20.8	35.8	3.3	40.0
千代川	n= 335	25.1	23.6	12.8	34.6	3.9	48.7
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	24.9	29.9	14.1	26.0	5.1	54.8
1人暮らし以外	n= 1,334	22.1	27.4	14.1	32.5	4.0	49.5

(12) 運動器機能リスク

問3(1)(2)(3)で「3.できない」、問3(4)で「1.何度もある」「2.1度ある」、問3(5)で「1.とても不安である」「2.やや不安である」という回答が3問以上の場合は該当

- 全体では、「該当」が9.3%となっています。前回調査は9.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上で「該当」が2割台と高くなっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。
- 転倒リスク該当者は非該当者よりも運動機能リスクの「該当」の割合が高くなっています。
- 閉じこもりリスク該当者は非該当者よりも運動機能リスクの「該当」の割合が高くなっています。
- ウォーキングや体操等の運動を行っていない人は、行っている人よりも運動機能リスクの「該当」の割合が高くなっています。

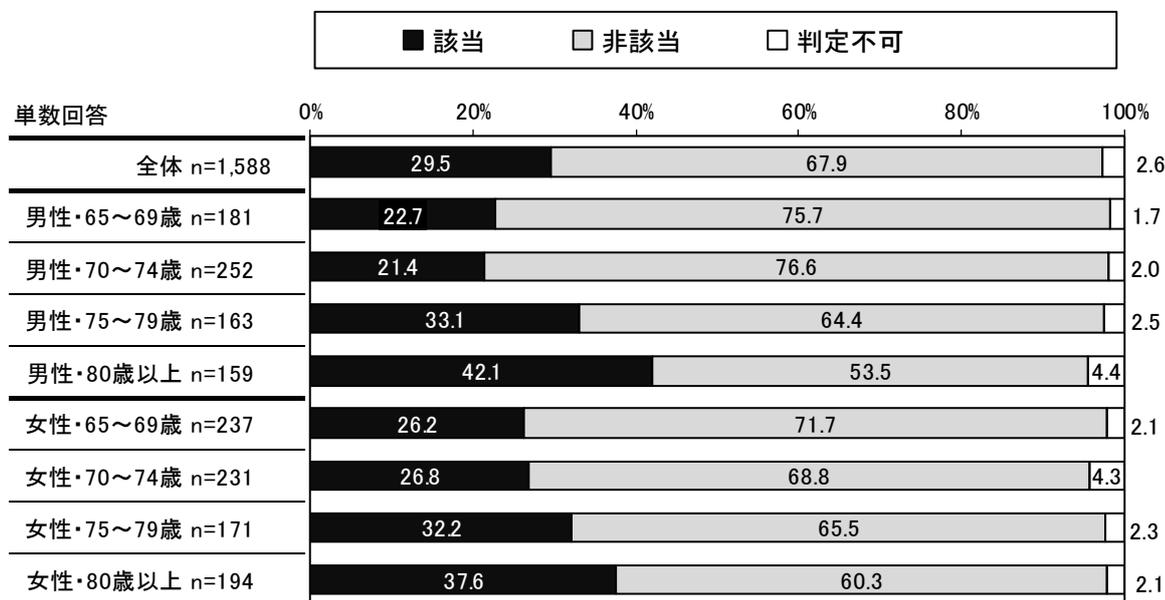


		(%)		
		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	9.3	87.5	3.2
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	8.7	89.0	2.4
大宝	n= 196	10.2	86.7	3.1
騰波ノ江	n= 96	7.3	91.7	1.0
上妻	n= 239	10.0	86.2	3.8
総上	n= 106	9.4	86.8	3.8
豊加美	n= 115	8.7	86.1	5.2
高道祖	n= 120	12.5	84.2	3.3
千代川	n= 335	8.4	88.1	3.6
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	11.9	85.9	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	9.0	87.9	3.1

		(%)		
		該当	非該当	判定不可
転倒リスク				
該当	n= 468	16.2	81.8	1.9
非該当	n= 1,078	6.4	92.7	0.9
閉じこもりリスク				
該当	n= 309	23.6	72.5	3.9
非該当	n= 1,239	5.7	93.4	0.9
ウォーキングや体操等の運動状況				
週1日以上	n= 804	5.1	94.3	0.6
月1日～3日	n= 224	6.7	92.4	0.9
行っていない	n= 493	17.2	80.3	2.4

(13) 転倒リスク

- 問3(4)で「1. 何度もある」「2. 1度ある」と回答した場合は該当
- 全体では、「該当」は29.5%となっています。前回調査は28.9%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともには75歳以上で「該当」の割合が上昇していますが、特に男性の割合が高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
 - 家族構成別では、1人暮らしは1人暮らし以外よりも「該当」の割合が高くなっています。
 - 運動器機能リスク該当者は、転倒リスクの「該当」の割合が高くなっています。
 - 閉じこもりリスク該当者は、転倒リスクの「該当」の割合が高くなっています。
 - ウォーキングや体操等の運動を行っていない人は、行っている人よりも転倒リスクの「該当」の割合が高くなっています。
 - 転倒に対する不安が高い人ほど、転倒リスクの「該当」の割合が高くなっています。

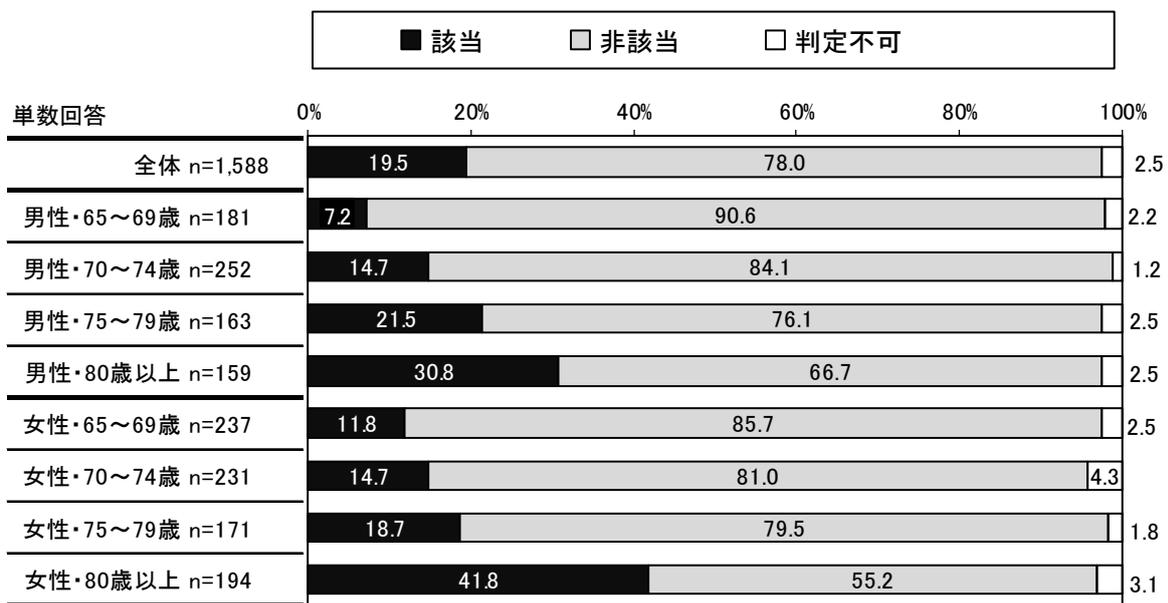


		(%)		
		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	29.5	67.9	2.6
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	25.7	73.0	1.3
大宝	n= 196	31.1	66.8	2.0
騰波ノ江	n= 96	30.2	69.8	-
上妻	n= 239	33.9	62.3	3.8
総上	n= 106	32.1	67.0	0.9
豊加美	n= 115	30.4	63.5	6.1
高道祖	n= 120	28.3	69.2	2.5
千代川	n= 335	28.7	67.5	3.9
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	36.7	61.0	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	28.0	69.6	2.4

		(%)		
		該当	非該当	判定不可
運動器機能リスク				
該当	n= 147	51.7	46.9	1.4
非該当	n= 1,390	27.6	71.9	0.6
閉じこもりリスク				
該当	n= 309	42.7	56.0	1.3
非該当	n= 1,239	27.0	72.5	0.5
ウォーキングや体操等の運動状況				
週1日以上	n= 804	26.5	73.1	0.4
月1日～3日	n= 224	29.9	68.3	1.8
行っていない	n= 493	35.5	63.3	1.2
転倒に対する不安				
とても不安である	n= 199	49.7	48.2	2.0
やや不安である	n= 571	40.3	59.5	0.2
あまり不安でない	n= 460	23.9	75.7	0.4
不安でない	n= 311	8.7	91.0	0.3

(14) 閉じこもりリスク

- 問3(6)で「1.ほとんど外出しない」「2.週1回」と回答した場合は該当
- 全体では、「該当」は19.5%となっています。前回調査は19.9%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「該当」の割合が上昇していますが、特に女性は80歳以上で割合が高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、豊加美及び千代川は「該当」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。
 - 運転免許証の所持状況別では、免許証を返納した人は「該当」の割合は54.3%と高く、持っていない人も40.6%と高くなっています。



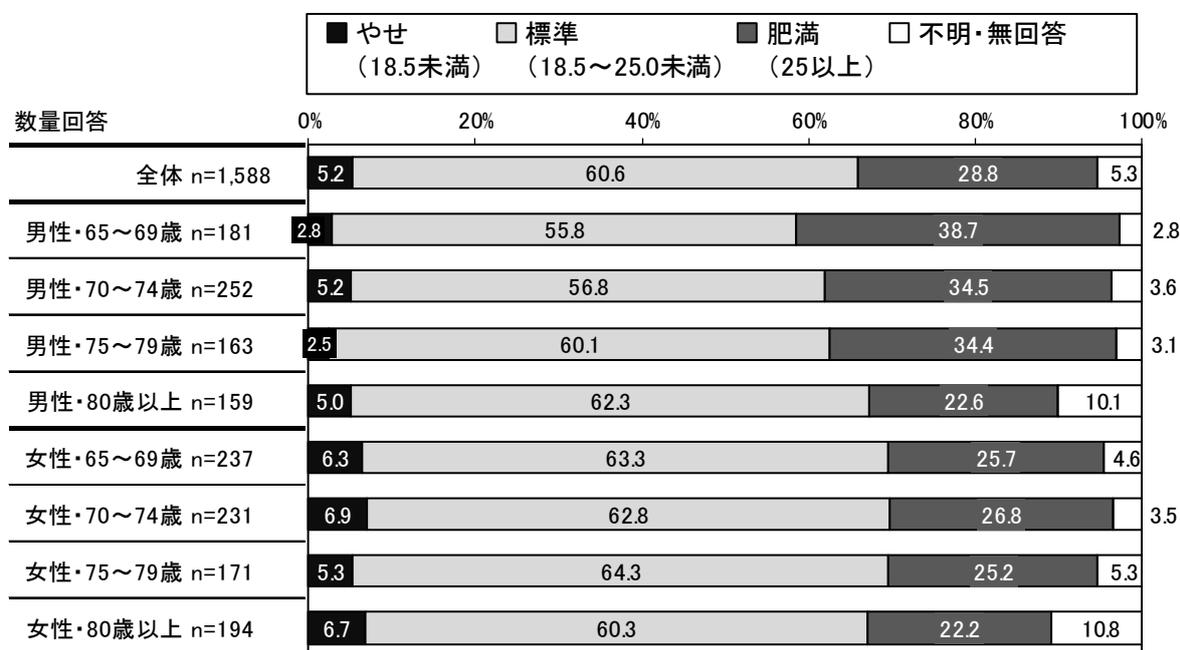
(%)

		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	19.5	78.0	2.5
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	15.7	82.2	2.1
大宝	n= 196	19.4	78.1	2.6
騰波ノ江	n= 96	16.7	81.3	2.1
上妻	n= 239	20.5	76.6	2.9
総上	n= 106	12.3	86.8	0.9
豊加美	n= 115	24.3	69.6	6.1
高道祖	n= 120	19.2	78.3	2.5
千代川	n= 335	24.5	73.4	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	16.4	80.8	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	19.8	77.8	2.4
運転免許証の所持状況				
持っている	n= 1,262	13.9	85.3	0.7
持っていたが、返納した	n= 94	54.3	45.7	-
持っていない	n= 197	40.6	57.4	2.0

4 食べることについて

(1) BMI (体重 kg ÷ (身長 m)²)

- 問4(1)身長・体重をお書きください。(数字を記入 ※整数、小数第1位は四捨五入)
- 全体では、「標準 (18.5~25.0未満)」が60.6%と最も高く、次いで「肥満 (25以上)」が28.8%、「やせ (18.5未満)」が5.2%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は女性よりも「肥満 (25以上)」の割合が高く、中でも65~69歳の割合が高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、総上は「肥満 (25以上)」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



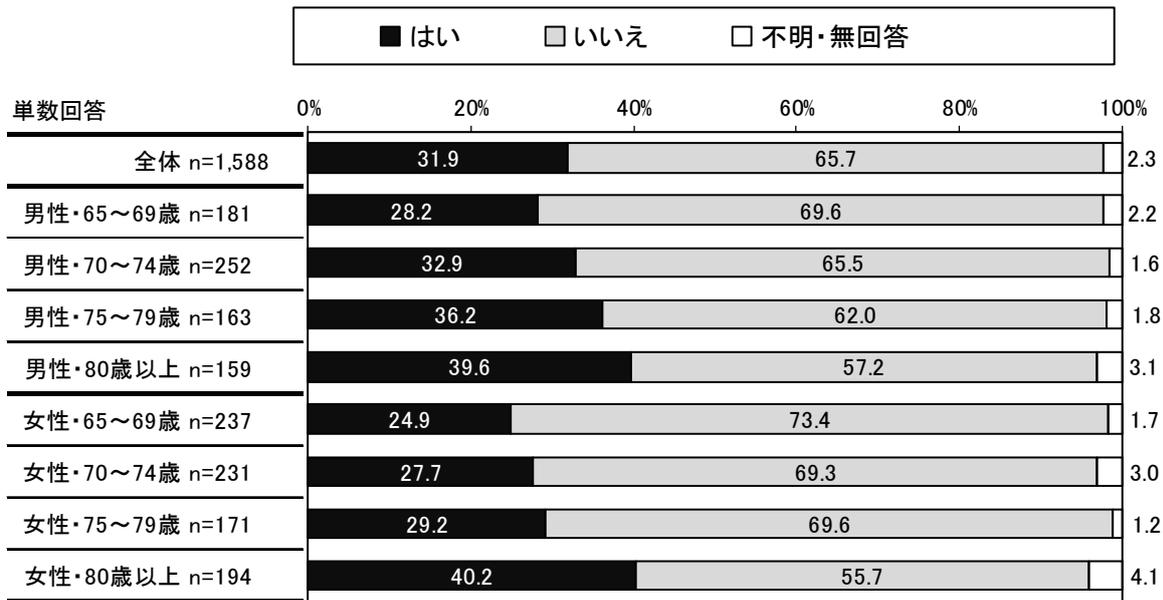
(%)

	やせ (18.5未満)	標準 (18.5~25.0未満)	肥満 (25以上)	不明・無回答
全体	5.2	60.6	28.8	5.3
日常生活圏域別				
下妻	6.6	61.7	26.3	5.5
大宝	4.1	60.2	29.6	6.1
騰波ノ江	8.3	63.5	25.0	3.1
上妻	3.8	60.7	31.0	4.6
総上	5.7	55.7	37.7	0.9
豊加美	3.5	59.1	31.3	6.1
高道祖	2.5	62.5	28.3	6.7
千代川	6.0	60.3	27.5	6.3
家族構成別				
1人暮らし	7.3	58.8	26.0	7.9
1人暮らし以外	5.1	61.4	29.1	4.4

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか(咀嚼機能リスク)

問4(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

- 全体では、「はい」(リスク「該当」)は31.9%、「いいえ」(リスク「非該当」)が65.7%となっています。前回調査は「該当」が28.5%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「はい」の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び豊加美は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



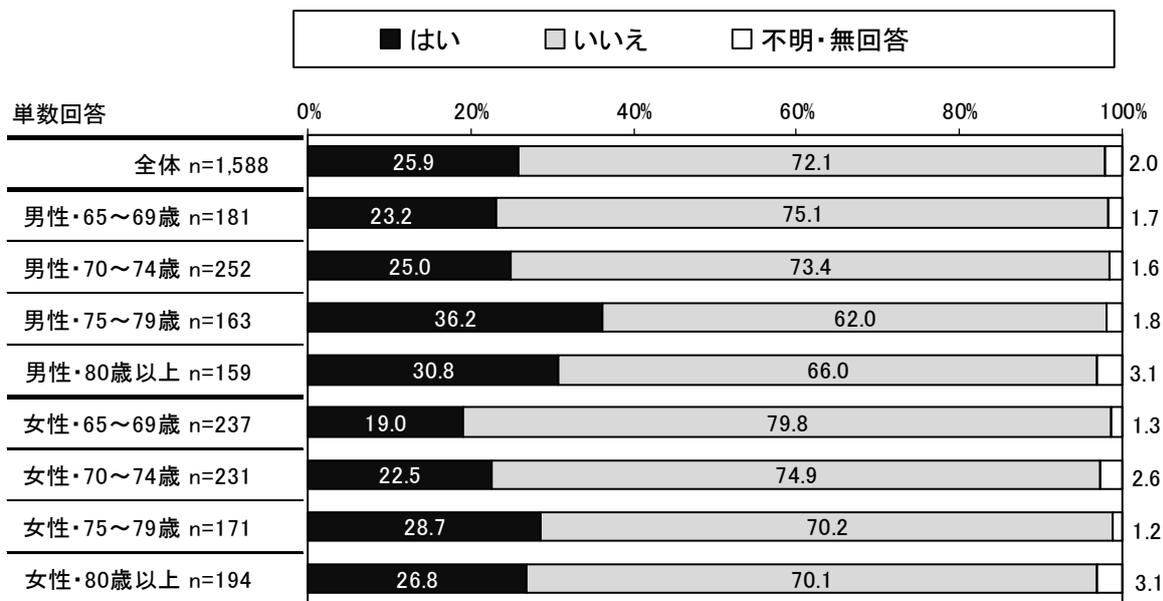
(%)

		はい	いいえ	無不明回答・
全体	n= 1,588	31.9	65.7	2.3
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	30.2	68.0	1.8
大宝	n= 196	34.2	63.8	2.0
騰波ノ江	n= 96	38.5	60.4	1.0
上妻	n= 239	28.0	69.9	2.1
総上	n= 106	33.0	64.2	2.8
豊加美	n= 115	40.0	54.8	5.2
高道祖	n= 120	33.3	63.3	3.3
千代川	n= 335	29.9	68.1	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	35.0	61.0	4.0
1人暮らし以外	n= 1,334	31.8	66.0	2.2

(3) お茶や汁物等でむせることがあるか

問4(3)お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」は25.9%、「いいえ」が72.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに75歳以上は「はい」の割合が高く、特に男性が顕著となっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



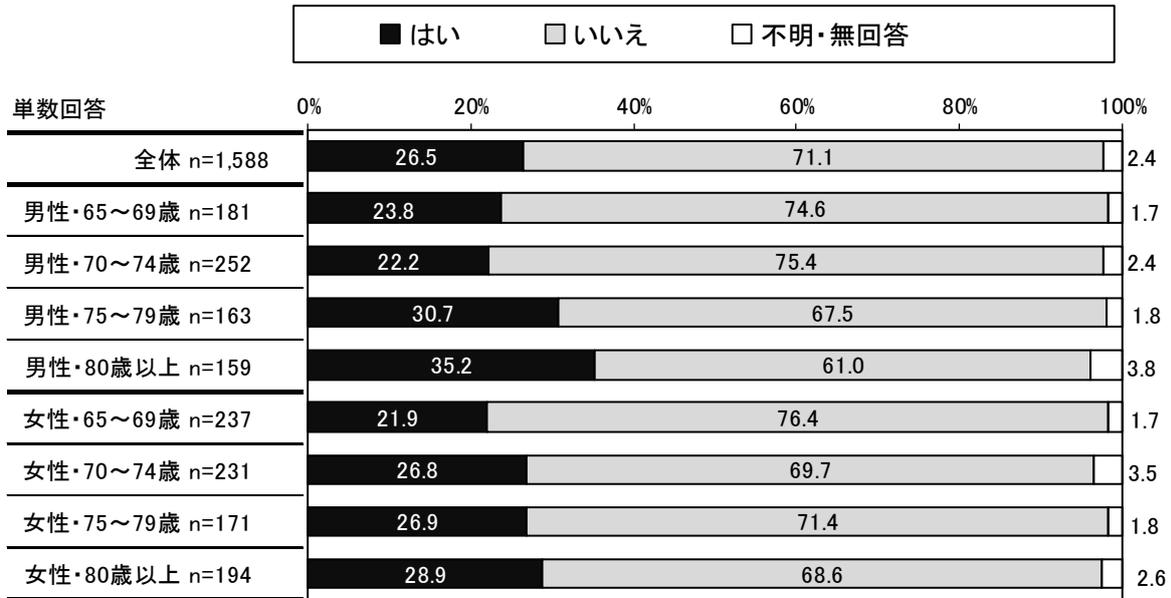
(%)

		はい	いいえ	無不明回答・
全体	n= 1,588	25.9	72.1	2.0
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	26.8	71.1	2.1
大宝	n= 196	25.0	73.5	1.5
騰波ノ江	n= 96	24.0	76.0	-
上妻	n= 239	25.5	72.8	1.7
総上	n= 106	29.3	68.9	1.9
豊加美	n= 115	26.1	69.6	4.4
高道祖	n= 120	27.5	70.0	2.5
千代川	n= 335	24.5	73.4	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	24.9	71.2	4.0
1人暮らし以外	n= 1,334	26.3	71.9	1.8

(4) 口の渇きが気になるか

問4(4) 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」は26.5%、「いいえ」が71.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は75歳以上で「はい」の割合が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

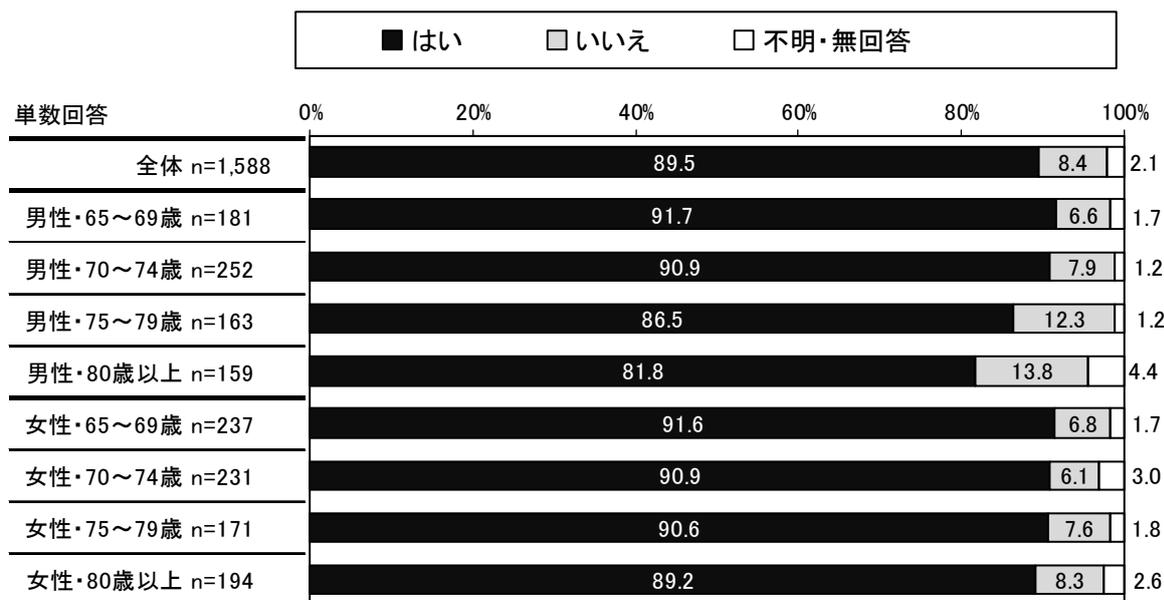


(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	26.5	71.1	2.4
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	23.6	73.8	2.6
大宝	n= 196	28.6	69.9	1.5
騰波ノ江	n= 96	27.1	70.8	2.1
上妻	n= 239	25.5	72.4	2.1
総上	n= 106	26.4	71.7	1.9
豊加美	n= 115	32.2	62.6	5.2
高道祖	n= 120	27.5	70.8	1.7
千代川	n= 335	26.9	70.8	2.4
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	26.6	69.5	4.0
1人暮らし以外	n= 1,334	26.5	71.3	2.3

(5) 歯磨きを毎日しているか

- 問4(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(○は1つ)
- 全体では、「はい」が89.5%、「いいえ」が8.4%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は80歳以上で「はい」の割合が他の性別・年齢階層よりも低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、上妻は「はい」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。



(%)

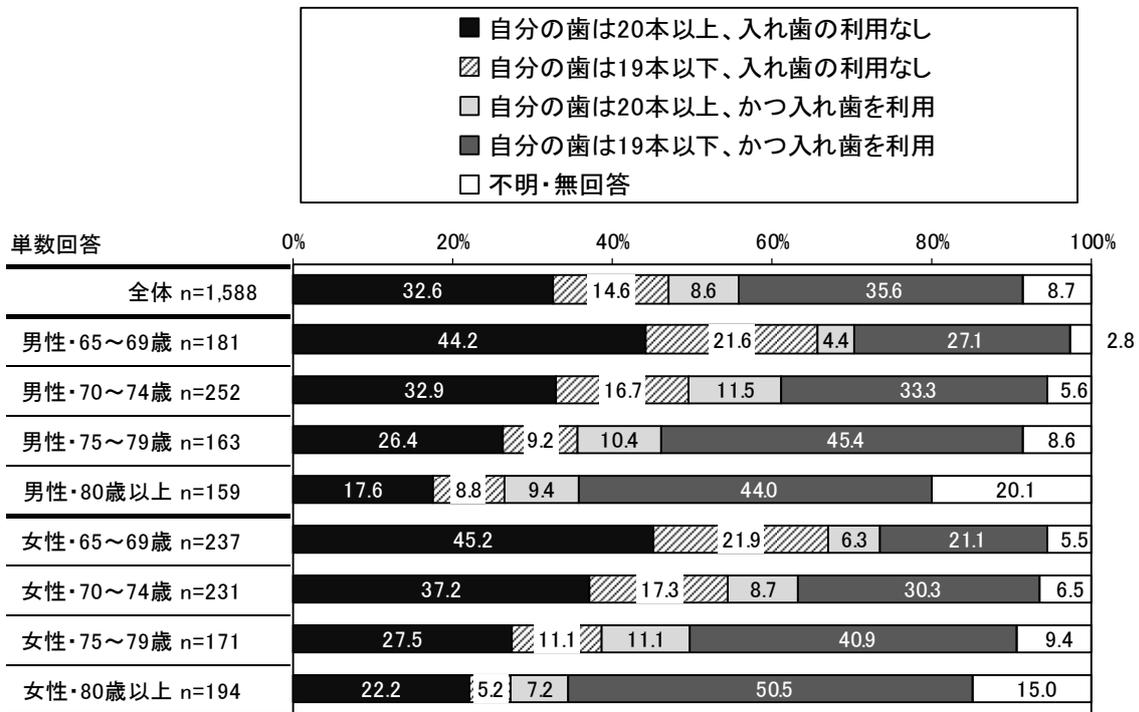
		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	89.5	8.4	2.1
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	91.3	6.6	2.1
大宝	n= 196	90.3	8.2	1.5
騰波ノ江	n= 96	96.9	3.1	-
上妻	n= 239	82.9	14.2	2.9
総上	n= 106	88.7	9.4	1.9
豊加美	n= 115	90.4	5.2	4.4
高道祖	n= 120	90.8	7.5	1.7
千代川	n= 335	89.0	9.0	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	84.8	12.4	2.8
1人暮らし以外	n= 1,334	90.7	7.2	2.1

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

① 歯の数と入れ歯の利用状況

問4(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(〇は1つ)

- 全体では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が35.6%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が32.6%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が14.6%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が低下し、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が他の圏域よりも高くなっています。



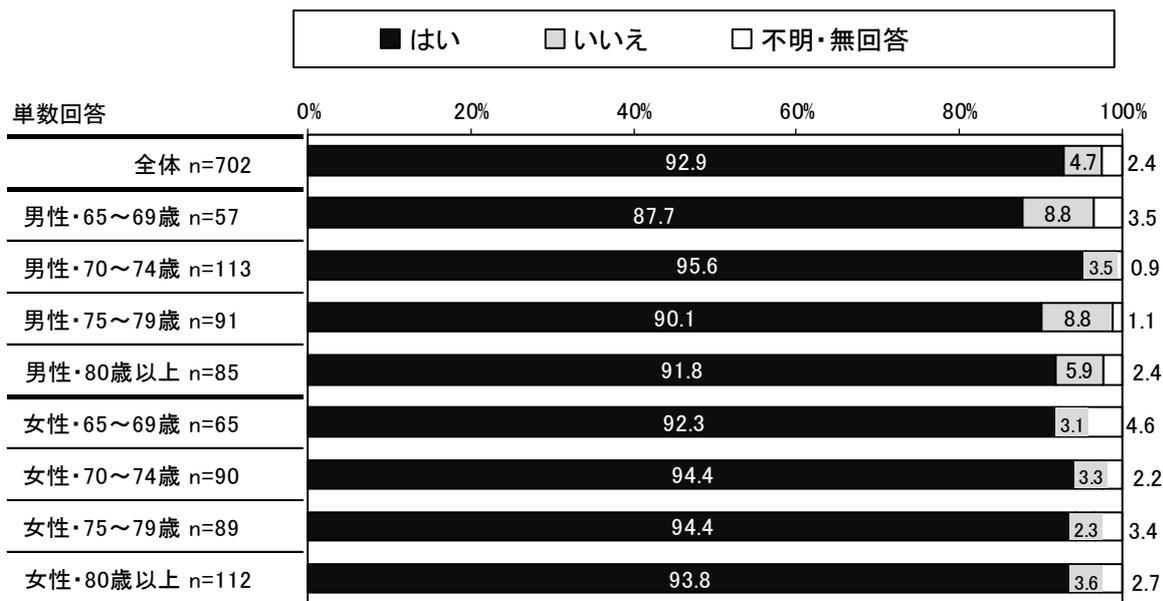
(%)

	の本人 利用 なし	の本人 利用 あり	の本人 利用 なし	の本人 利用 あり	不明・ 無回答	
全体	n= 1,588	32.6	14.6	8.6	35.6	8.7
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	33.9	15.5	8.1	34.1	8.4
大宝	n= 196	31.6	16.3	7.1	35.7	9.2
騰波ノ江	n= 96	28.1	10.4	11.5	41.7	8.3
上妻	n= 239	24.3	15.9	8.8	38.5	12.6
総上	n= 106	43.4	8.5	7.6	34.9	5.7
豊加美	n= 115	26.1	17.4	9.6	34.8	12.2
高道祖	n= 120	40.0	12.5	7.5	35.0	5.0
千代川	n= 335	34.9	14.3	9.6	34.0	7.2
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	31.1	15.8	9.6	34.5	9.0
1人暮らし以外	n= 1,334	32.4	14.8	8.8	36.1	8.0

② 毎日入れ歯の手入れをしているか

問4(6-1)(6)で「3.自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「4.自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方にお伺いします。
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が92.9%、「いいえ」が4.7%となっています。
- 性別・年齢別及び日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。



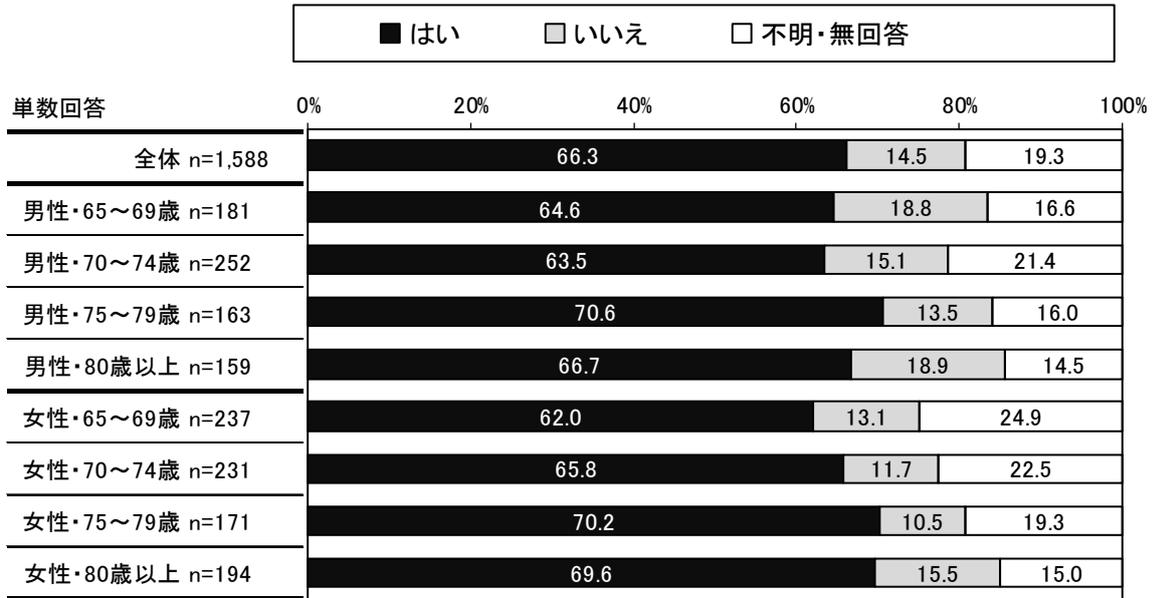
(%)

		はい	いいえ	無不明回答・
全体	n= 702	92.9	4.7	2.4
日常生活圏域別				
下妻	n= 161	93.2	4.4	2.5
大宝	n= 84	91.7	4.8	3.6
騰波ノ江	n= 51	92.2	5.9	2.0
上妻	n= 113	92.0	4.4	3.5
総上	n= 45	91.1	6.7	2.2
豊加美	n= 51	94.1	3.9	2.0
高道祖	n= 51	92.2	7.8	-
千代川	n= 146	94.5	3.4	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 78	85.9	10.3	3.9
1人暮らし以外	n= 598	93.7	4.2	2.2

(7) 噛み合わせは良いか

問4(7) 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が66.3%、「いいえ」が14.5%となっています。
- 性別・年齢別では、特筆すべき差はみられません。
- 日常生活圏域別では、高道祖は「はい」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。



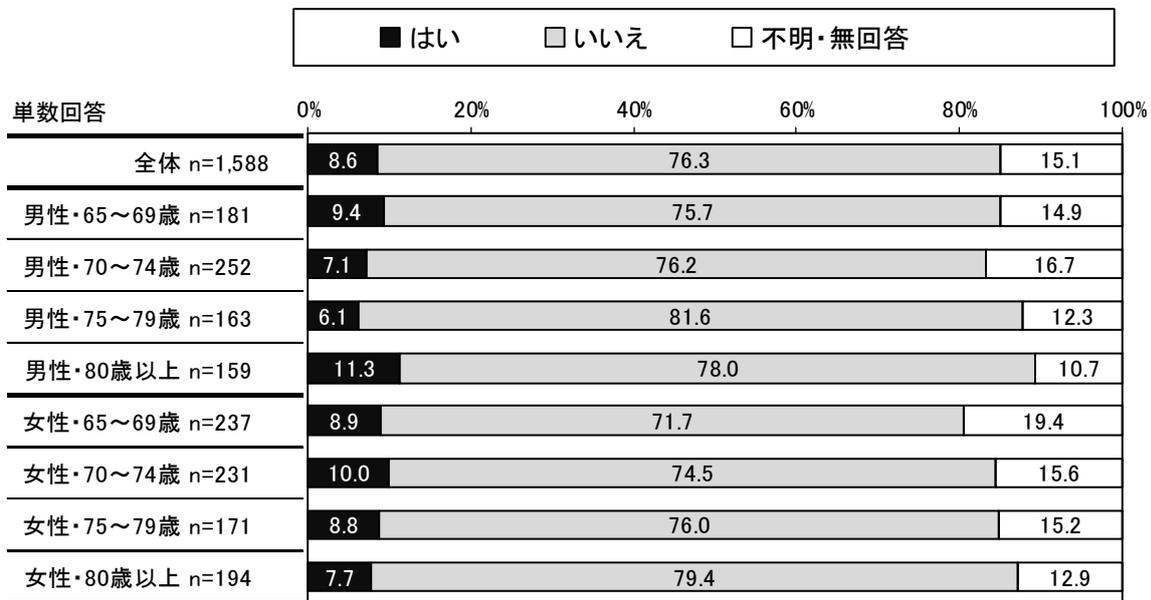
(%)

		はい	いいえ	無不明答・
全体	n= 1,588	66.3	14.5	19.3
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	64.8	14.4	20.7
大宝	n= 196	68.9	16.8	14.3
騰波ノ江	n= 96	75.0	14.6	10.4
上妻	n= 239	64.9	12.6	22.6
総上	n= 106	65.1	17.0	17.9
豊加美	n= 115	63.5	17.4	19.1
高道祖	n= 120	55.8	17.5	26.7
千代川	n= 335	69.9	11.6	18.5
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	55.9	18.1	26.0
1人暮らし以外	n= 1,334	67.5	14.4	18.1

(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

問4(8)6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が8.6%、「いいえ」が76.3%となっています。
- 性別・年齢別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。

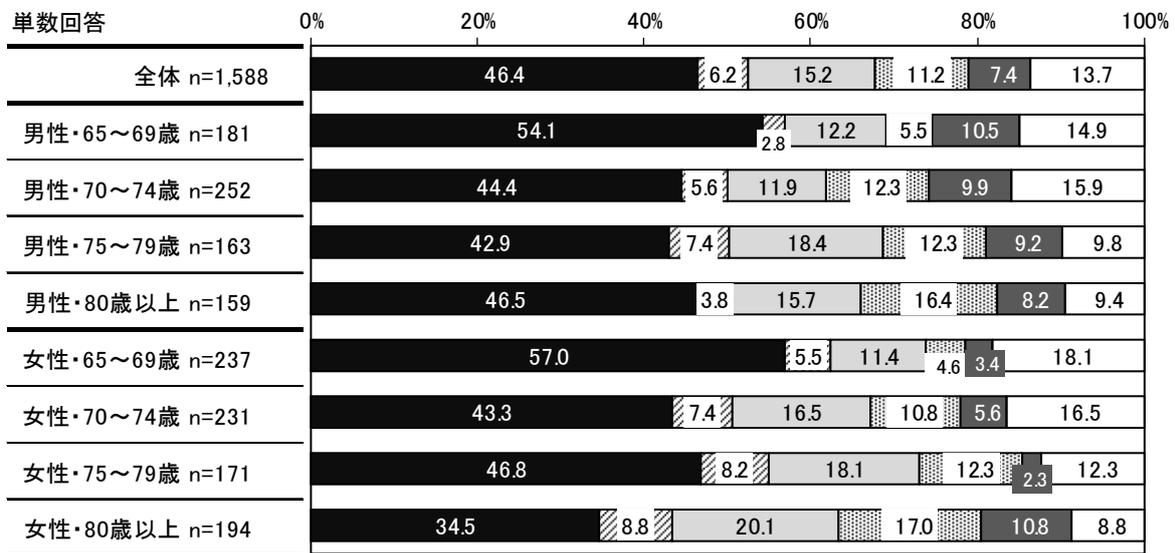


(%)

		はい	いいえ	無不明回答・
全体	n= 1,588	8.6	76.3	15.1
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	8.4	76.6	15.0
大宝	n= 196	9.7	76.5	13.8
騰波ノ江	n= 96	15.6	77.1	7.3
上妻	n= 239	6.7	76.2	17.2
総上	n= 106	8.5	76.4	15.1
豊加美	n= 115	10.4	74.8	14.8
高道祖	n= 120	5.8	73.3	20.8
千代川	n= 335	8.1	77.3	14.6
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	10.2	69.5	20.3
1人暮らし以外	n= 1,334	8.4	77.7	13.9

(9) どなたかと食事をとにもする機会はあるか

- 問4(9)どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)
- 全体では、「毎日ある」が46.4%と最も高く、次いで「月に何度かある」が15.2%、「年に何度かある」が11.2%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに65～69歳は「毎日ある」が、80歳以上は「年に何度かある」の割合が他の年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「毎日ある」が、千代川は「月に何度かある」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「月に何度かある」の割合が最も高くなっています。



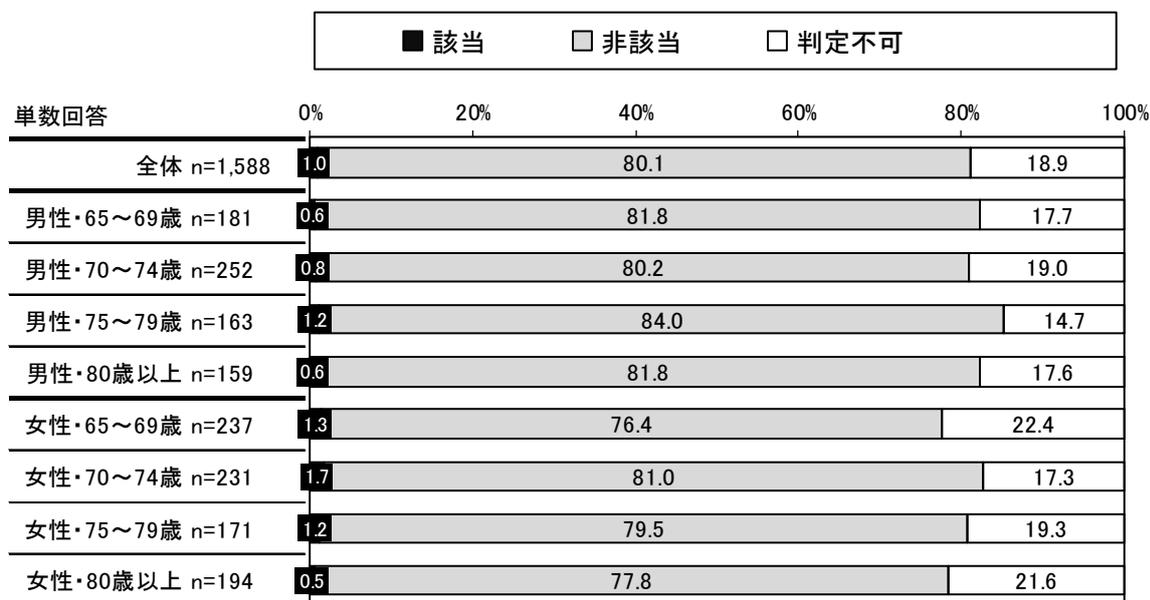
(%)

	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答	
全体	n= 1,588	46.4	6.2	15.2	11.2	7.4	13.7
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	47.2	6.8	12.1	11.0	9.5	13.4
大宝	n= 196	49.0	5.1	14.8	11.7	8.2	11.2
騰波ノ江	n= 96	53.1	3.1	17.7	11.5	6.3	8.3
上妻	n= 239	43.9	6.3	17.2	11.7	3.8	17.2
総上	n= 106	46.2	9.4	13.2	9.4	7.6	14.2
豊加美	n= 115	47.8	7.0	12.2	13.9	6.1	13.0
高道祖	n= 120	46.7	6.7	10.8	10.8	5.8	19.2
千代川	n= 335	43.0	5.4	20.3	10.2	8.7	12.5
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	4.5	15.3	24.3	16.4	20.9	18.6
1人暮らし以外	n= 1,334	52.4	5.2	13.7	10.4	5.6	12.7

(10) 低栄養リスク

問4(1)でBMI((体重 kg)÷(身長 m)×(身長 m))が18.5以下、(8)で「1.はい」と回答した場合は該当

- 全体では、「該当」が1.0%となっています。前回調査は1.2%となっています。
- 性別・年齢別、日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



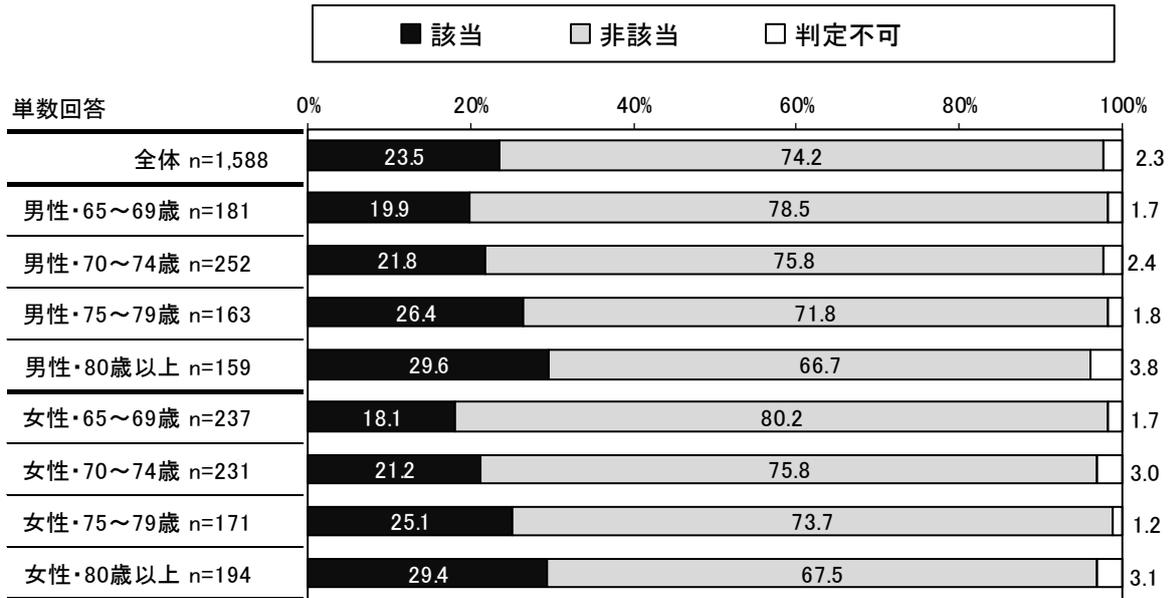
(%)

		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	1.0	80.1	18.9
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	1.0	79.5	19.4
大宝	n= 196	0.5	81.1	18.4
騰波ノ江	n= 96	3.1	87.5	9.4
上妻	n= 239	0.8	78.2	20.9
総上	n= 106	0.9	83.0	16.0
豊加美	n= 115	-	83.5	16.5
高道祖	n= 120	0.8	74.2	25.0
千代川	n= 335	1.2	79.4	19.4
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	0.6	74.6	24.9
1人暮らし以外	n= 1,334	1.1	81.5	17.4

(11) 口腔機能リスク

問4(2)(3)(4)で2問以上「1. はい」と回答した場合は該当

- 全体では、「該当」は23.5%となっています。前回調査は17.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「該当」の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「該当」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 毎日歯磨きをしていない人は、している人よりも「該当」の割合が高くなっています。
- 噛み合わせが良くない人は、良い人よりも「該当」の割合が高くなっています。



		(%)		
		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	23.5	74.2	2.3
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	22.6	74.8	2.6
大宝	n= 196	24.5	74.0	1.5
騰波ノ江	n= 96	27.1	71.9	1.0
上妻	n= 239	20.5	77.8	1.7
総上	n= 106	27.4	70.8	1.9
豊加美	n= 115	28.7	66.1	5.2
高道祖	n= 120	24.2	73.3	2.5
千代川	n= 335	21.8	75.8	2.4
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	23.7	71.8	4.5
1人暮らし以外	n= 1,334	23.7	74.2	2.1

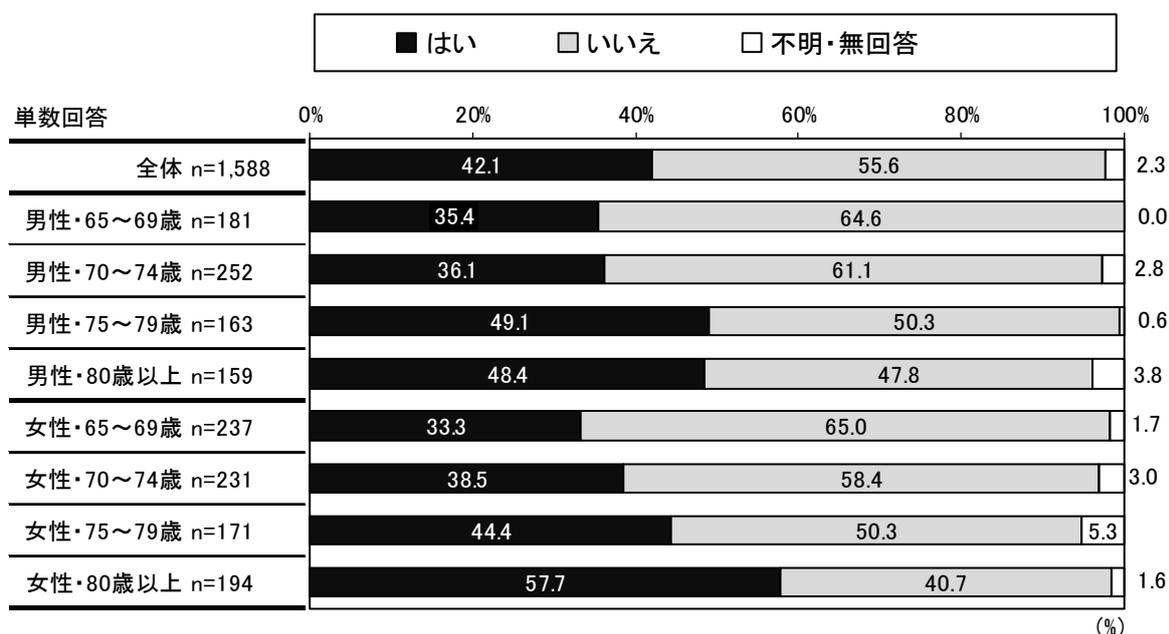
		(%)		
		該当	非該当	判定不可
歯磨きを毎日しているか				
はい	n= 1,421	23.2	76.3	0.5
いいえ	n= 133	31.6	66.9	1.5
噛み合わせは良いか				
はい	n= 1,052	18.6	79.6	1.8
いいえ	n= 230	50.0	48.7	1.3

5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか（認知機能リスク）

問5(1)物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」(リスク「該当」)が42.1%、「いいえ」(リスク「非該当」)が55.6%となっています。前回調査は「該当」が40.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに75歳以上で「はい」の割合が高く、特に女性の80歳以上は57.7%と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、大宝は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。
- 耳の聞こえの状況別では、聞き取りにくいという人は、「はい」の割合が高くなっています。

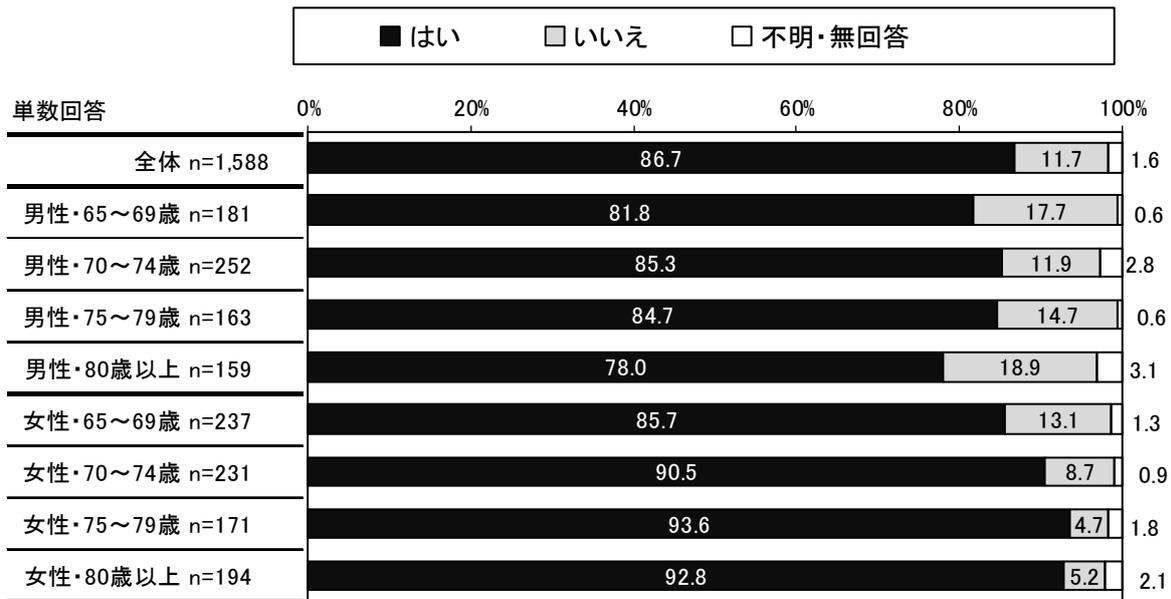


	n	はい (%)	いいえ (%)	無不明回答 (%)
全体	n= 1,588	42.1	55.6	2.3
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	41.5	55.9	2.6
大宝	n= 196	47.5	51.0	1.5
騰波ノ江	n= 96	40.6	59.4	-
上妻	n= 239	46.9	51.9	1.3
総上	n= 106	40.6	59.4	-
豊加美	n= 115	39.1	59.1	1.7
高道祖	n= 120	40.8	55.0	4.2
千代川	n= 335	38.5	57.3	4.2
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	46.3	52.5	1.1
1人暮らし以外	n= 1,334	41.1	56.7	2.3
耳の聞こえの状況				
聞き取りにくく、補聴器を使用	n= 72	56.9	40.3	2.8
聞き取りにくく、補聴器の使用を検討	n= 91	63.7	36.3	-
聞き取りにくいだが、補聴器を使用するほどではない	n= 479	55.3	42.2	2.5
聞き取れている	n= 891	32.0	65.7	2.4

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか

問5(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」は86.7%、「いいえ」が11.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「はい」の割合が低く、中でも80歳以上の割合が低くなっています。
- 日常生活圏域別では、高道祖は「はい」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



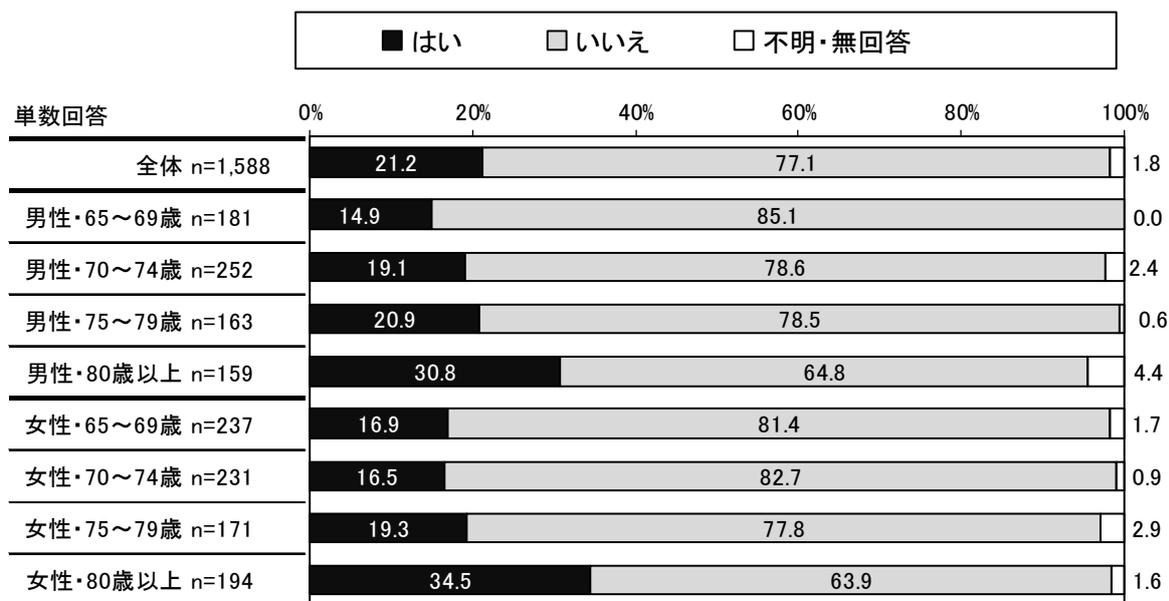
(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	86.7	11.7	1.6
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	84.3	13.1	2.6
大宝	n= 196	84.7	13.8	1.5
騰波ノ江	n= 96	91.7	8.3	-
上妻	n= 239	86.6	11.7	1.7
総上	n= 106	86.8	12.3	0.9
豊加美	n= 115	90.4	9.6	-
高道祖	n= 120	81.7	15.8	2.5
千代川	n= 335	89.9	8.7	1.5
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	91.5	7.3	1.1
1人暮らし以外	n= 1,334	86.3	12.3	1.4

(3) 今日が何月何日かわからない時があるか

問5(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」は21.2%、「いいえ」が77.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上で「はい」の割合が大きく上昇しています。
- 日常生活圏域別では、大宝は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

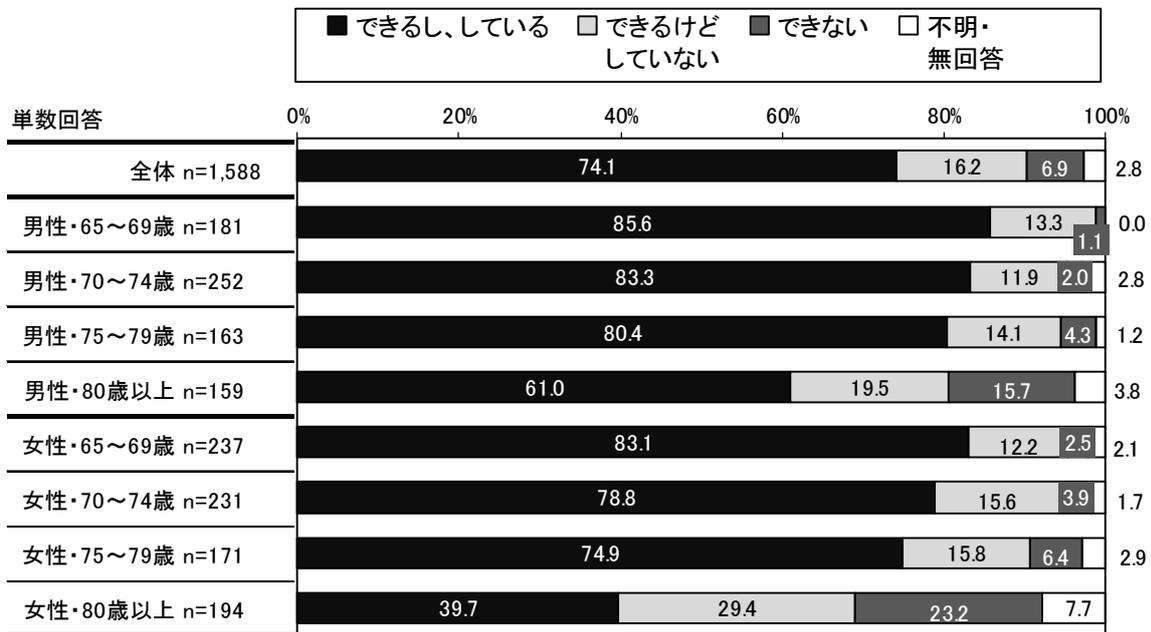


(%)

		はい	いいえ	無不明回答・
全体	n= 1,588	21.2	77.1	1.8
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	21.0	76.1	2.9
大宝	n= 196	25.0	72.5	2.6
騰波ノ江	n= 96	20.8	79.2	-
上妻	n= 239	23.0	75.3	1.7
総上	n= 106	22.6	77.4	-
豊加美	n= 115	24.4	75.7	-
高道祖	n= 120	20.0	78.3	1.7
千代川	n= 335	16.7	81.5	1.8
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	25.4	72.9	1.7
1人暮らし以外	n= 1,334	19.8	78.8	1.4

(4) バスや電車を使って1人で外出しているか

- 問5(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が74.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が16.2%、「できない」が6.9%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下し、80歳以上で大きく低下しています。特に女性が顕著となっています。
 - 日常生活圏域別では、大宝は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。
 - 運転免許証の所持状況別では、免許証を返納した人・持っていない人は「できるけどしていない」の割合が最も高く、次いで「できない」となっています。特に運転免許証を返納した人の割合が高くなっています。



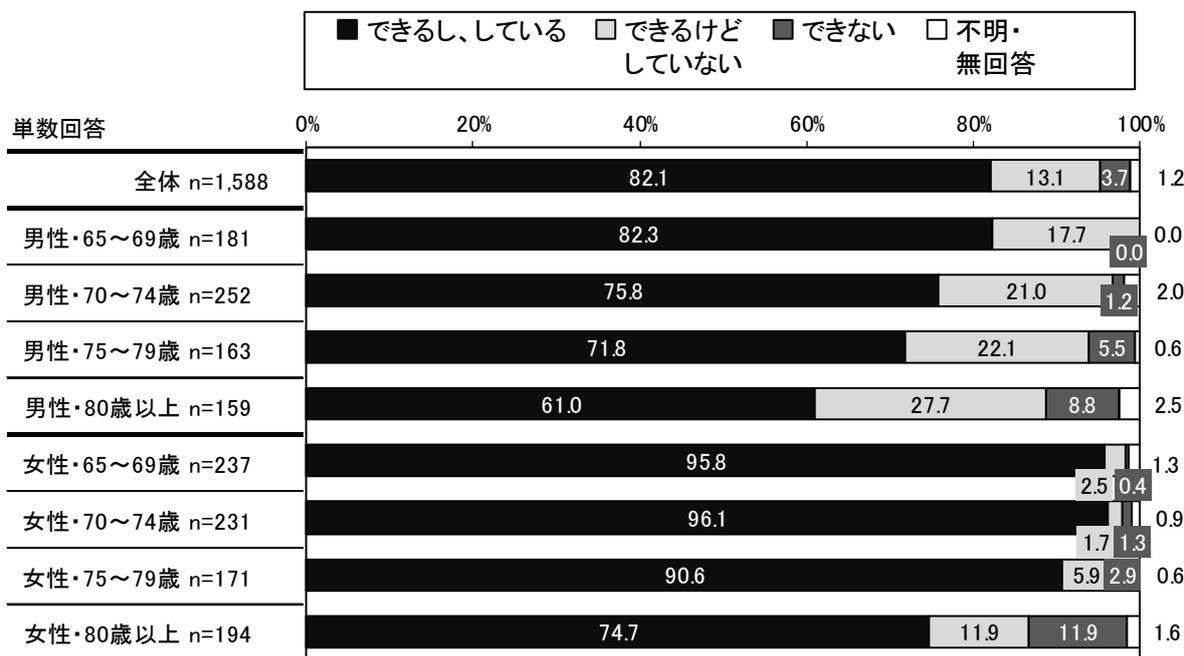
(%)

	n	いしで る、き しる て	など いし き てる い け	で き な い	回 不 答 明 ・ 無
全体	n= 1,588	74.1	16.2	6.9	2.8
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	73.0	16.5	7.4	3.2
大宝	n= 196	67.9	20.9	8.7	2.6
騰波ノ江	n= 96	72.9	18.8	7.3	1.0
上妻	n= 239	73.6	14.2	8.4	3.8
総上	n= 106	78.3	13.2	5.7	2.8
豊加美	n= 115	84.4	9.6	5.2	0.9
高道祖	n= 120	76.7	16.7	4.2	2.5
千代川	n= 335	74.0	16.7	6.3	3.0
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	72.9	15.8	9.0	2.3
1人暮らし以外	n= 1,334	74.8	16.6	6.3	2.3
運転免許証の所持状況					
持っている	n= 1,262	86.3	11.0	1.3	1.3
持っていたが、返納した	n= 94	19.1	42.6	34.0	4.3
持っていない	n= 197	24.4	37.1	28.9	9.6

(5) 自分で食品・日用品の買物をしているか

問5(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(〇は1つ)

- 全体では、「できるし、している」が82.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.1%、「できない」が3.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下しています。女性は80歳以上で「できるし、している」の割合が低下しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「できるし、している」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

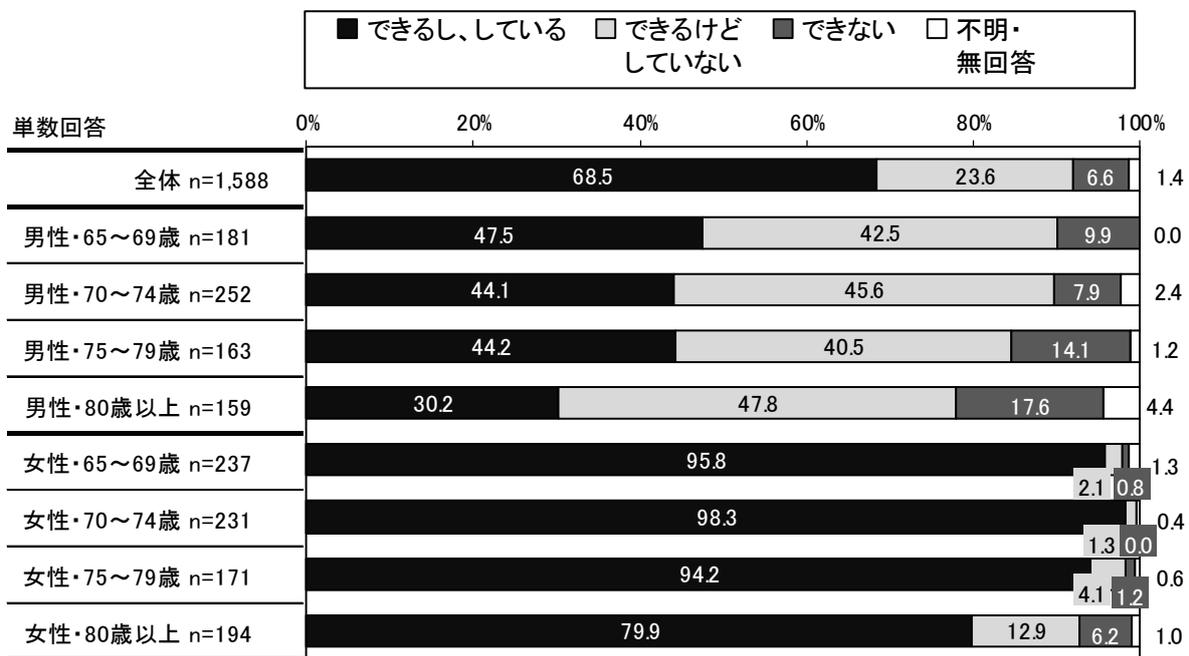


(%)

		いしで る、き しる て	など でき いし ける いけ	で き な い	回 不 答 明 ・ 無
全体	n= 1,588	82.1	13.1	3.7	1.2
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	81.4	14.2	2.9	1.6
大宝	n= 196	82.1	12.2	4.6	1.0
騰波ノ江	n= 96	83.3	13.5	3.1	-
上妻	n= 239	80.8	12.6	4.6	2.1
総上	n= 106	85.9	9.4	4.7	-
豊加美	n= 115	89.6	7.8	2.6	-
高道祖	n= 120	80.0	15.8	3.3	0.8
千代川	n= 335	80.3	14.6	3.6	1.5
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	93.2	2.3	4.0	0.6
1人暮らし以外	n= 1,334	81.0	14.6	3.4	1.1

(6) 自分で食事の用意をしているか

- 問5(6) 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が68.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が23.6%、「できない」が6.6%となっています。
 - 性別・年齢別では、男女の差が大きく、男性はいずれの年齢階層も「できるし、している」が5割を割り、特に80歳以上は低くなっています。女性は79歳までの年齢階層では「できるし、している」が9割台と高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、豊加美は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「できるし、している」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

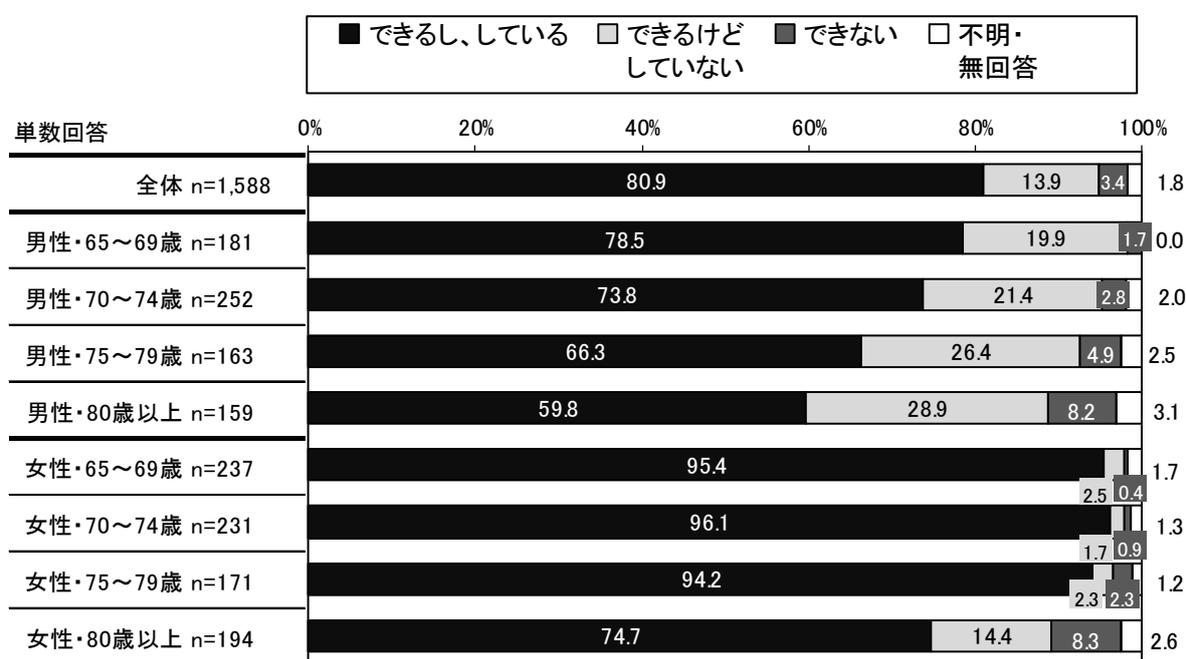


(%)

		いしで る、き しる て	など でき いし てる いけ	で き な い	回 不 答 明 ・ 無
全体	n= 1,588	68.5	23.6	6.6	1.4
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	67.2	24.2	6.3	2.4
大宝	n= 196	71.9	23.0	4.1	1.0
騰波ノ江	n= 96	65.6	21.9	12.5	-
上妻	n= 239	68.6	23.9	5.9	1.7
総上	n= 106	70.8	19.8	8.5	0.9
豊加美	n= 115	74.8	20.9	4.4	-
高道祖	n= 120	68.3	22.5	8.3	0.8
千代川	n= 335	65.7	26.0	6.9	1.5
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	94.4	3.4	1.7	0.6
1人暮らし以外	n= 1,334	65.4	26.1	7.2	1.4

(7) 自分で請求書の支払いをしているか

- 問5(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が80.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が3.4%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」の割合が低下しており、女性よりも低い割合となっています。女性は80歳以上で「できるし、している」割合が低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、高道祖は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「できるし、している」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

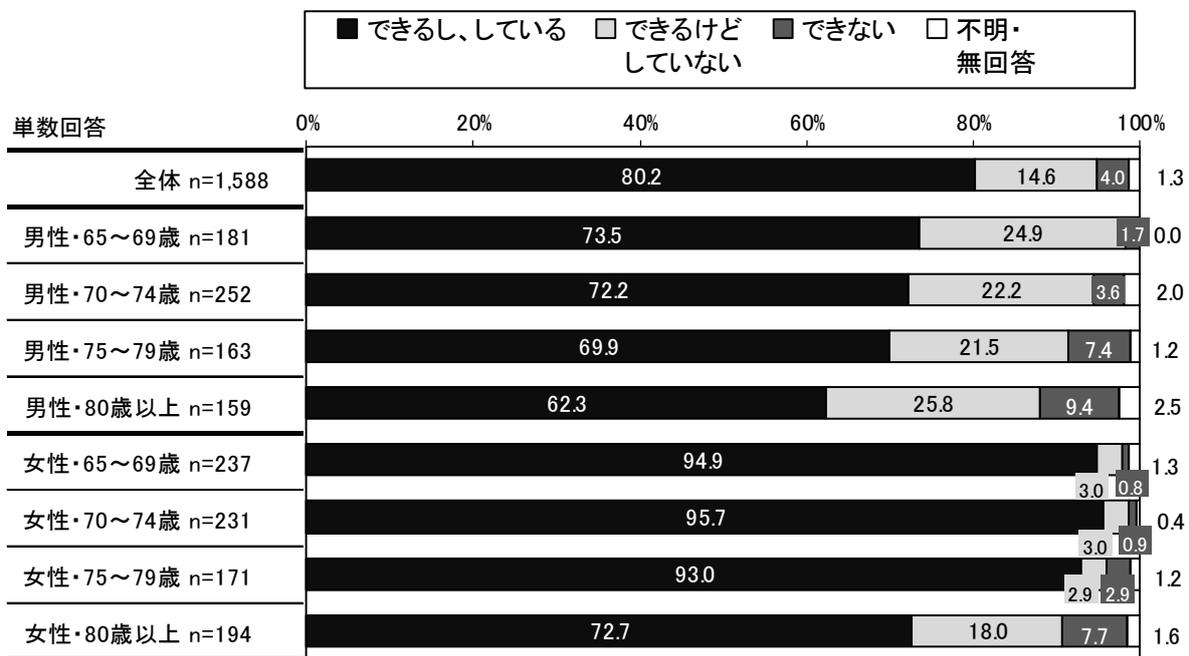


(%)

		いしで る、き しる て	など でき いし てる いけ	で き な い	回 不 答 明 ・ 無
全体	n= 1,588	80.9	13.9	3.4	1.8
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	83.2	13.1	1.8	1.8
大宝	n= 196	79.1	15.3	3.6	2.0
騰波ノ江	n= 96	82.3	13.5	3.1	1.0
上妻	n= 239	77.8	15.1	5.0	2.1
総上	n= 106	81.1	12.3	5.7	0.9
豊加美	n= 115	85.2	12.2	1.7	0.9
高道祖	n= 120	75.8	16.7	5.8	1.7
千代川	n= 335	81.5	13.4	3.0	2.1
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	94.4	3.4	0.6	1.7
1人暮らし以外	n= 1,334	79.5	15.3	3.8	1.5

(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか

- 問5(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)
- 全体では、「できるし、している」が80.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が4.0%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「できるし、している」割合が低下しており、女性よりも低い割合となっています。女性は80歳以上で「できるし、している」の割合が低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、高道祖は「できるし、している」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「できるし、している」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



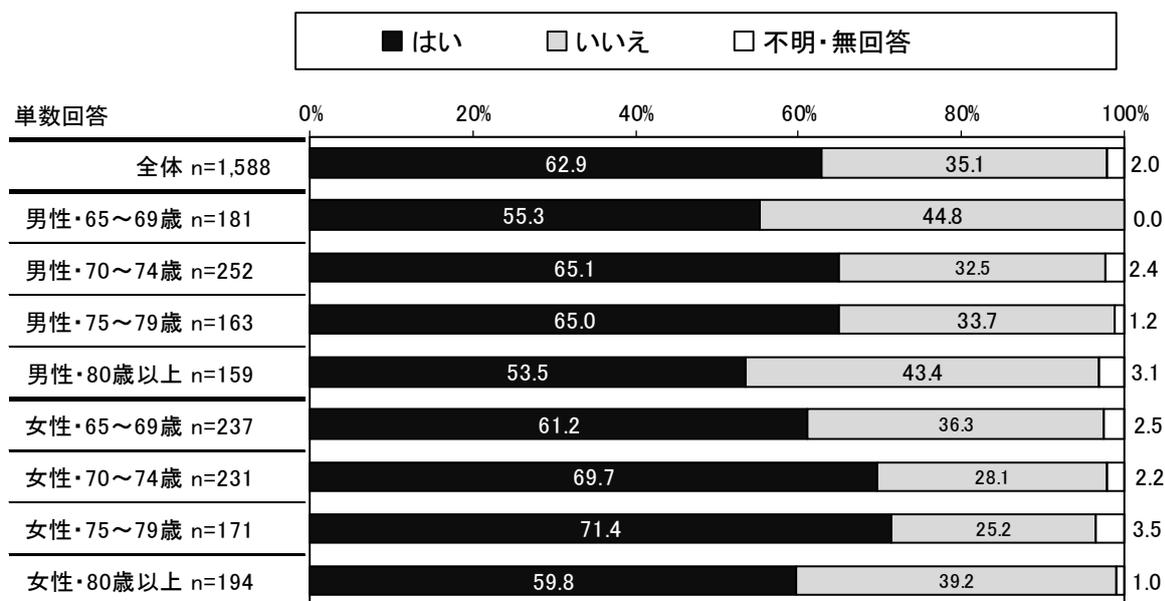
(%)

		いしで る、き しる て	など でき いし てる いけ	で き な い	回 不 答 明 ・ 無
全体	n= 1,588	80.2	14.6	4.0	1.3
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	81.4	13.9	3.2	1.6
大宝	n= 196	78.6	16.8	3.6	1.0
騰波ノ江	n= 96	79.2	14.6	5.2	1.0
上妻	n= 239	77.4	15.5	5.9	1.3
総上	n= 106	80.2	14.2	4.7	0.9
豊加美	n= 115	85.2	13.0	1.7	-
高道祖	n= 120	75.0	19.2	4.2	1.7
千代川	n= 335	82.4	12.2	3.9	1.5
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	93.2	5.1	1.1	0.6
1人暮らし以外	n= 1,334	78.7	16.0	4.2	1.1

(9) 友人の家を訪ねているか

問5(9) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が62.9%、「いいえ」が35.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに65～69歳及び80歳以上で「はい」の割合が他の年齢階層よりも低くなっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



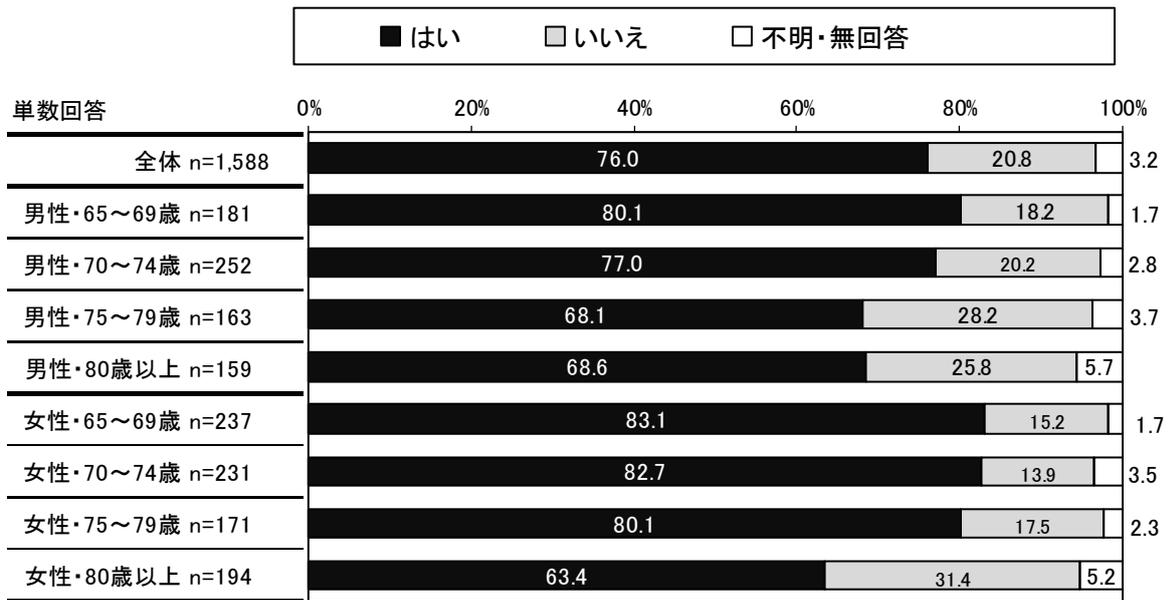
(%)

		はい	いいえ	無不明 回答・
全体	n= 1,588	62.9	35.1	2.0
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	62.5	34.9	2.6
大宝	n= 196	60.7	37.2	2.0
騰波ノ江	n= 96	67.7	32.3	-
上妻	n= 239	59.0	38.1	2.9
総上	n= 106	63.2	36.8	-
豊加美	n= 115	66.1	33.9	-
高道祖	n= 120	66.7	30.0	3.3
千代川	n= 335	63.6	34.3	2.1
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	66.1	33.3	0.6
1人暮らし以外	n= 1,334	62.1	36.0	2.0

(10) 家族や友人の相談にのっているか

問5(10) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が76.0%、「いいえ」が20.8%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は75歳以上、女性は80歳以上で「はい」の割合が低く、6割台となっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっていますが、大宝は低くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「いいえ」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

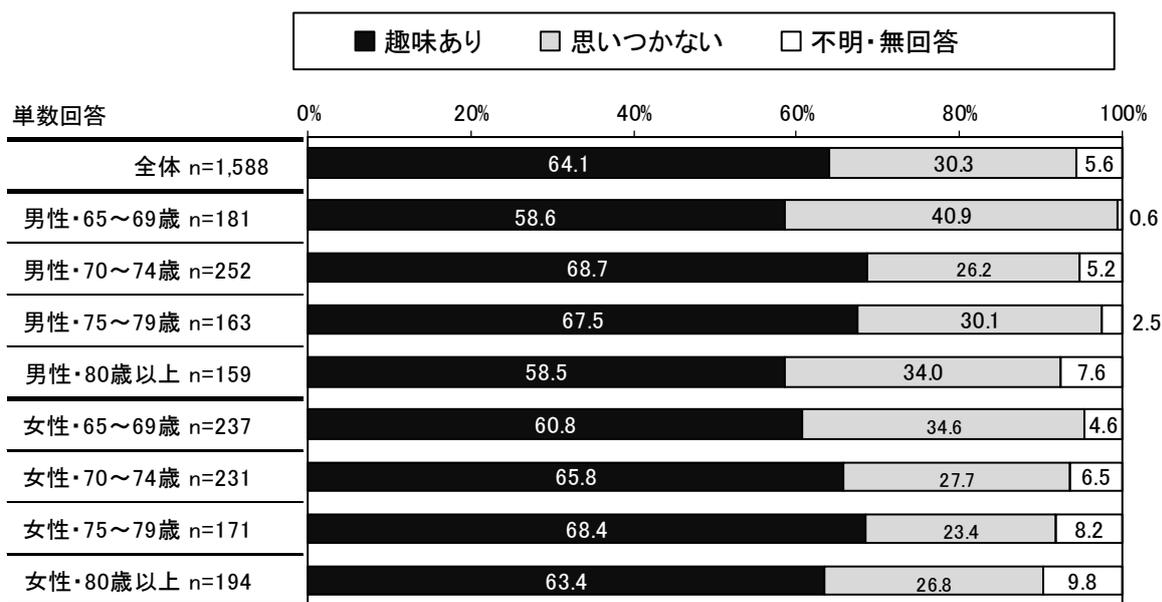


(%)

		はい	いいえ	無不明 回答・
全体	n= 1,588	76.0	20.8	3.2
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	78.0	19.2	2.9
大宝	n= 196	69.9	25.5	4.6
騰波ノ江	n= 96	85.4	14.6	-
上妻	n= 239	73.2	23.9	2.9
総上	n= 106	75.5	20.8	3.8
豊加美	n= 115	75.7	21.7	2.6
高道祖	n= 120	77.5	18.3	4.2
千代川	n= 335	76.4	20.0	3.6
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	59.9	33.9	6.2
1人暮らし以外	n= 1,334	78.0	19.5	2.5

(11) 趣味はあるか

- 問5(11)趣味はありますか。(〇は1つ)
- 全体では、「趣味あり」が64.1%、「思いつかない」が30.3%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性65～69歳及び80歳以上は「趣味あり」が5割台と他の性別・年齢階層よりも低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、大宝及び上妻は「趣味あり」の割合が他の圏域よりも低くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



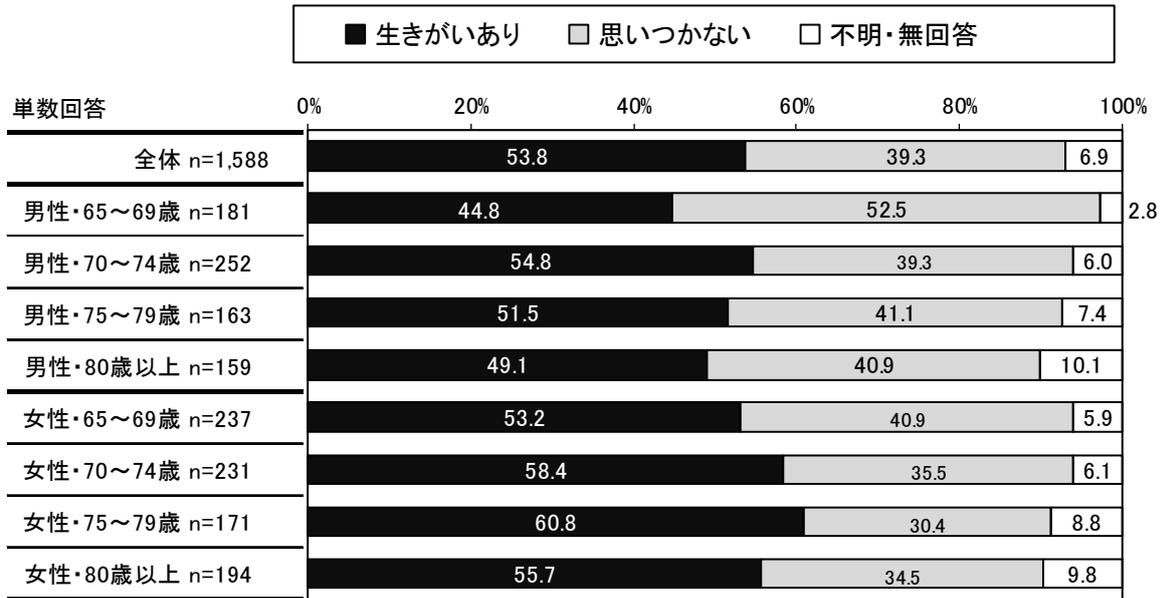
(%)

		趣味あり	思いつかない	不明・無回答
全体	n= 1,588	64.1	30.3	5.6
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	68.8	26.8	4.5
大宝	n= 196	56.1	34.7	9.2
騰波ノ江	n= 96	68.8	28.1	3.1
上妻	n= 239	59.8	37.2	2.9
総上	n= 106	62.3	29.3	8.5
豊加美	n= 115	66.1	27.8	6.1
高道祖	n= 120	65.8	29.2	5.0
千代川	n= 335	64.5	29.0	6.6
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	65.5	27.7	6.8
1人暮らし以外	n= 1,334	63.9	30.9	5.2

(12) 生きがいはあるか

問5(12) 生きがいがありますか。(○は1つ)

- 全体では、「生きがいあり」が53.8%、「思いつかない」が39.3%となっています。
- 性別・年齢別では、男性65～69歳及び80歳以上は「生きがいあり」が4割台と他の性別・年齢階層よりも低くなっています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「生きがいあり」が60.9%と高く、総上は42.5%と低く、圏域での差がみられます。
- 家族構成別では、1人暮らしは「生きがいあり」の割合が1人暮らし以外のよりも低くなっています。



(%)

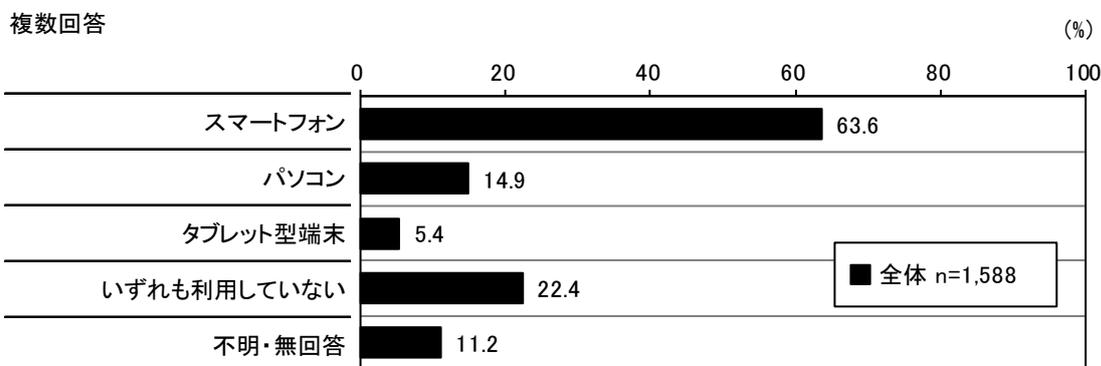
		生きがいあり	思いつかない	不明・無回答
全体	n= 1,588	53.8	39.3	6.9
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	58.5	35.7	5.8
大宝	n= 196	45.4	46.4	8.2
騰波ノ江	n= 96	58.3	36.5	5.2
上妻	n= 239	44.4	46.9	8.8
総上	n= 106	42.5	48.1	9.4
豊加美	n= 115	60.9	33.9	5.2
高道祖	n= 120	56.7	38.3	5.0
千代川	n= 335	58.8	34.0	7.2
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	48.6	44.1	7.3
1人暮らし以外	n= 1,334	54.5	39.2	6.3

(13) スマートフォン等の情報端末機の利用状況

① 利用しているスマートフォン等の情報端末機

問5(13)あなたが利用しているスマートフォン等の情報端末機をお教えてください。(〇はいくつでも)

- 全体では、「スマートフォン」が63.6%と最も高く、次いで「パソコン」が14.9%となっています。「いずれも利用していない」は22.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「スマートフォン」「パソコン」の割合が低下し、「いずれも利用していない」が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
- 家族構成別では、1人暮らしは「スマートフォン」の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。



		スマートフォン	パソコン	タブレット型端末	いずれも利用しない	不明・無回答
全体	n= 1,588	63.6	14.9	5.4	22.4	11.2
性別・年齢別						
男性・65～69歳	n= 181	87.3	33.7	7.2	7.2	2.2
男性・70～74歳	n= 252	72.6	23.0	8.3	14.7	7.9
男性・75～79歳	n= 163	56.4	18.4	4.3	31.3	8.0
男性・80歳以上	n= 159	32.7	6.9	2.5	39.0	24.5
女性・65～69歳	n= 237	85.2	16.9	7.2	10.1	3.4
女性・70～74歳	n= 231	69.3	9.5	5.6	18.2	10.0
女性・75～79歳	n= 171	62.6	6.4	5.3	19.9	15.8
女性・80歳以上	n= 194	28.9	2.1	1.0	47.9	22.2
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	64.3	18.1	6.3	23.6	9.7
大宝	n= 196	61.2	11.7	6.1	27.0	10.2
騰波ノ江	n= 96	66.7	12.5	6.3	19.8	12.5
上妻	n= 239	60.3	14.6	1.7	24.3	14.6
総上	n= 106	64.2	16.0	4.7	17.9	16.0
豊加美	n= 115	67.8	14.8	7.0	14.8	11.3
高道祖	n= 120	67.5	10.8	5.8	18.3	10.0
千代川	n= 335	62.7	15.2	6.0	23.3	9.3
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	58.2	10.7	5.7	26.0	14.1
1人暮らし以外	n= 1,334	65.3	15.5	5.6	22.0	9.5

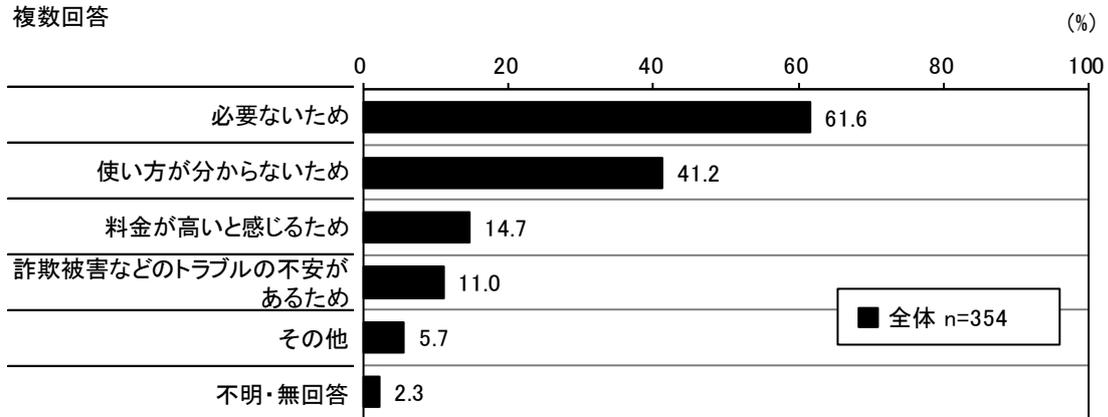
② 利用していない理由

問5(13-1)(13)で「4.いずれも利用していない」と回答した方にお伺いします。

利用していない理由は次のどれですか。(○はいくつでも)

- 全体では、「必要ないため」が61.6%と最も高く、次いで「使い方が分からないため」が41.2%となっています。
- 性別では、男性は女性よりも「必要ないため」の割合が高くなっています。
- 年齢別では、65～69歳及び70～74歳は「料金が高いと感じるため」が、80歳以上は「必要ないため」の割合が他の年齢階層よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「料金が高いと感じるため」「詐欺被害などのトラブルの不安があるため」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

複数回答

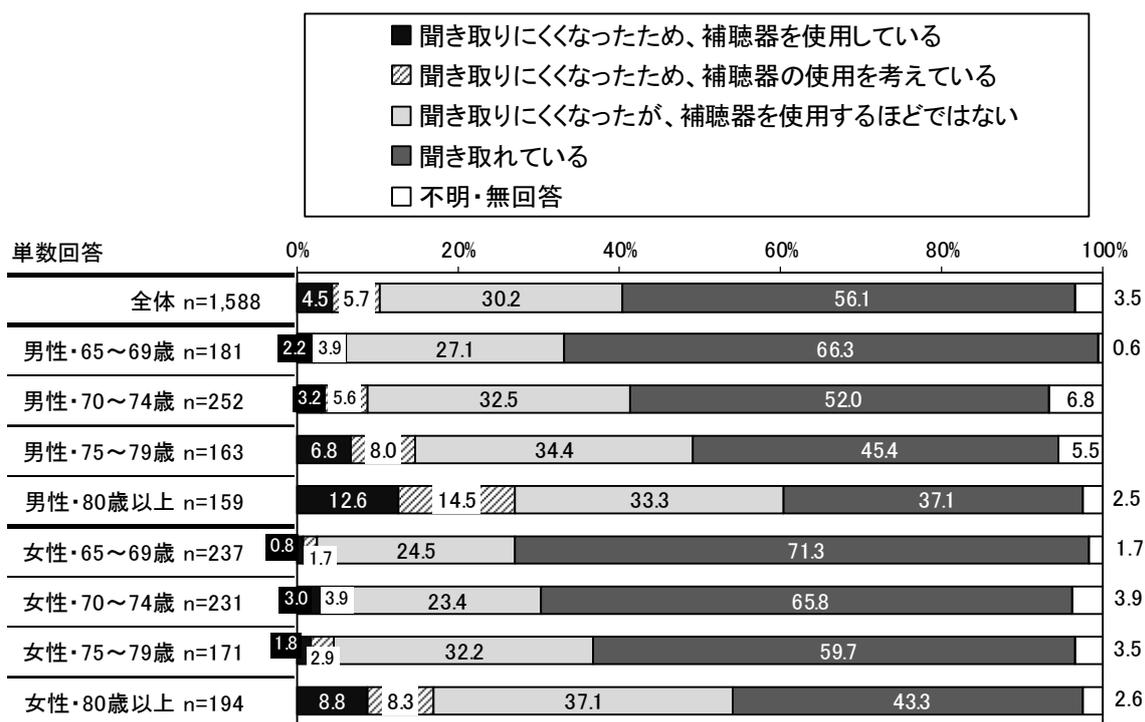


		め必要ないた	めか使らないがた分	めと料感金じがる高たい	あると詐るのた不安がづな	その他	答不明・無回
全体	n= 354	61.6	41.2	14.7	11.0	5.7	2.3
性別							
男性	n= 37	66.3	41.1	16.0	5.5	2.5	3.1
女性	n= 78	57.6	41.4	13.6	15.7	8.4	1.6
年齢別							
65-69歳	n= 37	56.8	46.0	29.7	16.2	5.4	2.7
70-74歳	n= 78	60.3	42.3	20.5	7.7	7.7	-
75-79歳	n= 84	54.8	38.1	15.5	15.5	6.0	4.8
80歳以上	n= 155	67.1	41.3	7.7	9.0	4.5	1.9
家族構成別							
1人暮らし	n= 46	56.5	37.0	26.1	17.4	13.0	-
1人暮らし以外	n= 292	62.7	41.4	13.4	10.3	4.8	2.4

(14) 耳の聞こえについて、どう感じているか

問5(14) 耳の聞こえについて、どう感じていますか。(○は1つ)

- 全体では、「聞き取れている」が56.1%と最も高く、次いで「聞き取りにくくなったが、補聴器を使用するほどではない」が30.2%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて「聞き取れている」割合が低下しています。また、男性は女性よりも「聞き取れている」の割合が低く、80歳以上は「聞き取りにくくなったため、補聴器を使用している」「聞き取りにくくなったため、補聴器の使用を考えている」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



(%)

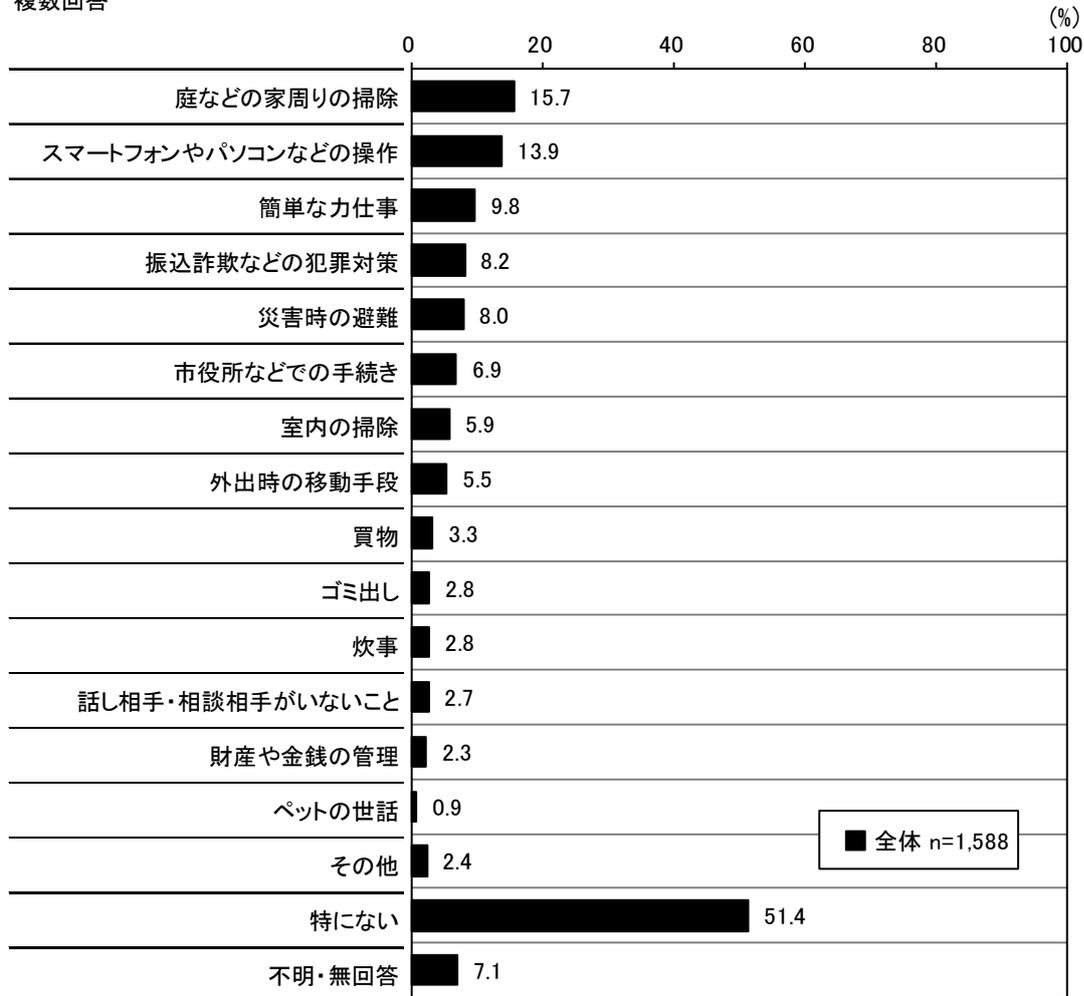
	用した聞き取りにくくなったが、補聴器を使用するほどではない	聞き取れている	聞き取りにくくなったため、補聴器を使用している	聞き取りにくくなったため、補聴器の使用を考えている	不明・無回答	
全体	n= 1,588	4.5	5.7	30.2	56.1	3.5
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	5.8	6.0	29.4	56.4	2.4
大宝	n= 196	1.5	6.1	32.7	55.6	4.1
騰波ノ江	n= 96	6.3	4.2	34.4	53.1	2.1
上妻	n= 239	7.1	4.6	29.3	55.2	3.8
総上	n= 106	1.9	8.5	33.0	49.1	7.6
豊加美	n= 115	3.5	2.6	31.3	57.4	5.2
高道祖	n= 120	5.8	6.7	29.2	55.0	3.3
千代川	n= 335	3.3	6.3	28.1	59.7	2.7
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	4.0	5.7	27.7	58.8	4.0
1人暮らし以外	n= 1,334	4.5	5.6	30.8	56.3	2.8

(15) 暮らしの中で困っていること

問5(15)あなたが暮らしの中で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「庭などの家周りの掃除」が15.7%と最も高く、次いで「スマートフォンやパソコンなどの操作」が13.9%、「簡単な力仕事」が9.8%となっています。なお、「特にない」が51.4%となっています。

複数回答



第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果

- 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上は、「簡単な力仕事」「災害時の避難」「市役所などでの手続き」「外出時の移動手段」の割合が高くなっています。一方、「特にない」は年齢階層が高くなるにつれて割合は低下しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「簡単な力仕事」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは割合の高い項目が多く、中でも「庭などの家周りの掃除」「簡単な力仕事」の割合が高くなっています。

上位12位及び「特にない」

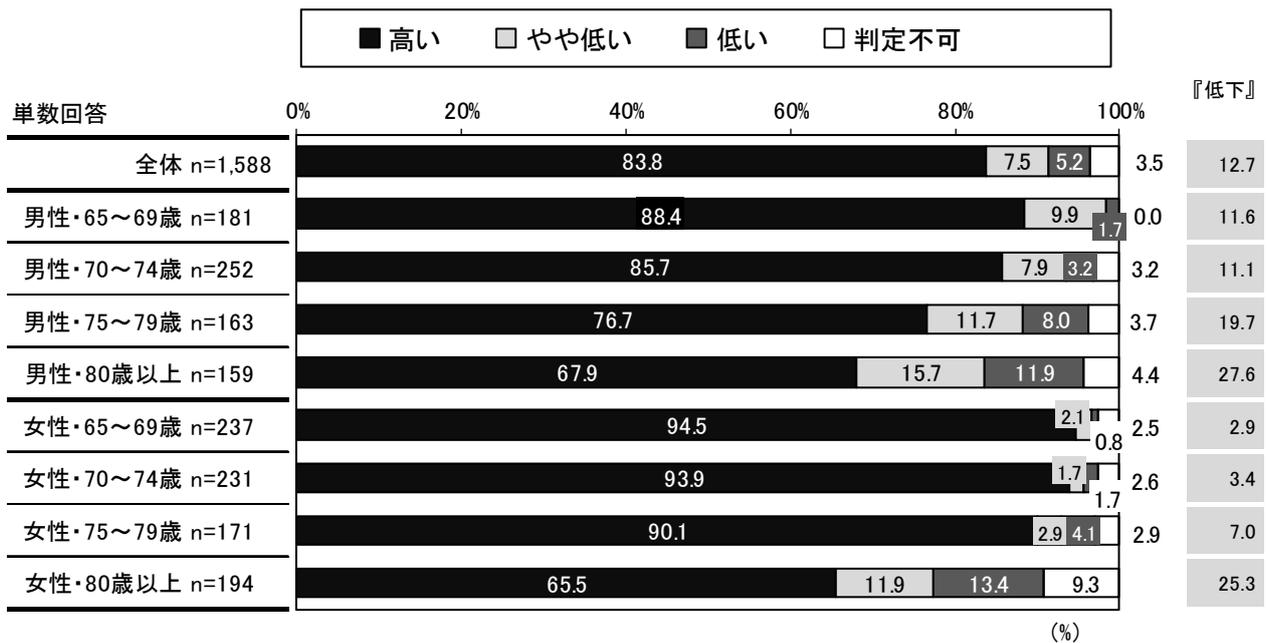
(%)

	掃除などの家周りの	パソコンなどの操作	簡単な力仕事	罪振策	振込詐欺などの犯	災害時の避難	続き市役所などでの手	室内の掃除	外出時の移動手段	買物	ゴミ出し	炊事	手話がい相ない・相談相	特にない
全体	n= 1,588	15.7	13.9	9.8	8.2	8.0	6.9	5.9	5.5	3.3	2.8	2.8	2.7	51.4
性別・年齢別														
男性・65～69歳	n= 181	14.4	13.3	4.4	3.9	5.5	6.6	3.9	1.1	0.6	1.7	3.9	4.4	57.5
男性・70～74歳	n= 252	12.7	14.7	4.0	6.8	3.2	5.2	4.8	1.2	1.2	2.4	2.0	1.6	61.1
男性・75～79歳	n= 163	16.6	11.0	12.9	7.4	9.2	9.2	6.1	3.1	2.5	3.1	3.7	1.8	57.1
男性・80歳以上	n= 159	17.6	17.6	15.1	11.3	10.1	12.6	9.4	12.0	5.7	5.0	5.0	4.4	38.4
女性・65～69歳	n= 237	16.0	14.8	8.9	5.9	5.9	3.4	4.2	2.5	1.3	1.7	0.8	2.1	57.8
女性・70～74歳	n= 231	15.2	13.0	10.8	10.0	6.9	3.5	3.9	3.0	2.6	2.2	1.3	2.2	48.5
女性・75～79歳	n= 171	15.2	9.9	9.9	8.2	9.4	2.9	5.9	6.4	4.1	2.9	3.5	2.3	50.3
女性・80歳以上	n= 194	19.1	16.0	15.0	12.9	16.5	15.0	10.3	17.5	10.3	4.6	3.6	3.6	35.6
日常生活圏域別														
下妻	n= 381	15.2	12.1	9.5	7.9	9.5	5.8	5.0	5.8	3.2	3.2	1.8	2.1	57.2
大宝	n= 196	17.9	16.8	9.7	8.7	8.2	6.6	4.6	6.6	3.1	2.6	3.6	4.6	46.4
騰波ノ江	n= 96	12.5	14.6	11.5	8.3	6.3	4.2	8.3	6.3	3.1	-	1.0	2.1	50.0
上妻	n= 239	15.5	15.5	9.6	10.9	8.4	9.2	6.7	5.9	3.8	2.9	3.8	2.9	47.3
総上	n= 106	18.9	14.2	6.6	10.4	12.3	5.7	7.6	4.7	0.9	-	2.8	2.8	43.4
豊加美	n= 115	17.4	15.7	15.7	7.8	7.0	5.2	7.0	4.4	5.2	5.2	6.1	2.6	47.0
高道祖	n= 120	18.3	15.8	12.5	10.8	7.5	6.7	6.7	4.2	1.7	2.5	4.2	0.8	47.5
千代川	n= 335	13.4	11.3	7.8	4.8	5.7	8.7	5.1	5.1	4.2	3.6	1.5	3.0	56.4
家族構成別														
1人暮らし	n= 177	24.3	11.9	17.0	7.3	11.9	10.7	11.3	10.7	7.3	6.2	5.1	9.6	40.7
1人暮らし以外	n= 1,334	14.2	14.2	8.9	8.3	7.3	6.2	5.1	4.8	2.7	2.5	2.3	1.9	53.8

(16) IADL（手段的自立度）の低下

問5(4)(5)(6)(7)(8)で「1.できるし、している」「2.できるけどしていない」を回答した場合を1点とし、計5点を「高い」、計4点を「やや低い」、計3点以下を「低い」としている。

- 全体では、「やや低い」の7.5%と「低い」の5.2%を合計した『低下』は12.7%となっています。前回調査は10.3%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は70～74歳以上は年齢階層が高くなるにつれて『低下』の割合が上昇しています。女性は80歳以上で『低下』の割合が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は『低下』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		高い	やや低い	低い	不明	『低下』
全体	n= 1,588	83.8	7.5	5.2	3.5	12.7
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	83.5	8.4	4.7	3.4	13.1
大宝	n= 196	84.2	7.1	5.1	3.6	12.2
騰波ノ江	n= 96	77.1	16.7	4.2	2.1	20.9
上妻	n= 239	83.3	4.6	6.7	5.4	11.3
総上	n= 106	83.0	6.6	6.6	3.8	13.2
豊加美	n= 115	90.4	5.2	2.6	1.7	7.8
高道祖	n= 120	83.3	8.3	5.8	2.5	14.1
千代川	n= 335	84.5	6.9	5.1	3.6	12.0
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	87.6	5.6	3.4	3.4	9.0
1人暮らし以外	n= 1,334	84.1	7.7	5.2	2.9	12.9

6 地域での活動について

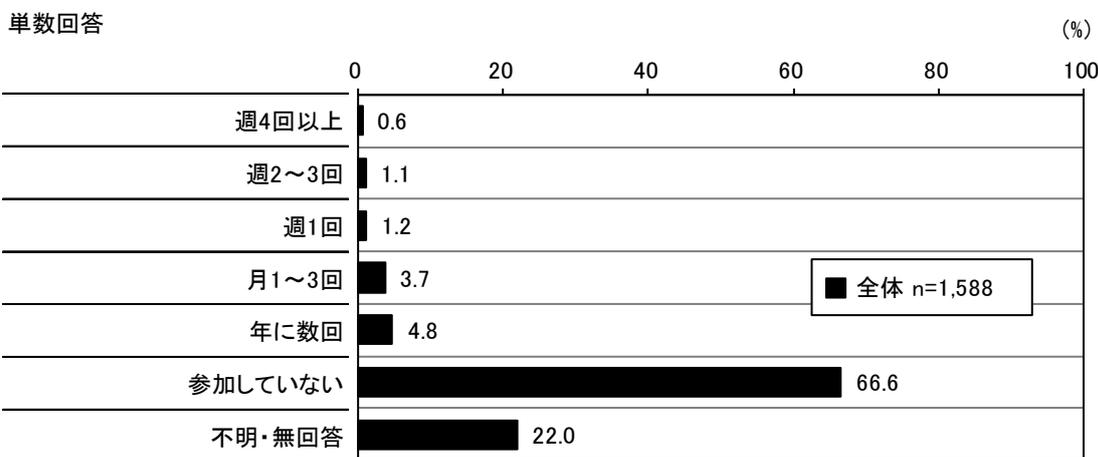
(1) 地域の会・グループ等の参加状況

問6(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(①～⑧それぞれ〇は1つ)

① ボランティアのグループ

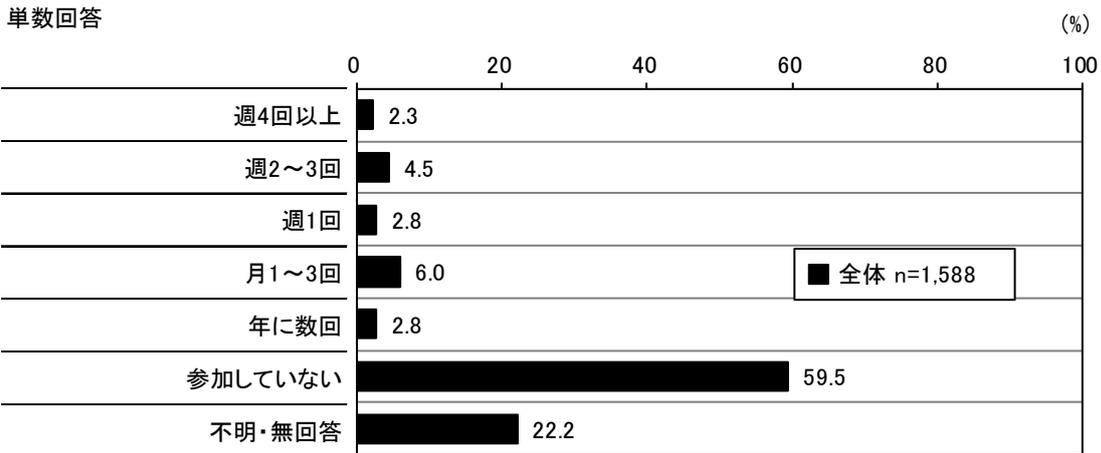
- 全体では、「参加していない」が66.6%と最も高く、次いで「年に数回」が4.8%、「月1～3回」が3.7%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は11.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも『参加している』の割合が高く、特に65～69歳及び75～79歳で高くなっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週 4 回 以 上	回週 2 回 以 上	週 1 回	回月 1 回 以 上	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 答 明 ・ 無	て い 参 加 し
全体	n= 1,588	0.6	1.1	1.2	3.7	4.8	66.6	22.0	11.4
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	0.6	1.1	1.7	3.3	10.5	71.3	11.6	17.2
男性・70～74歳	n= 252	0.8	2.0	2.8	4.4	4.4	65.5	20.2	14.4
男性・75～79歳	n= 163	1.8	1.2	1.2	5.5	8.0	58.9	23.3	17.7
男性・80歳以上	n= 159	-	1.3	-	3.1	3.8	62.9	28.9	8.2
女性・65～69歳	n= 237	-	0.4	0.8	3.0	4.2	81.4	10.1	8.4
女性・70～74歳	n= 231	0.9	1.7	0.9	5.6	3.9	69.3	17.8	13.0
女性・75～79歳	n= 171	0.6	0.6	1.8	3.5	2.9	57.3	33.3	9.4
女性・80歳以上	n= 194	-	0.5	-	1.0	1.6	60.3	36.6	3.1
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	0.8	1.8	1.1	4.7	2.9	67.7	21.0	11.3
大宝	n= 196	-	0.5	1.5	3.1	6.6	65.3	23.0	11.7
騰波ノ江	n= 96	3.1	2.1	-	3.1	2.1	72.9	16.7	10.4
上妻	n= 239	0.8	1.7	0.4	2.9	4.6	67.0	22.6	10.4
総上	n= 106	-	0.9	-	2.8	2.8	70.8	22.6	6.5
豊加美	n= 115	-	-	1.7	1.7	7.0	62.6	27.0	10.4
高道祖	n= 120	0.8	-	1.7	5.0	6.7	66.7	19.2	14.2
千代川	n= 335	-	0.9	2.1	4.2	6.0	64.2	22.7	13.2
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	-	1.7	1.1	2.8	3.4	67.2	23.7	9.0
1人暮らし以外	n= 1,334	0.7	1.1	1.3	3.6	5.0	68.1	20.2	11.7

② スポーツ関係のグループやクラブ

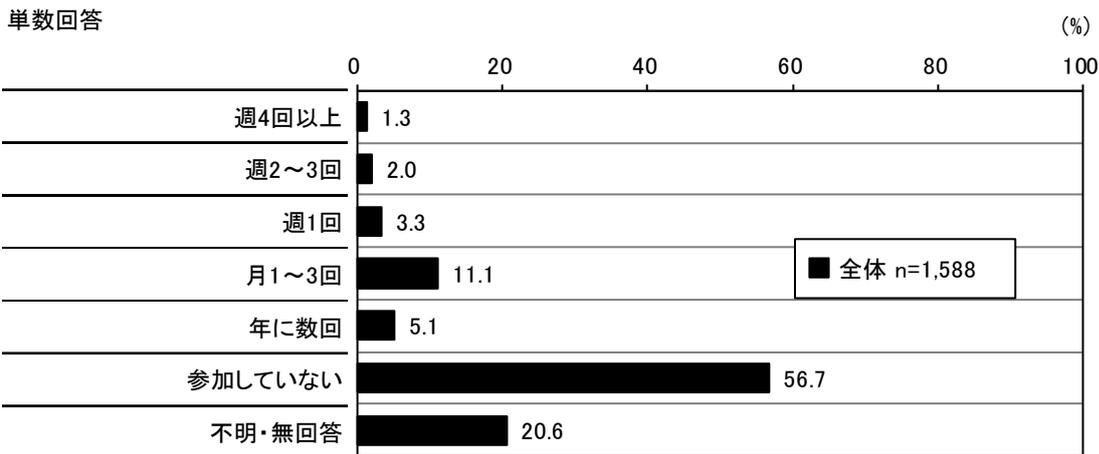
- 全体では、「参加していない」が59.5%と最も高く、次いで「月1～3回」が6.0%、「週2～3回」が4.5%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は18.4%となっています。
- 性別・年齢別では、特筆すべき差はみられません。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「参加していない」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答	参加している
全体	n= 1,588	2.3	4.5	2.8	6.0	2.8	59.5	22.2	18.4
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	1.1	1.1	1.7	11.1	6.1	65.8	13.3	21.1
男性・70～74歳	n= 252	2.4	2.4	2.4	7.1	5.2	60.3	20.2	19.5
男性・75～79歳	n= 163	-	3.1	1.2	9.2	6.1	54.0	26.4	19.6
男性・80歳以上	n= 159	2.5	1.9	1.3	4.4	3.1	56.0	30.8	13.2
女性・65～69歳	n= 237	3.8	8.0	3.8	3.4	1.7	70.9	8.4	20.7
女性・70～74歳	n= 231	1.7	5.6	5.6	4.3	-	62.3	20.4	17.2
女性・75～79歳	n= 171	3.5	7.6	4.7	5.9	-	47.4	31.0	21.7
女性・80歳以上	n= 194	2.6	5.7	1.0	3.6	0.5	53.1	33.5	13.4
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	2.9	6.3	3.9	7.1	2.4	55.6	21.8	22.6
大宝	n= 196	2.0	4.1	2.6	3.1	2.0	62.8	23.5	13.8
騰波ノ江	n= 96	3.1	-	3.1	3.1	4.2	69.8	16.7	13.5
上妻	n= 239	0.8	5.0	1.3	5.4	2.9	61.5	23.0	15.4
総上	n= 106	6.6	3.8	5.7	4.7	1.9	56.6	20.8	22.7
豊加美	n= 115	-	0.9	1.7	8.7	5.2	56.5	27.0	16.5
高道祖	n= 120	1.7	5.8	2.5	5.0	1.7	64.2	19.2	16.7
千代川	n= 335	2.1	4.8	2.4	7.5	3.0	57.6	22.7	19.8
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	4.5	6.8	2.8	4.5	0.6	57.6	23.2	19.2
1人暮らし以外	n= 1,334	1.7	4.4	2.9	6.2	3.0	61.2	20.5	18.2

③ 趣味関係のグループ

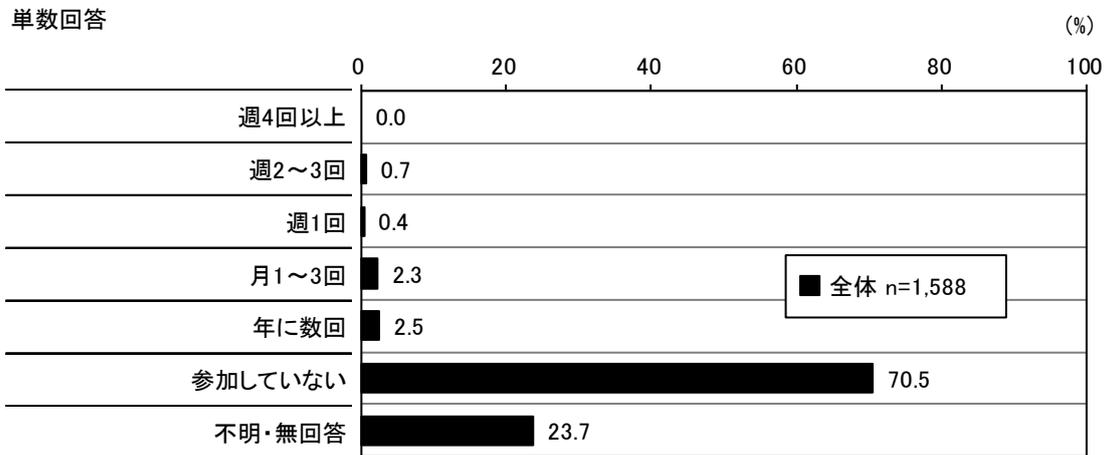
- 全体では、「参加していない」が56.7%と最も高く、次いで「月1～3回」が11.1%、「年に数回」が5.1%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は22.8%となっています。
- 性別・年齢別では、女性75～79歳は『参加している』の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、下妻は『参加している』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週 4 回 以 上	回週 2 5 3	週 1 回	回月 1 5 3	年 に 数 回	い参 な加 いし て	回不 答明 ・ 無	て「 い参 る加 し
全体	n= 1,588	1.3	2.0	3.3	11.1	5.1	56.7	20.6	22.8
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	0.6	2.2	1.7	13.3	9.4	61.9	11.1	27.2
男性・70～74歳	n= 252	2.0	0.8	5.6	10.3	7.1	54.8	19.4	25.8
男性・75～79歳	n= 163	-	2.5	6.1	9.8	7.4	50.3	23.9	25.8
男性・80歳以上	n= 159	1.3	2.5	0.6	8.2	5.0	53.5	28.9	17.6
女性・65～69歳	n= 237	1.7	0.8	4.2	8.4	3.4	71.3	10.1	18.5
女性・70～74歳	n= 231	2.2	2.6	1.3	14.7	3.9	58.0	17.3	24.7
女性・75～79歳	n= 171	1.2	4.1	4.1	16.4	2.3	45.6	26.3	28.1
女性・80歳以上	n= 194	0.5	1.0	2.1	7.7	2.6	53.1	33.0	13.9
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	1.8	2.1	3.2	15.2	5.5	53.5	18.6	27.8
大宝	n= 196	1.0	2.0	2.6	9.2	3.6	60.7	20.9	18.4
騰波ノ江	n= 96	1.0	3.1	4.2	10.4	4.2	61.5	15.6	22.9
上妻	n= 239	0.4	1.7	1.3	12.1	5.9	56.5	22.2	21.4
総上	n= 106	2.8	0.9	1.9	10.4	4.7	59.4	19.8	20.7
豊加美	n= 115	-	1.7	1.7	8.7	5.2	53.9	28.7	17.3
高道祖	n= 120	2.5	0.8	4.2	7.5	5.0	59.2	20.8	20.0
千代川	n= 335	0.9	2.4	5.7	9.3	5.4	56.1	20.3	23.7
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	-	1.7	2.8	12.4	2.3	58.8	22.0	19.2
1人暮らし以外	n= 1,334	1.2	2.0	3.5	10.9	5.4	58.2	18.8	23.0

④ 学習・教養サークル

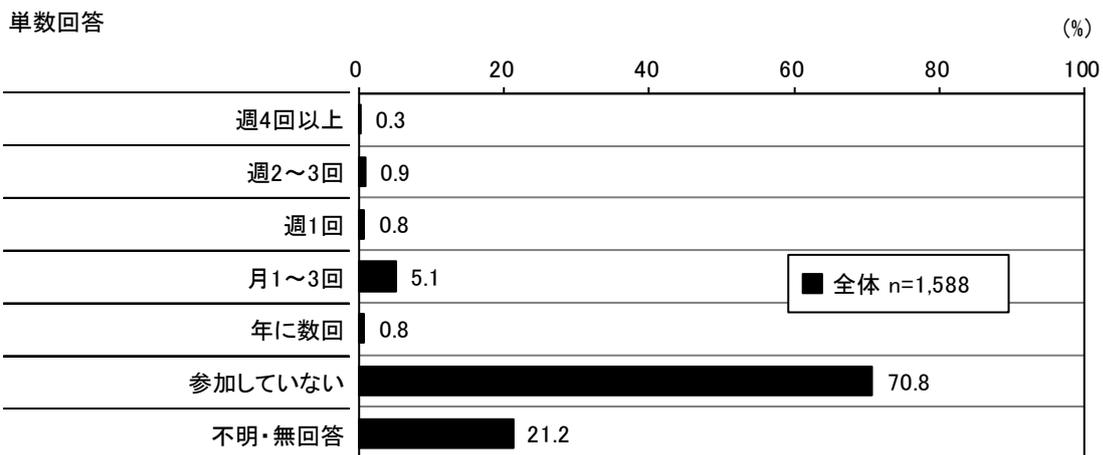
- 全体では、「参加していない」が70.5%と最も高く、次いで「年に数回」が2.5%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は5.9%となっています。
- 性別・年齢別、日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週 4 回 以 上	回 週 2 ～ 3	週 1 回	回 月 1 ～ 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い な い	回 不 答 明 ・ 無	て 参 加 し て い る
全体	n = 1,588	-	0.7	0.4	2.3	2.5	70.5	23.7	5.9
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n = 181	-	0.6	0.6	0.6	4.4	80.1	13.8	6.2
男性・70～74歳	n = 252	-	0.4	-	2.0	3.6	72.2	21.8	6.0
男性・75～79歳	n = 163	-	1.8	-	1.2	3.7	68.1	25.2	6.7
男性・80歳以上	n = 159	-	0.6	0.6	1.9	1.3	63.5	32.1	4.4
女性・65～69歳	n = 237	-	0.8	0.4	3.8	1.7	82.7	10.6	6.7
女性・70～74歳	n = 231	-	0.4	0.9	3.5	3.0	71.4	20.8	7.8
女性・75～79歳	n = 171	-	0.6	0.6	2.3	1.2	60.8	34.5	4.7
女性・80歳以上	n = 194	-	0.5	-	2.1	0.5	59.3	37.6	3.1
日常生活圏域別									
下妻	n = 381	-	0.5	0.5	4.2	1.6	70.3	22.8	6.8
大宝	n = 196	-	-	0.5	0.5	4.1	70.9	24.0	5.1
騰波ノ江	n = 96	-	1.0	1.0	5.2	-	75.0	17.7	7.2
上妻	n = 239	-	0.8	-	2.1	2.1	68.6	26.4	5.0
総上	n = 106	-	-	-	2.8	2.8	70.8	23.6	5.6
豊加美	n = 115	-	-	-	0.9	3.5	67.0	28.7	4.4
高道祖	n = 120	-	0.8	-	0.8	4.2	73.3	20.8	5.8
千代川	n = 335	-	1.5	0.6	1.2	2.4	70.5	23.9	5.7
家族構成別									
1人暮らし	n = 177	-	1.1	-	2.3	2.3	69.5	24.9	5.7
1人暮らし以外	n = 1,334	-	0.7	0.5	2.2	2.5	72.2	22.0	5.9

⑤ 介護予防のための通いの場

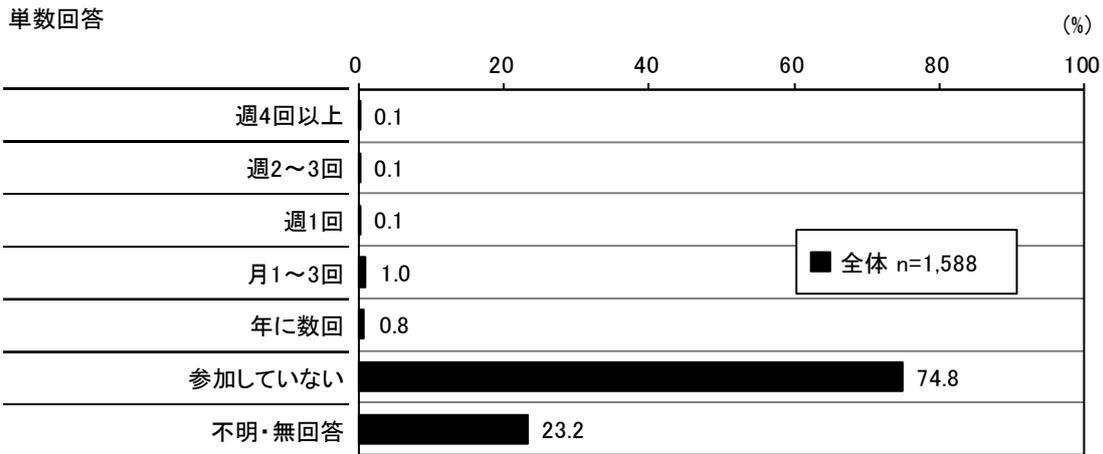
- 全体では、「参加していない」が70.8%と最も高く、次いで「月1～3回」が5.1%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は7.9%となっています。
- 性別・年齢別では、女性の75歳以上の年齢階層で『参加している』の割合が他の性別・年齢階層よりも高い割合となっています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週 4 回 以 上	回週 2 回 以 上	週 1 回	回月 1 回 以 上	年 に 数 回	い参 ない 加 し て	回不 答明 ・ 無	て い参 る加 し
全体	n= 1,588	0.3	0.9	0.8	5.1	0.8	70.8	21.2	7.9
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	0.6	-	-	-	-	86.2	13.3	0.6
男性・70～74歳	n= 252	0.4	0.4	-	0.4	-	77.4	21.4	1.2
男性・75～79歳	n= 163	-	-	0.6	1.8	1.8	69.9	25.8	4.2
男性・80歳以上	n= 159	-	1.3	-	3.1	1.3	62.9	31.5	5.7
女性・65～69歳	n= 237	-	-	0.8	3.4	1.3	84.4	10.1	5.5
女性・70～74歳	n= 231	-	0.4	1.7	9.5	-	70.6	17.8	11.6
女性・75～79歳	n= 171	0.6	3.5	1.2	12.3	2.3	53.8	26.3	19.9
女性・80歳以上	n= 194	1.0	2.6	1.6	10.8	0.5	54.1	29.4	16.5
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	0.5	1.1	0.8	6.0	1.1	70.3	20.2	9.5
大宝	n= 196	0.5	-	1.5	5.6	0.5	71.4	20.4	8.1
騰波ノ江	n= 96	1.0	1.0	2.1	5.2	1.0	75.0	14.6	10.3
上妻	n= 239	-	2.1	0.8	4.2	0.8	68.6	23.4	7.9
総上	n= 106	-	-	-	1.9	0.9	74.5	22.6	2.8
豊加美	n= 115	-	-	-	6.1	-	67.8	26.1	6.1
高道祖	n= 120	-	1.7	0.8	3.3	0.8	73.3	20.0	6.6
千代川	n= 335	0.3	0.9	0.3	5.7	0.9	70.5	21.5	8.1
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	0.6	1.1	1.1	9.0	-	66.1	22.0	11.8
1人暮らし以外	n= 1,334	0.3	0.9	0.8	4.5	1.0	72.9	19.7	7.5

⑥ 老人クラブ

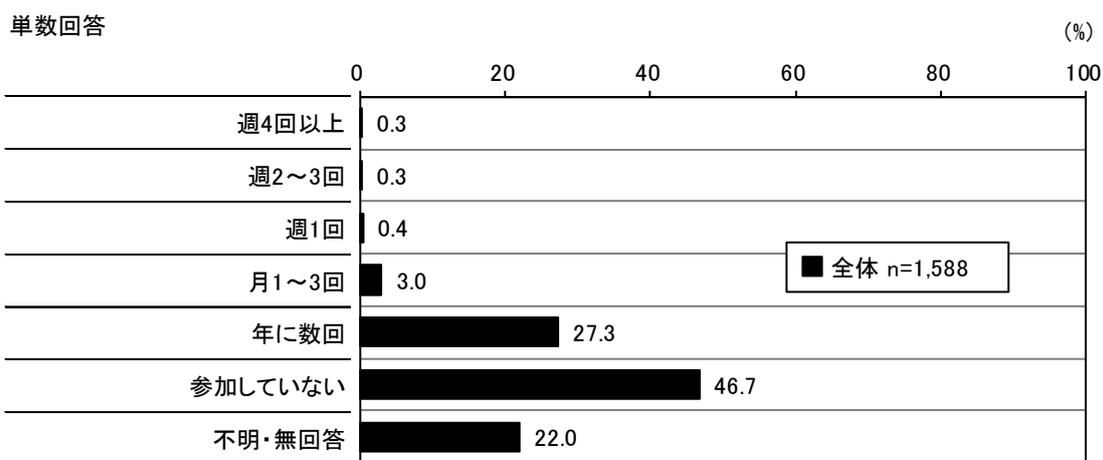
- 全体では、「参加していない」が74.8%と最も高く、次いで「月1～3回」が1.0%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は2.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに65～69歳は「参加していない」の割合が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「参加していない」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		上週 4 回 以 上	回週 2 回 3	週 1 回	回月 1 回 3	年 に 数 回	い 参 加 し て い ない	回 不 答 明 ・ 無	て 参 加 し て い ない
全体	n= 1,588	0.1	0.1	0.1	1.0	0.8	74.8	23.2	2.1
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	-	-	-	-	0.6	85.6	13.8	0.6
男性・70～74歳	n= 252	-	-	-	0.4	0.8	77.8	21.0	1.2
男性・75～79歳	n= 163	-	-	-	1.8	0.6	72.4	25.2	2.4
男性・80歳以上	n= 159	0.6	-	-	1.3	1.9	65.4	30.8	3.8
女性・65～69歳	n= 237	-	-	-	-	-	89.5	10.6	-
女性・70～74歳	n= 231	-	-	0.4	1.7	0.4	77.1	20.4	2.5
女性・75～79歳	n= 171	-	-	-	-	1.2	63.7	35.1	1.2
女性・80歳以上	n= 194	-	1.0	-	3.1	1.0	59.3	35.6	5.1
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	-	-	-	0.5	1.1	75.9	22.6	1.6
大宝	n= 196	-	-	-	-	-	76.0	24.0	-
騰波ノ江	n= 96	-	-	-	-	-	81.3	18.8	-
上妻	n= 239	0.4	0.4	-	1.7	1.7	72.0	23.9	4.2
総上	n= 106	-	-	-	-	-	76.4	23.6	-
豊加美	n= 115	-	-	0.9	-	-	69.6	29.6	0.9
高道祖	n= 120	-	-	-	3.3	1.7	75.8	19.2	5.0
千代川	n= 335	-	0.3	-	1.8	0.6	73.7	23.6	2.7
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	-	-	-	1.7	-	72.9	25.4	1.7
1人暮らし以外	n= 1,334	0.1	0.1	0.1	0.9	0.9	76.5	21.5	2.1

⑦ 町内会・自治会

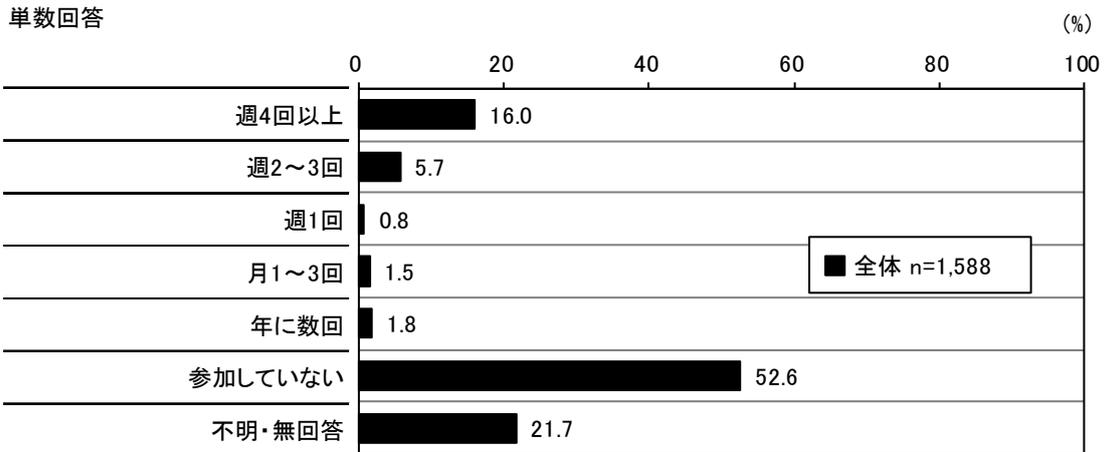
- 全体では、「参加していない」が46.7%と最も高く、次いで「年に数回」が27.3%、「月1～3回」が3.0%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は31.3%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも『参加している』の割合が高くなっています。また、男女ともに、年齢階層が高くなるにつれて『参加している』の割合が低下しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は『参加している』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『参加している』の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。



		上週 4 回 以 上	回週 2 回 以 上	週 1 回	回月 1 回 以 上	年 に 数 回	い 参 加 し て い ない	回 不 明 ・ 無 答 え	て い 参 加 し て い る
全体	n= 1,588	0.3	0.3	0.4	3.0	27.3	46.7	22.0	31.3
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	1.1	-	1.1	9.9	48.1	30.4	9.4	60.2
男性・70～74歳	n= 252	0.4	-	1.2	4.4	42.5	34.1	17.5	48.5
男性・75～79歳	n= 163	0.6	1.8	0.6	4.3	29.5	41.7	21.5	36.8
男性・80歳以上	n= 159	0.6	0.6	0.6	0.6	23.9	42.8	30.8	26.3
女性・65～69歳	n= 237	-	-	-	1.7	26.2	60.8	11.4	27.9
女性・70～74歳	n= 231	-	-	-	1.3	21.2	56.7	20.8	22.5
女性・75～79歳	n= 171	-	-	-	1.8	15.8	50.3	32.2	17.6
女性・80歳以上	n= 194	-	-	-	0.5	8.3	53.1	38.1	8.8
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	0.3	0.3	0.3	3.7	29.9	46.2	19.4	34.5
大宝	n= 196	-	1.0	1.0	1.5	29.1	45.4	21.9	32.6
騰波ノ江	n= 96	-	-	-	6.3	24.0	53.1	16.7	30.3
上妻	n= 239	0.8	-	-	2.5	23.0	48.5	25.1	26.3
総上	n= 106	-	-	-	1.9	25.5	50.9	21.7	27.4
豊加美	n= 115	0.9	-	0.9	3.5	31.3	36.5	27.0	36.6
高道祖	n= 120	-	-	0.8	1.7	24.2	54.2	19.2	26.7
千代川	n= 335	0.3	0.3	0.6	3.3	27.8	44.2	23.6	32.3
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	-	0.6	-	3.4	20.3	52.0	23.7	24.3
1人暮らし以外	n= 1,334	0.4	0.2	0.5	3.0	28.9	46.7	20.4	33.0

⑧ 収入のある仕事

- 全体では、「参加していない」が52.6%と最も高く、次いで「週4回以上」が16.0%、「週2～3回」が5.7%となっています。なお、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計）は25.8%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも『参加している』の割合が高くなっています。また、男女ともに、年齢階層が高くなるにつれて『参加している』の割合が低下しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は『参加している』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『参加している』の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。

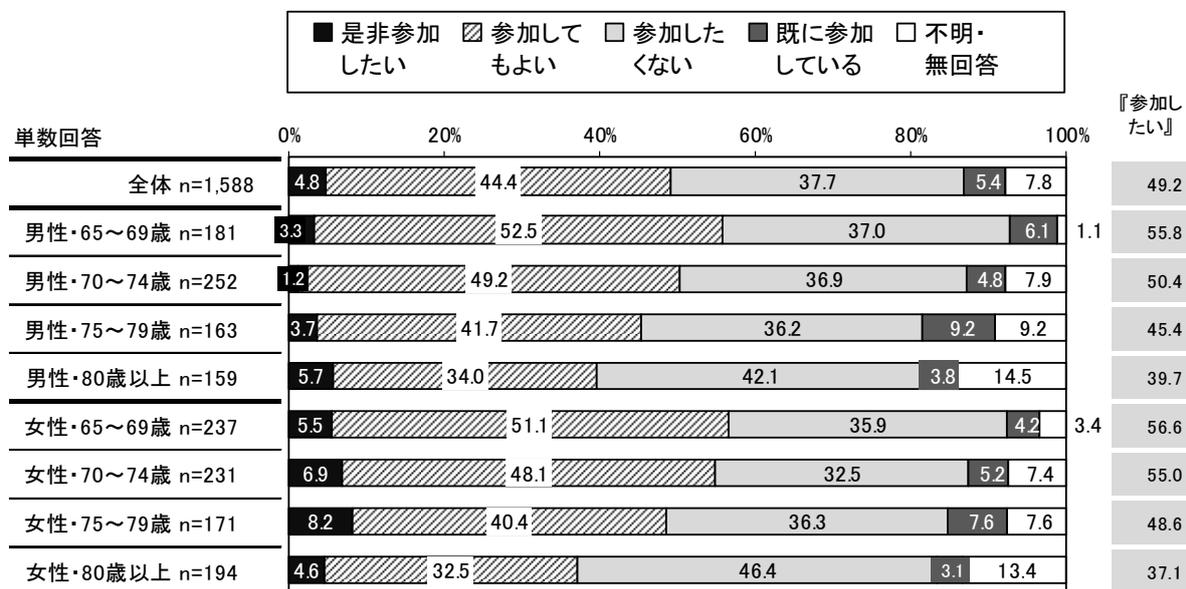


		上週 4 回 以	回週 2 5 3	週 1 回	回月 1 5 3	年 に 数 回	い参 な加 いし て	回不 答明 ・無	て「 い参 る加 」し
全体	n= 1,588	16.0	5.7	0.8	1.5	1.8	52.6	21.7	25.8
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	35.4	8.3	1.1	1.7	1.7	41.4	10.5	48.2
男性・70～74歳	n= 252	21.8	9.5	1.2	2.4	5.2	41.3	18.7	40.1
男性・75～79歳	n= 163	11.7	4.9	0.6	1.2	2.5	57.1	22.1	20.9
男性・80歳以上	n= 159	3.8	1.9	0.6	1.3	2.5	57.2	32.7	10.1
女性・65～69歳	n= 237	30.0	8.4	-	1.3	0.4	52.3	7.6	40.1
女性・70～74歳	n= 231	10.4	6.5	0.9	1.7	0.4	61.5	18.6	19.9
女性・75～79歳	n= 171	7.0	2.3	1.8	1.2	1.2	55.0	31.6	13.5
女性・80歳以上	n= 194	1.6	1.0	-	0.5	-	57.7	39.2	3.1
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	17.1	7.4	0.5	1.1	1.1	53.0	20.0	27.2
大宝	n= 196	16.8	7.1	0.5	1.0	1.5	53.6	19.4	26.9
騰波ノ江	n= 96	21.9	9.4	1.0	1.0	2.1	49.0	15.6	35.4
上妻	n= 239	15.5	3.4	0.4	1.7	1.3	51.9	25.9	22.3
総上	n= 106	11.3	3.8	-	0.9	3.8	57.6	22.6	19.8
豊加美	n= 115	13.9	7.0	-	1.7	1.7	47.0	28.7	24.3
高道祖	n= 120	13.3	5.0	1.7	4.2	2.5	53.3	20.0	26.7
千代川	n= 335	16.1	4.2	1.5	1.2	2.1	53.1	21.8	25.1
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	13.0	2.8	1.1	0.6	0.6	57.6	24.3	18.1
1人暮らし以外	n= 1,334	17.0	6.2	0.8	1.5	2.0	52.7	19.9	27.5

(2) 参加者として参加意向

問6(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

- 全体では、「参加してもよい」が44.4%と最も高く、次いで「参加したくない」が37.7%となっています。なお、『参加したい』(「是非参加したい」「参加してもよい」の合計)が49.2%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて『参加したい』割合が低下しています。
- 前回調査との比較では、『参加したい』は前回から3.3ポイント低下しています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は『参加したい』割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



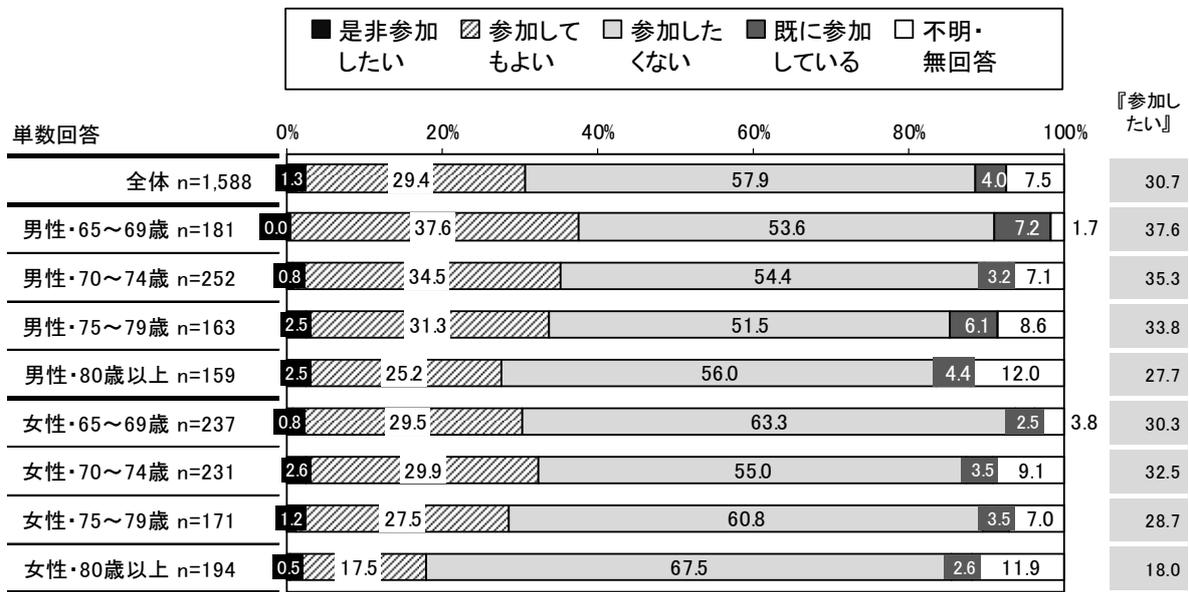
(%)

	n	是非参加した	参加してもよい	参加したくない	既に参加して	不明・無回答	『参加した』
全体	n= 1,588	4.8	44.4	37.7	5.4	7.8	49.2
前回	n= 2,204	5.9	46.6	34.3	4.4	8.8	52.5
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	6.0	43.8	36.5	6.3	7.4	49.8
大宝	n= 196	3.1	42.9	41.8	6.1	6.1	46.0
騰波ノ江	n= 96	5.2	38.5	43.8	5.2	7.3	43.7
上妻	n= 239	4.2	45.2	36.4	4.6	9.6	49.4
総上	n= 106	2.8	49.1	33.0	1.9	13.2	51.9
豊加美	n= 115	7.0	48.7	29.6	4.4	10.4	55.7
高道祖	n= 120	5.0	45.8	39.2	4.2	5.8	50.8
千代川	n= 335	4.5	43.6	39.4	6.3	6.3	48.1
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	7.9	42.9	39.0	4.5	5.7	50.8
1人暮らし以外	n= 1,334	4.4	44.6	38.7	5.4	6.9	49.0

(3) 企画・運営（お世話役）として参加意向

問6(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

- 全体では、「参加したくない」が57.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」が29.4%となっています。なお、『参加したい』（「是非参加したい」「参加してもよい」の合計）が30.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて『参加したい』の割合が低下しています。女性は70～74歳以上の年齢階層で『参加したい』の割合が低下しています。
- 前回調査との比較では、『参加したい』の割合が前回から1ポイント低下しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は『参加したい』の割合が他の圏域よりも低くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

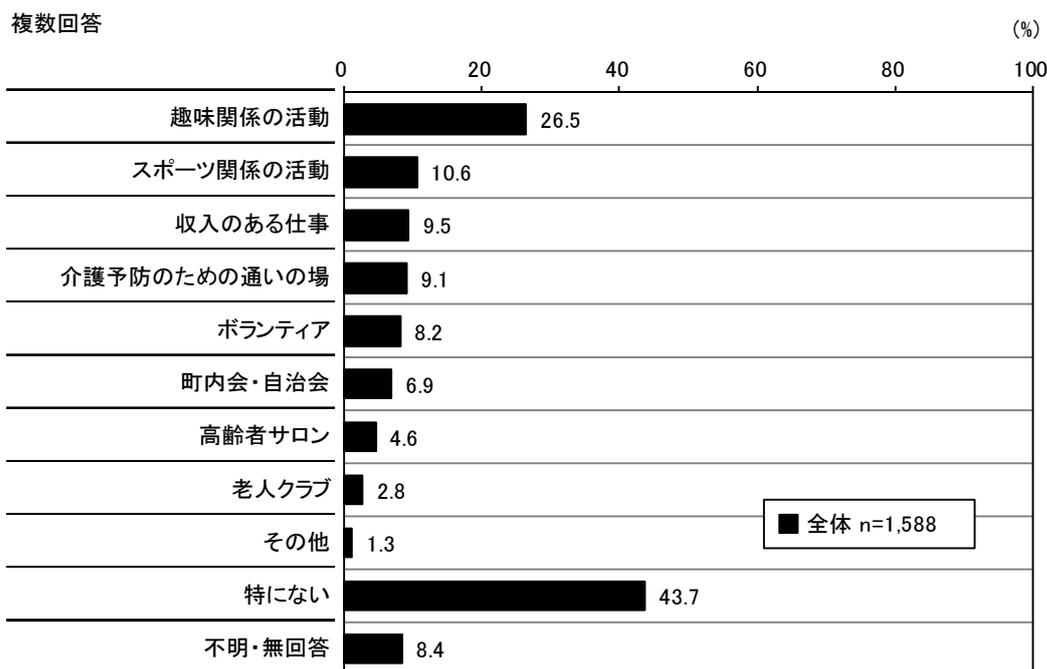


(%)

	n	是非参加した	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	不明・無回答	『参加したい』
全体	n= 1,588	1.3	29.4	57.9	4.0	7.5	30.7
前回	n= 2,204	1.9	29.8	54.9	3.3	10.2	31.7
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	1.6	28.1	59.1	4.5	6.8	29.7
大宝	n= 196	0.5	29.6	59.7	3.6	6.6	30.1
騰波ノ江	n= 96	-	25.0	61.5	8.3	5.2	25.0
上妻	n= 239	0.8	31.0	56.1	2.5	9.6	31.8
総上	n= 106	-	33.0	52.8	1.9	12.3	33.0
豊加美	n= 115	2.6	30.4	54.8	2.6	9.6	33.0
高道祖	n= 120	3.3	29.2	58.3	2.5	6.7	32.5
千代川	n= 335	1.5	29.3	58.2	5.1	6.0	30.8
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	4.0	28.8	57.6	2.8	6.8	32.8
1人暮らし以外	n= 1,334	1.0	29.3	59.0	4.1	6.6	30.3

(4) 今後参加したい活動

- 問6(4) 今後、どのような活動に参加したいですか。(〇はいくつでも)
- 全体では、「趣味関係の活動」が26.5%と最も高く、次いで「スポーツ関係の活動」が10.6%、「収入のある仕事」が9.5%となり、「特にない」は43.7%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性65～69歳及び70～74歳は「スポーツ関係の活動」「収入のある仕事」が、女性の80歳以上は「介護予防のための通いの場」「高齢者サロン」「老人クラブ」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、高道祖は「ボランティア」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



		の趣味活動関係	動関係のスポーツ	る収入のある仕事	通の介いた護のめ予場の防	テポイラアン	自町治内会・	口高ン者サ	ブ老人クラ	その他	特にない	回不答明・無
全体	n= 1,588	26.5	10.6	9.5	9.1	8.2	6.9	4.6	2.8	1.3	43.7	8.4
性別・年齢別												
男性・65～69歳	n= 181	30.9	17.1	23.2	5.0	10.5	9.4	0.6	0.6	1.7	37.6	2.2
男性・70～74歳	n= 252	29.0	12.7	11.5	4.8	9.9	11.9	2.0	1.2	1.2	45.2	6.4
男性・75～79歳	n= 163	23.9	6.8	8.6	6.1	8.0	11.0	3.7	1.2	1.2	41.1	13.5
男性・80歳以上	n= 159	20.1	8.8	3.1	6.3	6.3	6.9	5.0	3.1	1.3	52.8	8.8
女性・65～69歳	n= 237	30.4	12.7	12.7	9.3	8.0	3.8	3.4	0.8	1.3	40.9	7.2
女性・70～74歳	n= 231	28.6	10.8	9.5	11.3	10.0	2.6	4.8	2.6	0.9	42.9	9.1
女性・75～79歳	n= 171	30.4	10.5	2.3	14.6	9.4	4.7	8.2	4.1	2.3	39.8	8.8
女性・80歳以上	n= 194	16.0	4.1	2.1	16.0	2.6	5.7	10.3	9.3	0.5	50.0	12.9
日常生活圏域別												
下妻	n= 381	27.6	12.3	8.9	8.9	11.8	9.2	6.6	2.4	1.8	40.7	8.1
大宝	n= 196	23.0	9.2	9.2	7.7	5.6	7.7	3.1	2.6	1.0	50.0	8.2
騰波ノ江	n= 96	28.1	10.4	11.5	8.3	9.4	5.2	3.1	-	-	43.8	7.3
上妻	n= 239	28.9	8.8	10.5	7.5	5.9	5.9	3.8	4.2	2.1	43.1	8.8
総上	n= 106	28.3	10.4	11.3	7.6	6.6	4.7	1.9	1.9	1.9	44.3	6.6
豊加美	n= 115	24.4	10.4	9.6	10.4	8.7	7.8	7.8	4.4	0.9	42.6	9.6
高道祖	n= 120	30.0	13.3	14.2	11.7	13.3	8.3	3.3	3.3	0.8	37.5	7.5
千代川	n= 335	24.2	10.2	6.6	10.8	5.4	5.1	4.5	2.7	0.6	46.3	9.6
家族構成別												
1人暮らし	n= 177	26.0	9.6	9.0	12.4	6.2	7.3	7.9	3.4	2.3	44.1	9.6
1人暮らし以外	n= 1,334	26.5	10.5	9.7	8.6	8.3	6.9	4.1	2.3	1.2	45.0	7.3

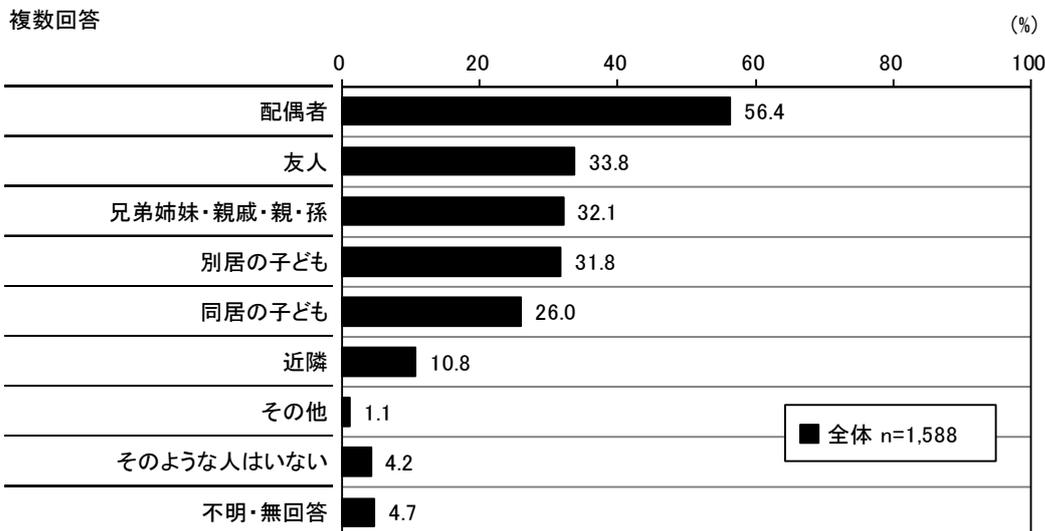
7 たすけあいについて

(1) たすけあいについて

問7(1) 以下のようなあなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。(〇はいくつでも)

① あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人

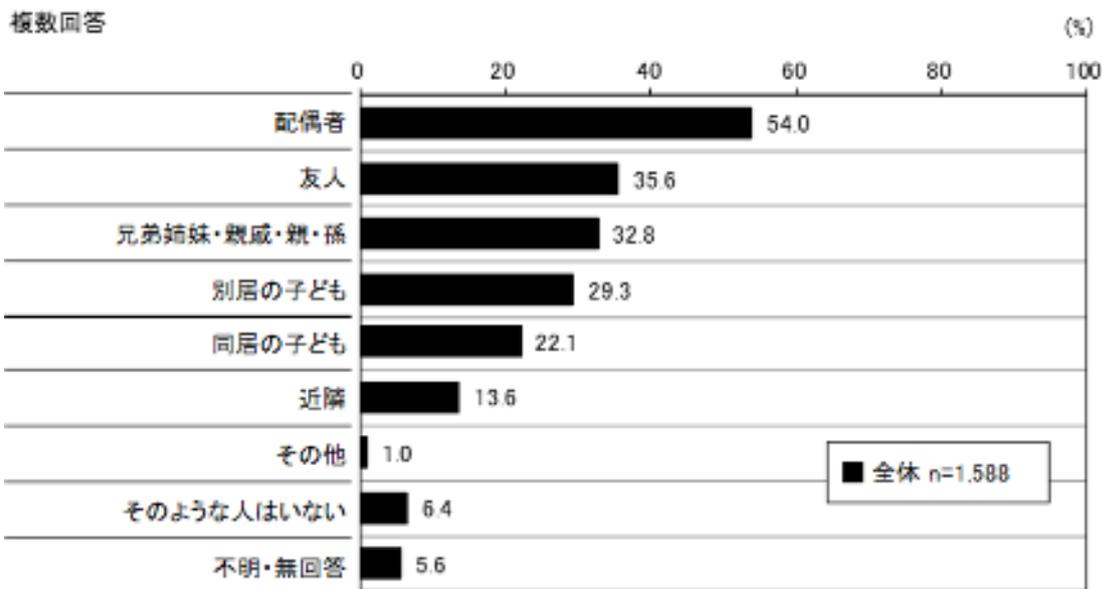
- 全体では、「配偶者」が56.4%と最も高く、次いで「友人」が33.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が32.1%、「別居の子ども」が31.8%となっています。「そのような人はいない」は4.2%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「配偶者」が、女性は「配偶者」以外の相談相手の割合が男性よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、大宝は「近隣」が、豊加美は「友人」「同居の子ども」が、高道祖は「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「別居の子ども」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「そのような人はいない」が12.4%と高くなっています。



		配偶者	友人	親戚・兄弟・姉妹・孫	別居の子ども	同居の子ども	近隣	その他	はい/うそ/いな/の/な/よ	無不回答・
全体	n= 1,588	56.4	33.8	32.1	31.8	26.0	10.8	1.1	4.2	4.7
性別・年齢別										
男性・65～69歳	n= 181	71.8	29.8	30.4	19.3	21.0	5.5	1.1	6.6	2.8
男性・70～74歳	n= 252	72.6	25.4	19.8	19.1	16.7	7.9	1.2	7.5	6.0
男性・75～79歳	n= 163	65.6	19.6	26.4	23.9	19.0	9.8	2.5	6.8	6.1
男性・80歳以上	n= 159	61.0	18.2	21.4	28.9	23.9	7.6	2.5	5.0	6.3
女性・65～69歳	n= 237	59.9	49.8	42.2	38.0	30.4	9.7	0.8	3.0	2.5
女性・70～74歳	n= 231	46.8	49.8	41.1	39.8	27.7	14.3	-	0.9	3.9
女性・75～79歳	n= 171	43.3	41.5	36.8	39.2	35.1	17.0	0.6	1.2	5.3
女性・80歳以上	n= 194	27.8	27.8	36.1	45.4	35.1	14.4	1.0	2.6	5.7
日常生活圏域別										
下妻	n= 381	56.2	36.8	33.3	34.9	25.2	8.9	1.1	5.3	3.9
大宝	n= 196	57.7	30.6	31.6	24.5	28.1	16.3	1.0	5.1	4.6
騰波ノ江	n= 96	56.3	34.4	30.2	27.1	24.0	6.3	-	5.2	3.1
上妻	n= 239	51.9	31.0	28.5	29.3	25.9	10.0	2.1	4.2	5.4
総上	n= 106	54.7	36.8	31.1	34.9	18.9	11.3	0.9	0.9	4.7
豊加美	n= 115	53.0	40.9	33.0	36.5	32.2	13.0	2.6	2.6	7.0
高道祖	n= 120	61.7	37.5	40.8	40.8	30.0	11.7	2.5	0.8	4.2
千代川	n= 335	58.8	29.6	31.0	29.9	25.1	10.2	-	4.8	5.1
家族構成別										
1人暮らし	n= 177	-	40.1	40.7	42.4	1.7	13.0	2.8	12.4	6.8
1人暮らし以外	n= 1,334	64.6	33.1	31.0	30.7	29.1	10.0	0.9	3.3	3.6

② 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人

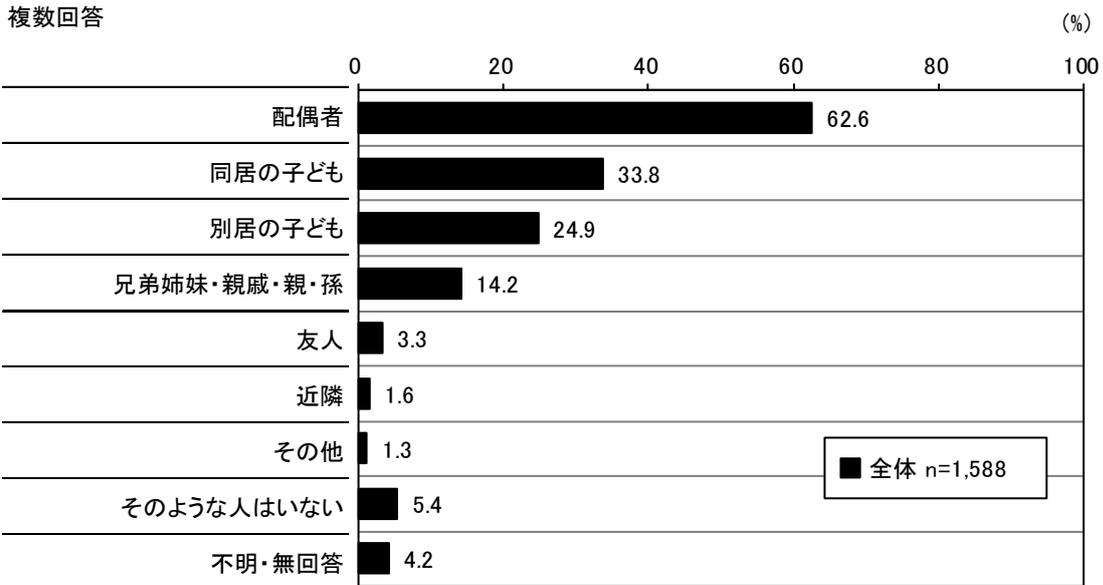
- 全体では、「配偶者」が54.0%と最も高く、次いで「友人」が35.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が32.8%となっています。「そのような人はいない」は6.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「配偶者」が、女性は「配偶者」以外の割合が男性よりも高くなっています。また、男女ともに80歳以上は「そのような人はいない」が他の年齢階層よりも高い割合となっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「配偶者」が、豊加美は「別居の子ども」「同居の子ども」が、高道祖は「友人」「別居の子ども」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「そのような人はいない」が17.5%と高くなっています。



		配偶者	友人	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども	同居の子ども	近隣	その他	ななそい人のはいいう	回答不明・無
全体	n= 1,588	54.0	35.6	32.8	29.3	22.1	13.6	1.0	6.4	5.6
性別・年齢別										
男性・65～69歳	n= 181	72.9	31.5	31.5	22.1	22.1	9.9	1.1	5.5	2.8
男性・70～74歳	n= 252	71.4	25.8	21.0	21.8	14.3	11.9	0.8	8.7	6.0
男性・75～79歳	n= 163	65.6	22.7	28.8	23.3	19.0	15.3	1.2	6.8	6.8
男性・80歳以上	n= 159	58.5	23.3	20.8	19.5	21.4	10.1	0.6	12.6	6.3
女性・65～69歳	n= 237	55.3	51.5	45.2	40.1	25.7	12.2	1.7	1.3	3.0
女性・70～74歳	n= 231	44.6	50.2	41.1	37.7	25.1	16.5	0.4	1.7	3.9
女性・75～79歳	n= 171	39.8	45.6	36.8	36.8	26.9	22.2	-	4.7	5.3
女性・80歳以上	n= 194	22.2	27.3	34.0	28.9	23.2	11.3	2.1	11.9	11.9
日常生活圏域別										
下妻	n= 381	54.3	35.2	32.8	32.6	21.5	11.6	1.1	7.4	6.0
大宝	n= 196	54.6	33.2	33.2	22.5	21.9	14.3	0.5	8.7	5.1
騰波ノ江	n= 96	60.4	36.5	28.1	30.2	20.8	11.5	-	2.1	4.2
上妻	n= 239	49.8	31.0	33.5	26.4	22.6	14.2	2.5	5.4	5.0
総上	n= 106	51.9	39.6	33.0	28.3	19.8	12.3	-	3.8	3.8
豊加美	n= 115	54.8	38.3	34.8	35.7	28.7	16.5	1.7	7.8	6.1
高道祖	n= 120	57.5	42.5	37.5	35.8	25.0	15.8	1.7	4.2	5.0
千代川	n= 335	53.4	35.8	31.0	27.2	20.3	14.3	0.3	6.9	6.9
家族構成別										
1人暮らし	n= 177	-	43.5	37.9	31.1	1.1	10.7	1.7	17.5	8.5
1人暮らし以外	n= 1,334	61.9	34.3	32.4	29.7	24.8	13.6	1.0	5.0	4.3

③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

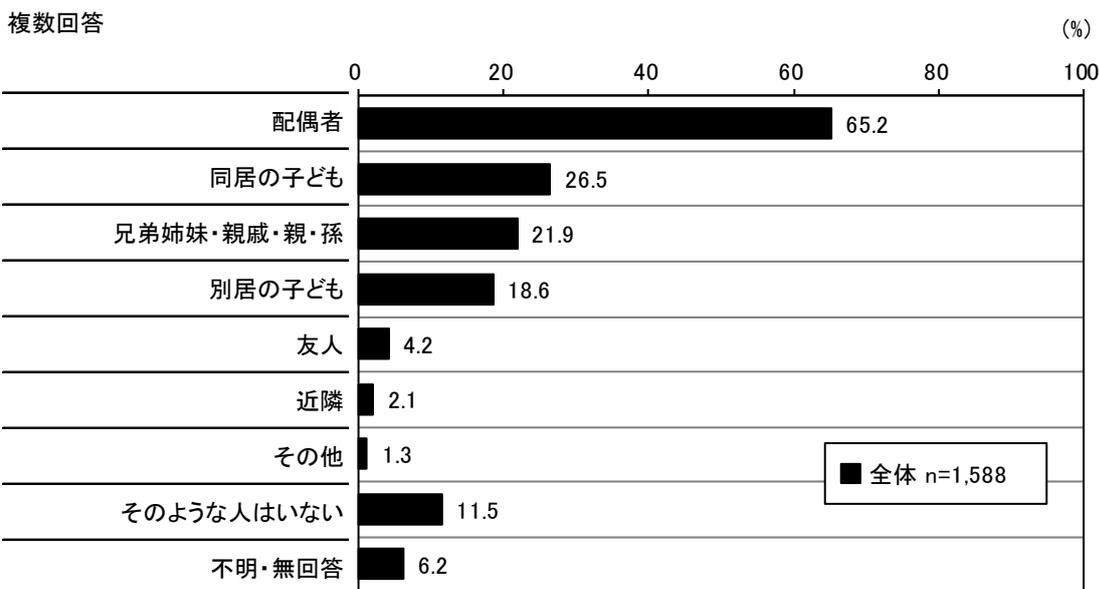
- 全体では、「配偶者」が62.6%と最も高く、次いで「同居の子ども」が33.8%、「別居の子ども」が24.9%となっています。「そのような人はいない」は5.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「配偶者」が、女性は「配偶者」以外の割合が男性よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「同居の子ども」「別居の子ども」が、高道祖は「配偶者」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「そのような人はいない」が27.1%と高くなっています。



		配偶者	子同居のもの	子別居のもの	親戚・兄弟・姉妹・孫	友人	近隣	その他	いはいなよ	無不明答・
全体	n= 1,588	62.6	33.8	24.9	14.2	3.3	1.6	1.3	5.4	4.2
性別・年齢別										
男性・65～69歳	n= 181	79.6	24.3	16.6	13.3	3.3	0.6	1.1	7.2	2.2
男性・70～74歳	n= 252	77.8	20.6	14.3	7.9	1.6	-	0.4	8.3	4.8
男性・75～79歳	n= 163	73.0	25.8	16.6	11.7	2.5	2.5	1.2	6.1	5.5
男性・80歳以上	n= 159	67.9	35.2	25.2	14.5	1.3	1.9	3.1	3.1	3.1
女性・65～69歳	n= 237	66.7	39.7	28.3	17.3	4.6	1.7	1.3	3.0	2.1
女性・70～74歳	n= 231	56.7	38.1	32.5	16.5	6.5	1.7	0.4	6.9	3.9
女性・75～79歳	n= 171	50.3	44.4	28.1	15.8	3.5	2.3	0.6	3.5	5.3
女性・80歳以上	n= 194	26.8	43.3	37.1	17.5	2.6	2.6	2.6	4.1	7.2
日常生活圏域別										
下妻	n= 381	61.7	30.7	27.6	11.6	4.5	0.5	1.3	6.6	3.4
大宝	n= 196	60.2	34.7	16.8	12.2	2.6	3.6	2.0	5.1	4.1
騰波ノ江	n= 96	61.5	38.5	21.9	15.6	1.0	2.1	-	4.2	3.1
上妻	n= 239	61.5	36.8	23.0	11.7	1.7	1.7	1.7	5.0	4.6
総上	n= 106	61.3	26.4	28.3	17.0	6.6	1.9	-	2.8	3.8
豊加美	n= 115	62.6	43.5	34.8	18.3	5.2	0.9	1.7	4.4	4.4
高道祖	n= 120	70.8	32.5	29.2	19.2	5.8	2.5	0.8	2.5	3.3
千代川	n= 335	63.6	32.5	22.7	15.8	1.8	1.2	1.2	7.2	5.7
家族構成別										
1人暮らし	n= 177	1.1	2.8	38.4	27.7	6.2	2.8	4.0	27.1	6.8
1人暮らし以外	n= 1,334	71.6	37.5	24.0	12.5	3.0	1.5	1.0	2.6	3.0

④ 反対に、看病や世話をしてくれる人

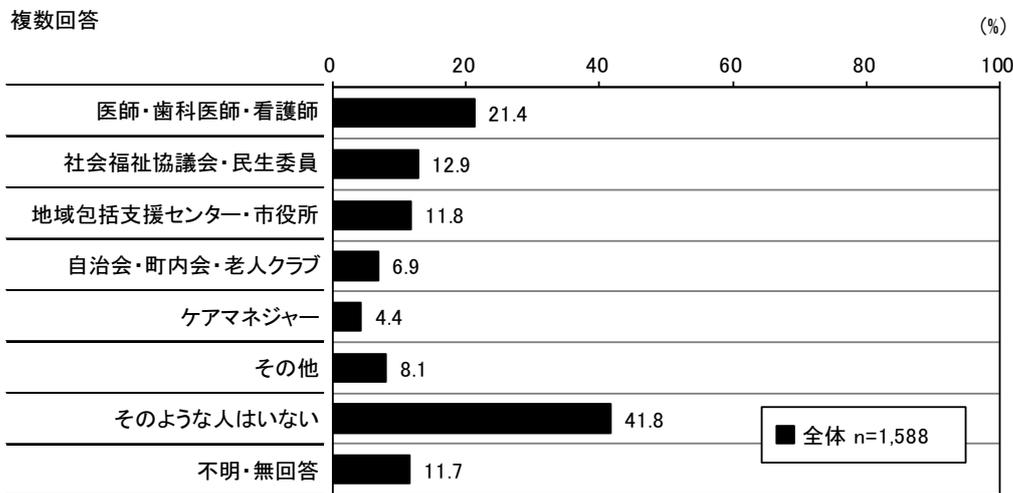
- 全体では、「配偶者」が65.2%と最も高く、次いで「同居の子ども」が26.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が21.9%となっています。「そのような人はいない」は11.5%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「配偶者」が、女性は「配偶者」以外の割合が男性よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、豊加美は「同居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が、高道祖は「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「そのような人はいない」が45.2%と高くなっています。



		配偶者	同居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	別居の子ども	友人	近隣	その他	いかなる人でもない	無回答・不明
全体	n= 1,588	65.2	26.5	21.9	18.6	4.2	2.1	1.3	11.5	6.2
性別・年齢別										
男性・65～69歳	n= 181	74.6	24.9	20.4	15.5	2.8	1.7	1.7	11.6	2.8
男性・70～74歳	n= 252	77.4	18.7	13.9	13.1	2.4	2.0	1.2	10.7	5.2
男性・75～79歳	n= 163	69.9	19.6	16.6	12.3	2.5	1.8	0.6	12.9	7.4
男性・80歳以上	n= 159	69.2	15.1	9.4	6.3	1.9	1.3	1.3	13.8	9.4
女性・65～69歳	n= 237	76.8	34.6	37.1	27.4	5.1	0.4	0.4	5.9	1.7
女性・70～74歳	n= 231	59.3	33.3	32.5	30.3	6.5	3.0	1.3	6.1	5.2
女性・75～79歳	n= 171	56.7	39.8	24.6	24.6	5.3	4.7	1.8	9.9	7.0
女性・80歳以上	n= 194	33.5	23.7	15.0	13.9	6.2	2.1	2.1	24.2	12.9
日常生活圏域別										
下妻	n= 381	63.5	25.7	20.0	20.0	5.8	1.6	1.3	11.8	5.8
大宝	n= 196	62.2	26.5	19.9	12.8	3.1	3.1	2.0	12.2	7.1
騰波ノ江	n= 96	65.6	22.9	19.8	17.7	2.1	1.0	-	13.5	5.2
上妻	n= 239	66.5	28.5	23.4	19.7	4.2	1.7	1.3	11.7	5.4
総上	n= 106	61.3	17.9	23.6	18.9	4.7	4.7	0.9	15.1	5.7
豊加美	n= 115	67.0	35.7	27.0	23.5	3.5	0.9	1.7	7.8	7.0
高道祖	n= 120	74.2	33.3	20.8	25.0	7.5	2.5	0.8	6.7	5.0
千代川	n= 335	65.1	24.2	23.0	15.8	2.4	2.1	1.2	11.9	7.2
家族構成別										
1人暮らし	n= 177	1.7	2.3	22.6	20.9	7.9	2.3	4.0	45.2	10.7
1人暮らし以外	n= 1,334	74.4	29.3	21.4	18.6	3.8	2.0	0.9	7.4	4.8

(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問7(2) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手をお教えてください。(〇はいくつでも)
- 全体では、「医師・歯科医師・看護師」が21.4%と最も高く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」が12.9%、「地域包括支援センター・市役所」が11.8%となっています。「そのような人はいない」は41.8%となっています。
 - 前回調査との比較では、「医師・歯科医師・看護師」が5.4ポイント低下し、「そのような人はいない」は4.6ポイント上昇しています。
 - 性別・年齢別では、男女ともに65～69歳で「そのような人はいない」の割合が他の年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び総上で「そのような人はいない」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「社会福祉協議会・民生委員」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

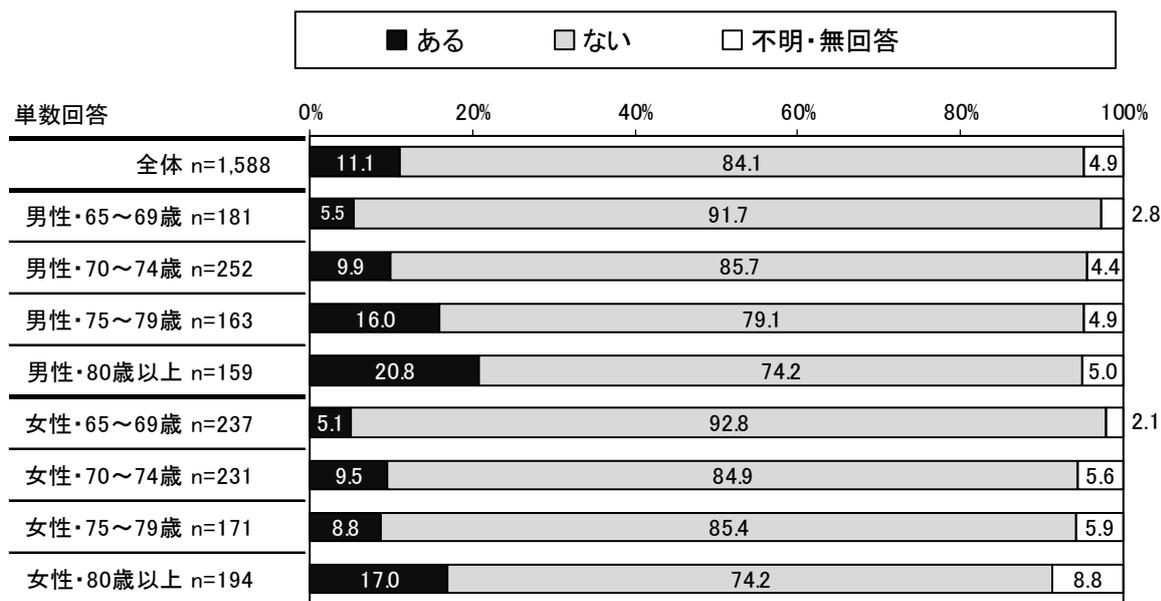


		医師・歯科医師・看護師	社会福祉協議会・民生委員	地域包括支援センター・市役所	自治会・老人クラブ	ケアマネジャー	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体	n= 1,588	21.4	12.9	11.8	6.9	4.4	8.1	41.8	11.7
前回	n= 2,204	26.8	11.2	14.8	7.9	3.4	7.5	37.2	13.2
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	18.8	9.4	12.7	4.4	1.7	13.8	50.8	4.4
男性・70～74歳	n= 252	21.4	13.9	10.7	10.3	4.0	10.7	41.7	7.9
男性・75～79歳	n= 163	23.3	16.0	11.7	11.0	4.3	3.7	39.3	12.3
男性・80歳以上	n= 159	28.9	15.1	11.3	9.4	4.4	4.4	32.7	13.8
女性・65～69歳	n= 237	18.6	5.9	10.1	5.5	4.6	10.6	48.5	10.6
女性・70～74歳	n= 231	16.0	9.1	13.9	3.5	5.2	10.0	47.6	13.0
女性・75～79歳	n= 171	26.9	15.2	15.8	4.7	2.9	2.3	34.5	16.4
女性・80歳以上	n= 194	20.6	21.1	9.3	6.7	7.2	5.7	34.0	16.5
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	23.9	15.0	11.6	10.5	3.7	7.6	39.1	9.7
大宝	n= 196	17.9	14.3	12.2	4.1	6.1	8.2	41.3	12.8
騰波ノ江	n= 96	26.0	6.3	14.6	5.2	6.3	4.2	47.9	9.4
上妻	n= 239	16.3	11.7	11.7	7.5	3.8	10.9	42.7	11.3
総上	n= 106	17.0	15.1	14.2	6.6	4.7	4.7	49.1	8.5
豊加美	n= 115	26.1	11.3	11.3	7.0	5.2	11.3	32.2	18.3
高道祖	n= 120	25.8	10.8	9.2	6.7	4.2	12.5	40.8	13.3
千代川	n= 335	20.9	12.8	11.6	4.5	3.6	6.0	43.9	12.2
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	13.0	23.2	11.3	4.0	3.4	4.5	41.2	13.6
1人暮らし以外	n= 1,334	22.4	11.3	11.8	7.3	4.5	8.9	42.9	10.4

(3) 日常生活の中で近所の人などから手助けしてほしいと思うこと

問7(3) あなたは、日常生活の中で、近所の人などから手助けしてほしいと思うことはありますか。(○は1つ)

- 全体では、「ある」が11.1%、「ない」が84.1%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「ある」の割合が上昇し、女性は80歳以上で高くなっています。
- 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
- 家族構成別では、1人暮らしは「ある」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



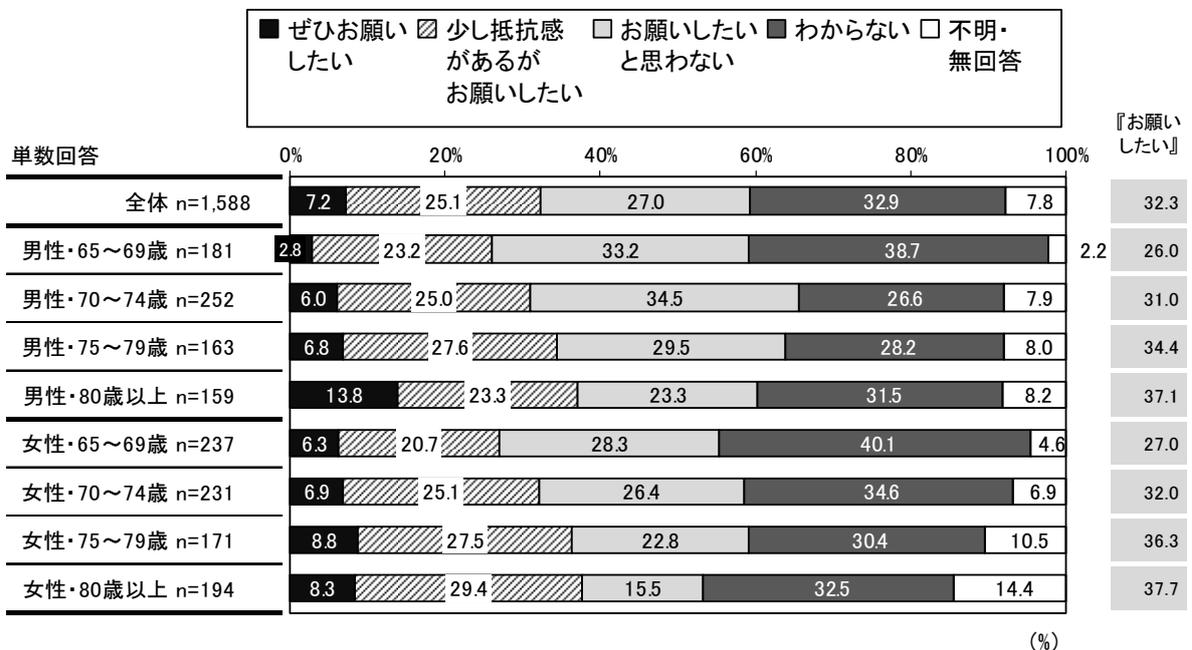
(%)

		ある	ない	無不明回答・
全体	n= 1,588	11.1	84.1	4.9
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	10.2	85.8	3.9
大宝	n= 196	15.3	80.6	4.1
騰波ノ江	n= 96	14.6	80.2	5.2
上妻	n= 239	7.5	86.6	5.9
総上	n= 106	11.3	84.9	3.8
豊加美	n= 115	14.8	78.3	7.0
高道祖	n= 120	8.3	87.5	4.2
千代川	n= 335	10.8	83.9	5.4
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	22.6	72.9	4.5
1人暮らし以外	n= 1,334	8.9	86.7	4.5

(4) 近所の人などから手助けしてもらうことをどのように思うか

問7(4)あなたは、近所の人などから手助けしてもらうことについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

- 全体では、「わからない」が32.9%と最も高く、次いで「お願いしたいと思わない」が27.0%、「少し抵抗感があるがお願いしたい」が25.1%となっています。なお、『お願いしたい』(「少し抵抗感があるがお願いしたい」「ぜひお願いしたい」の合計)は32.3%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに年齢階層が高くなるにつれて『お願いしたい』の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び豊加美は『お願いしたい』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『お願いしたい』の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



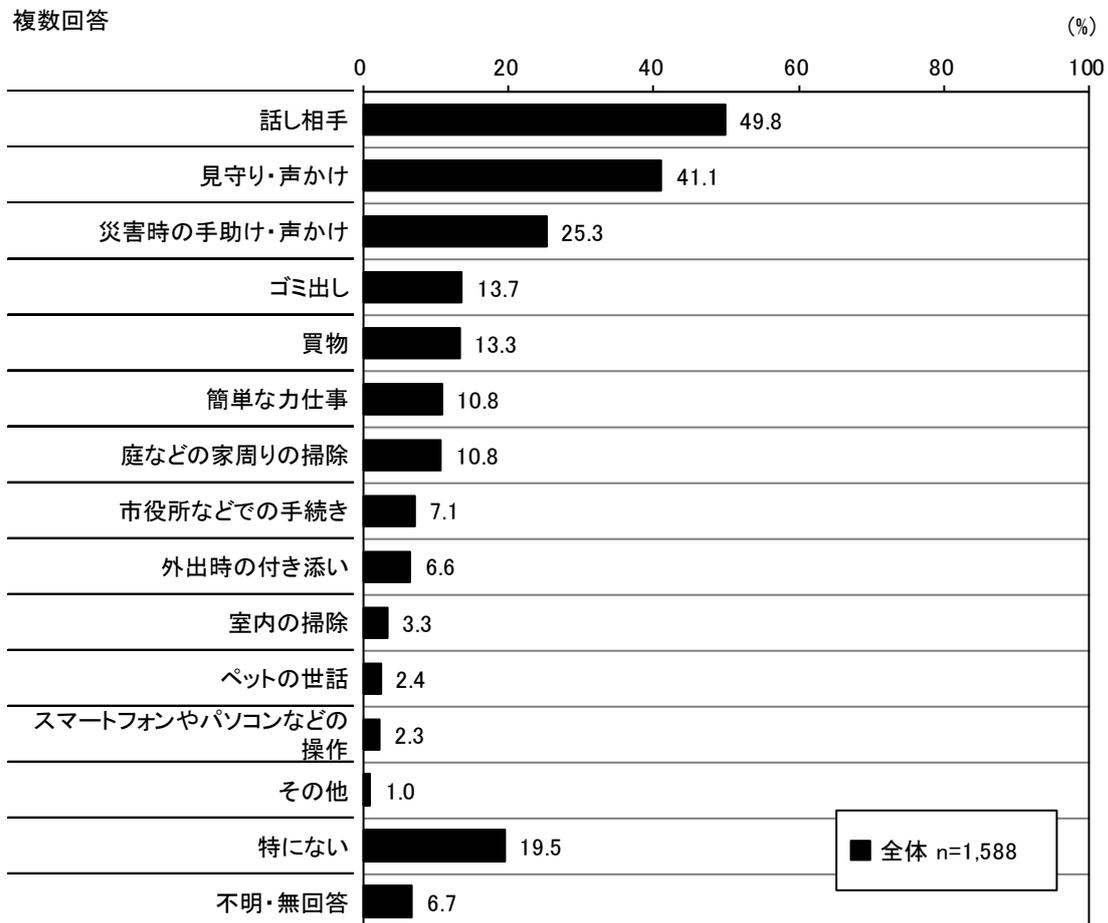
(%)

	n	ぜひお願いしたい	少し抵抗感があるがお願いしたい	お願いしたいと思わない	わからない	不明・無回答	『お願いしたい』
全体	n= 1,588	7.2	25.1	27.0	32.9	7.8	32.3
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	8.7	22.1	31.5	31.2	6.6	30.8
大宝	n= 196	8.7	26.0	23.5	34.2	7.7	34.7
騰波ノ江	n= 96	8.3	31.3	22.9	30.2	7.3	39.6
上妻	n= 239	5.0	27.2	27.2	33.1	7.5	32.2
総上	n= 106	5.7	24.5	27.4	34.9	7.6	30.2
豊加美	n= 115	7.8	31.3	24.4	27.0	9.6	39.1
高道祖	n= 120	5.8	22.5	25.0	38.3	8.3	28.3
千代川	n= 335	6.9	23.6	26.6	34.3	8.7	30.5
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	10.2	29.9	26.0	27.7	6.2	40.1
1人暮らし以外	n= 1,334	6.5	24.2	27.7	34.6	7.1	30.7

(5) 近所の人にしてあげられる手助け

問7(5) あなたは、近所の人にどのような手助けならしてあげられますか。(〇はいくつでも)

● 全体では、「話し相手」が49.8%と最も高く、次いで「見守り・声かけ」が41.1%、「災害時の手助け・声かけ」が25.3%となっています。「特にない」は19.5%となっています。



- 性別・年齢別では、男性は「災害時の手助け・声かけ」「簡単な力仕事」が、女性は「話し相手」「見守り・声かけ」「買物」の割合が高くなっています。また、男女ともに「話し相手」は80歳以上でも高い割合となっています。
- 日常生活圏域別では、高道祖は「庭などの家周りの掃除」「外出時の付き添い」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

上位10位

(%)

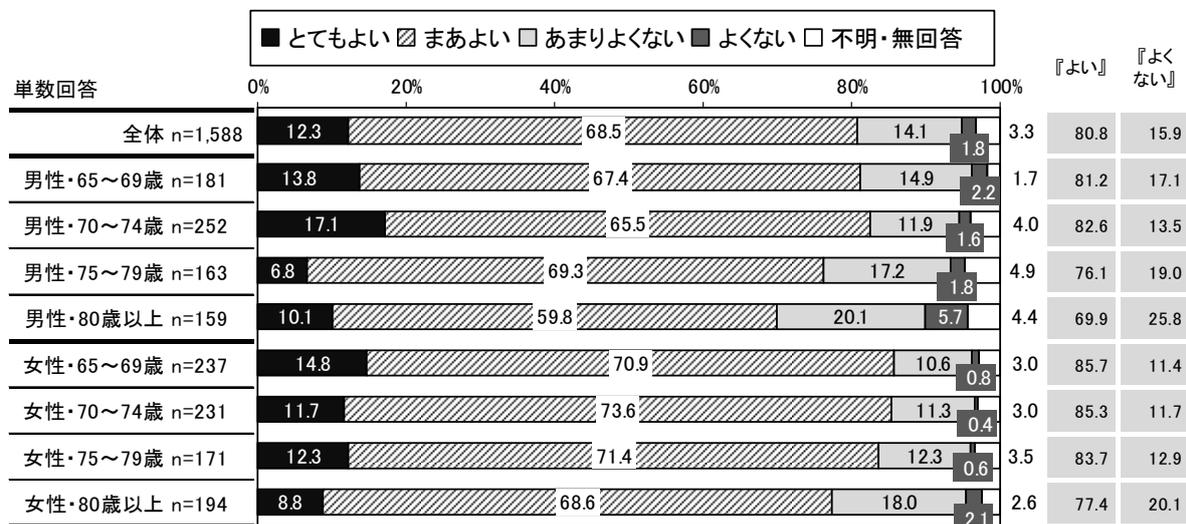
		話し相手	見守り・声かけ	災害時の手助け	ゴミ出し	買物	簡単な力仕事	庭などの掃除	市役所などの手続き	外出時の付き添い	室内の掃除
全体	n= 1,588	49.8	41.1	25.3	13.7	13.3	10.8	10.8	7.1	6.6	3.3
性別・年齢別											
男性・65～69歳	n= 181	37.6	43.7	36.5	10.5	7.7	23.2	9.4	9.9	3.3	0.6
男性・70～74歳	n= 252	42.9	38.5	30.2	12.3	7.5	21.4	15.1	9.9	6.4	1.6
男性・75～79歳	n= 163	44.8	39.9	34.4	16.0	9.8	17.2	18.4	8.0	6.1	3.1
男性・80歳以上	n= 159	49.1	32.7	23.3	9.4	6.9	10.7	7.6	8.2	4.4	1.9
女性・65～69歳	n= 237	54.4	51.1	28.3	19.8	21.1	5.5	9.7	5.9	6.3	3.8
女性・70～74歳	n= 231	56.3	49.4	19.5	16.0	21.2	4.8	9.1	6.5	11.7	8.2
女性・75～79歳	n= 171	60.8	46.2	20.5	12.9	21.6	2.3	11.7	6.4	8.2	3.5
女性・80歳以上	n= 194	52.1	23.7	9.8	10.3	7.7	1.6	5.2	1.6	4.6	3.1
日常生活圏域別											
下妻	n= 381	48.0	45.4	28.9	15.0	14.7	8.9	11.0	8.9	7.1	4.7
大宝	n= 196	52.6	40.8	21.4	13.3	9.7	12.8	12.8	5.6	4.6	3.1
騰波ノ江	n= 96	52.1	45.8	27.1	12.5	15.6	12.5	7.3	6.3	6.3	3.1
上妻	n= 239	47.3	38.9	24.3	14.6	14.6	10.0	10.9	7.1	7.5	3.8
総上	n= 106	53.8	38.7	24.5	15.1	13.2	10.4	15.1	7.6	4.7	1.9
豊加美	n= 115	53.0	40.9	21.7	13.0	13.9	7.8	8.7	7.0	7.8	1.7
高道祖	n= 120	52.5	35.8	25.8	12.5	15.8	15.0	15.8	5.0	11.7	3.3
千代川	n= 335	48.1	39.4	24.8	12.2	11.0	11.6	7.8	6.6	4.8	2.7
家族構成別											
1人暮らし	n= 177	42.4	32.8	20.3	13.6	13.6	6.8	9.0	6.2	9.6	3.4
1人暮らし以外	n= 1,334	50.5	42.4	26.3	13.8	12.7	11.8	11.0	7.0	5.9	3.2

8 健康について

(1) 健康状態

問8(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

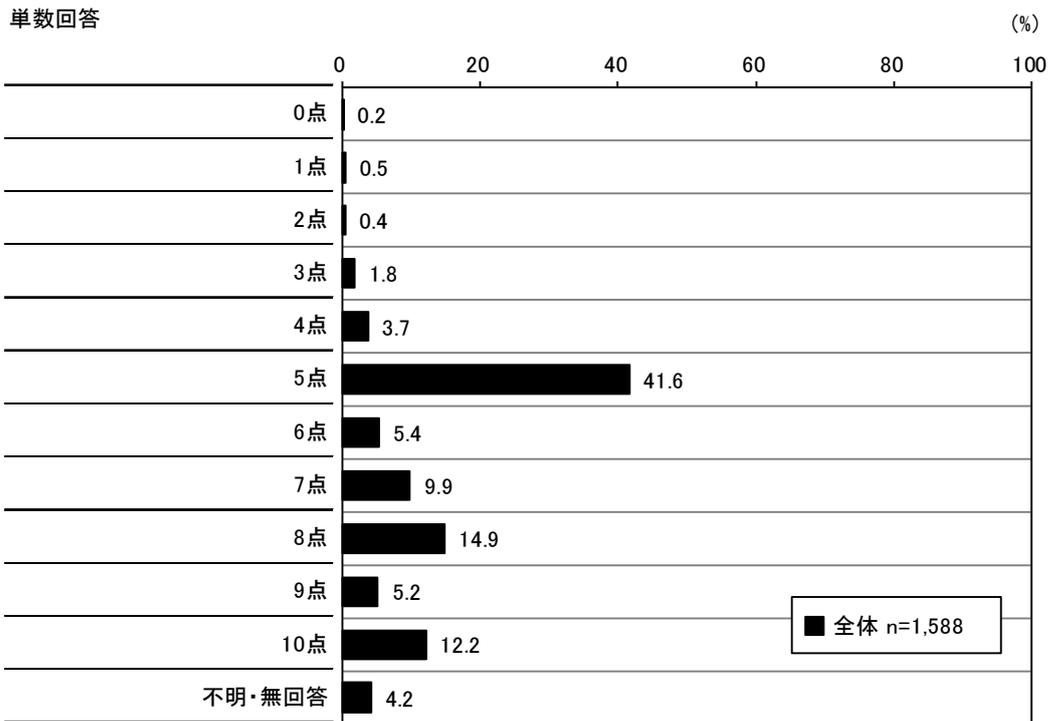
- 全体では、「まあよい」が68.5%と最も高く、次いで「あまりよくない」が14.1%となっています。なお、『よい』(「とてもよい」「まあよい」の合計)が80.8%、『よくない』(「あまりよくない」「よくない」の合計)が15.9%となっています。
- 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上は『よくない』が2割台と高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び総上は『よい』の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『よくない』の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答	『よい』	『よくない』
全体	n= 1,588	12.3	68.5	14.1	1.8	3.3	80.8	15.9
日常生活圏域別								
下妻	n= 381	13.7	67.2	14.4	2.4	2.4	80.9	16.8
大宝	n= 196	11.2	67.9	15.8	1.0	4.1	79.1	16.8
騰波ノ江	n= 96	17.7	68.8	11.5	-	2.1	86.5	11.5
上妻	n= 239	11.7	65.3	17.2	2.1	3.8	77.0	19.3
総上	n= 106	13.2	74.5	9.4	0.9	1.9	87.7	10.3
豊加美	n= 115	7.8	70.4	15.7	1.7	4.4	78.2	17.4
高道祖	n= 120	13.3	66.7	15.8	1.7	2.5	80.0	17.5
千代川	n= 335	11.0	70.8	11.6	2.1	4.5	81.8	13.7
家族構成別								
1人暮らし	n= 177	12.4	62.7	18.1	3.4	3.4	75.1	21.5
1人暮らし以外	n= 1,334	12.2	69.6	13.6	1.6	2.9	81.8	15.2

(2) 幸福度

- 問8(2)あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)
- 全体では、「5点」が41.6%と最も高く、次いで「8点」が14.9%、「10点」が12.2%となっています。なお、平均値は6.46となっています。
 - 性別・年齢別では、男性は女性よりも平均値が低くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江の平均値は他の圏域よりも高く、総上は低くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしの平均値が1人暮らし以外よりも低くなっています。

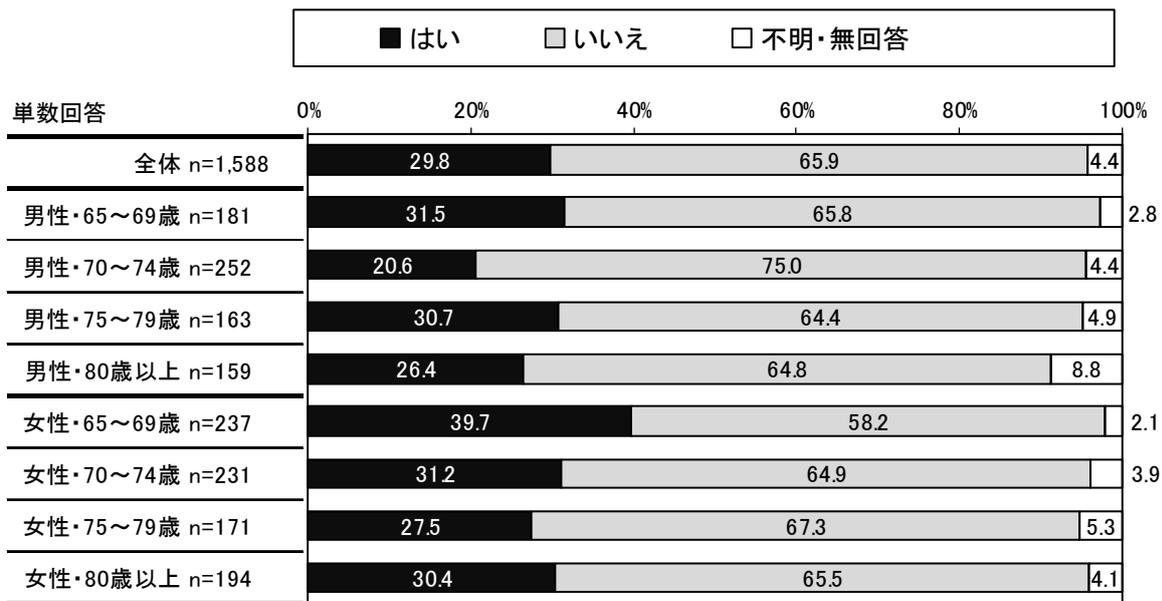


		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無不明回答・	平均値
全体	n= 1,588	0.2	0.5	0.4	1.8	3.7	41.6	5.4	9.9	14.9	5.2	12.2	4.2	6.46
性別・年齢別														
男性・65～69歳	n= 181	0.6	0.6	0.6	2.2	4.4	42.0	7.2	9.4	18.8	5.0	7.2	2.2	6.25
男性・70～74歳	n= 252	0.4	0.4	-	3.2	3.2	45.6	6.4	9.5	11.9	4.4	10.7	4.4	6.24
男性・75～79歳	n= 163	-	-	-	1.8	5.5	39.9	6.8	13.5	15.3	3.7	9.2	4.3	6.37
男性・80歳以上	n= 159	-	-	1.3	0.6	5.0	47.2	3.8	8.2	15.7	1.9	11.3	5.0	6.28
女性・65～69歳	n= 237	-	1.3	0.4	1.7	3.0	40.5	5.1	9.7	15.2	5.5	13.1	4.6	6.52
女性・70～74歳	n= 231	-	0.9	0.4	1.7	3.5	34.6	4.8	13.0	15.6	8.2	13.4	3.9	6.73
女性・75～79歳	n= 171	-	0.6	1.2	1.2	1.8	35.7	2.9	9.9	16.4	8.2	17.0	5.3	6.90
女性・80歳以上	n= 194	0.5	-	-	1.6	4.1	47.9	5.7	5.7	11.3	4.1	15.0	4.1	6.38
日常生活圏域別														
下妻	n= 381	0.3	-	-	2.4	4.2	38.1	6.0	11.3	16.5	5.8	12.3	3.2	6.58
大宝	n= 196	-	1.5	0.5	2.6	1.5	42.9	4.1	11.7	13.3	4.6	11.2	6.1	6.36
騰波ノ江	n= 96	-	-	-	2.1	2.1	35.4	3.1	15.6	11.5	7.3	19.8	3.1	6.97
上妻	n= 239	0.4	0.8	0.4	2.1	4.2	45.6	5.0	7.1	11.7	5.4	12.1	5.0	6.28
総上	n= 106	-	-	0.9	2.8	5.7	45.3	4.7	11.3	18.9	3.8	5.7	0.9	6.14
豊加美	n= 115	-	-	0.9	2.6	5.2	44.4	4.4	7.8	16.5	3.5	8.7	6.1	6.21
高道祖	n= 120	0.8	-	0.8	0.8	0.8	40.8	5.0	9.2	13.3	8.3	17.5	2.5	6.79
千代川	n= 335	-	0.9	0.6	0.3	4.5	42.1	6.9	8.1	15.8	4.2	11.6	5.1	6.42
家族構成別														
1人暮らし	n= 177	1.1	2.3	1.1	4.5	5.1	48.6	3.4	10.2	9.0	4.0	6.8	4.0	5.71
1人暮らし以外	n= 1,334	0.1	0.3	0.4	1.6	3.5	41.2	5.6	10.0	15.4	5.2	13.0	3.8	6.54

(3) この1か月間に気分が沈んだりすることなどがあったか

問8(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が29.8%、「いいえ」が65.9%となっています。
- 性別・年齢別では、女性65～69歳は「はい」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、総上は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



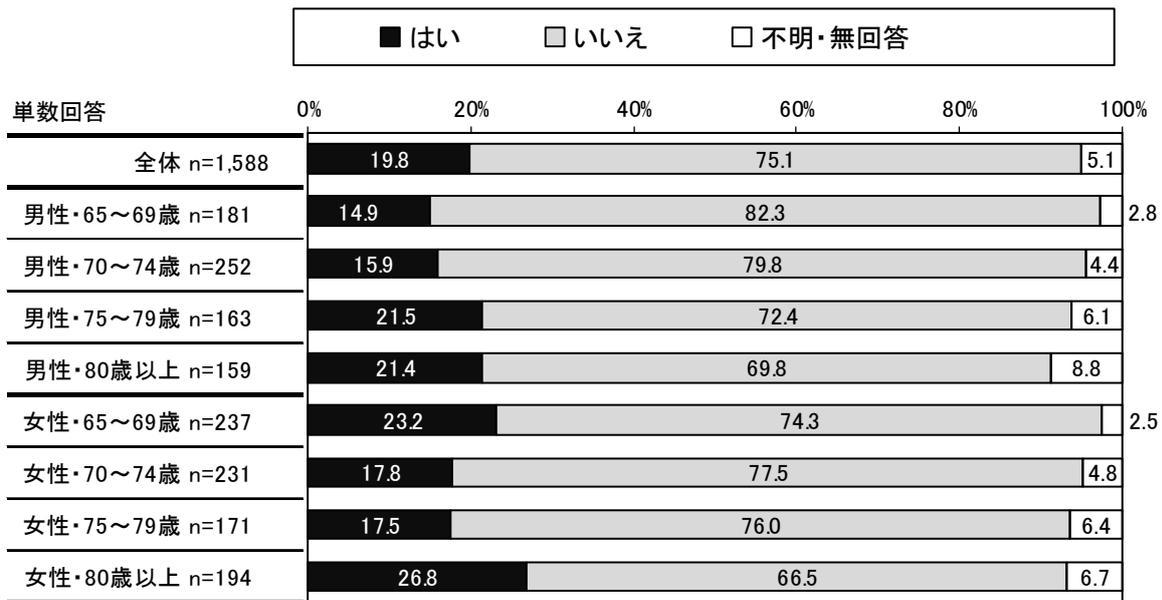
(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	29.8	65.9	4.4
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	30.2	66.4	3.4
大宝	n= 196	31.1	66.8	2.0
騰波ノ江	n= 96	30.2	67.7	2.1
上妻	n= 239	28.5	64.4	7.1
総上	n= 106	37.7	56.6	5.7
豊加美	n= 115	27.8	66.1	6.1
高道祖	n= 120	28.3	66.7	5.0
千代川	n= 335	28.1	67.8	4.2
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	36.7	58.8	4.5
1人暮らし以外	n= 1,334	28.9	67.2	3.8

(4) この1か月間に物事に対して興味がわかないことなどがあったか

問8(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

- 全体では、「はい」が19.8%、「いいえ」が75.1%となっています。
- 性別・年齢別では、女性の80歳以上は「はい」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、総上は「はい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「はい」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

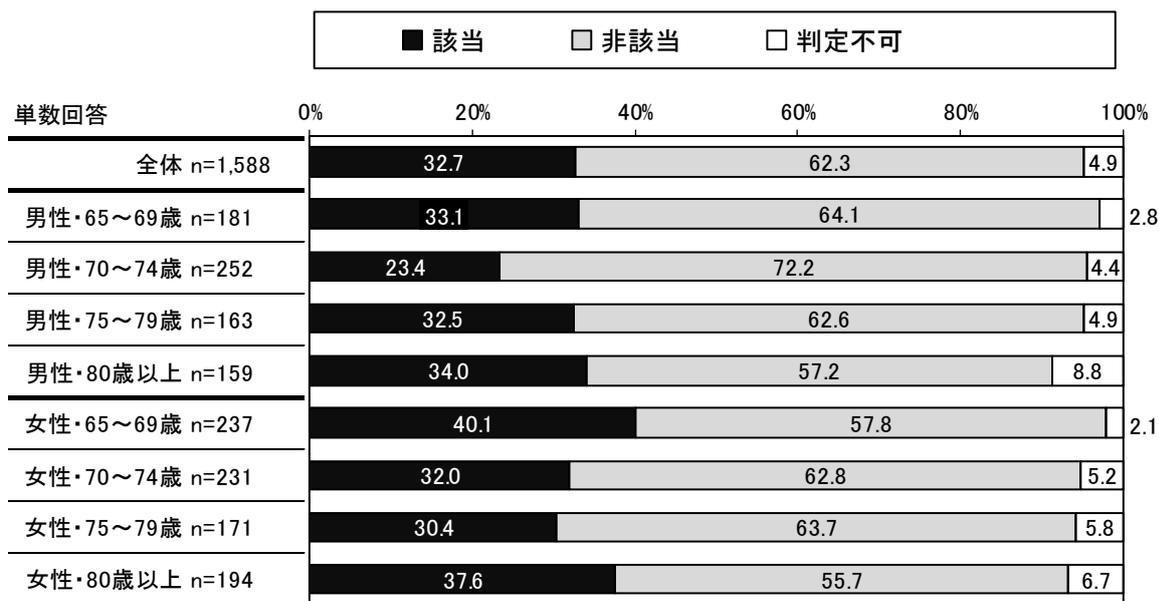


		(%)		
		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	19.8	75.1	5.1
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	19.2	76.9	3.9
大宝	n= 196	22.5	73.5	4.1
騰波ノ江	n= 96	16.7	80.2	3.1
上妻	n= 239	22.6	71.1	6.3
総上	n= 106	26.4	66.0	7.6
豊加美	n= 115	13.0	77.4	9.6
高道祖	n= 120	19.2	76.7	4.2
千代川	n= 335	18.2	77.0	4.8
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	29.9	65.0	5.1
1人暮らし以外	n= 1,334	18.5	77.0	4.5

(5) うつリスク

問8(3)(4)でいずれかを「1.はい」と回答した場合は該当

- 全体では、「該当」は32.7%となっています。前回調査は40.2%となっています。
- 性別・年齢別では、女性の65～69歳は「該当」の割合が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、総上は「該当」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「該当」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。
- 耳の聞こえの状況別では、聞き取りにくいという人は、「該当」の割合が高くなっています。

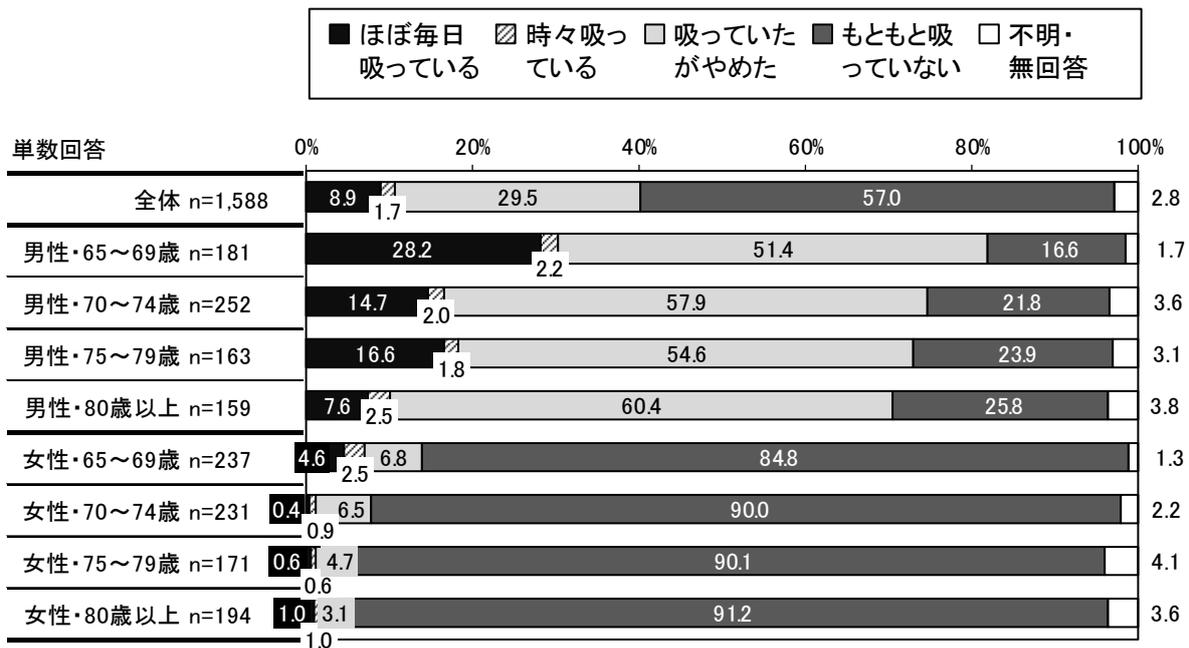


		該当	非該当	判定不可
全体	n= 1,588	32.7	62.3	4.9
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	34.1	62.2	3.7
大宝	n= 196	34.2	62.2	3.6
騰波ノ江	n= 96	31.3	65.6	3.1
上妻	n= 239	33.1	60.3	6.7
総上	n= 106	37.7	54.7	7.5
豊加美	n= 115	28.7	63.5	7.8
高道祖	n= 120	30.8	65.0	4.2
千代川	n= 335	31.0	64.2	4.8
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	40.1	54.2	5.6
1人暮らし以外	n= 1,334	31.9	63.8	4.3
耳の聞こえの状況				
聞き取りにくく、補聴器を使用	n= 72	45.8	48.6	5.6
聞き取りにくく、補聴器の使用を検討	n= 91	47.3	47.3	5.5
聞き取りにくい、補聴器を使用するほどではない	n= 479	35.7	61.0	3.3
聞き取れている	n= 891	29.2	66.4	4.4

(6) 喫煙状況

問8(5) タバコは吸っていますか。(○は1つ)

- 全体では、「もともと吸っていない」が57.0%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が29.5%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「ほぼ毎日吸っている」の割合が低下する傾向がみられます。女性は「もともと吸っていない」が多数を占めています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「もともと吸っていない」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

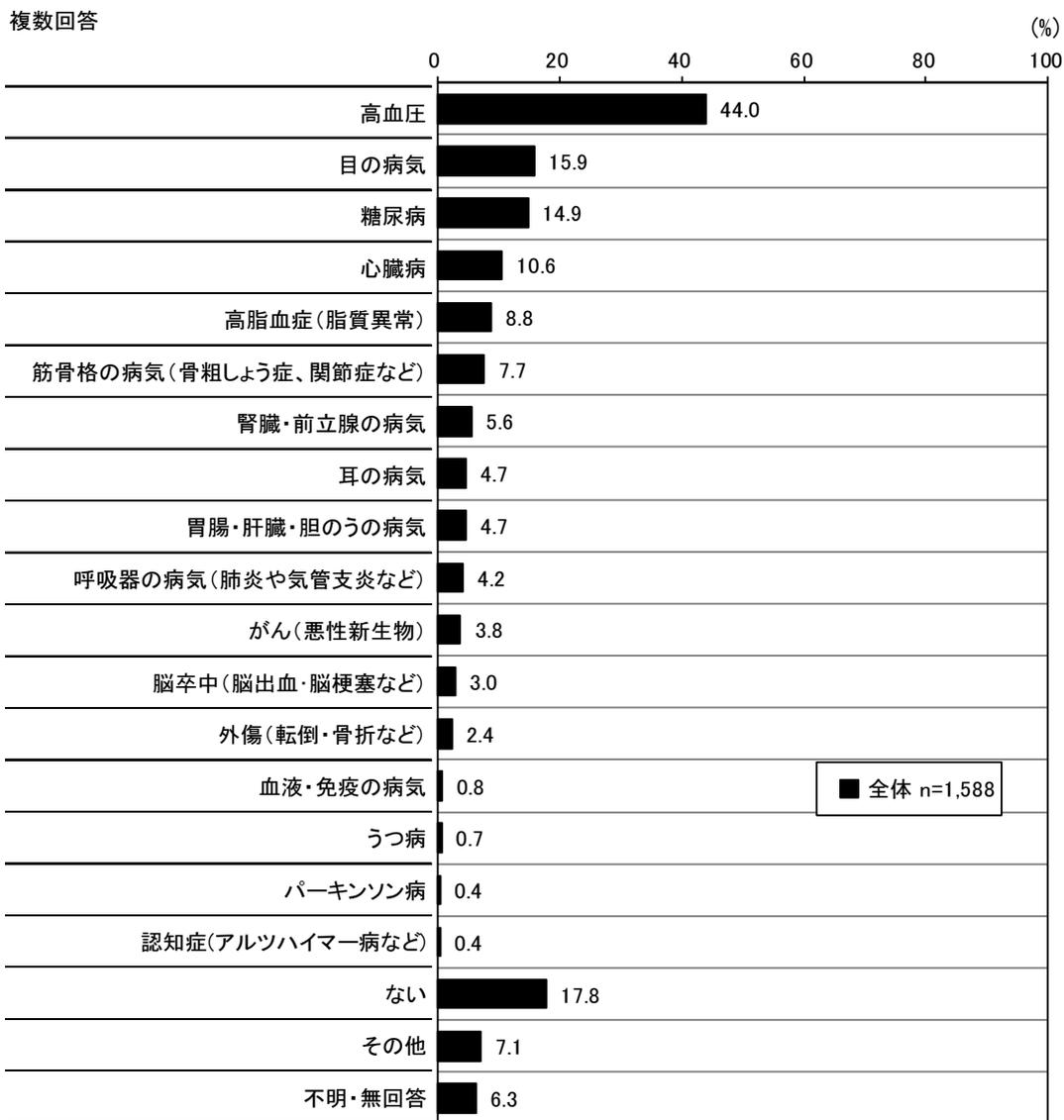


		ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	不明・無回答
全体	n= 1,588	8.9	1.7	29.5	57.0	2.8
日常生活圏域別						
下妻	n= 381	7.4	1.3	30.7	58.8	1.8
大宝	n= 196	11.7	1.5	31.6	54.1	1.0
騰波ノ江	n= 96	8.3	1.0	24.0	63.5	3.1
上妻	n= 239	8.0	1.3	28.5	58.2	4.2
総上	n= 106	7.6	1.9	32.1	53.8	4.7
豊加美	n= 115	6.1	0.9	28.7	60.0	4.4
高道祖	n= 120	10.0	4.2	25.8	55.8	4.2
千代川	n= 335	11.0	2.1	30.2	54.3	2.4
家族構成別						
1人暮らし	n= 177	6.8	1.7	26.0	61.6	4.0
1人暮らし以外	n= 1,334	9.5	1.7	30.4	56.2	2.2

(7) 現在治療中または後遺症のある病気

問8(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「高血圧」が44.0%と最も高く、次いで「目の病気」が15.9%、「糖尿病」が14.9%となっています。



- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「糖尿病」「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」が、女性は男性よりも「高脂血症（脂質異常）」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）」の割合が高くなっています。また、男性75～79歳及び女性80歳以上は「高血圧」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「高血圧」が、高道祖は「糖尿病」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「心臓病」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

上位12位及び「ない」

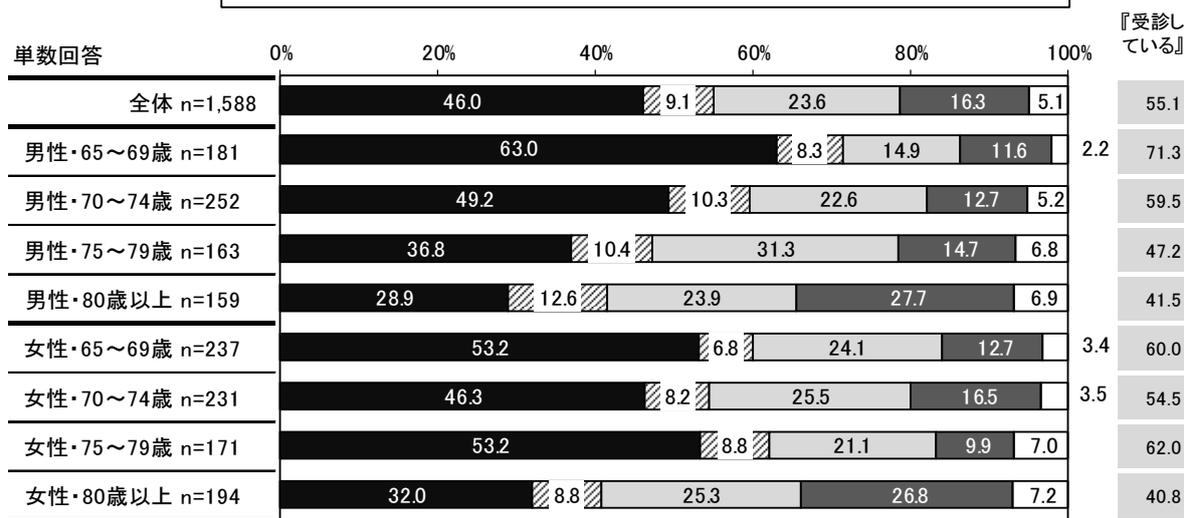
(%)

		高血圧	目の病気	糖尿病	心臓病	高脂血症（脂質異常）	う 筋 骨 格 の 病 気 （ 骨 粗 し よ う 症 、 関 節 症 な ど ）	腎臓・前立腺の病気	耳の病気	気 胃 腸 ・ 肝 臓 ・ 胆 の う の 病	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎など）	がん（悪性新生物）	脳卒中（脳出血・脳梗塞など）	ない
全体	n= 1,588	44.0	15.9	14.9	10.6	8.8	7.7	5.6	4.7	4.7	4.2	3.8	3.0	17.8
性別・年齢別														
男性・65～69歳	n= 181	43.7	11.6	19.9	11.6	7.2	4.4	5.5	3.3	5.0	3.9	3.9	2.8	23.2
男性・70～74歳	n= 252	46.0	14.7	21.4	14.3	4.0	2.0	7.1	2.4	5.2	5.6	5.2	1.2	17.1
男性・75～79歳	n= 163	50.9	19.6	19.6	12.9	8.6	6.1	12.9	8.6	6.8	7.4	6.1	4.9	11.7
男性・80歳以上	n= 159	45.9	17.0	15.7	20.8	3.8	6.3	15.7	6.3	8.2	7.6	5.7	8.2	8.2
女性・65～69歳	n= 237	35.4	13.5	8.9	2.5	13.1	6.8	1.7	3.4	1.7	3.0	3.0	0.8	26.2
女性・70～74歳	n= 231	38.5	16.0	14.7	7.4	13.0	9.1	1.3	5.6	5.2	3.5	4.8	2.2	20.8
女性・75～79歳	n= 171	39.8	19.9	9.4	6.4	12.9	11.1	1.2	1.2	1.8	1.8	1.2	1.8	15.8
女性・80歳以上	n= 194	54.6	16.5	9.3	12.4	7.2	17.0	3.1	7.7	4.6	2.1	1.0	4.1	15.0
日常生活圏域別														
下妻	n= 381	40.4	15.2	13.4	10.5	8.7	10.2	5.5	3.7	2.6	3.9	2.1	2.9	22.3
大宝	n= 196	43.4	13.3	18.4	11.7	10.7	5.6	7.7	5.6	5.6	3.6	2.0	3.6	15.3
騰波ノ江	n= 96	49.0	17.7	10.4	13.5	11.5	10.4	3.1	6.3	9.4	3.1	4.2	1.0	14.6
上妻	n= 239	43.9	18.0	16.7	9.6	6.3	5.9	5.4	6.3	4.2	4.2	3.4	1.3	17.2
総上	n= 106	48.1	19.8	7.6	9.4	10.4	6.6	5.7	2.8	8.5	5.7	3.8	3.8	15.1
豊加美	n= 115	47.8	19.1	16.5	11.3	9.6	5.2	9.6	2.6	4.4	2.6	6.1	3.5	8.7
高道祖	n= 120	43.3	13.3	20.0	7.5	9.2	4.2	6.7	4.2	7.5	3.3	7.5	3.3	15.0
千代川	n= 335	44.5	14.6	14.3	11.3	8.1	9.0	3.6	5.1	3.3	5.7	5.1	3.9	20.6
家族構成別														
1人暮らし	n= 177	45.2	18.6	14.1	15.8	10.7	7.9	2.3	5.7	3.4	6.2	2.3	5.1	17.0
1人暮らし以外	n= 1,334	44.1	15.6	15.1	10.1	8.8	7.5	6.2	4.4	5.0	4.1	4.1	2.4	18.1

(8) 健康診断等の受診状況

- 問8(7)あなたは健康診断や人間ドックを受けていますか。(○は1つ)
- 全体では、「年に1回は受診している」が46.0%と最も高く、次いで「毎年ではないが受診している」が23.6%、「受診したことがない」が16.3%となっています。なお、『受診している』(「年に1回は受診している」「年に数回受診している」の合計)は55.1%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性65～69歳は『受診している』が71.3%ですが、女性は60.0%と男女差が大きくなっていますが、80歳以上は男女ともに『受診している』の割合が低くなっています。また、男性は年齢階層が高くなるにつれて『受診している』の割合が低下しています。
 - 日常生活圏域別では、高道祖は『受診している』の割合が他の圏域よりも高く、総上は低くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは『受診している』の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。

■ 年に1回は受診している ▨ 年に数回受診している □ 毎年ではないが受診している ■ 受診したことがない □ 不明・無回答

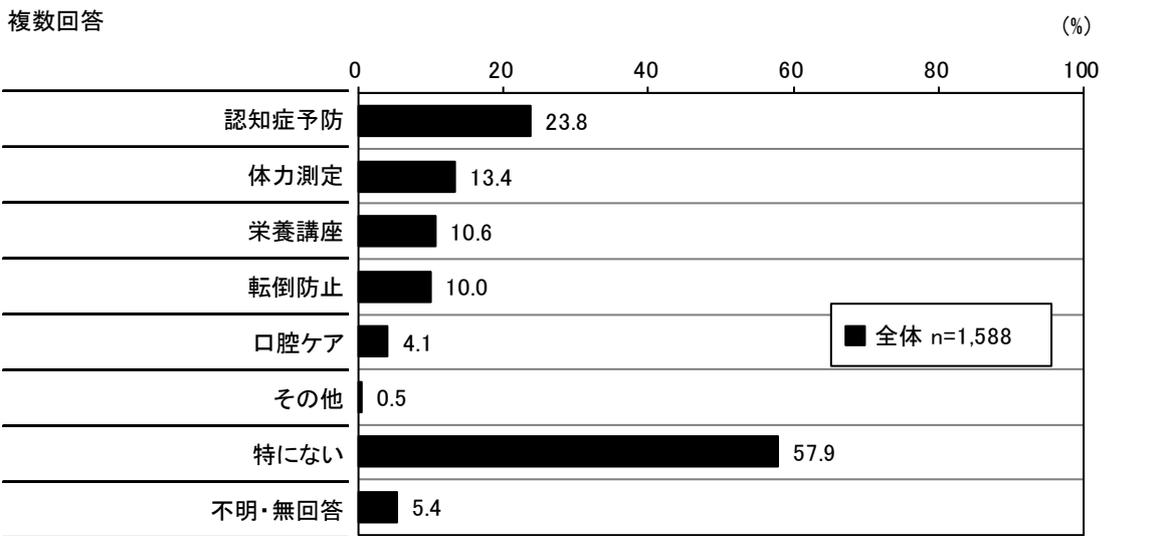


(%)

	診年に1回は受	し年に数回受診	るが毎年受診ではない	が受診したことがない	不明・無回答	『受診している』	
全体	n= 1,588	46.0	9.1	23.6	16.3	5.1	55.1
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	49.9	8.7	24.7	15.2	1.6	58.6
大宝	n= 196	38.8	12.2	27.0	18.4	3.6	51.0
騰波ノ江	n= 96	49.0	6.3	26.0	12.5	6.3	55.3
上妻	n= 239	44.4	11.7	19.7	15.9	8.4	56.1
総上	n= 106	39.6	8.5	23.6	17.9	10.4	48.1
豊加美	n= 115	40.0	10.4	25.2	15.7	8.7	50.4
高道祖	n= 120	56.7	5.8	24.2	9.2	4.2	62.5
千代川	n= 335	46.3	7.8	21.5	19.7	4.8	54.1
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	42.4	7.9	23.7	20.3	5.7	50.3
1人暮らし以外	n= 1,334	47.2	9.4	23.6	15.7	4.1	56.6

(9) 参加したい認知症や介護予防の講座

- 問8(8) 認知症や介護予防の講座で参加したいものはありますか。(〇はいくつでも)
- 全体では、「認知症予防」が23.8%と最も高く、次いで「体力測定」が13.4%、「栄養講座」が10.6%、「転倒防止」が10.0%となっています。
 - 性別・年齢別では、女性は男性よりも高い割合のものが多く、中でも「認知症予防」の割合が高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び総上は「体力測定」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

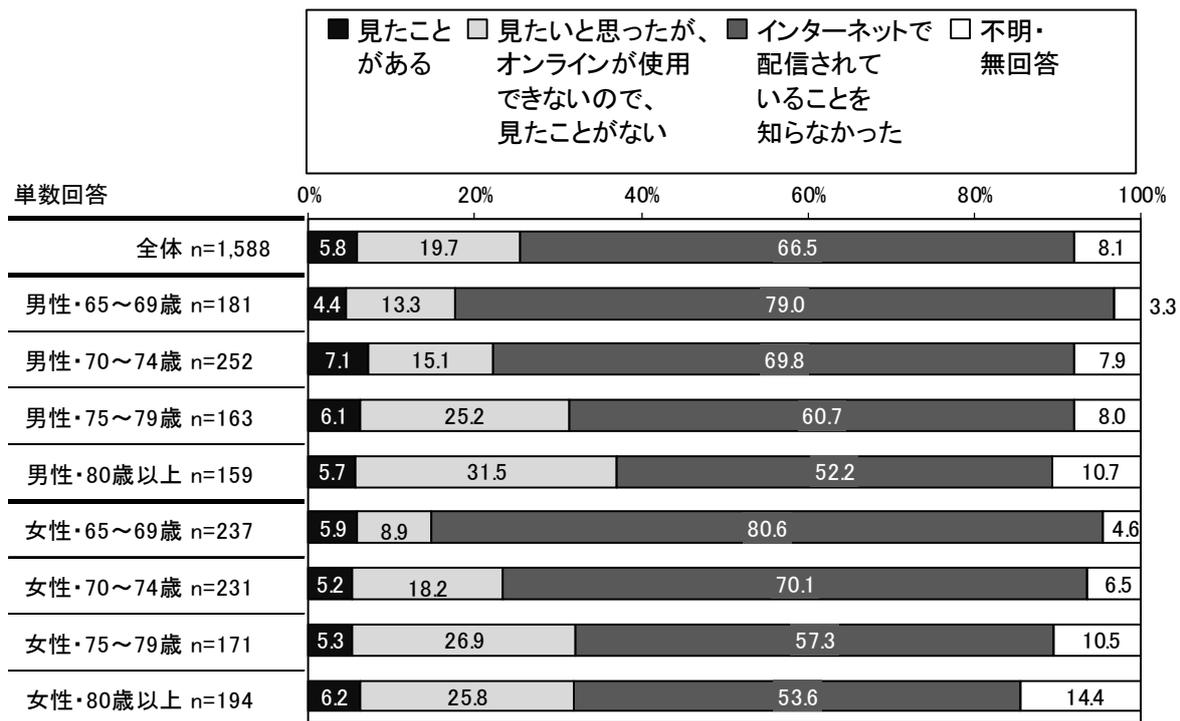


		防 認	体 力	栄 養	転 倒	口 腔	そ の	特 に	回 不
		知 症	測 定	講 座	防 止	ケ ア	他	な い	答 明
		予							・ 無
全体	n= 1,588	23.8	13.4	10.6	10.0	4.1	0.5	57.9	5.4
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	14.4	12.7	8.3	3.3	2.8	0.6	70.2	2.2
男性・70～74歳	n= 252	14.7	10.7	4.8	3.6	3.2	0.8	71.0	5.6
男性・75～79歳	n= 163	18.4	11.0	9.8	10.4	3.1	1.2	62.0	4.9
男性・80歳以上	n= 159	15.7	8.2	4.4	5.0	2.5	0.6	65.4	9.4
女性・65～69歳	n= 237	27.4	17.3	17.3	13.1	4.6	0.4	52.3	3.8
女性・70～74歳	n= 231	34.6	14.7	15.6	11.3	2.6	-	45.5	4.8
女性・75～79歳	n= 171	32.2	16.4	12.9	16.4	6.4	0.6	46.2	5.3
女性・80歳以上	n= 194	30.9	14.4	10.3	17.0	7.7	-	51.6	7.7
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	26.8	14.7	12.9	10.0	4.2	0.5	55.4	4.7
大宝	n= 196	19.4	14.8	10.7	11.2	3.6	-	58.7	4.6
騰波ノ江	n= 96	19.8	20.8	7.3	9.4	3.1	-	63.5	2.1
上妻	n= 239	25.5	10.9	8.8	11.3	3.8	0.8	57.7	7.1
総上	n= 106	23.6	18.9	10.4	8.5	7.6	-	52.8	7.6
豊加美	n= 115	25.2	11.3	11.3	8.7	0.9	1.7	56.5	7.0
高道祖	n= 120	18.3	14.2	9.2	10.8	4.2	0.8	59.2	5.0
千代川	n= 335	24.5	9.3	10.8	9.0	4.8	0.3	60.3	5.1
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	26.6	11.9	12.4	10.2	2.8	1.1	52.5	7.3
1人暮らし以外	n= 1,334	23.4	13.6	10.3	9.8	4.1	0.4	59.3	4.4

(10) 市がインターネットで配信する介護予防体操などの視聴状況

問8(9) 下妻市では、自宅でできる介護予防体操などをインターネットで配信していますが、見たことがありますか。(○は1つ)

- 全体では、「インターネットで配信されていることを知らなかった」が66.5%と最も高く、次いで「見たいと思ったが、オンラインが使用できないので、見たことがない」が19.7%、「見たことがある」は5.8%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は年齢階層が高くなるにつれて「見たいと思ったが、オンラインが使用できないので、見たことがない」の割合が上昇しています。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



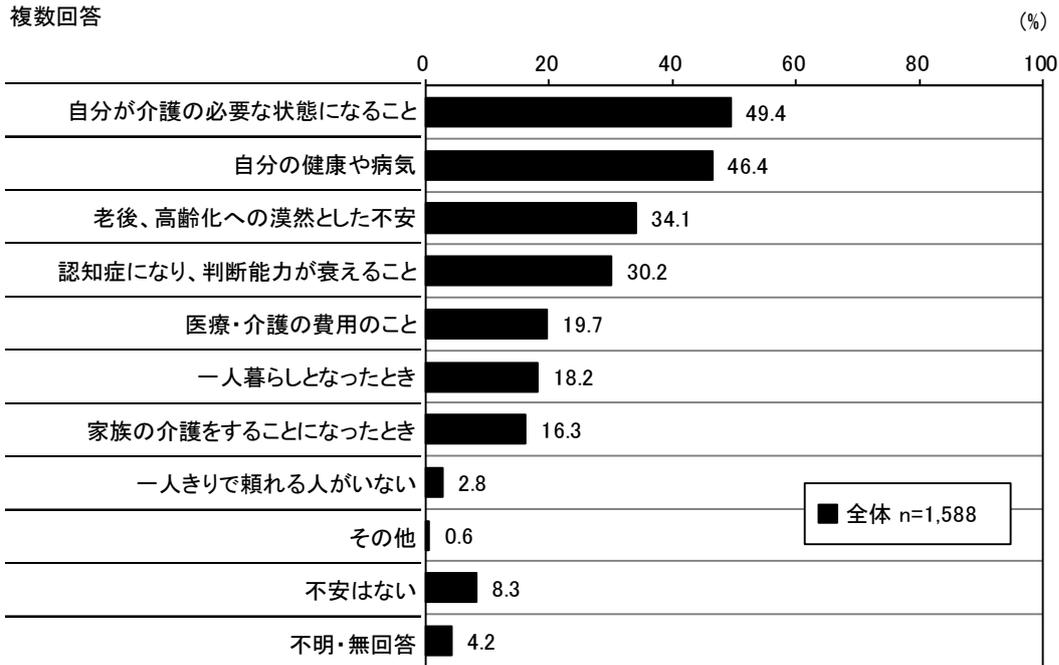
		見たことがある	見たいと思ったが、オンラインが使用できないので、見たことがない	インターネットで配信されていることを知らなかった	不明・無回答
全体	n= 1,588	5.8	19.7	66.5	8.1
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	6.3	15.5	73.0	5.3
大宝	n= 196	6.1	24.5	59.2	10.2
騰波ノ江	n= 96	1.0	18.8	68.8	11.5
上妻	n= 239	6.7	23.0	61.1	9.2
総上	n= 106	10.4	22.6	58.5	8.5
豊加美	n= 115	7.0	13.0	69.6	10.4
高道祖	n= 120	4.2	17.5	71.7	6.7
千代川	n= 335	4.5	21.5	66.3	7.8
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	7.3	20.3	61.0	11.3
1人暮らし以外	n= 1,334	5.6	19.6	68.1	6.7

9 在宅医療・在宅介護について

(1) 日常生活において不安を感じること

問9(1)あなたは、現在日常生活において、どのようなことに不安を感じますか。(〇は3つまで)

- 全体では、「自分が介護の必要な状態になること」が49.4%と最も高く、次いで「自分の健康や病気」が46.4%、「老後、高齢化への漠然とした不安」が34.1%、「認知症になり、判断能力が衰えること」が30.2%となっています。



第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果

- 性別・年齢別では、女性は男性よりも「自分が介護の必要な状態になること」「認知症になり、判断能力が衰えること」の割合が高くなっています。男性65～69歳は「自分の健康や病気」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、大宝及び高道祖は「自分が介護の必要な状態になること」が、総上は「老後、高齢化への漠然とした不安」が、豊加美は「認知症になり、判断能力が衰えること」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「自分が介護の必要な状態になること」「一人きりで頼れる人がいない」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

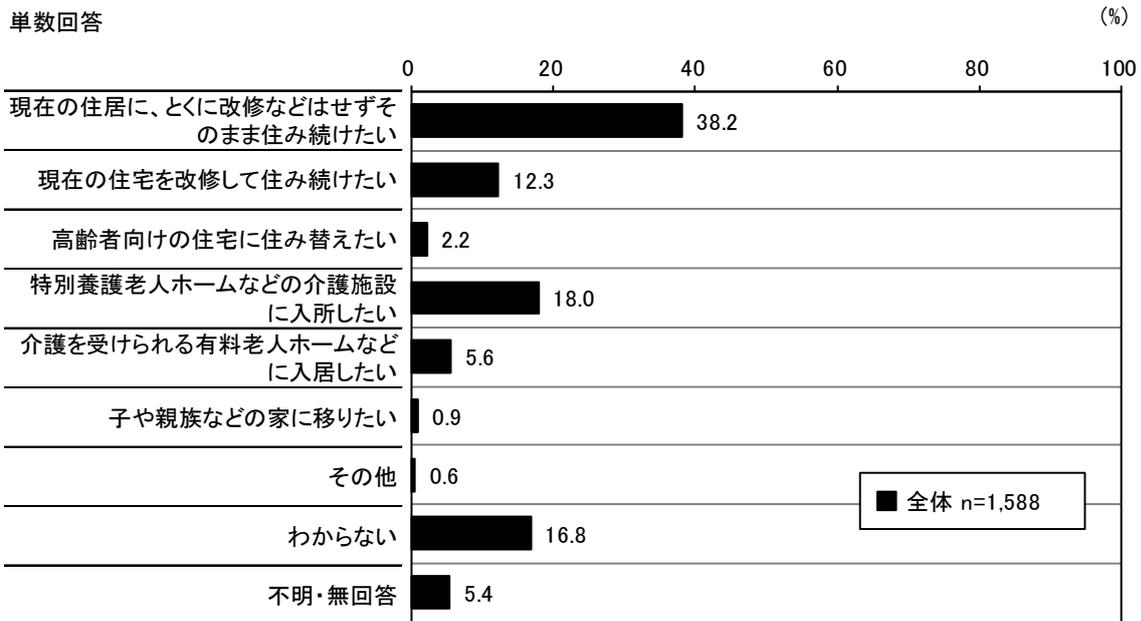
(%)

		自分が介護の必要な状態になること	自分の健康や病	老後、高齢化への漠然とした不安	認知症になり、判断能力が衰えること	医療・介護の費用	一人暮らし	家族に介護をたす	一人きりで頼れる	その他	不安はない	不明・無回答
全体	n= 1,588	49.4	46.4	34.1	30.2	19.7	18.2	16.3	2.8	0.6	8.3	4.2
性別・年齢別												
男性・65～69歳	n= 181	40.3	56.4	34.8	21.6	26.5	15.5	16.6	5.0	1.1	10.5	2.2
男性・70～74歳	n= 252	36.1	46.4	32.9	26.6	14.3	21.4	18.7	2.0	1.2	13.9	5.6
男性・75～79歳	n= 163	44.8	46.6	29.5	25.8	16.6	21.5	20.3	4.3	1.2	11.0	4.3
男性・80歳以上	n= 159	50.9	45.3	34.6	26.4	12.6	17.6	21.4	1.3	-	9.4	6.3
女性・65～69歳	n= 237	53.2	47.7	35.9	29.1	21.5	21.5	19.4	1.3	-	7.2	3.0
女性・70～74歳	n= 231	54.1	43.3	37.7	35.9	23.8	18.2	9.5	2.6	0.9	5.6	3.5
女性・75～79歳	n= 171	57.3	40.4	34.5	38.0	14.6	14.6	17.0	2.9	0.6	2.9	7.0
女性・80歳以上	n= 194	60.3	45.4	31.4	37.1	26.3	13.4	8.8	3.6	-	4.6	2.6
日常生活圏域別												
下妻	n= 381	49.9	46.5	38.6	32.0	18.9	18.6	15.5	2.4	0.5	6.8	2.4
大宝	n= 196	54.6	45.4	36.7	26.5	21.4	20.4	16.3	2.6	0.5	9.7	3.1
騰波ノ江	n= 96	50.0	51.0	32.3	30.2	24.0	17.7	16.7	4.2	-	7.3	3.1
上妻	n= 239	44.8	45.6	30.5	27.6	21.3	18.4	16.7	2.9	0.8	8.4	7.1
総上	n= 106	43.4	47.2	44.3	25.5	16.0	21.7	12.3	2.8	-	8.5	5.7
豊加美	n= 115	47.0	43.5	33.0	36.5	18.3	14.8	15.7	2.6	0.9	7.0	6.1
高道祖	n= 120	55.8	47.5	29.2	30.8	18.3	19.2	20.8	0.8	0.8	9.2	3.3
千代川	n= 335	49.3	46.6	29.3	31.0	19.4	16.1	16.4	3.6	0.9	9.3	4.5
家族構成別												
1人暮らし	n= 177	55.4	48.6	31.1	29.9	18.1	2.3	0.6	18.1	1.1	8.5	4.5
1人暮らし以外	n= 1,334	49.3	46.3	34.3	30.2	20.2	20.6	18.7	0.8	0.6	8.4	3.5

(2) 介護が必要となった場合に過ごしたい場所

問9(2)あなたは、介護が必要となった場合、どこで介護を受けながら日常生活をおくりたいですか。(〇は1つ)

- 全体では、「現在の住居に、とくに改修などはせずそのまま住みたい」が38.2%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所したい」が18.0%。「現在の住宅を改修して住みたい」が12.3%となっています。「わからない」は16.8%となっています。なお、『自宅』（「現在の住居に、とくに改修などはせずそのまま住みたい」「現在の住宅を改修して住みたい」の合計）は50.5%となっています。



第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果

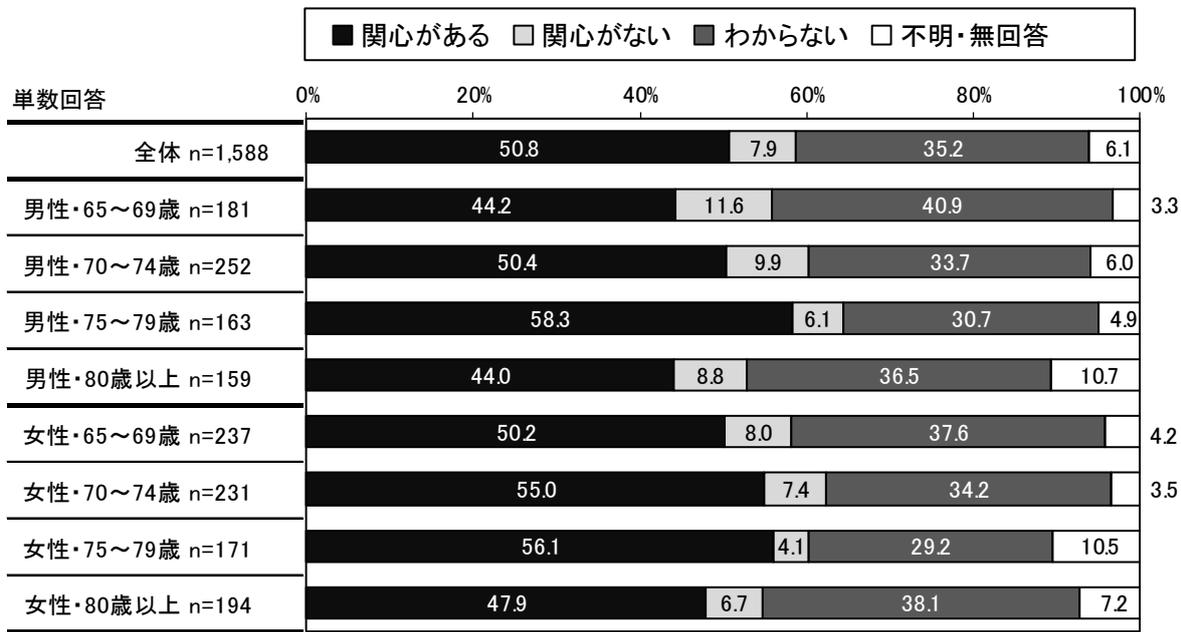
- 性別・年齢別では、男女ともに80歳以上は「現在の住居に、とくに改修などはせずそのまま住み続けたい」の割合が他の年齢階層よりも高くなっています。また、男性は女性よりも『自宅』の割合が高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江及び上妻は「現在の住居に、とくに改修などはせずそのまま住み続けたい」が、高道祖は「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所したい」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは『自宅』の割合が1人暮らし以外よりも低くなっています。

(%)

		ま改現 住修在 み々の 続な けた住 たせ居 いず、 そと くま に	住現 み の 続 け た 宅 を 改 修 し て	み高 替齡 え向 たい の 住 宅 に 住	たの 特 い別 の養 介護 施老 設人 にホ 入ー 所し な	し老 た人 いホ を 受 け な ら れ に 入 居 料	り子 たや たい親 族 な ど の 家 に 移	そ 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	『 自 宅 』
全体	n= 1,588	38.2	12.3	2.2	18.0	5.6	0.9	0.6	16.8	5.4	50.5
性別・年齢別											
男性・65～69歳	n= 181	34.3	19.3	2.8	16.0	2.2	-	-	22.7	2.8	53.6
男性・70～74歳	n= 252	42.1	15.9	2.8	14.7	5.2	0.4	-	13.5	5.6	58.0
男性・75～79歳	n= 163	39.9	14.7	1.8	16.0	8.0	-	0.6	12.9	6.1	54.6
男性・80歳以上	n= 159	48.4	8.8	2.5	17.6	3.1	1.9	-	10.1	7.6	57.2
女性・65～69歳	n= 237	27.4	12.7	2.1	20.7	7.2	1.3	0.4	25.3	3.0	40.1
女性・70～74歳	n= 231	35.1	11.3	1.3	22.1	5.6	1.7	0.9	16.9	5.2	46.4
女性・75～79歳	n= 171	37.4	8.2	2.9	14.6	9.4	-	1.2	18.7	7.6	45.6
女性・80歳以上	n= 194	44.3	6.7	1.6	20.6	4.1	2.1	1.6	12.4	6.7	51.0
日常生活圏域別											
下妻	n= 381	36.0	11.8	2.9	16.3	8.1	1.3	0.5	19.4	3.7	47.8
大宝	n= 196	35.7	11.7	-	21.9	3.1	1.5	1.5	20.9	3.6	47.4
騰波ノ江	n= 96	45.8	12.5	1.0	14.6	7.3	-	-	14.6	4.2	58.3
上妻	n= 239	45.2	13.8	1.7	14.6	3.4	0.8	0.4	13.4	6.7	59.0
総上	n= 106	34.9	8.5	4.7	18.9	5.7	0.9	-	18.9	7.6	43.4
豊加美	n= 115	27.0	12.2	3.5	18.3	7.8	1.7	-	20.9	8.7	39.2
高道祖	n= 120	37.5	15.8	2.5	23.3	3.3	0.8	0.8	10.8	5.0	53.3
千代川	n= 335	40.0	12.2	2.1	18.5	5.4	0.3	0.6	14.6	6.3	52.2
家族構成別											
1人暮らし	n= 177	39.0	4.0	5.7	19.8	5.1	1.7	0.6	18.6	5.7	43.0
1人暮らし以外	n= 1,334	38.2	13.9	1.9	17.8	5.3	0.8	0.5	17.0	4.7	52.1

(3) 「在宅医療」への関心

- 問9(3)「在宅医療」に関心がありますか。(○は1つ)
- 全体では、「関心がある」が50.8%と最も高く、次いで「わからない」が35.2%となっています。
 - 性別・年齢別では、男性75～79歳は「関心がある」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 前回調査との比較では、「関心がある」が0.7ポイント上昇と前回と同程度となっています。
 - 日常生活圏域別では、特筆すべき差はみられません。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「関心がない」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

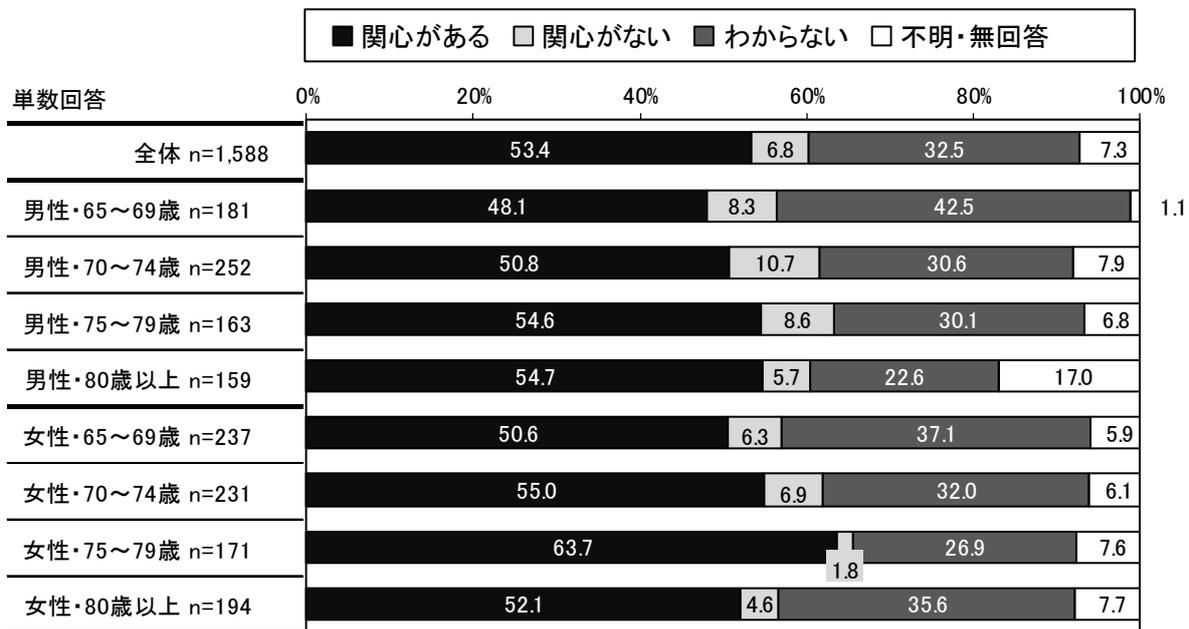


(%)

	n	あ関 る心 が	な関 い心 が	なわ いか ら	無不 回明 答・
全体	n= 1,588	50.8	7.9	35.2	6.1
前回	n= 2,204	50.1	8.7	32.9	8.3
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	54.9	8.7	31.8	4.7
大宝	n= 196	48.5	9.2	36.2	6.1
騰波ノ江	n= 96	51.0	7.3	37.5	4.2
上妻	n= 239	49.4	8.0	35.2	7.5
総上	n= 106	54.7	5.7	33.0	6.6
豊加美	n= 115	53.0	6.1	32.2	8.7
高道祖	n= 120	50.8	9.2	36.7	3.3
千代川	n= 335	46.6	7.5	39.1	6.9
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	46.9	13.6	32.8	6.8
1人暮らし以外	n= 1,334	51.5	7.4	36.2	5.0

(4) 「在宅介護」への関心

- 問9(4)「在宅介護」に関心がありますか。(○は1つ)
- 全体では、「関心がある」が53.4%と最も高く、次いで「わからない」が32.5%となっています。
 - 性別・年齢別では、女性75～79歳は「関心がある」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 前回調査との比較では、「関心がある」が1.2ポイント上昇しています。
 - 日常生活圏域別では、豊加美は「関心がある」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

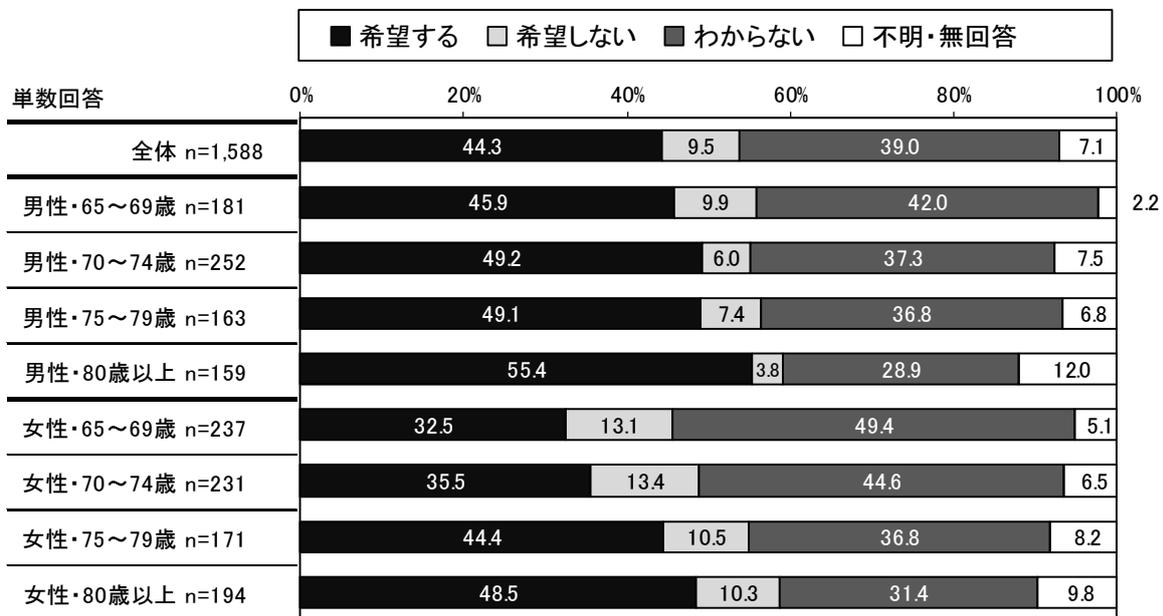


		関心がある	関心がない	わからない	不明・無回答
全体	n= 1,588	53.4	6.8	32.5	7.3
前回	n= 2,204	52.2	8.7	30.4	8.7
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	57.7	6.3	30.2	5.8
大宝	n= 196	51.0	8.2	32.1	8.7
騰波ノ江	n= 96	53.1	5.2	38.5	3.1
上妻	n= 239	53.1	8.8	30.1	8.0
総上	n= 106	55.7	6.6	30.2	7.6
豊加美	n= 115	59.1	7.8	27.0	6.1
高道祖	n= 120	52.5	4.2	35.8	7.5
千代川	n= 335	47.8	6.3	36.7	9.3
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	50.3	9.6	31.6	8.5
1人暮らし以外	n= 1,334	54.0	6.5	33.1	6.4

(5) 自宅での「在宅医療」や「在宅介護」の希望

問9(5)あなたは、病気になったり、介護が必要となった場合、自宅での「在宅医療」や「在宅介護」を希望しますか。(○は1つ)

- 全体では、「希望する」が44.3%と最も高く、次いで「わからない」が39.0%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「希望する」の割合が高く、中でも80歳以上の割合が高くなっています。女性は年齢階層が高くなるにつれて「希望する」の割合が上昇しています。
- 前回調査との比較では、「希望する」が3.8ポイント上昇しています。
- 日常生活圏域別では、上妻は「希望する」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。
- 住居形態別では、『持家』は「希望する」の割合が『賃貸・借家』よりも高くなっています。

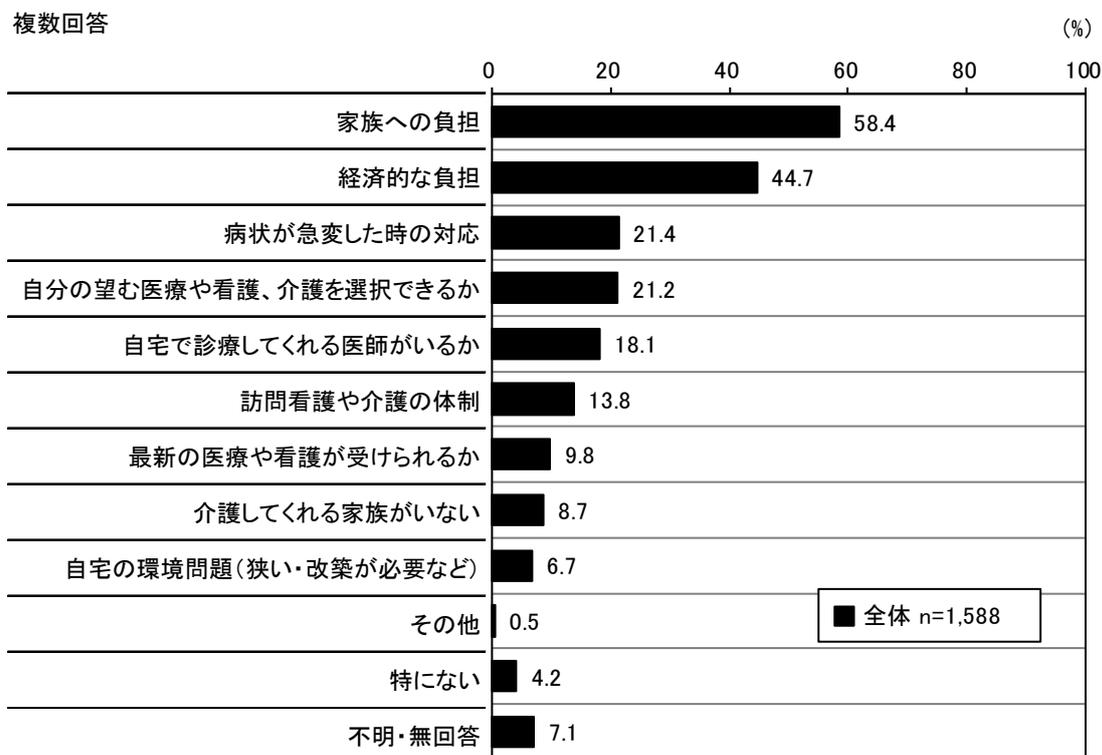


		希望する	希望しない	わからない	不明・無回答
全体	n= 1,588	44.3	9.5	39.0	7.1
前回	n= 2,204	40.5	13.2	38.2	8.1
日常生活圏域別					
下妻	n= 381	45.7	7.6	41.7	5.0
大宝	n= 196	42.9	9.2	39.8	8.2
騰波ノ江	n= 96	42.7	4.2	47.9	5.2
上妻	n= 239	49.8	10.0	33.5	6.7
総上	n= 106	45.3	6.6	41.5	6.6
豊加美	n= 115	43.5	16.5	34.8	5.2
高道祖	n= 120	42.5	10.8	35.8	10.8
千代川	n= 335	40.9	11.0	38.8	9.3
家族構成別					
1人暮らし	n= 177	42.9	11.9	36.7	8.5
1人暮らし以外	n= 1,334	44.8	9.1	39.9	6.2
住居形態別					
『持家』	n= 1,449	47.1	10.1	41.1	7.6
『賃貸・借家』	n= 54	38.9	9.3	46.3	5.6

(6) 「在宅医療」や「在宅介護」で気になること

問9(6)あなたが「在宅医療」や「在宅介護」を受けるとしたら、気になることは何ですか。(〇は3つまで)

- 全体では、「家族への負担」が58.4%と最も高く、次いで「経済的な負担」が44.7%、「病状が急変した時の対応」が21.4%、「自分の望む医療や看護、介護を選択できるか」が21.2%となっています。



- 前回調査との比較では、「家族への負担」は6.5ポイント低下していますが、「自宅で診療してくれる医師がいるか」が9.5ポイント、「訪問看護や介護の体制」は5.6ポイント上昇しています。
- 性別・年齢別では、女性は男性よりも「家族への負担」の割合が高くなっています。また、男性65～69歳は「経済的な負担」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、下妻は「自分の望む医療や看護、介護を選択できるか」が、騰波ノ江は「家族への負担」「経済的な負担」が、上妻は「経済的な負担」が、総上は「病状が急変した時の対応」が、豊加美は「家族への負担」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「病状が急変した時の対応」「介護してくれる家族がない」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

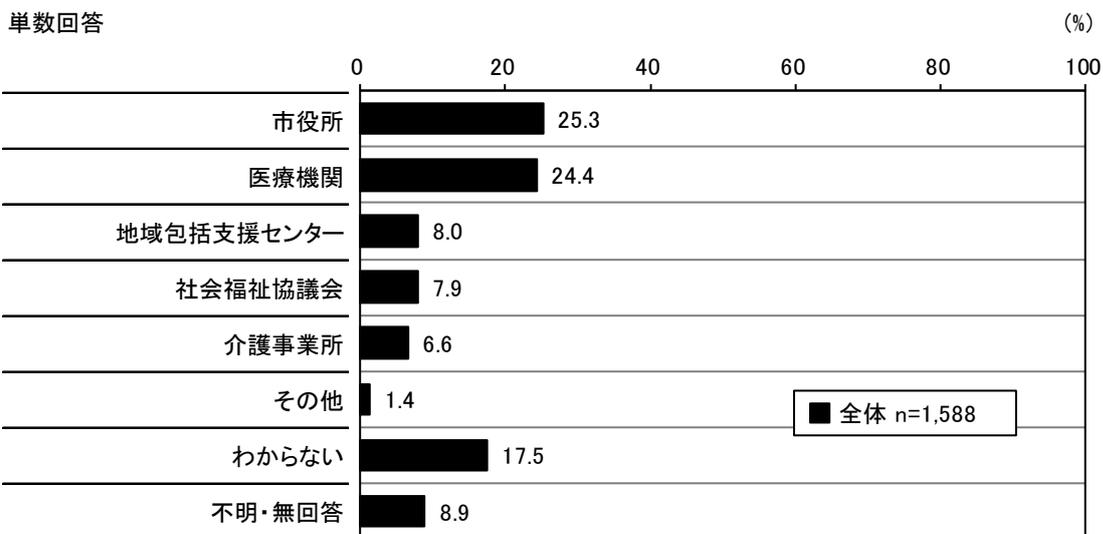
(%)

		家族への負担	経済的な負担	時病の対応	選択できるか	自分の望む医療	自宅の医師がいて	訪問看護や介護の体制	最新医療や看	介護が受けられる	介護がいない	必要など	自宅の環境問題	その他	特にな	不明・無回答
全体	n= 1,588	58.4	44.7	21.4	21.2	18.1	13.8	9.8	8.7	6.7	0.5	4.2	7.1			
前回	n= 2,204	64.9	39.8	24.0	23.0	8.6	8.2	9.8	12.3	8.9	0.6	3.4	8.4			
性別・年齢別																
男性・65～69歳	n= 181	59.7	55.3	18.8	17.1	18.2	14.4	16.0	6.6	3.3	0.6	7.2	1.7			
男性・70～74歳	n= 252	54.8	49.2	19.1	25.0	19.8	13.9	9.5	7.5	5.6	0.8	4.4	9.5			
男性・75～79歳	n= 163	55.2	44.2	19.6	23.9	23.9	16.0	11.0	5.5	3.7	1.2	4.9	6.1			
男性・80歳以上	n= 159	48.4	42.8	25.2	18.9	18.9	13.2	10.1	12.6	5.0	0.6	4.4	10.7			
女性・65～69歳	n= 237	65.0	45.6	19.8	25.7	11.0	14.8	7.2	5.5	8.4	-	4.6	5.1			
女性・70～74歳	n= 231	58.9	39.8	20.4	21.2	15.6	13.0	6.9	11.7	12.1	0.9	2.6	7.8			
女性・75～79歳	n= 171	66.1	35.7	25.7	16.4	17.0	14.6	11.1	11.1	6.4	-	4.1	8.8			
女性・80歳以上	n= 194	57.7	43.3	24.2	18.6	23.2	10.8	8.8	9.8	7.2	-	1.6	6.7			
日常生活圏域別																
下妻	n= 381	56.2	41.2	22.1	27.0	20.2	15.2	8.9	8.9	7.9	0.3	4.2	5.8			
大宝	n= 196	57.7	44.4	21.9	18.9	19.4	11.2	12.2	9.7	5.1	1.0	4.1	7.1			
騰波ノ江	n= 96	64.6	51.0	20.8	20.8	14.6	18.8	10.4	8.3	5.2	-	2.1	2.1			
上妻	n= 239	58.6	51.5	20.1	17.6	19.7	9.2	10.0	9.6	7.5	0.4	4.6	7.1			
総上	n= 106	55.7	45.3	27.4	21.7	22.6	11.3	8.5	9.4	6.6	-	2.8	8.5			
豊加美	n= 115	67.0	48.7	20.9	22.6	19.1	15.7	8.7	7.8	6.1	0.9	2.6	3.5			
高道祖	n= 120	57.5	45.8	18.3	19.2	14.2	18.3	11.7	4.2	10.8	1.7	6.7	9.2			
千代川	n= 335	57.9	40.0	20.6	18.8	14.6	14.0	9.3	9.0	5.1	0.3	4.5	9.9			
家族構成別																
1人暮らし	n= 177	25.4	38.4	28.8	19.8	14.1	14.1	9.0	31.6	6.8	0.6	6.8	9.6			
1人暮らし以外	n= 1,334	63.0	46.2	20.3	21.7	19.0	13.8	10.0	5.8	7.0	0.5	3.9	5.9			

(7) 「在宅医療」や「在宅介護」が必要になった場合の相談先

問9(7)あなたやあなたの家族に「在宅医療」や「在宅介護」が必要になった場合、まず、どこに相談しますか。(〇は1つ)

- 全体では、「市役所」が25.3%と最も高く、次いで「医療機関」が24.4%、「地域包括支援センター」が8.0%、「社会福祉協議会」が7.9%となっています。
- 性別・年齢別では、男性80歳以上及び女性75～79歳は「医療機関」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「医療機関」が、豊加美は「介護事業所」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「わからない」の割合が最も高くなっています。

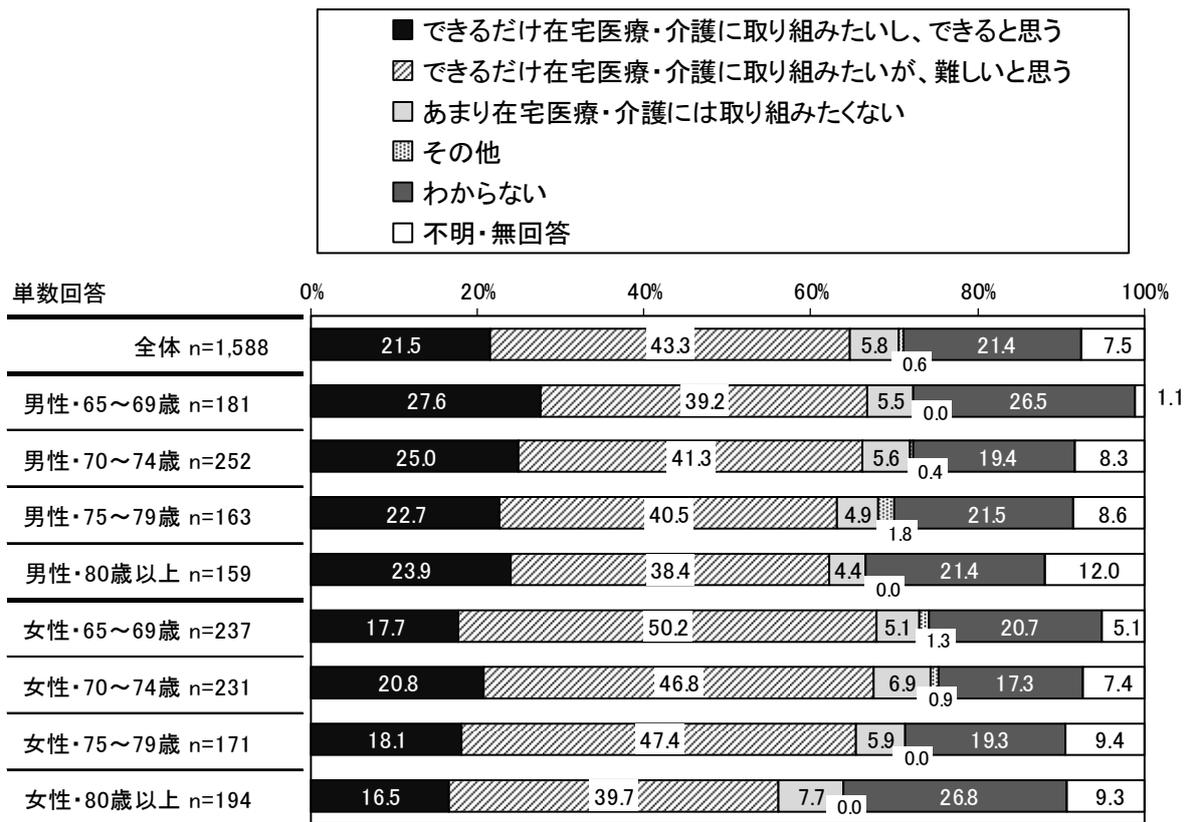


		市役所	医療機関	地域包括支援センター	社会福祉協議会	介護事業所	その他	わからない	不明・無回答
全体	n= 1,588	25.3	24.4	8.0	7.9	6.6	1.4	17.5	8.9
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	28.2	23.2	8.8	8.8	5.0	0.6	21.0	4.4
男性・70～74歳	n= 252	25.4	23.0	9.1	7.9	7.5	0.8	16.3	9.9
男性・75～79歳	n= 163	26.4	21.5	6.1	12.3	4.3	1.8	17.2	10.4
男性・80歳以上	n= 159	24.5	30.2	4.4	8.2	3.8	2.5	14.5	12.0
女性・65～69歳	n= 237	24.9	24.1	9.3	6.3	10.1	-	18.6	6.8
女性・70～74歳	n= 231	28.6	22.5	8.7	3.5	8.7	1.7	16.9	9.5
女性・75～79歳	n= 171	24.6	32.2	5.9	9.4	3.5	1.2	14.6	8.8
女性・80歳以上	n= 194	19.1	20.6	9.8	9.3	7.2	3.1	20.6	10.3
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	23.4	25.7	11.0	7.9	4.7	3.4	16.8	7.1
大宝	n= 196	29.1	14.8	7.1	8.7	11.2	0.5	18.4	10.2
騰波ノ江	n= 96	25.0	32.3	7.3	5.2	6.3	-	19.8	4.2
上妻	n= 239	24.3	29.3	5.0	8.4	6.3	0.8	18.4	7.5
総上	n= 106	27.4	22.6	8.5	8.5	3.8	-	21.7	7.6
豊加美	n= 115	25.2	18.3	4.4	7.0	13.0	2.6	19.1	10.4
高道祖	n= 120	27.5	25.8	5.8	6.7	5.8	1.7	15.0	11.7
千代川	n= 335	24.5	24.8	9.3	8.7	5.4	0.3	15.5	11.6
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	22.0	17.5	6.8	9.6	4.0	2.8	26.0	11.3
1人暮らし以外	n= 1,334	25.6	26.1	8.2	7.6	7.0	1.1	16.7	7.8

(8) 「在宅医療」や「在宅介護」を希望した場合の対応

問9(8)あなたやあなたの家族が「在宅医療」や「在宅介護」を希望した場合、どのようにしようと思えますか。(〇は1つ)

- 全体では、「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」が43.3%と最も高く、次いで「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいし、できると思う」が21.5%、「わからない」が21.4%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいし、できると思う」が、女性は男性よりも「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」の割合が高くなっています。



第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果

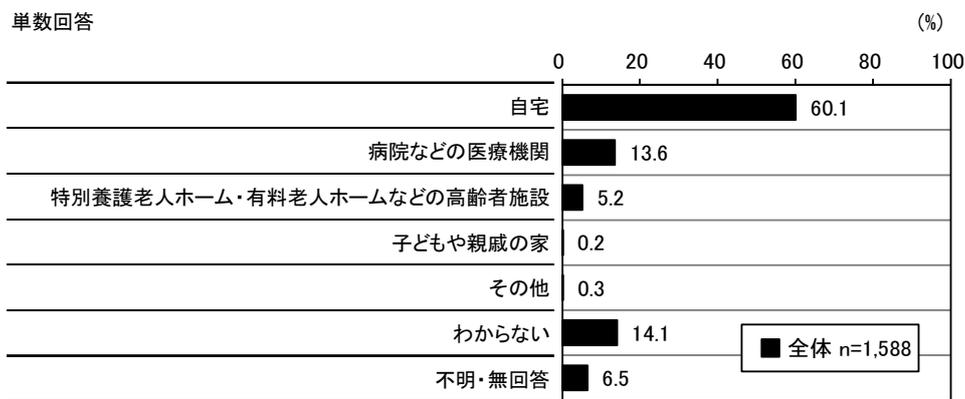
- 前回調査との比較では、「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」が9.4ポイント上昇しています。
- 日常生活圏域別では、騰波ノ江、豊加美及び高道祖は「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「わからない」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

(%)

		し介で 、護に でき る取 り組 みた い 思 う	が介で 、護に 難し い取 り組 みた い 思 う	にあ まり 取り 組 み た い 思 う	そ の 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	n= 1,588	21.5	43.3	5.8	0.6	21.4	7.5
前回	n= 2,204	21.7	33.9	7.4	0.5	26.4	10.1
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	24.9	38.9	5.8	0.5	23.4	6.6
大宝	n= 196	18.9	45.4	6.1	0.5	21.4	7.7
騰波ノ江	n= 96	26.0	51.0	-	-	19.8	3.1
上妻	n= 239	20.1	40.6	8.4	1.7	21.3	8.0
総上	n= 106	16.0	46.2	0.9	-	27.4	9.4
豊加美	n= 115	22.6	49.6	6.1	0.9	13.9	7.0
高道祖	n= 120	20.0	49.2	7.5	-	15.0	8.3
千代川	n= 335	20.6	41.5	6.3	0.3	22.7	8.7
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	19.2	34.5	7.9	1.1	26.6	10.7
1人暮らし以外	n= 1,334	22.2	45.0	5.6	0.5	20.5	6.2

(9) 人生の最期を迎えたい場所

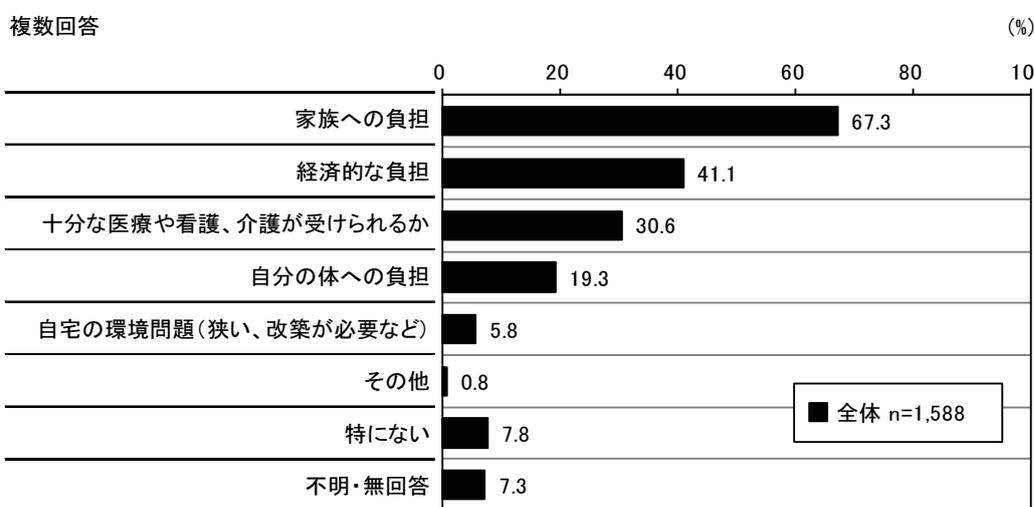
- 問9(9) 人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(○は1つ)
- 全体では、「自宅」が60.1%と最も高く、次いで「病院などの医療機関」が13.6%、「特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設」が5.2%となっています。
 - 前回調査との比較では、「自宅」が8.3ポイント上昇しています。
 - 性別・年齢別では、男性は女性よりも「自宅」の割合が高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「自宅」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。
 - 住居形態別では、『賃貸・借家』は「特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設」「わからない」の割合が『持家』よりも高くなっています。



	自宅	病院などの医療機関	特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設	子どもや親戚の家	その他	わからない	不明・無回答
全体	60.1	13.6	5.2	0.2	0.3	14.1	6.5
前回	51.8	15.2	4.7	0.3	0.8	18.5	8.8
性別・年齢別							
男性・65～69歳	63.0	17.1	4.4	-	-	14.4	1.1
男性・70～74歳	63.9	8.7	4.8	-	-	14.3	8.3
男性・75～79歳	66.9	8.0	5.5	-	0.6	11.7	7.4
男性・80歳以上	67.9	11.3	3.1	-	-	5.7	12.0
女性・65～69歳	49.0	12.2	6.8	0.8	0.8	24.9	5.5
女性・70～74歳	52.8	16.5	7.8	-	0.4	16.5	6.1
女性・75～79歳	60.8	19.3	2.9	-	-	11.1	5.9
女性・80歳以上	62.4	16.5	5.2	0.5	-	9.3	6.2
日常生活圏域別							
下妻	55.1	15.5	6.0	-	0.3	18.4	4.7
大宝	56.1	13.3	5.6	-	0.5	17.4	7.1
騰波ノ江	69.8	9.4	4.2	-	-	12.5	4.2
上妻	60.7	15.1	4.6	0.4	0.4	10.0	8.8
総上	62.3	10.4	4.7	0.9	-	14.2	7.6
豊加美	59.1	17.4	4.4	0.9	0.9	12.2	5.2
高道祖	62.5	10.0	8.3	-	-	12.5	6.7
千代川	63.9	12.8	4.2	-	-	11.9	7.2
家族構成別							
1人暮らし	45.8	15.3	11.3	1.1	0.6	18.1	7.9
1人暮らし以外	62.5	13.5	4.5	0.1	0.2	13.8	5.4
住居形態別							
『持家』	64.7	14.4	5.2	0.1	0.1	14.4	6.8
『賃貸・借家』	31.5	13.0	13.0	1.9	3.7	29.6	7.4

(10) 最期を迎える場所を考えるとときに気になること

- 問9(10) 最期を迎える場所を考えるとときに、気になることは何ですか。(〇は3つまで)
- 全体では、「家族への負担」が67.3%と最も高く、次いで「経済的な負担」が41.1%、「十分な医療や看護、介護が受けられるか」が30.6%となっています。
 - 性別・年齢別では、女性は男性よりも「家族への負担」の割合が高くなっています。また、女性の75歳以上の年齢階層では「自分の体への負担」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、大宝は「経済的な負担」が、総上は「十分な医療や看護、介護が受けられるか」が、豊加美は「家族への負担」「自分の体への負担」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、1人暮らしは「自分の体への負担」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。

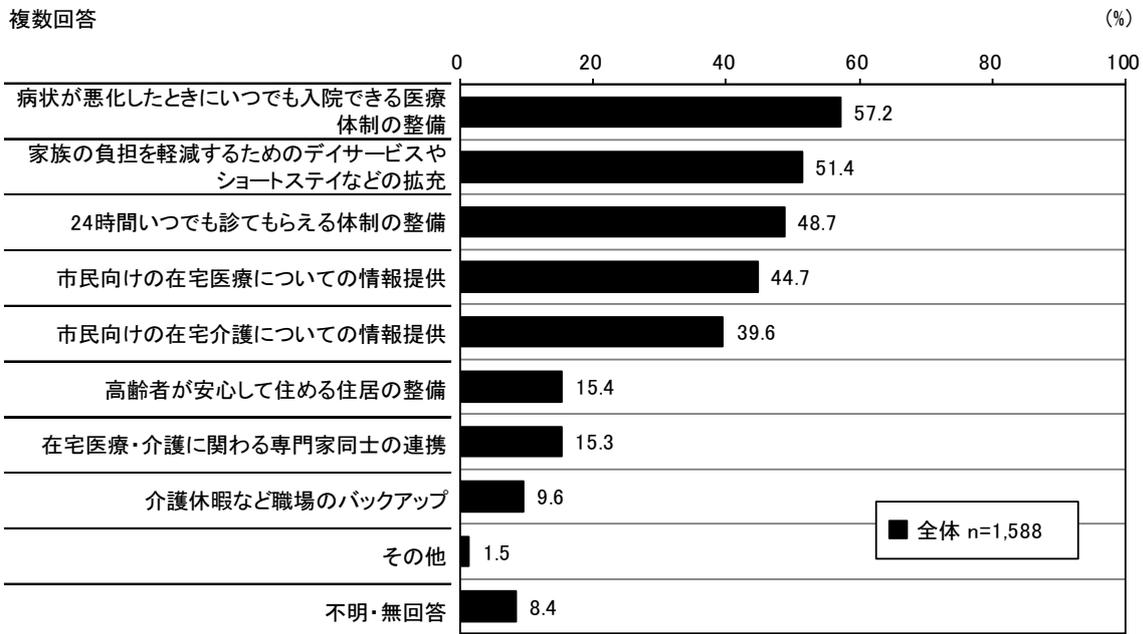


		家族への負担	経済的な負担	十分な医療や看護が受けられるか	自分の体への負担	自宅の環境問題(狭い、改築が必要など)	その他	特にない	不明・無回答
全体	n= 1,588	67.3	41.1	30.6	19.3	5.8	0.8	7.8	7.3
前回	n= 2,204	68.8	39.7	32.6	22.4	7.4	1.3	7.3	7.8
性別・年齢別									
男性・65～69歳	n= 181	74.0	51.4	30.9	18.8	5.0	0.6	8.3	1.7
男性・70～74歳	n= 252	60.3	38.9	31.4	16.3	5.2	1.6	10.7	8.3
男性・75～79歳	n= 163	59.5	36.8	31.9	19.6	3.7	1.2	11.0	7.4
男性・80歳以上	n= 159	59.1	37.1	36.5	19.5	6.3	-	10.7	12.0
女性・65～69歳	n= 237	76.8	41.8	26.6	17.3	7.2	0.4	5.9	5.9
女性・70～74歳	n= 231	71.0	44.2	27.3	14.7	7.8	1.3	4.8	7.4
女性・75～79歳	n= 171	67.3	36.3	36.3	24.6	5.3	0.6	5.9	8.2
女性・80歳以上	n= 194	67.0	40.7	27.3	26.3	5.2	0.5	5.7	8.3
日常生活圏域別									
下妻	n= 381	64.6	37.0	34.1	17.9	5.5	1.1	7.6	6.0
大宝	n= 196	65.3	46.4	29.1	17.9	5.6	0.5	9.2	8.7
鷹波ノ江	n= 96	70.8	40.6	29.2	22.9	6.3	1.0	9.4	4.2
上妻	n= 239	69.0	44.8	31.8	17.6	6.3	2.1	6.3	8.0
総上	n= 106	69.8	39.6	37.7	18.9	5.7	-	6.6	8.5
豊加美	n= 115	76.5	41.7	20.9	24.4	3.5	0.9	9.6	4.4
高道祖	n= 120	64.2	45.0	28.3	20.0	9.2	-	8.3	8.3
千代川	n= 335	66.3	38.8	29.0	20.0	5.4	0.3	7.2	8.7
家族構成別									
1人暮らし	n= 177	36.2	34.5	32.2	26.0	3.4	2.3	13.6	11.9
1人暮らし以外	n= 1,334	71.8	42.1	30.6	18.6	6.2	0.7	7.1	5.9

(11) 「在宅医療」や「在宅介護」を進めるために必要なこと

問9(11) 今後「在宅医療」や「在宅介護」を進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「病状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備」が57.2%と最も高く、次いで「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」が51.4%、「24時間いつでも診てもらえる体制の整備」が48.7%、「市民向けの在宅医療についての情報提供」が44.7%となっています。
- 性別・年齢別では、男性65～69歳は「市民向けの在宅医療についての情報提供」「市民向けの在宅介護についての情報提供」が、女性70～74歳は「家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
- 家族構成別では、1人暮らしは「高齢者が安心して住める住居の整備」の割合が1人暮らし以外よりも高くなっています。



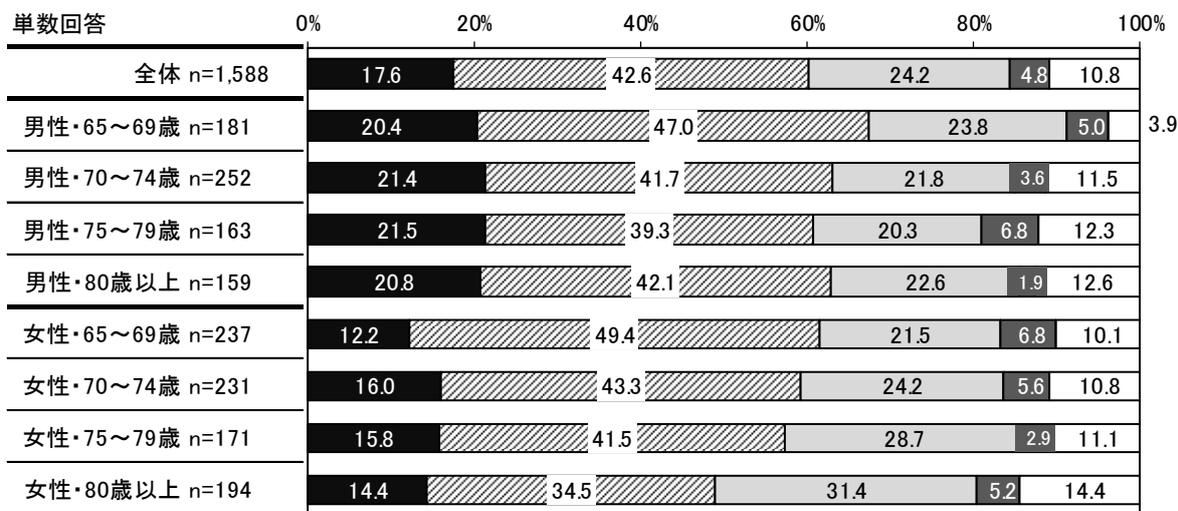
		病状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備	家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充	24時間いつでも診てもらえる体制の整備	市民向けの在宅医療についての情報提供	市民向けの在宅介護についての情報提供	高齢者が安心して住める住居の整備	在宅医療・介護に関わる専門家同士の連携	介護休暇など職場のバックアップ	その他	不明・無回答
全体	n= 1,588	57.2	51.4	48.7	44.7	39.6	15.4	15.3	9.6	1.5	8.4
前回	n= 2,204	60.9	57.2	55.0	45.9	43.1	18.1	17.3	10.8	1.0	7.2
性別・年齢別											
男性・65～69歳	n= 181	61.3	51.9	45.3	53.0	50.3	15.5	13.3	9.4	1.1	2.8
男性・70～74歳	n= 252	52.8	52.8	47.6	48.8	42.9	15.9	12.3	7.1	2.4	10.3
男性・75～79歳	n= 163	58.3	49.1	44.2	47.2	39.9	9.8	13.5	6.1	2.5	8.6
男性・80歳以上	n= 159	50.3	40.9	51.6	41.5	35.9	16.4	12.6	6.9	-	11.3
女性・65～69歳	n= 237	57.0	53.6	53.6	43.5	39.2	15.6	19.0	13.1	1.3	8.0
女性・70～74歳	n= 231	58.9	59.3	49.8	43.7	39.8	18.2	17.8	10.4	2.2	7.4
女性・75～79歳	n= 171	62.0	49.7	43.9	40.4	35.7	13.5	19.3	11.1	0.6	8.2
女性・80歳以上	n= 194	57.7	49.0	52.1	38.7	32.0	16.5	13.9	11.3	1.0	10.8
家族構成別											
1人暮らし	n= 177	51.4	31.6	46.3	36.7	30.5	20.9	17.0	7.9	3.4	10.7
1人暮らし以外	n= 1,334	58.6	54.2	49.8	46.6	41.2	14.9	15.4	10.0	1.3	7.2

(12) 保険料負担と介護保険サービスのバランスについて

問9(12) 介護保険サービスの費用の一部は介護保険料でまかなわれていますが、あなたは、保険料負担と介護保険サービスのバランスについてどう思いますか。(〇は1つ)

- 全体では、「介護保険サービスは現状程度とし、保険料も現行程度にしてほしい」が42.6%と最も高く、次いで「介護保険サービス水準を抑えて、保険料を安くしてほしい」が24.2%、「介護保険サービスが充実するのであれば、保険料の負担増はやむを得ない」が17.6%となっています。
- 性別・年齢別では、男性は女性よりも「介護保険サービスが充実するのであれば、保険料の負担増はやむを得ない」の割合が高くなっています。女性は年齢階層が高くなるにつれて「介護保険サービス水準を抑えて、保険料を安くしてほしい」の割合が上昇しています。
- 現在の暮らしの経済的な状況が苦しいと感じている人ほど「介護保険サービス水準を抑えて、保険料を安くしてほしい」の割合が高くなっています。

■ 介護保険サービスが充実するのであれば、保険料の負担増はやむを得ない
 ▨ 介護保険サービスは現状程度とし、保険料も現行程度にしてほしい
 □ 介護保険サービス水準を抑えて、保険料を安くしてほしい
 ■ その他
 □ 不明・無回答



		い担れが介 増ば充護 は、実保 や保す陰 む陰るサ を料の 得のでビ な負あス	に保は介 し陰現護 て料状保 ほも程陰 し現度サ い行と 程しビ 度、ス	し陰水介 い料準護 をを保 安抑陰 くえサ して て、ビ ほ保ス	そ 他	不 明・ 無 回 答
全体	n= 1,588	17.6	42.6	24.2	4.8	10.8
現在の暮らしの経済的な状況						
大変苦しい	n= 138	6.5	28.3	43.5	6.5	15.2
やや苦しい	n= 336	11.0	40.2	33.0	6.0	9.8
ふつう	n= 934	18.4	47.4	20.4	3.9	9.9
ややゆとりがある	n= 92	41.3	42.4	3.3	4.3	8.7
大変ゆとりがある	n= 13	61.5	15.4	15.4	7.7	-

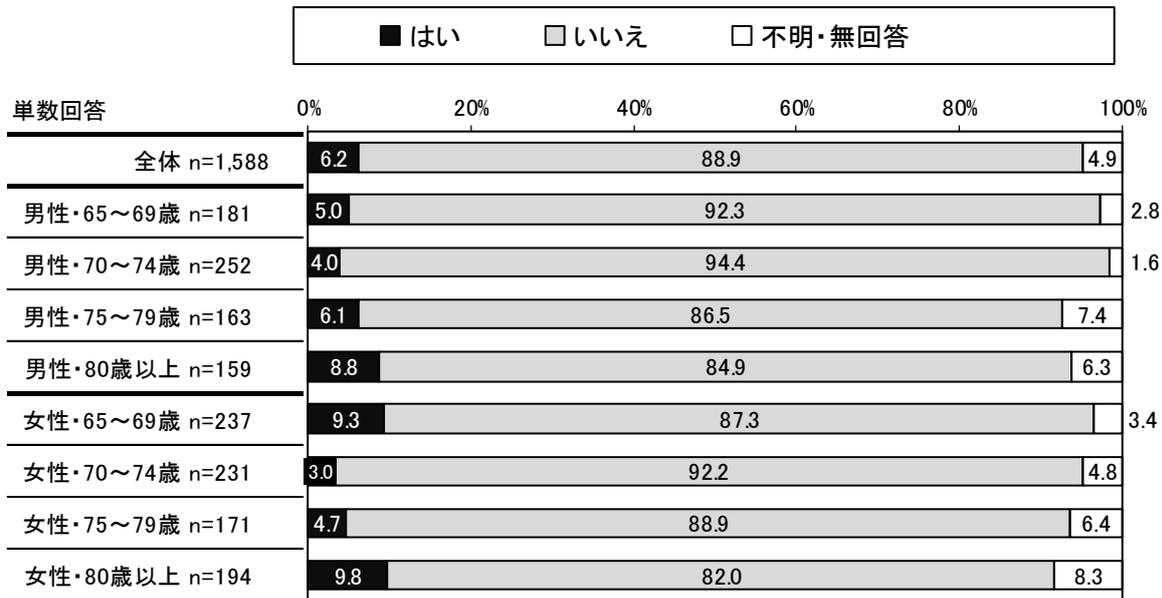
10 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人について

① 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか

問 10(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

- 全体では、「はい」が6.2%、「いいえ」が88.9%となっています。
- 性別・年齢別では、特筆すべき差はみられません。
- 日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



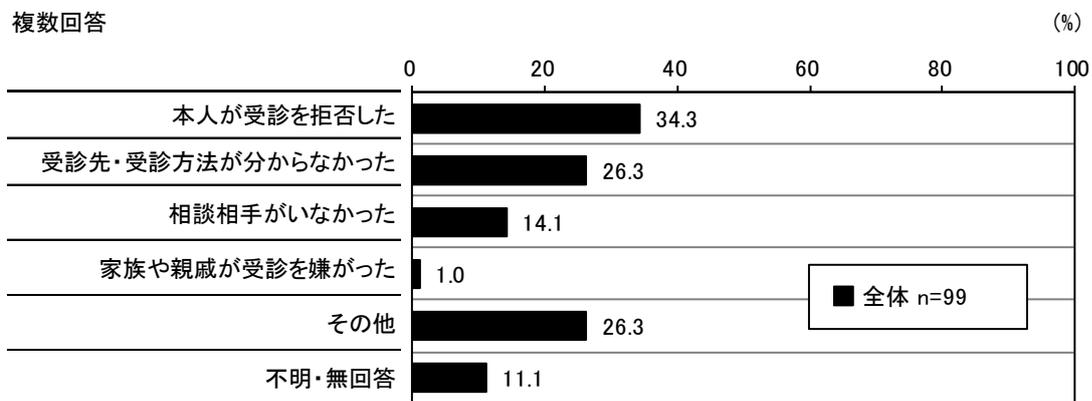
		(%)		
		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	6.2	88.9	4.9
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	7.6	88.7	3.7
大宝	n= 196	6.1	90.3	3.6
騰波ノ江	n= 96	4.2	93.8	2.1
上妻	n= 239	3.8	86.6	9.6
総上	n= 106	7.6	87.7	4.7
豊加美	n= 115	6.1	86.1	7.8
高道祖	n= 120	4.2	89.2	6.7
千代川	n= 335	7.5	89.9	2.7
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	5.7	87.0	7.3
1人暮らし以外	n= 1,334	6.1	89.7	4.2

② 認知症が疑われたときに、困ったこと

問 10(1-1)(1)で「1. はい」と回答した方にお伺いします。

認知症が疑われたときに、困ったことは何ですか。(〇はいくつでも)

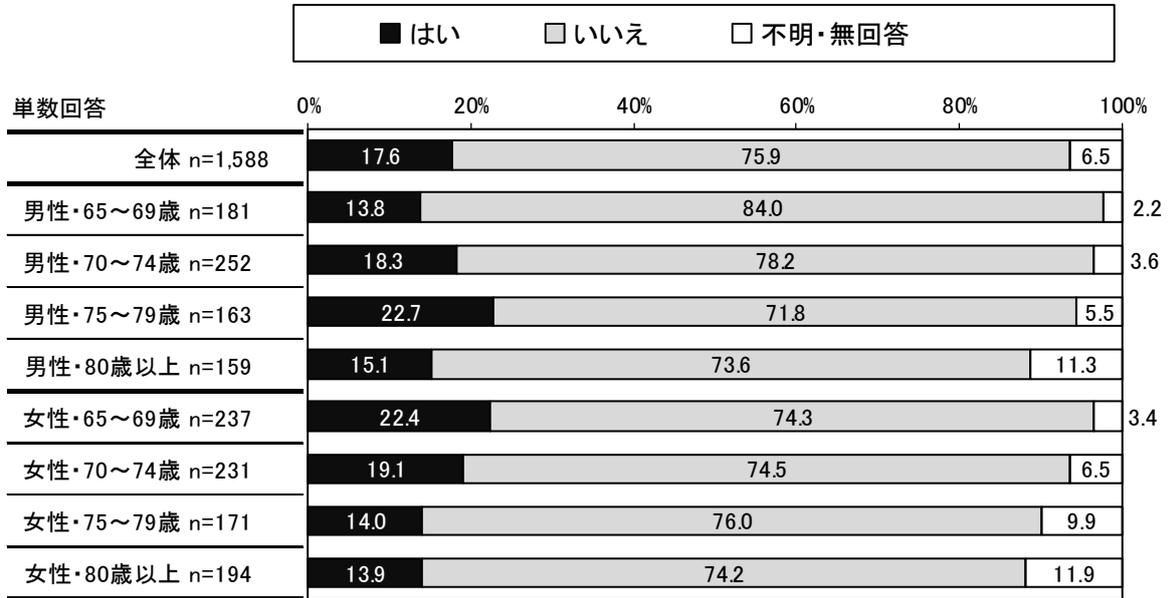
- 全体では、「本人が受診を拒否した」が34.3%と最も高く、次いで「受診先・受診方法が分からなかった」が26.3%、「相談相手がいなかった」が14.1%となっています。



(2) 認知症に関する相談窓口の認知

問 10(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇は1つ)

- 全体では、「はい」が17.6%、「いいえ」が75.9%となっています。
- 性別・年齢別、日常生活圏域別及び家族構成別では、特筆すべき差はみられません。

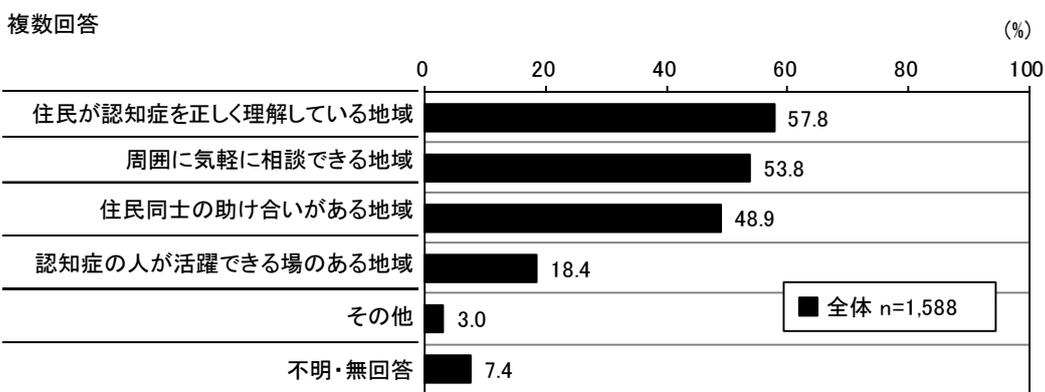


(%)

		はい	いいえ	不明・無回答
全体	n= 1,588	17.6	75.9	6.5
日常生活圏域別				
下妻	n= 381	18.1	75.6	6.3
大宝	n= 196	17.4	77.6	5.1
騰波ノ江	n= 96	19.8	77.1	3.1
上妻	n= 239	13.4	75.3	11.3
総上	n= 106	19.8	75.5	4.7
豊加美	n= 115	20.0	73.0	7.0
高道祖	n= 120	15.8	75.8	8.3
千代川	n= 335	18.8	76.4	4.8
家族構成別				
1人暮らし	n= 177	15.8	74.6	9.6
1人暮らし以外	n= 1,334	17.6	76.9	5.5

(3) 認知症になっても安心して暮らせる地域

- 問 10(3) あなたやあなたの家族が認知症になったとしても、どんな地域だったら安心して暮らしていけると思いますか。(〇はいくつでも)
- 全体では、「住民が認知症を正しく理解している地域」が57.8%と最も高く、次いで「周囲に気軽に相談できる地域」が53.8%、「住民同士の助け合いがある地域」が48.9%、「認知症の人が活躍できる場のある地域」が18.4%となっています。
 - 性別・年齢別では、女性65～69歳は「周囲に気軽に相談できる地域」の割合が他の性別・年齢階層よりも高くなっています。
 - 日常生活圏域別では、騰波ノ江は「住民が認知症を正しく理解している地域」「住民同士の助け合いがある地域」の割合が他の圏域よりも高くなっています。
 - 家族構成別では、特筆すべき差はみられません。



(%)

		住民が認知症を正しく理解している地域	周囲に気軽に相談できる地域	住民同士の助け合いがある地域	認知症の人が活躍できる場のある地域	その他	不明・無回答
全体	n= 1,588	57.8	53.8	48.9	18.4	3.0	7.4
性別・年齢別							
男性・65～69歳	n= 181	56.4	54.7	51.4	12.7	4.4	4.4
男性・70～74歳	n= 252	58.3	49.2	46.0	15.5	3.6	4.8
男性・75～79歳	n= 163	51.5	56.4	48.5	17.8	1.8	6.1
男性・80歳以上	n= 159	55.4	43.4	44.7	15.7	2.5	13.2
女性・65～69歳	n= 237	59.9	59.5	49.4	21.5	3.4	5.5
女性・70～74歳	n= 231	61.5	55.8	49.8	23.4	2.6	6.5
女性・75～79歳	n= 171	60.8	55.0	51.5	20.5	2.9	7.6
女性・80歳以上	n= 194	55.7	54.6	50.5	18.6	2.6	13.4
日常生活圏域別							
下妻	n= 381	63.0	55.9	48.6	20.5	3.2	7.1
大宝	n= 196	55.6	54.1	48.5	15.8	1.5	6.1
騰波ノ江	n= 96	66.7	58.3	55.2	14.6	4.2	5.2
上妻	n= 239	47.3	51.5	44.8	16.3	3.4	11.7
総上	n= 106	53.8	50.9	47.2	21.7	0.9	8.5
豊加美	n= 115	65.2	53.0	46.1	17.4	3.5	7.8
高道祖	n= 120	55.0	56.7	48.3	21.7	4.2	8.3
千代川	n= 335	57.6	51.6	52.5	18.2	3.3	5.4
家族構成別							
1人暮らし	n= 177	48.6	53.7	48.0	18.6	3.4	10.7
1人暮らし以外	n= 1,334	59.7	53.7	48.8	18.5	3.0	6.3

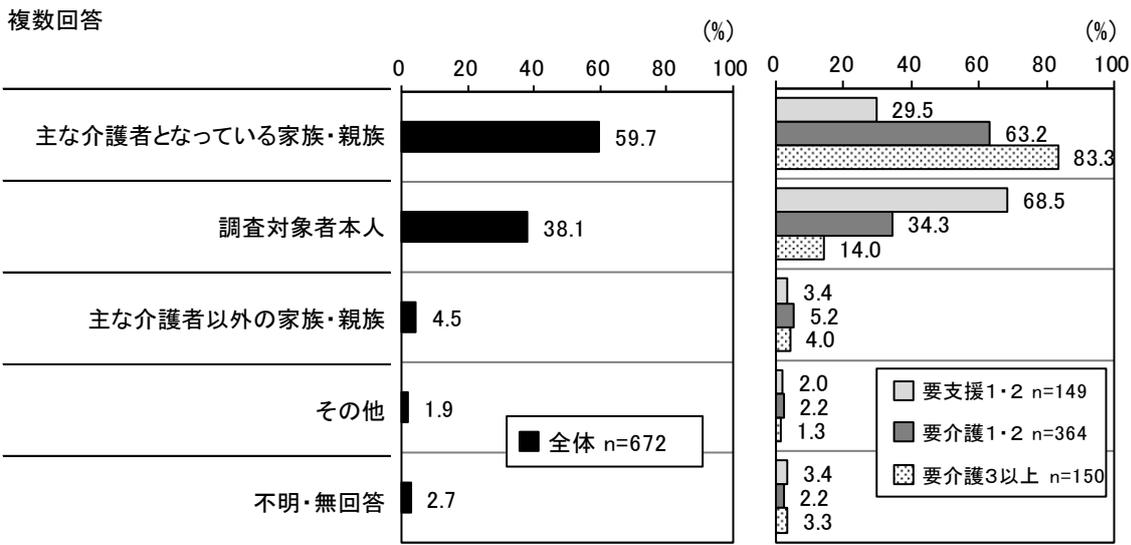
第4章 在宅介護実態調査の結果

1 調査対象者について

(1) 調査票記入者

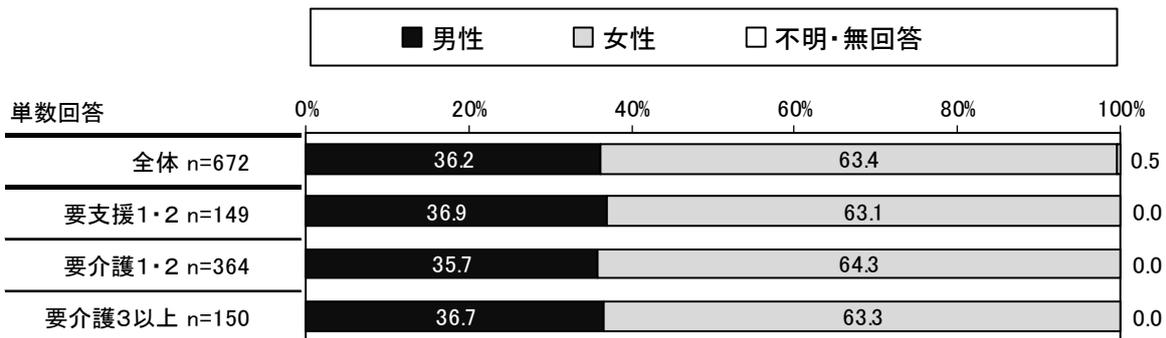
A票問1 この調査票を記入されたのはどなたですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「主な介護者となっている家族・親族」が59.7%と最も高く、次いで「調査対象者本人」が38.1%、「主な介護者以外の家族・親族」が4.5%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「調査対象者本人」が最も高くなっていますが、要介護度が重くなるにつれて低下し、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が上昇しています。



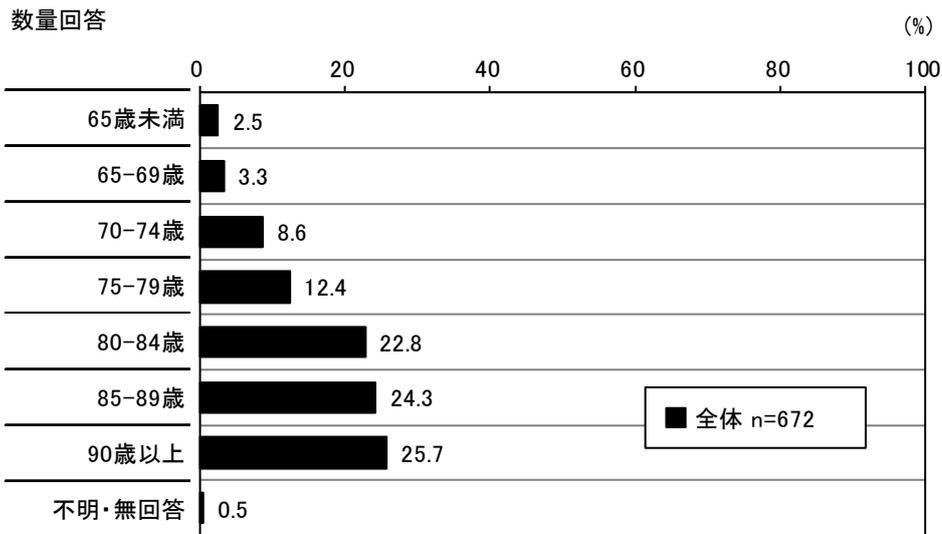
(2) 性別

- 全体では、「男性」が36.2%、「女性」が63.4%となっています。
- 要介護度別では、特筆すべき差はみられません。



(3) 年齢

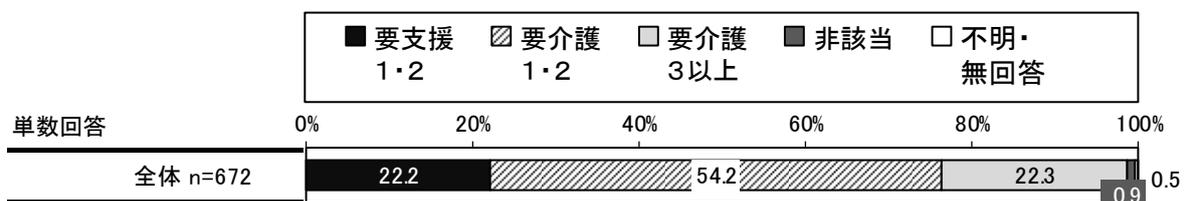
- 全体では、「90歳以上」が25.7%と最も高く、次いで「85～89歳」が24.3%、「80～84歳」が22.8%となっています。なお、『前期高齢者』（「65～69歳」「70～74歳」の合計）は11.9%、『後期高齢者』（「75～79歳」「80～84歳」「85～89歳」「90歳以上」の合計）は85.2%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「前期高齢者」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。
- 性別では、女性は男性よりも『後期高齢者』の割合が高くなっています。



		満6歳未満	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	不明・無回答	前期高齢者	後期高齢者
全体	n=672	2.5	3.3	8.6	12.4	22.8	24.3	25.7	0.5	11.9	85.2
要介護度別											
要支援1・2	n=149	2.0	3.4	14.8	12.8	27.5	24.2	15.4	-	18.2	79.9
要介護1・2	n=364	2.5	2.8	6.0	11.3	24.2	25.0	28.3	-	8.8	88.8
要介護3以上	n=150	3.3	3.3	8.7	14.7	15.3	23.3	31.3	-	12.0	84.6
性別											
男性	n=243	4.9	4.9	12.4	14.8	22.2	22.6	18.1	-	17.3	77.7
女性	n=426	1.2	2.4	6.6	11.0	23.2	25.4	30.3	-	9.0	89.9

(4) 要介護度

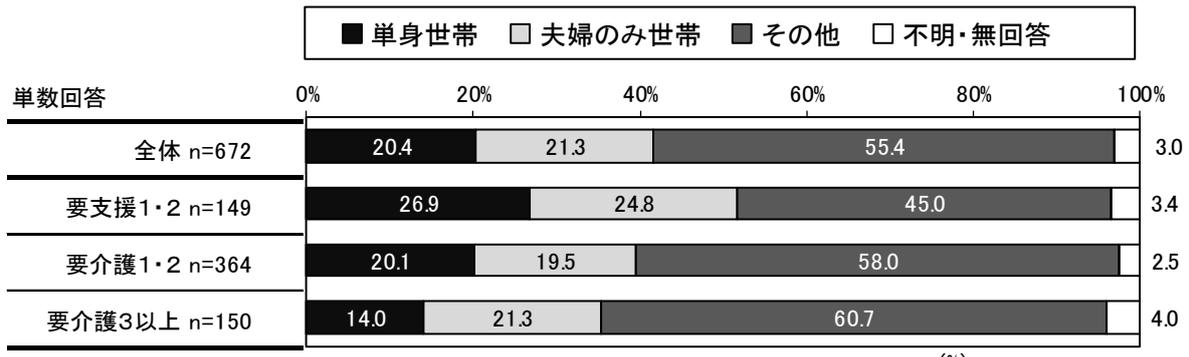
- 全体では、「要介護1・2」が54.2%と最も高く、次いで「要介護3以上」が22.3%、「要支援1・2」が22.2%となっています。



(5) 世帯類型

A票問2 世帯類型について、ご回答ください。(○は1つ)

- 全体では、「その他」が55.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が21.3%、「単身世帯」が20.4%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「単身世帯」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。
- 性別では、男性は女性よりも「夫婦のみ世帯」が、女性は男性よりも「単身世帯」の割合が高くなっています。

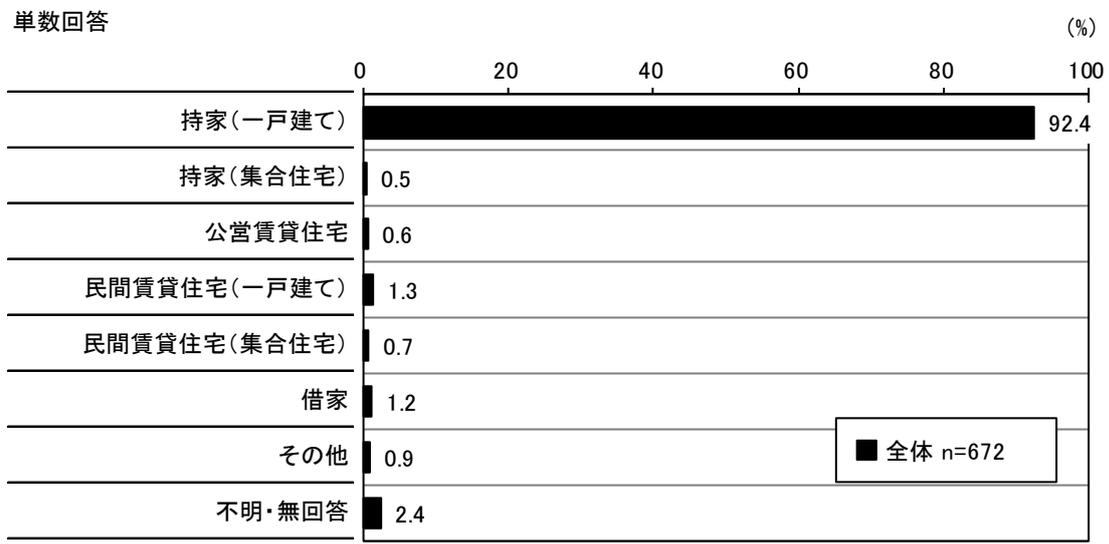


		単身世帯 (%)	夫婦のみ世帯 (%)	その他 (%)	不明・無回答 (%)
全体	n= 672	20.4	21.3	55.4	3.0
性別					
男性	n= 243	14.4	32.5	50.2	2.9
女性	n= 426	23.7	15.0	58.2	3.1

(6) 現在の住まい

A票問3 現在のお住まいについて、ご回答ください。(○は1つ)

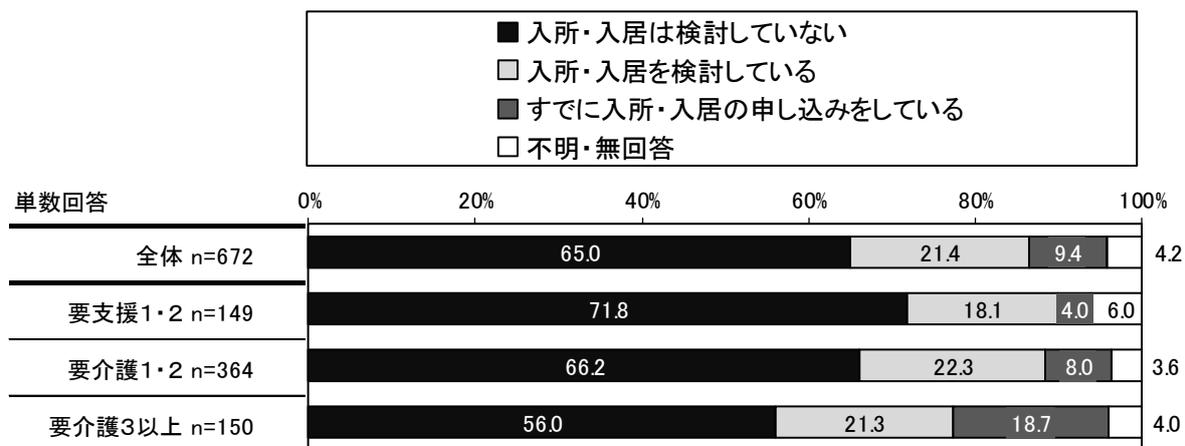
- 全体では、「持家（一戸建て）」が92.4%と大多数を占め、「持家（集合住宅）」の0.5%と合計すると『持家』は92.9%となっています。『賃貸・借家』（「公営賃貸住宅」「民間賃貸住宅（一戸建て）」「民間賃貸住宅（集合住宅）」「借家」の合計）は3.8%となっています。



(7) 施設等への入所・入居の検討状況

A票問4 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(○は1つ)

- 全体では、「入所・入居は検討していない」が65.0%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が21.4%、「すでに入所・入居の申し込みをしている」が9.4%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「すでに入所・入居の申し込みをしている」が18.7%と高くなっています。
- 性別では、男性は女性よりも「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。女性は男性よりも「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居の申し込みをしている」の割合が高くなっています。



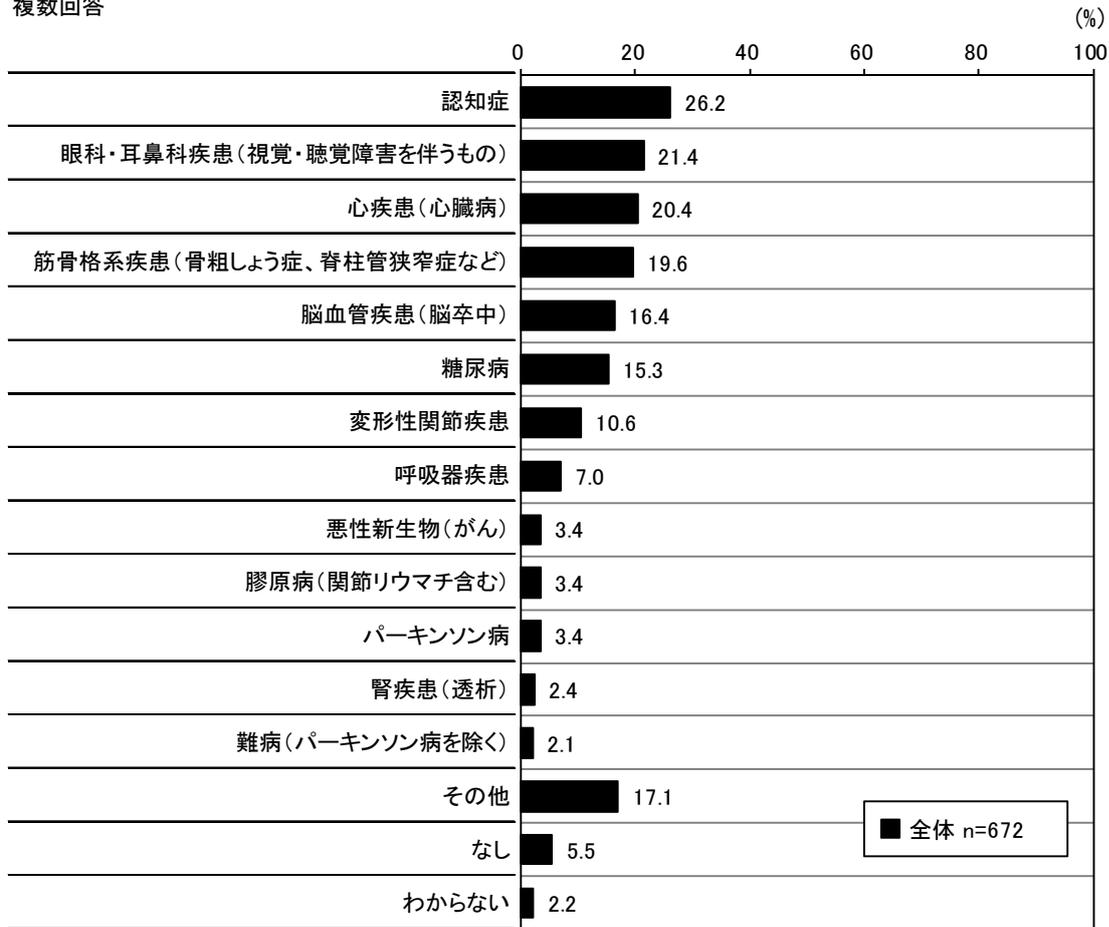
(%)

		い は 入 な 検 所 い 討 ・ し 入 て 居	い を 入 る 検 所 討 ・ し 入 て 居	し 申 所 す て し ・ す い 込 入 に る み 居 入 を の	答 不 明 ・ 無 回
全体	n= 672	65.0	21.4	9.4	4.2
性別					
男性	n= 243	78.3	14.5	3.6	3.6
女性	n= 426	62.1	22.9	9.8	5.2

(8) 現在抱えている傷病

- A票問5 あなた(調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)
- 全体では、「認知症」が26.2%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が21.4%、「心疾患(心臓病)」が20.4%となっています。
 - 要介護度別では、要支援1・2は「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が最も高く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)」となっています。要介護3以上は「認知症」の割合が高くなっています。
 - 性別では、男性は女性よりも「心疾患(心臓病)」「脳血管疾患(脳卒中)」「糖尿病」が、女性は男性よりも「認知症」「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)」「変形性関節疾患」の割合が高くなっています。

複数回答



上位10位

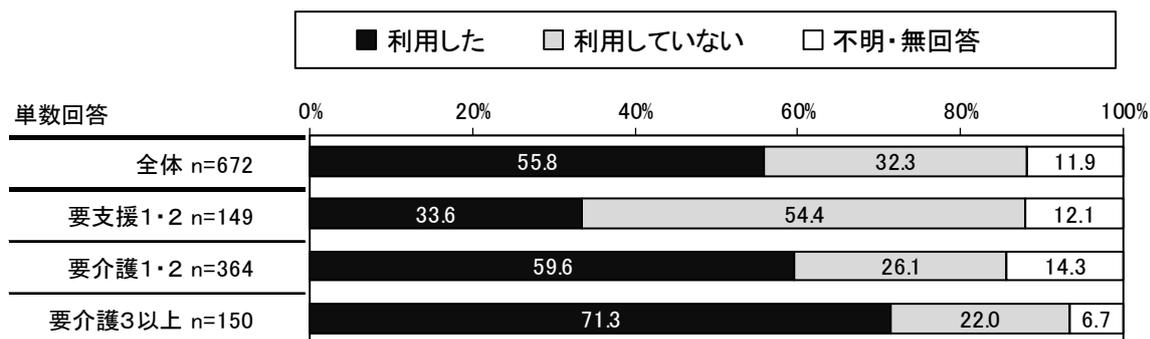
		認知症	伴(眼科・耳鼻科疾患を伴うもの)	心疾患(心臓病)	骨粗しょう症、脊柱管狭窄	筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄)	脳血管疾患(脳卒中)	糖尿病	変形性関節疾患	呼吸器疾患	悪性新生物(がん)	膠原病(関節リウマチ含む)
全体	n= 672	26.2	21.4	20.4	19.6	16.4	15.3	10.6	7.0	3.4	3.4	
要介護度別												
要支援1・2	n= 149	6.7	29.5	22.8	25.5	12.1	16.1	16.8	12.1	3.4	5.4	
要介護1・2	n= 364	29.1	20.6	19.0	18.7	17.9	14.6	7.7	6.0	3.0	3.0	
要介護3以上	n= 150	40.0	15.3	22.0	16.0	16.7	16.0	11.3	4.7	2.7	2.7	
性別												
男性	n= 243	23.1	19.3	24.3	13.6	23.5	21.4	6.2	9.5	6.2	2.1	
女性	n= 426	28.2	22.3	18.3	22.8	12.4	11.7	13.2	5.6	1.9	4.2	

2 介護保険サービス等の利用について

(1) 介護保険サービスの利用状況

A票問6 令和5年2月の1か月間に、介護保険サービス(住宅改修、福祉用具貸与・購入を除く)を利用しましたか。(〇は1つ)

- 全体では、「利用した」が55.8%、「利用していない」が32.3%となっています。
- 要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて利用率は高くなっています。

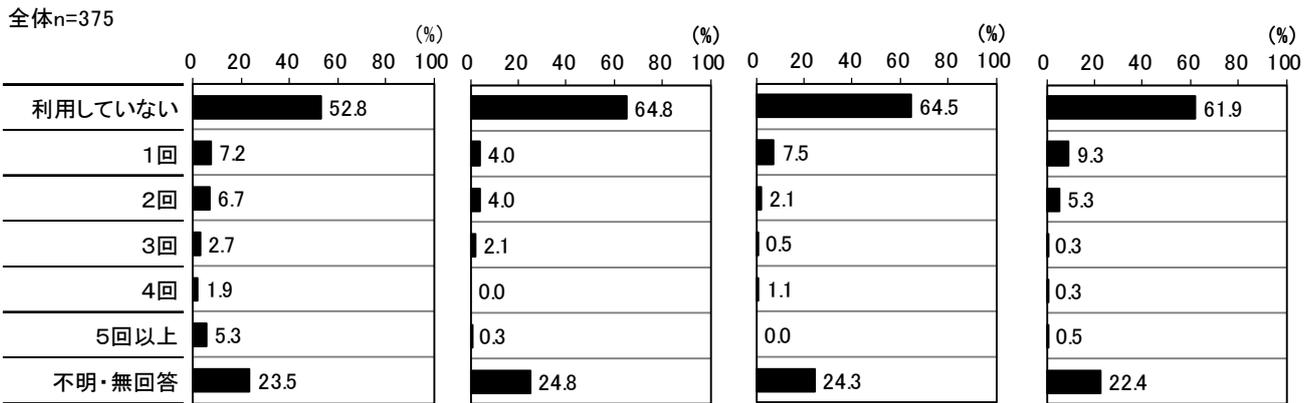


(2) 介護保険サービスごとの利用状況

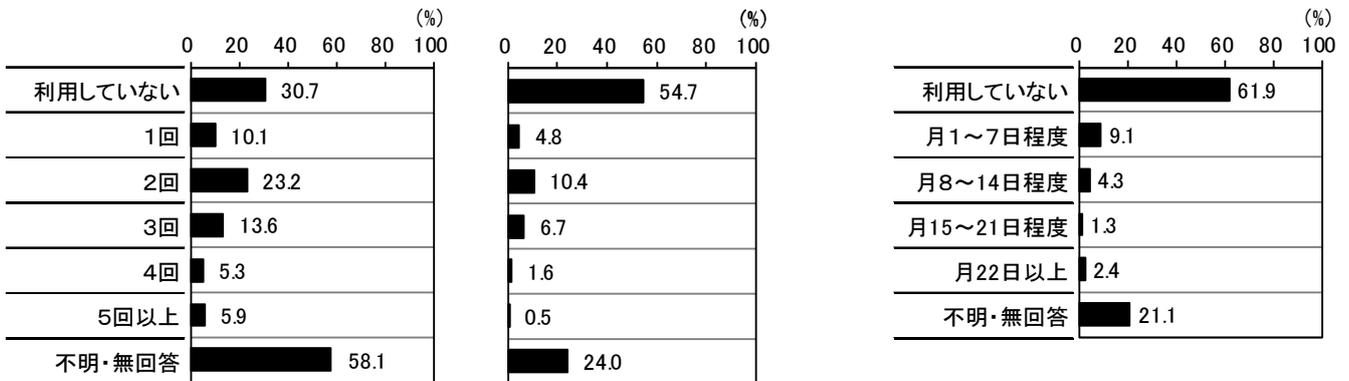
A票問7 問6で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。
 次の①～⑨の介護保険サービスについて、令和5年2月の1か月間の利用状況をご回答ください。(それぞれ〇は1つ)

- 全体では、⑤通所介護の『利用率』(「1回」「2回」「3回」「4回」「5回以上」の合計)が58.1%と最も高く、中でも「週2回」の利用が23.2%と高くなっています。その他では、⑥通所リハビリテーションの『利用率』が24.0%、①訪問介護の『利用率』が23.8%となっています。

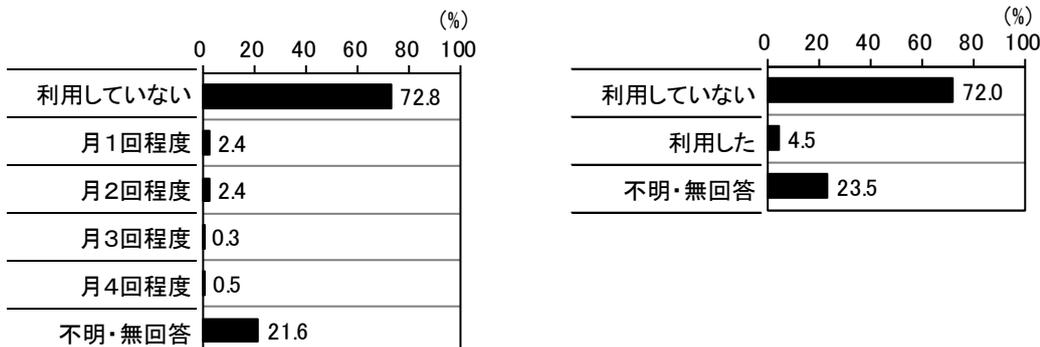
単数回答 【①訪問介護】 【②訪問入浴介護】 【③訪問看護】 【④訪問リハビリテーション】



【⑤通所介護】 【⑥通所リハビリテーション】 【⑦短期入所】



【⑧居宅療養管理指導】 【⑨小規模多機能型居宅介護】



第4章 在宅介護実態調査の結果

- 介護度別では、①訪問介護、②訪問入浴介護、③訪問看護、⑦短期入所は【要介護3以上】の『利用率』が高くなっています。⑤通所介護は、【要介護1・2】の『利用率』が高くなっています。

			(%)							『利用率』
			な 利 用 し て い	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回 以上	答 不 明 ・ 無 回	
①訪問介護	全体	n= 375	52.8	7.2	6.7	2.7	1.9	5.3	23.5	23.8
	要支援1・2	n= 50	56.0	14.0	8.0	-	2.0	2.0	18.0	26.0
	要介護1・2	n= 217	52.5	6.0	6.5	3.2	0.9	3.2	27.7	19.8
	要介護3以上	n= 107	52.3	5.6	6.5	2.8	3.7	11.2	17.8	29.8
②訪問入浴介護	全体	n= 375	64.8	4.0	4.0	2.1	-	0.3	24.8	10.4
	要支援1・2	n= 50	78.0	2.0	-	2.0	-	-	18.0	4.0
	要介護1・2	n= 217	64.1	2.8	1.8	1.8	-	-	29.5	6.4
	要介護3以上	n= 107	59.8	7.5	10.3	2.8	-	0.9	18.7	21.5
③訪問看護	全体	n= 375	64.5	7.5	2.1	0.5	1.1	-	24.3	11.2
	要支援1・2	n= 50	76.0	4.0	-	-	2.0	-	18.0	6.0
	要介護1・2	n= 217	63.1	6.0	1.4	-	0.5	-	29.0	7.9
	要介護3以上	n= 107	61.7	12.2	4.7	1.9	1.9	-	17.8	20.7
④訪問リハビリテーション	全体	n= 375	61.9	9.3	5.3	0.3	0.3	0.5	22.4	15.7
	要支援1・2	n= 50	64.0	10.0	6.0	-	2.0	-	18.0	18.0
	要介護1・2	n= 217	60.8	7.8	5.1	-	-	0.5	25.8	13.4
	要介護3以上	n= 107	62.6	12.2	5.6	0.9	-	0.9	17.8	19.6
⑤通所介護	全体	n= 375	30.7	10.1	23.2	13.6	5.3	5.9	11.2	58.1
	要支援1・2	n= 50	48.0	20.0	16.0	2.0	-	2.0	12.0	40.0
	要介護1・2	n= 217	23.5	7.4	30.4	16.6	7.4	3.7	11.1	65.5
	要介護3以上	n= 107	36.5	11.2	12.2	13.1	3.7	12.2	11.2	52.4
⑥通所リハビリテーション	全体	n= 375	54.7	4.8	10.4	6.7	1.6	0.5	21.3	24.0
	要支援1・2	n= 50	54.0	8.0	18.0	-	-	2.0	18.0	28.0
	要介護1・2	n= 217	50.7	4.2	11.1	8.8	1.8	-	23.5	25.9
	要介護3以上	n= 107	62.6	4.7	5.6	5.6	1.9	0.9	18.7	18.7

			(%)							『利用率』
			な 利 用 し て い	程 月 度 1 〜 7 日	日 程 度 8 〜 1 4	2 月 1 1 日 〜 5 日 程 度	上 月 2 2 日 以 上	答 不 明 ・ 無 回		
⑦短期入所	全体	n= 375	61.9	9.1	4.3	1.3	2.4	21.1		17.1
	要支援1・2	n= 50	76.0	6.0	-	-	-	18.0		6.0
	要介護1・2	n= 217	61.8	7.4	3.2	0.9	0.9	25.8		12.4
	要介護3以上	n= 107	55.1	14.0	8.4	2.8	6.5	13.1		31.7
⑧居宅療養管理指導	全体	n= 375	72.8	2.4	2.4	0.3	0.5	21.6		5.6
	要支援1・2	n= 50	76.0	2.0	4.0	-	-	18.0		6.0
	要介護1・2	n= 217	71.0	1.4	1.4	-	0.5	25.8		3.3
	要介護3以上	n= 107	74.8	4.7	3.7	0.9	0.9	15.0		10.2
⑨小規模多機能型居宅介護	全体	n= 375	72.0	4.5	23.5					4.5
	要支援1・2	n= 50	78.0	-	22.0					-
	要介護1・2	n= 217	65.9	5.1	29.0					5.1
	要介護3以上	n= 107	81.3	5.6	13.1					5.6

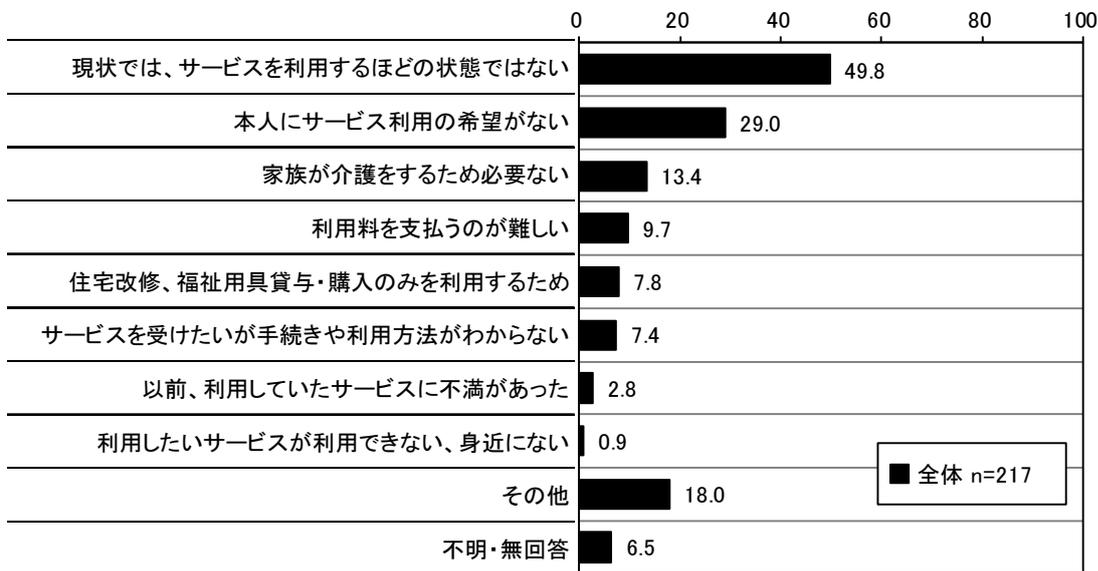
(3) 介護保険サービスを利用していない理由

A票問8 問6で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。
 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が49.8%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が29.0%、「家族が介護をするため必要ない」が13.4%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が特に高くなっています。要介護3以上は「家族が介護をするため必要ない」が最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」となっています。また、要介護3以上は「利用料を支払うのが難しい」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

複数回答

(%)



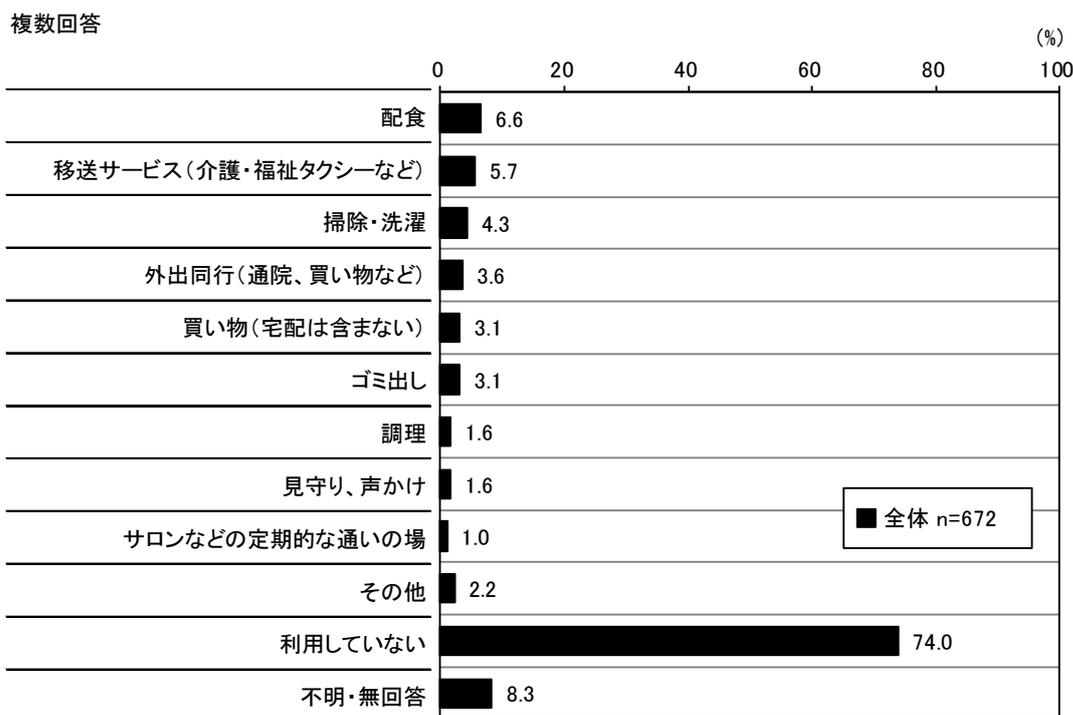
(%)

	の現状	用本人	た家族	が利用	を具住	方いサ	がた以	いス利	そ	不	
	状態	の希	め族	が利	を具住	方いサ	がた以	いス利	そ	不	
	を利用	望サ	が必	難し	利用	法が	あサ前	、が用	他	明	
	する	がー	が要	い料	す・修	が手	っし、	身利し		・	
	ほい	なビ	な護	を支	る購、	かきを	たビ利	にでい		無	
	どビ	いス	いを	払う	た入福	をや受	にし	なきサ		回	
		利	する	の	め社	け	て	い		答	
		ビ			用	用	満	な			
		リ			み	た	い	い			
全体	n= 217	49.8	29.0	13.4	9.7	7.8	7.4	2.8	0.9	18.0	6.5
要介護度別											
要支援1・2	n= 81	70.4	27.2	6.2	7.4	7.4	6.2	1.2	-	9.9	7.4
要介護1・2	n= 95	37.9	30.5	11.6	8.4	9.5	8.4	4.2	1.1	20.0	8.4
要介護3以上	n= 33	33.3	36.4	39.4	18.2	3.0	3.0	3.0	3.0	27.3	-

(4) 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

A票問9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- 全体では、「配食」が6.6%と最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシーなど)」が5.7%となっています。「利用していない」は74.0%となっています。
- 要介護度別では、特筆すべき差はみられません。



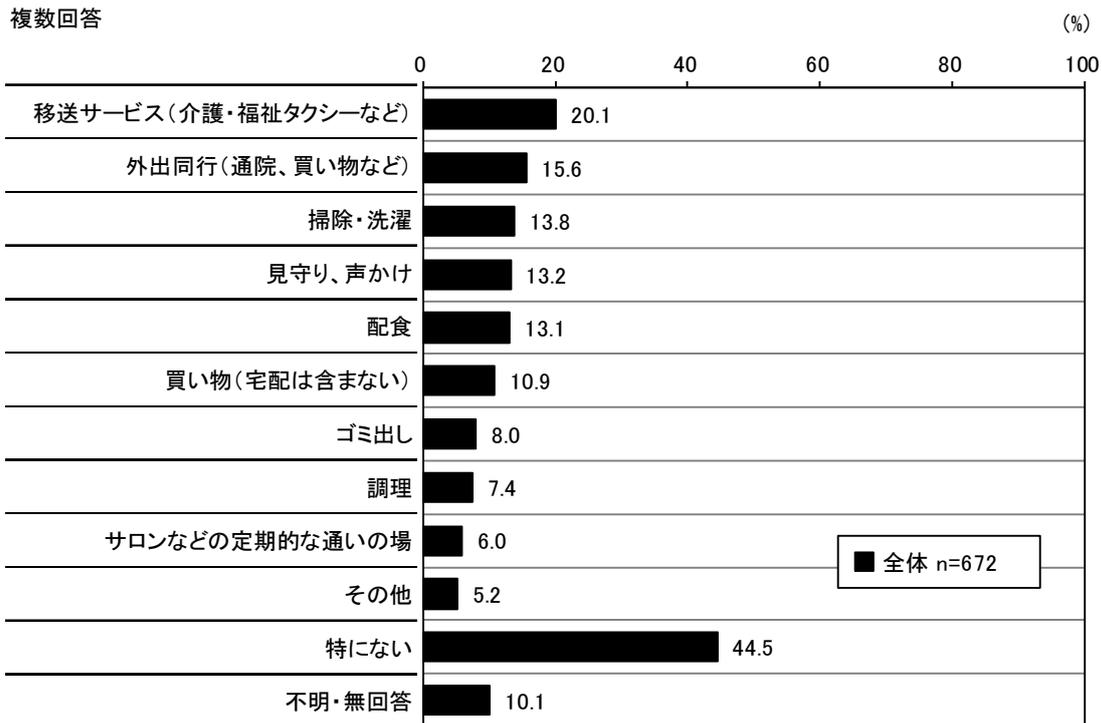
上位6位 (%)

		配食	ク(移 シ介 ー護 な・ ど福 祉ス タ)	掃 除 ・ 洗 濯	ど院外 (、出 買同行 い物(通 な)	含買 ま ない (宅 配 は)	ゴ ミ 出 し
全体	n= 672	6.6	5.7	4.3	3.6	3.1	3.1
要介護度別							
要支援1・2	n= 149	10.1	6.7	6.0	8.1	6.7	5.4
要介護1・2	n= 364	6.6	5.8	3.9	2.8	2.8	3.0
要介護3以上	n= 150	2.7	4.7	4.0	1.3	0.7	1.3

(5) 必要と感じる介護保険サービス以外の支援・サービス

A票問 10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- 全体では、「移送サービス(介護・福祉タクシーなど)」が20.1%と最も高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が15.6%、「掃除・洗濯」が13.8%、「見守り、声かけ」が13.2%、「配食」が13.1%となっています。「特にない」は44.5%となっています。
- 要介護度別では、特筆すべき差はみられません。



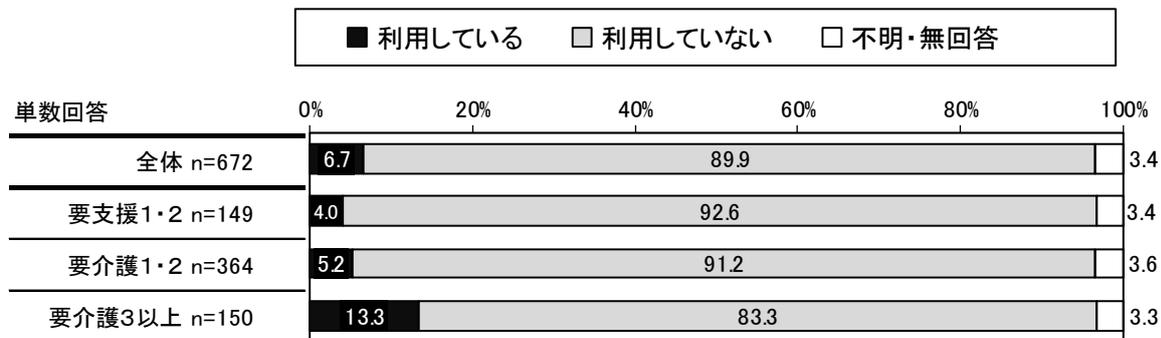
上位6位 (%)

		ク(移 シ介送 ー護サ な・ー ど福ビ 祉ス タ	ど院外 、出 買同 い行 物(な な通	掃 除 ・ 洗 濯	見 守 り 、 声 か け	配 食	含 買 ま い 物 (宅 配 は
全体	n= 672	20.1	15.6	13.8	13.2	13.1	10.9
要介護度別							
要支援1・2	n= 149	21.5	16.8	12.8	11.4	10.7	12.8
要介護1・2	n= 364	20.6	16.2	13.7	14.6	13.5	10.7
要介護3以上	n= 150	18.0	12.7	14.0	11.3	13.3	9.3

(6) 訪問診療の利用状況

A票問 11 あなた(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか。(〇は1つ)

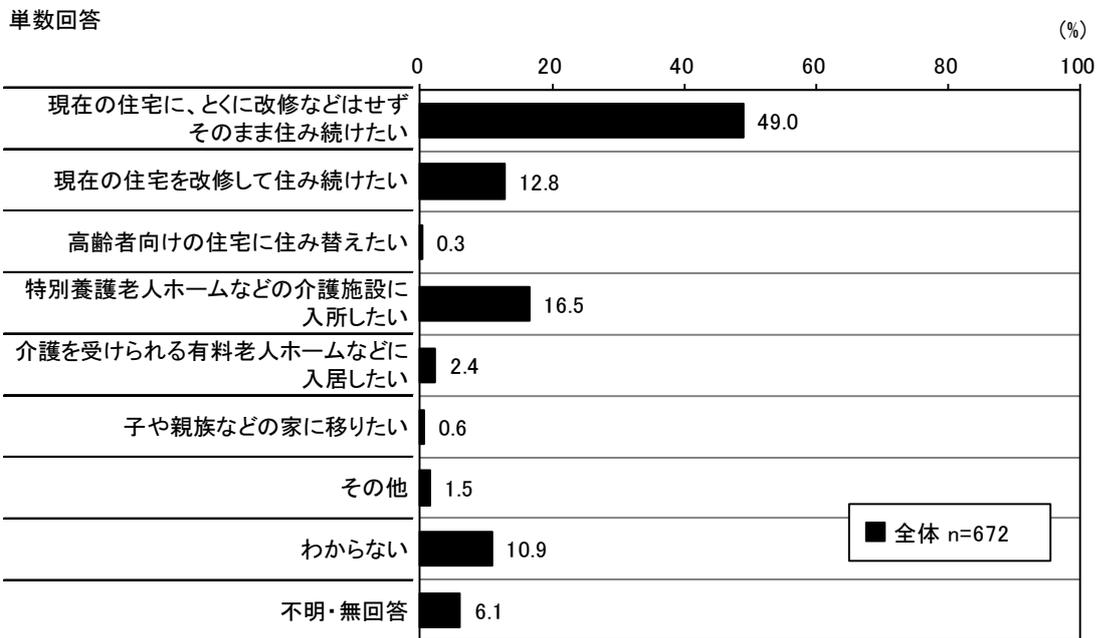
- 全体では、「利用している」が6.7%、「利用していない」が89.9%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「利用している」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。



3 在宅医療・在宅介護について

(1) 今後、介護を受けながら日常生活を過ごしたい場所

- A票問 12 あなたは、今後、どこで介護を受けながら日常生活をおくりたいですか。(○は1つ)
- 全体では、「現在の住宅に、とくに改修などはせずそのまま住みたい」が49.0%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所したい」が16.5%、「現在の住宅を改修して住みたい」が12.8%となっています。なお、『自宅』（「現在の住宅に、とくに改修などはせずそのまま住みたい」「現在の住宅を改修して住みたい」の合計）は61.8%となっています。
 - 要介護度別では、要介護3以上は「特別養護老人ホームなどの介護施設に入所したい」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

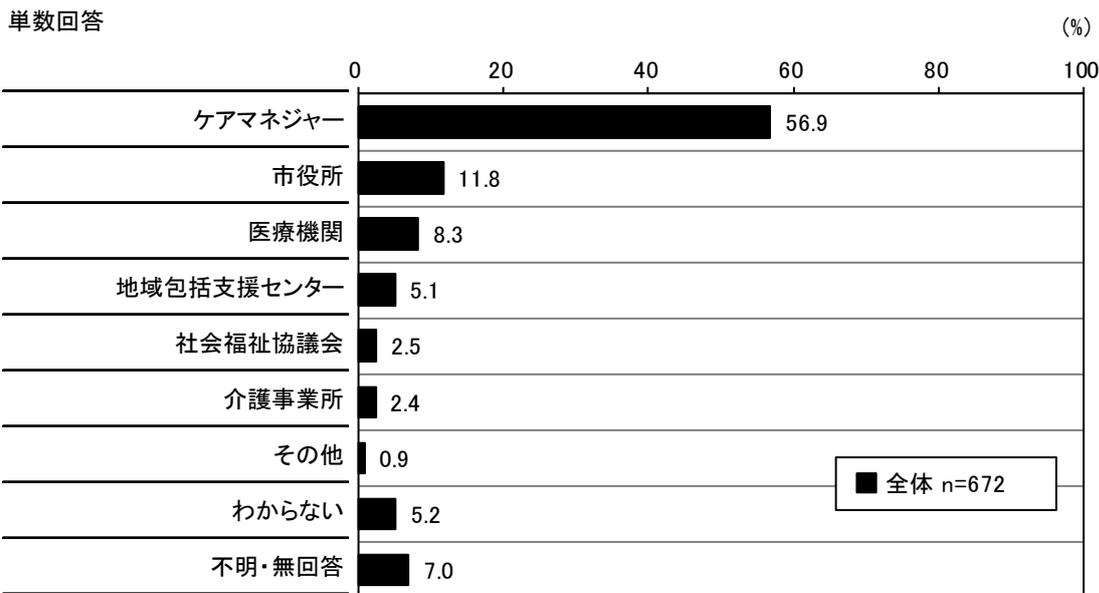


		けずく現 たそに在 いの改の ま修住 まな宅 住どに みは、 続せと	し現 て在 の住 み住 続宅 けを た改 い修	に高 住齡 み者 替向 えけ たの い住 宅	にム特 入な別 所の養 しの護 た介老 い護人 施設ホ 設！	ど有介 に料護 入老を 居人受 しホけ たいら いムれ なる	に子 移や り親 た族 たい の 家	そ の 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	『 自 宅 』
全体	n= 672	49.0	12.8	0.3	16.5	2.4	0.6	1.5	10.9	6.1	61.8
要介護度別											
要支援1・2	n= 149	51.7	12.8	-	10.7	2.7	1.3	2.0	14.1	4.7	64.5
要介護1・2	n= 364	49.2	14.3	0.6	15.4	2.8	0.6	1.7	10.4	5.2	63.5
要介護3以上	n= 150	45.3	10.0	-	24.7	0.7	-	0.7	8.7	10.0	55.3

(2) 「在宅医療」や「在宅介護」が必要になった場合の相談先

A票問 13 あなたやあなたの家族に「在宅医療」や「在宅介護」が必要になった場合、まず、どこに相談しますか。(〇は1つ)

- 全体では、「ケアマネジャー」が56.9%と最も高く、次いで「市役所」が11.8%、「医療機関」が8.3%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「地域包括支援センター」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

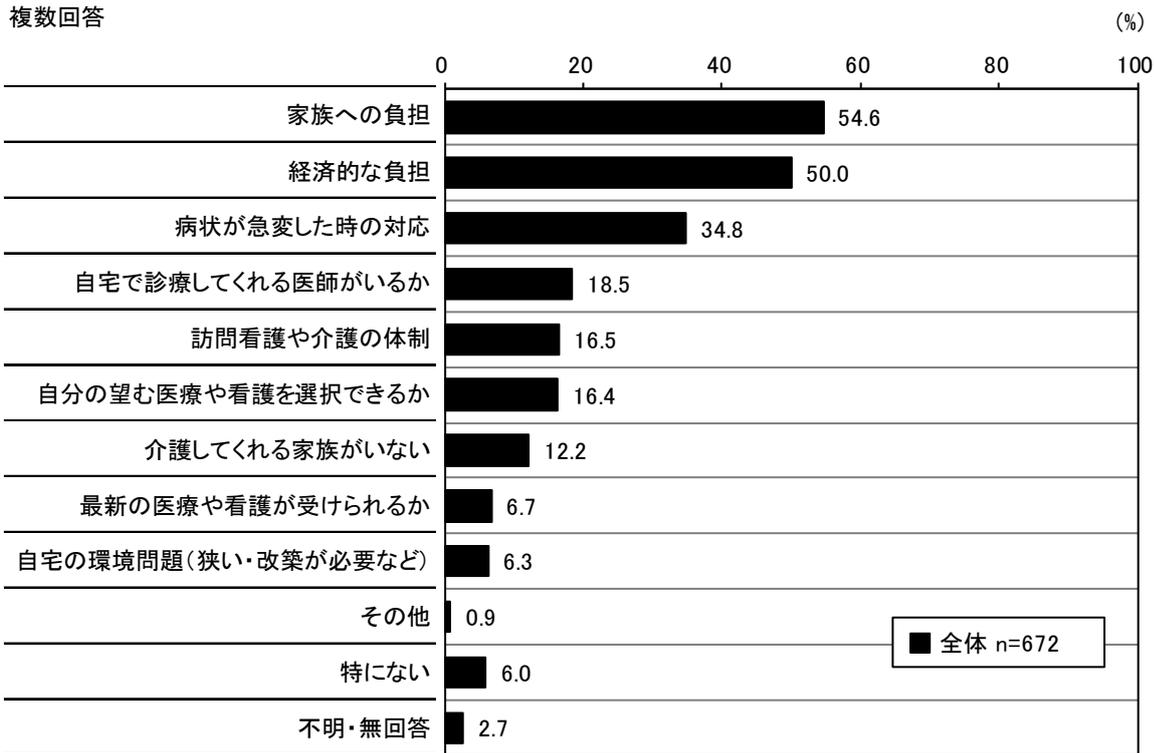


		ジ ケ ア マ ネ ジャー	市 役 所	医 療 機 関	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	社 会 福 祉 協 議 会	介 護 事 業 所	そ の 他	わ か ら な い	答 不 明 ・ 無 回
全体	n= 672	56.9	11.8	8.3	5.1	2.5	2.4	0.9	5.2	7.0
要介護度別										
要支援1・2	n= 149	41.6	16.1	8.7	12.8	3.4	2.7	1.3	6.0	7.4
要介護1・2	n= 364	62.6	10.2	8.0	3.0	1.9	1.9	0.8	4.7	6.9
要介護3以上	n= 150	60.0	10.0	8.0	2.7	2.7	3.3	0.7	5.3	7.3

(3) 「在宅医療」や「在宅介護」を受ける場合に気になること

A票問 14 あなたが、「在宅医療」や「在宅介護」を受けるとしたら、気になることは何ですか。(〇は3つまで)

- 全体では、「家族への負担」が54.6%と最も高く、次いで「経済的な負担」が50.0%、「病状が急変した時の対応」が34.8%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「介護してくれる家族がない」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。要介護3以上は「家族への負担」「経済的な負担」が6割台と特に高くなっています。

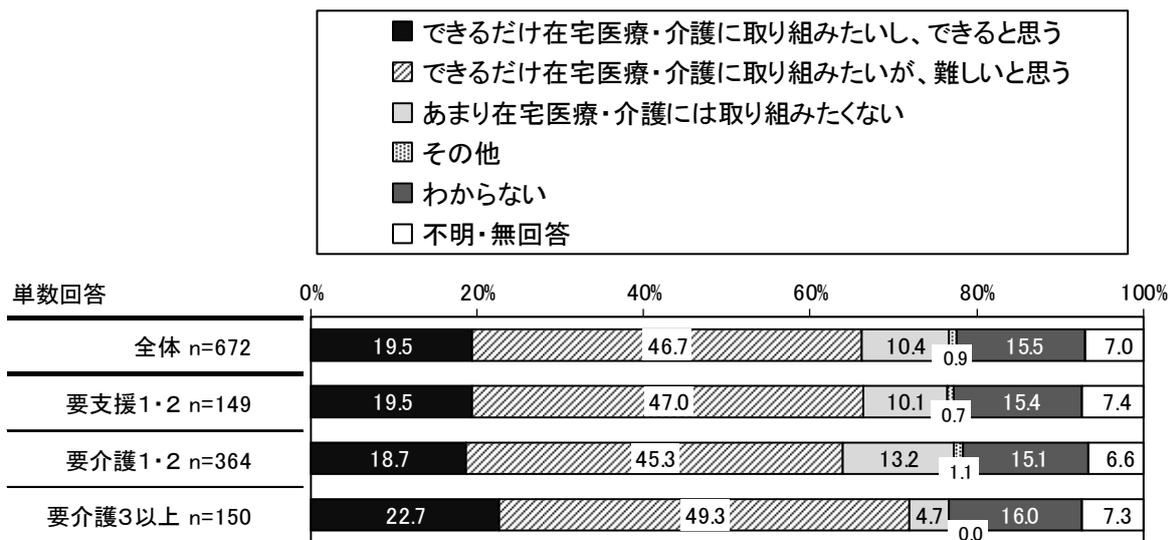


		家族への負担	経済的な負担	病状が急変した時の対応	自宅で診療してくれる医師がいるか	訪問看護や介護の体制	自分の望む医療や看護を選択できるか	介護してくれる家族がない	最新の医療や看護が受けられるか	自宅の環境問題(狭い・改築が必要など)	その他	特にない	不明・無回答
全体	n= 672	54.6	50.0	34.8	18.5	16.5	16.4	12.2	6.7	6.3	0.9	6.0	2.7
要介護度別													
要支援1・2	n= 149	49.0	47.0	37.6	16.8	12.8	16.8	20.1	8.7	8.1	0.7	8.7	3.4
要介護1・2	n= 364	55.0	46.7	33.2	17.9	17.0	18.4	11.5	5.2	5.8	1.1	6.3	2.2
要介護3以上	n= 150	60.7	60.7	35.3	22.0	19.3	10.7	4.7	7.3	6.0	0.7	2.7	3.3

(4) 「在宅医療」や「在宅介護」を希望した場合の対応

A票問 15 あなたやあなたの家族が「在宅医療」や「在宅介護」を希望した場合は、どのようにしようと思いますか。(〇は1つ)

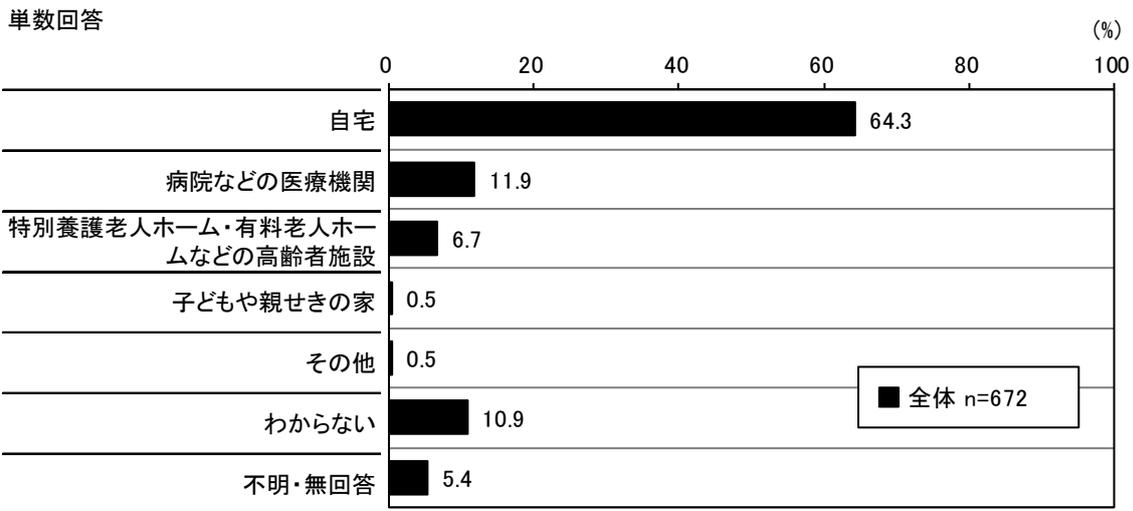
- 全体では、「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいが、難しいと思う」が46.7%と最も高く、次いで「できるだけ在宅医療・介護に取り組みたいし、できると思う」が19.5%、「わからない」が15.5%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「あまり在宅医療・介護には取り組みたくない」の割合が他の要介護度よりも低くなっています。



(5) 人生の最期を迎えたい場所

A票問 16 人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(〇は1つ)

- 全体では、「自宅」が64.3%と最も高く、次いで「病院などの医療機関」が11.9%、「特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設」が6.7%となっています。
- 要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて「自宅」の割合が上昇しています。要支援1・2は「病院などの医療機関」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。
- 住居形態別では、『賃貸・借家』は「特別養護老人ホーム・有料老人ホームなどの高齢者施設」の割合が『持家』よりも高くなっています。

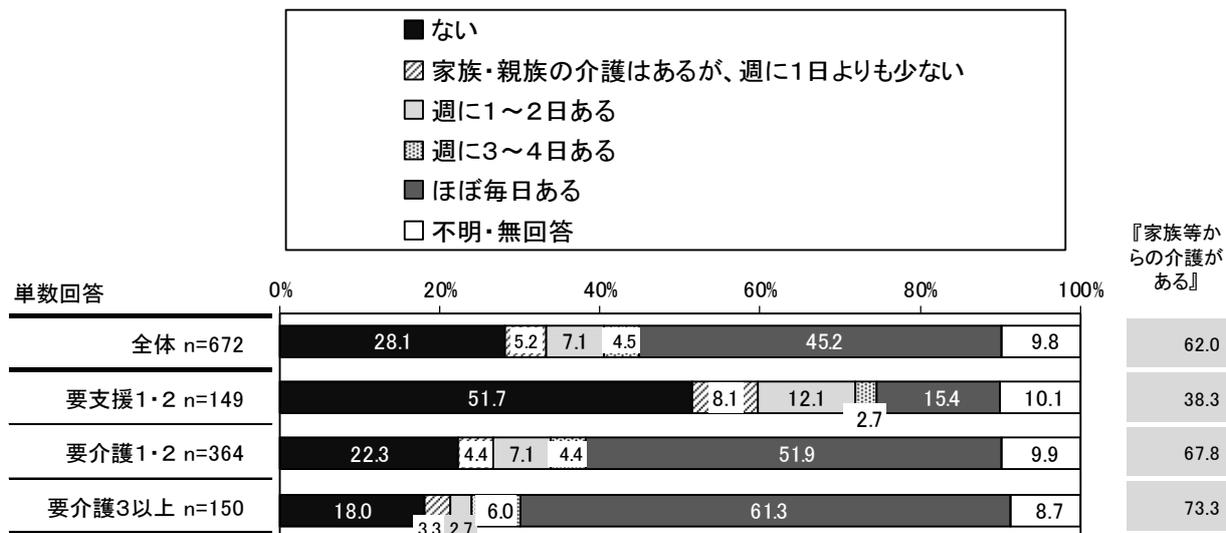


		自宅	病院などの医療機関	高齢者施設	特別養護老人ホーム・有料老人ホーム	子どもや親せきの家	その他	わからない	不明・無回答
全体	n= 672	64.3	11.9	6.7	0.5	0.5	10.9	5.4	
要介護度別									
要支援1・2	n= 149	59.7	18.1	4.7	0.7	0.7	10.7	5.4	
要介護1・2	n= 364	64.6	10.2	7.7	0.6	0.3	11.0	5.8	
要介護3以上	n= 150	70.0	9.3	6.0	-	-	10.7	4.0	
住居形態別									
『持家』	n= 624	66.0	12.2	6.3	0.2	0.3	9.9	5.1	
『賃貸・借家』	n= 26	34.6	11.5	15.4	3.8	-	26.9	7.7	

(6) 家族や親族の方からの介護の頻度

A票問 17 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。(〇は1つ)

- 全体では、「ほぼ毎日ある」が45.2%と最も高く、次いで「ない」が28.1%、「週に1～2日ある」が7.1%となっています。なお、『家族等からの介護がある』(「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」「週に1～2日ある」「週に3～4日ある」「ほぼ毎日ある」の合計)は62.0%となっています。
- 要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて「ほぼ毎日ある」の割合が上昇しています。要支援1・2は「ない」の割合が最も高くなっています。



※ 以下4及び5は、3(6)(A票問 17)で『家族等からの介護がある』と回答された方を対象

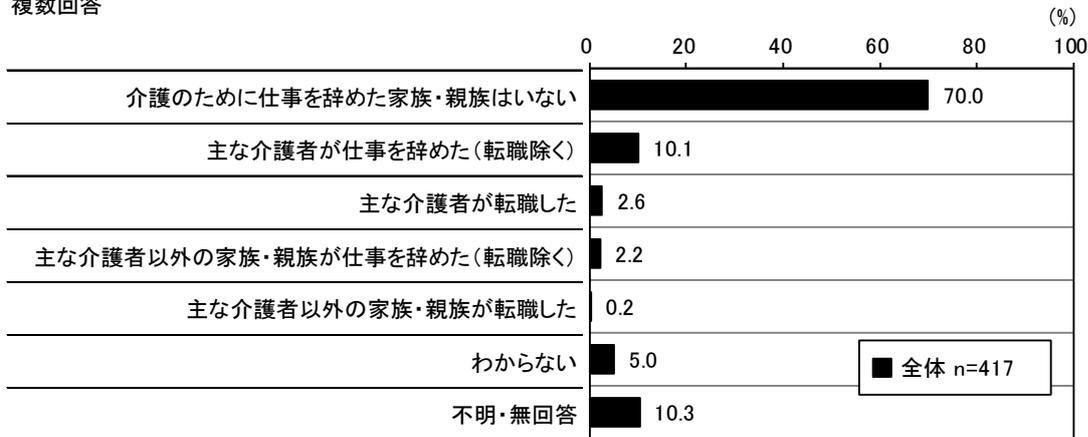
4 主な介護者について

(1) 介護を主な理由として離職した家族等の有無

B 票問1 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(〇はいくつでも)

- 全体では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が70.0%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が10.1%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

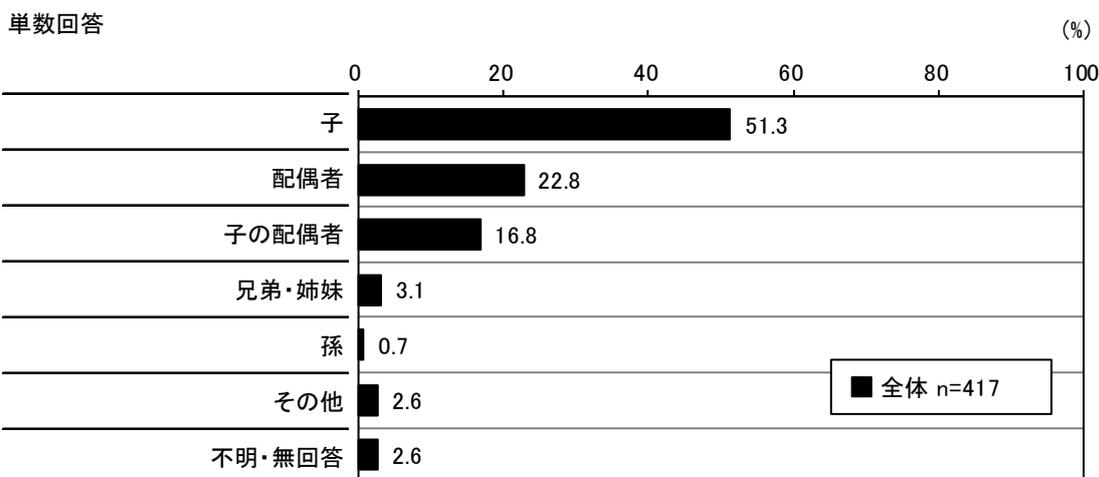
複数回答



		(%)						
		い辞介 なめ護 いたの 家た 族め ・に 親仕 族事 はを	辞主 めな た介 た護 者 が 除仕 く事 を	た主 な 介 護 者 が 転 職 し	め族主 た・な ―親介 転族護 職が者 除仕以 く事外 をの辞家	族主 ・な 親介 族護 が者 転以 職外 し のた家	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	n= 417	70.0	10.1	2.6	2.2	0.2	5.0	10.3
要介護度別								
要支援1・2	n= 57	71.9	5.3	-	1.8	-	7.0	14.0
要介護1・2	n= 247	69.6	8.9	3.2	1.6	-	5.7	11.3
要介護3以上	n= 110	70.9	14.6	2.7	3.6	0.9	1.8	6.4

(2) 主な介護者

- B 票問2 主な介護者の方は、どなたですか。(○は1つ)
- 全体では、「子」が51.3%と最も高く、次いで「配偶者」が22.8%、「子の配偶者」が16.8%となっています。
 - 要介護度別では、特筆すべき差はみられません。
 - 性別では、男性は女性より「配偶者」が、女性は男性より「子」の割合が高くなっています。
 - 年齢別では、79歳以下の年齢階層は「配偶者」が、80歳以上の年齢階層は「子」の割合が最も高くなっています。



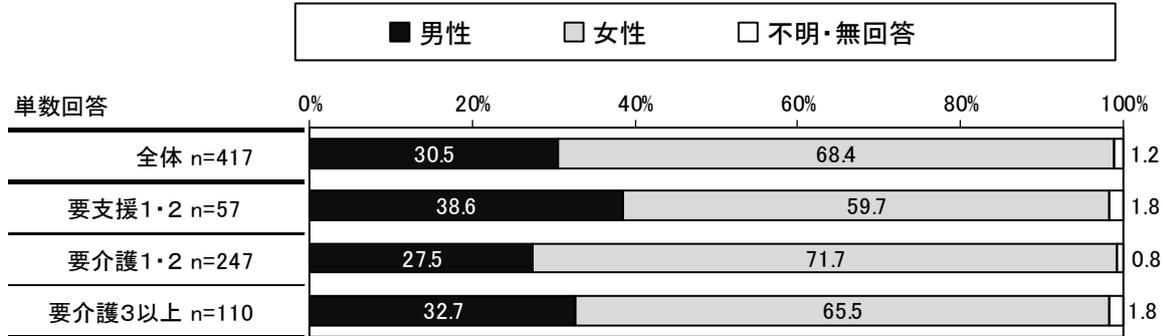
(%)

		子	配偶者	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	不明・無回答
全体	n= 417	51.3	22.8	16.8	3.1	0.7	2.6	2.6
要介護度別								
要支援1・2	n= 57	49.1	26.3	8.8	3.5	1.8	7.0	3.5
要介護1・2	n= 247	52.2	20.7	19.0	2.4	0.8	2.4	2.4
要介護3以上	n= 110	50.0	26.4	15.5	4.6	-	0.9	2.7
性別								
男性	n= 127	37.8	44.1	9.5	4.7	0.8	0.8	2.4
女性	n= 288	57.3	13.5	19.8	2.4	0.7	3.5	2.8
年齢別								
65歳未満	n= 12	8.3	75.0	-	16.7	-	-	-
65-69歳	n= 11	27.3	63.6	-	9.1	-	-	-
70-74歳	n= 27	25.9	40.7	7.4	18.5	-	3.7	3.7
75-79歳	n= 40	22.5	52.5	12.5	2.5	-	5.0	5.0
80-84歳	n= 82	50.0	30.5	17.1	-	1.2	1.2	-
85-89歳	n= 121	63.6	14.1	14.9	1.7	0.8	2.5	2.5
90歳以上	n= 122	61.5	4.1	24.6	1.6	0.8	3.3	4.1

(3) 主な介護者の性別

B票問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

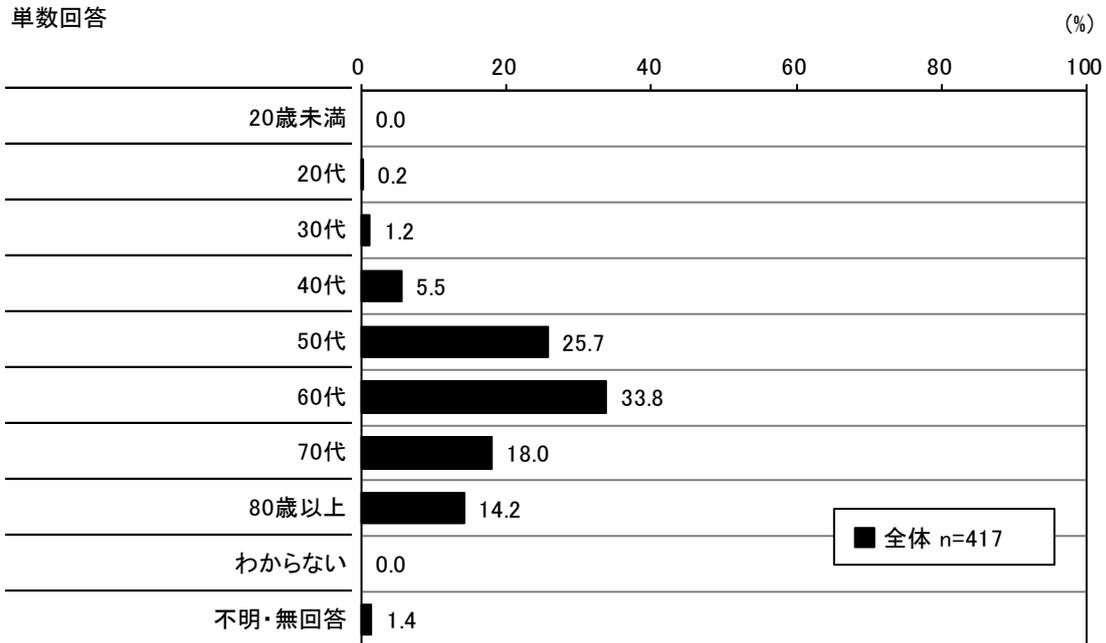
- 全体では、「男性」が30.5%、「女性」が68.4%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「男性」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。



(4) 主な介護者の年齢

B票問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

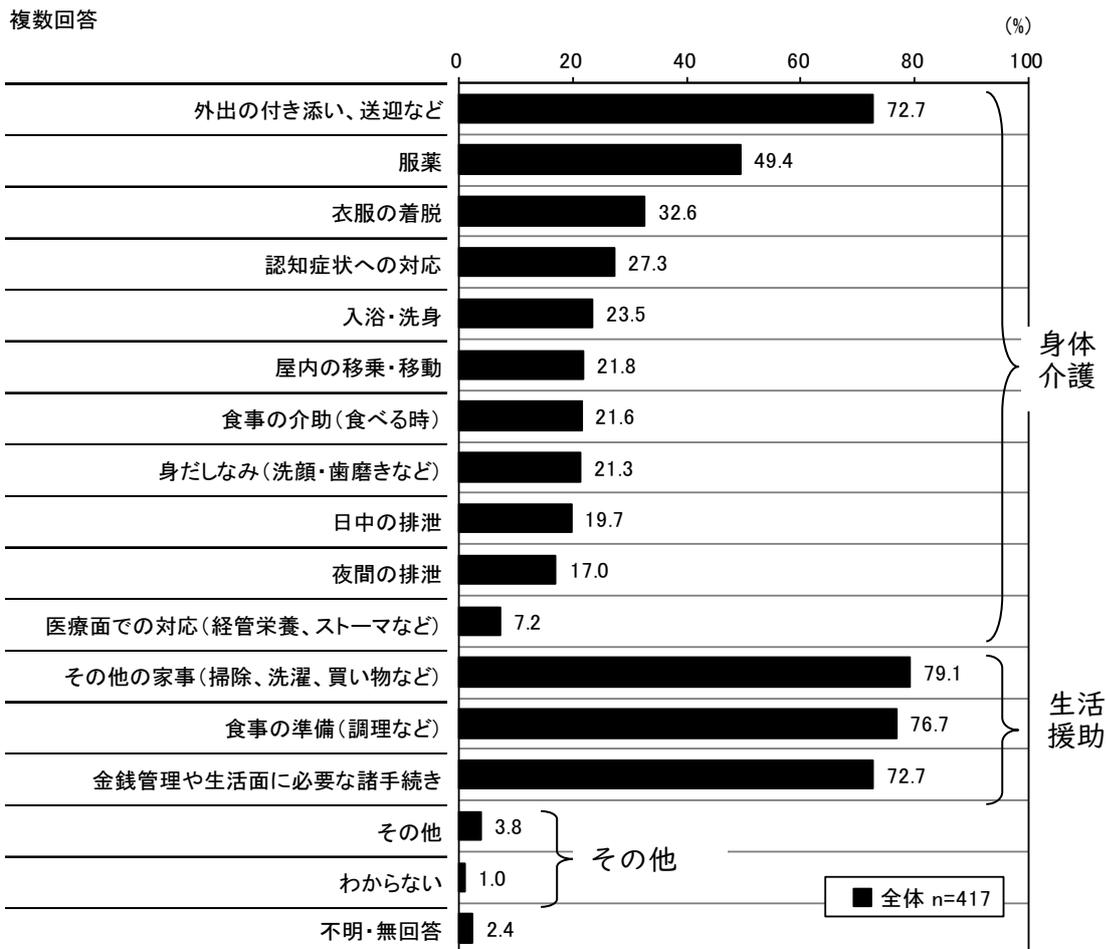
- 全体では、「60代」が33.8%と最も高く、次いで「50代」が25.7%、「70代」が18.0%となっています。



(5) 主な介護者が行っている介護等

B 票問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- 全体では、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物など)」が79.1%と最も高く、次いで「食事の準備(調理など)」が76.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が72.7%と生活援助がいずれも7割台と高くなっています。身体介護は、「外出の付き添い、送迎など」が72.7%と最も高く、次いで「服薬」が49.4%、「衣服の着脱」が32.6%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「外出の付き添い、送迎など」「医療面での対応(経管栄養、ストーマなど)」を除く項目で高い割合となっています。



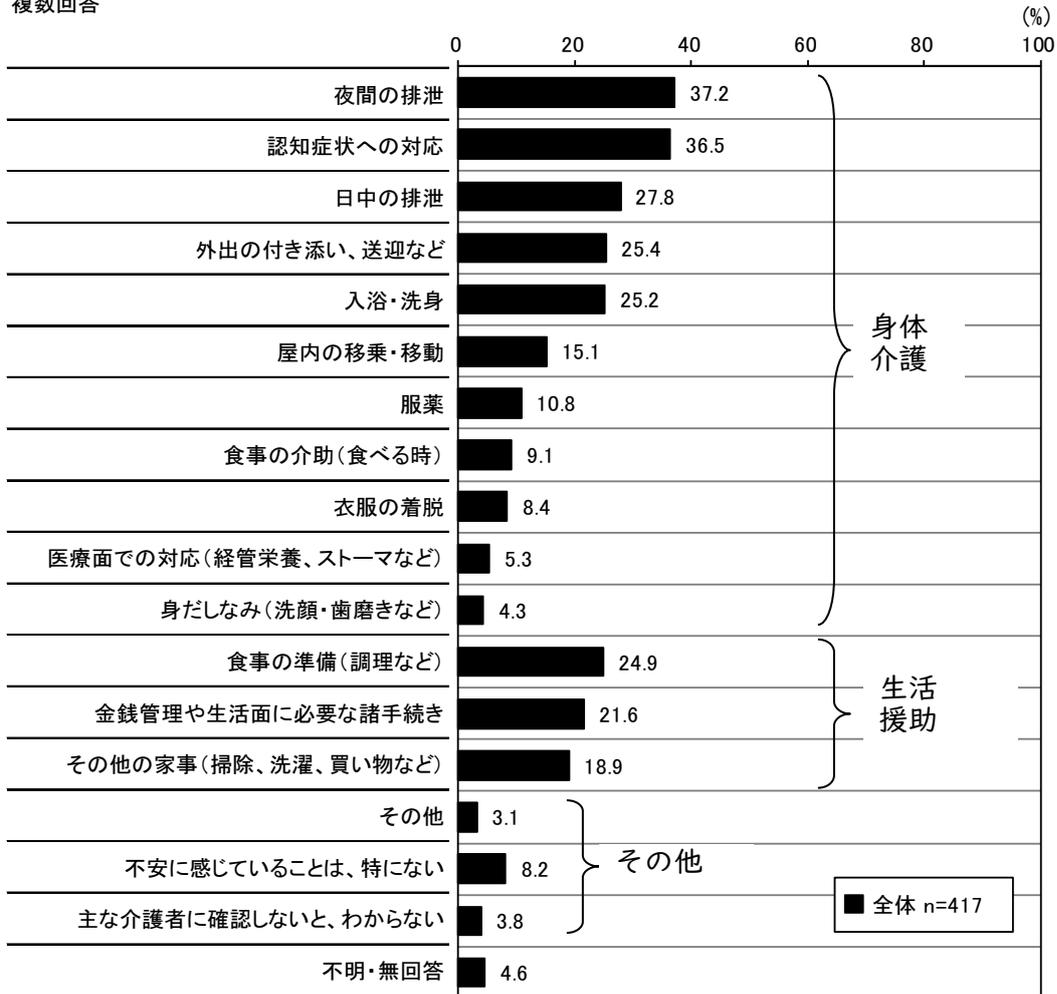
	n	身体介護										生活援助				その他			不明・無回答 (%)
		外出の付き添い、送迎	服薬	衣服の着脱	認知症状への対応	入浴・洗身	屋内の移乗・移動	食事の介助(食べる時)	身だしなみ(洗顔・歯磨きなど)	日中の排泄	夜間の排泄	栄養、ストーマなど(経管)	医療面での対応(経管)	洗濯、買い物など	その他の家事(掃除、調理など)	食事の準備(調理)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	
全体	n= 417	72.7	49.4	32.6	27.3	23.5	21.8	21.6	21.3	19.7	17.0	7.2	79.1	76.7	72.7	3.8	1.0	2.4	
要介護度別																			
要支援1・2	n= 57	66.7	22.8	14.0	10.5	21.1	8.8	10.5	10.5	7.0	7.0	8.8	61.4	47.4	50.9	3.5	3.5	3.5	
要介護1・2	n= 247	77.3	44.5	21.5	24.3	21.5	14.6	13.4	13.4	10.1	9.7	6.9	80.2	79.8	73.3	3.2	0.8	2.4	
要介護3以上	n= 110	66.4	74.6	68.2	42.7	30.0	45.5	46.4	45.5	48.2	39.1	7.3	86.4	86.4	82.7	4.6	-	0.9	

(6) 不安を感じる介護等

B 票問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)。(〇は3つまで)

- 全体では、身体介護の「夜間の排泄」が37.2%と最も高く、次いで「認知症状への対応」が36.5%、「日中の排泄」が27.8%、「外出の付き添い、送迎など」が25.4%、「入浴・洗身」が25.2%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「外出の付き添い、送迎など」「食事の準備(調理など)」が、要介護3以上は「夜間の排泄」「認知症状への対応」「日中の排泄」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

複数回答

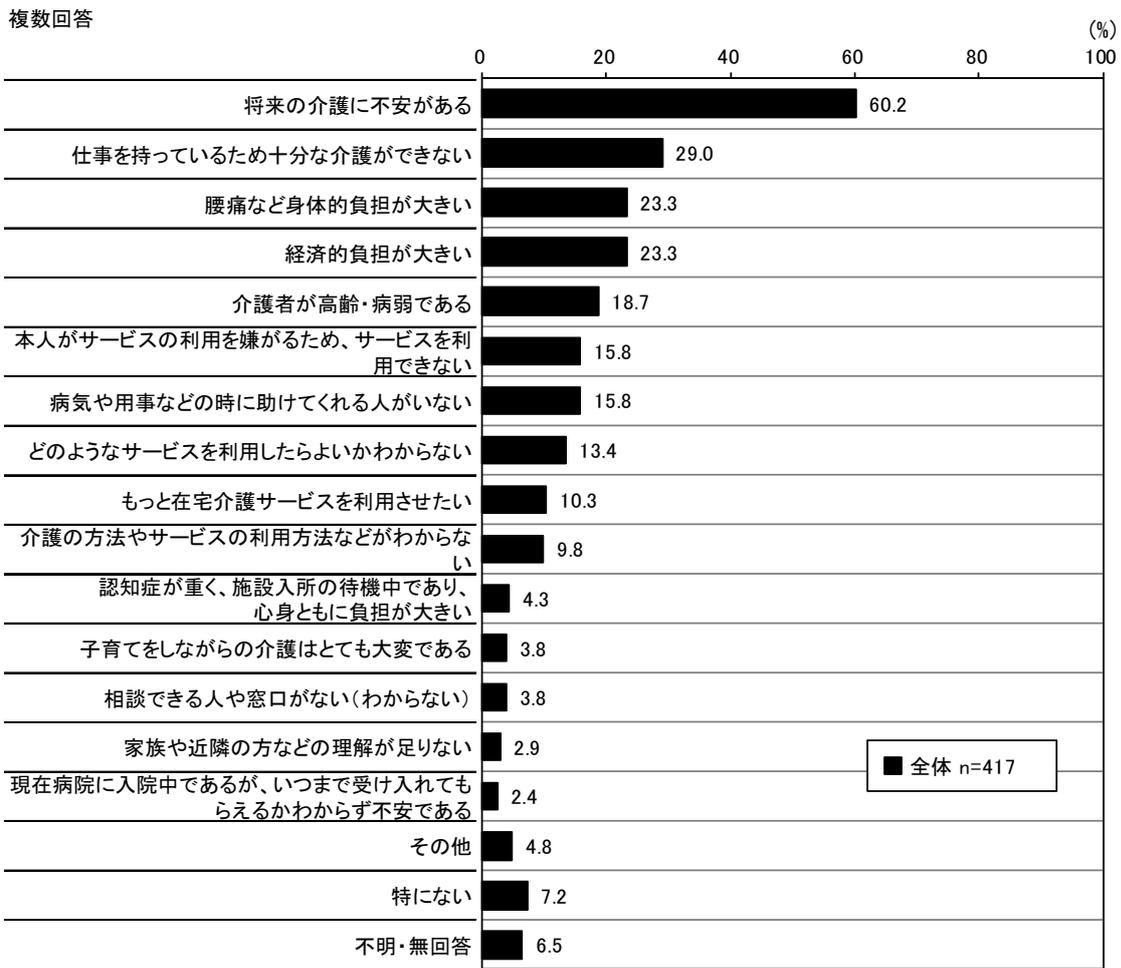


	n	身体介護											生活援助				その他			不明・無回答 (%)
		夜間の排泄	認知症状への対応	日中の排泄	ど外出の付き添い、送迎など	入浴・洗身	屋内の移乗・移動	服薬	食事の介助(食べる時)	衣服の着脱	養・ストーマなど)	医療面での対応(経管栄養)	身だしなみ(洗顔・歯磨きなど)	食事の準備(調理など)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	濯・買い物など)	その他の家事(掃除、洗濯)	その他	不安に感じていること	
全体	n= 417	37.2	36.5	27.8	25.4	25.2	15.1	10.8	9.1	8.4	5.3	4.3	24.9	21.6	18.9	3.1	8.2	3.8	4.6	
要支援1・2	n= 57	22.8	24.6	10.5	31.6	29.8	12.3	7.0	3.5	7.0	7.0	-	31.6	26.3	22.8	3.5	8.8	7.0	8.8	
要介護1・2	n= 247	38.1	36.8	27.1	23.9	26.3	13.4	10.5	8.5	6.9	4.1	4.1	23.5	22.3	19.0	3.2	9.7	4.1	3.2	
要介護3以上	n= 110	42.7	41.8	38.2	24.6	20.0	20.0	13.6	12.7	12.7	6.4	7.3	25.5	16.4	17.3	2.7	4.6	1.8	4.6	

(7) 介護を行う上で悩んでいることや困っていること

B 票問7 介護を行う上で主に介護している方が悩んでいることや困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「将来の介護に不安がある」が60.2%と最も高く、次いで「仕事を持っているため十分な介護ができない」が29.0%、「腰痛など身体的負担が大きい」「経済的負担が大きい」が同率で23.3%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「将来の介護に不安がある」「腰痛など身体的負担が大きい」「経済的負担が大きい」「介護者が高齢・病弱である」「本人がサービスの利用を嫌がるため、サービスを利用できない」「認知症が重く、施設入所の待機中であり、心身ともに負担が大きい」の割合が他の要介護度よりも高く、全体集計との差も大きくなっています。



上位11位 (%)

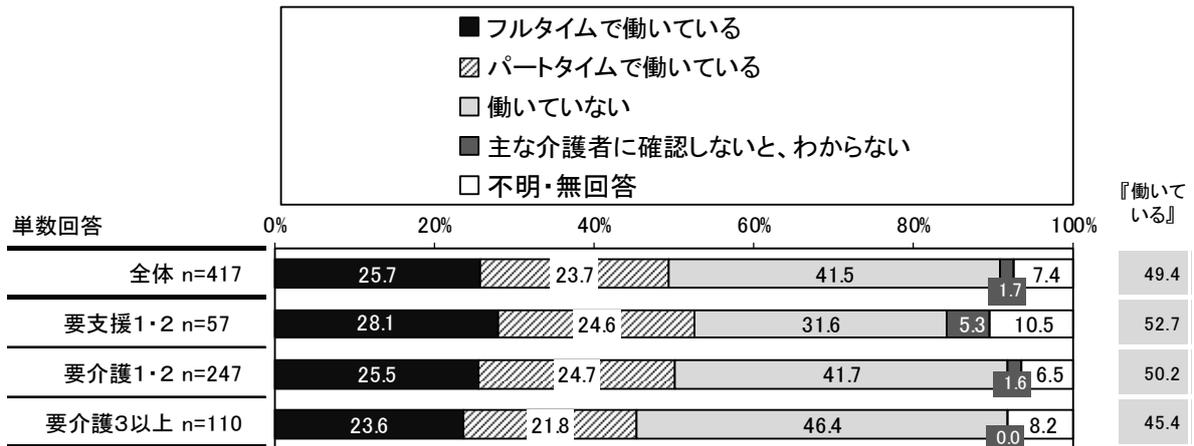
要介護度別	n	将来の介護に不安がある	仕事を持っているため十分な介護ができない	腰痛など身体的負担が大きい	経済的負担が大きい	介護者が高齢・病弱である	本人がサービスの利用を嫌がるため、サービスを利用できない	病気や用事などの時に助けてくれる人がいない	どのようなサービスを利用したらよいかわからない	もっと在宅介護サービスを利用させたい	介護の方法やサービスの利用方法などがわからない	認知症が重く、施設入所の待機中であり、心身ともに負担が大きい
全体	n= 417	60.2	29.0	23.3	23.3	18.7	15.8	15.8	13.4	10.3	9.8	4.3
要支援1・2	n= 57	40.4	28.1	19.3	10.5	12.3	12.3	10.5	14.0	1.8	10.5	1.8
要介護1・2	n= 247	61.5	31.2	15.8	23.5	17.0	14.2	15.8	12.6	12.6	8.9	2.0
要介護3以上	n= 110	67.3	24.6	41.8	29.1	26.4	20.9	18.2	12.7	9.1	10.0	10.9

5 仕事と介護の両立について

(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態

B 票問8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

- 全体では、「働いていない」が41.5%と最も高くなっています。次いで「フルタイムで働いている」が25.7%、「パートタイムで働いている」が23.7%となり、合計すると『働いている』は49.4%となっています。
- 要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて『働いている』の割合が低下しています。



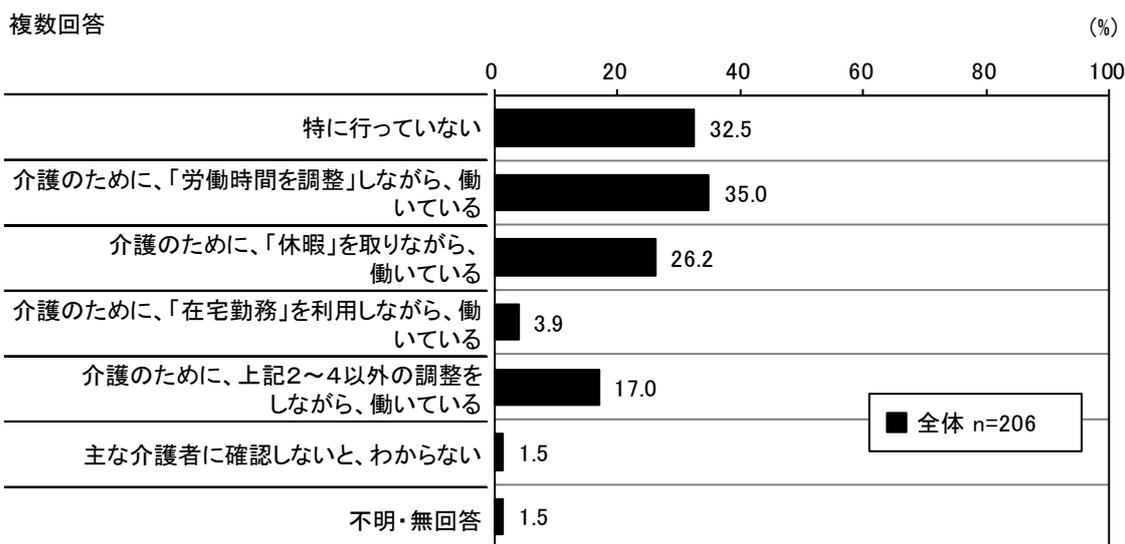
(2) 仕事と介護の両立について

B票問9 問8で「1.フルタイムで働いている」「2.パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。次の(1)～(3)の仕事と介護の両立について、ご回答ください。

① 介護をするにあたっての働き方の調整等

B票問9(1) 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。
(○はいくつでも)

- 全体では、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が35.0%と最も高く、次いで「特に行っていない」が32.5%、「介護のために、「休暇」を取りながら、働いている」が26.2%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「特に行っていない」が最も高くなっています。要介護1・2は「介護のために、「休暇」を取りながら、働いている」が、要介護3以上は「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。

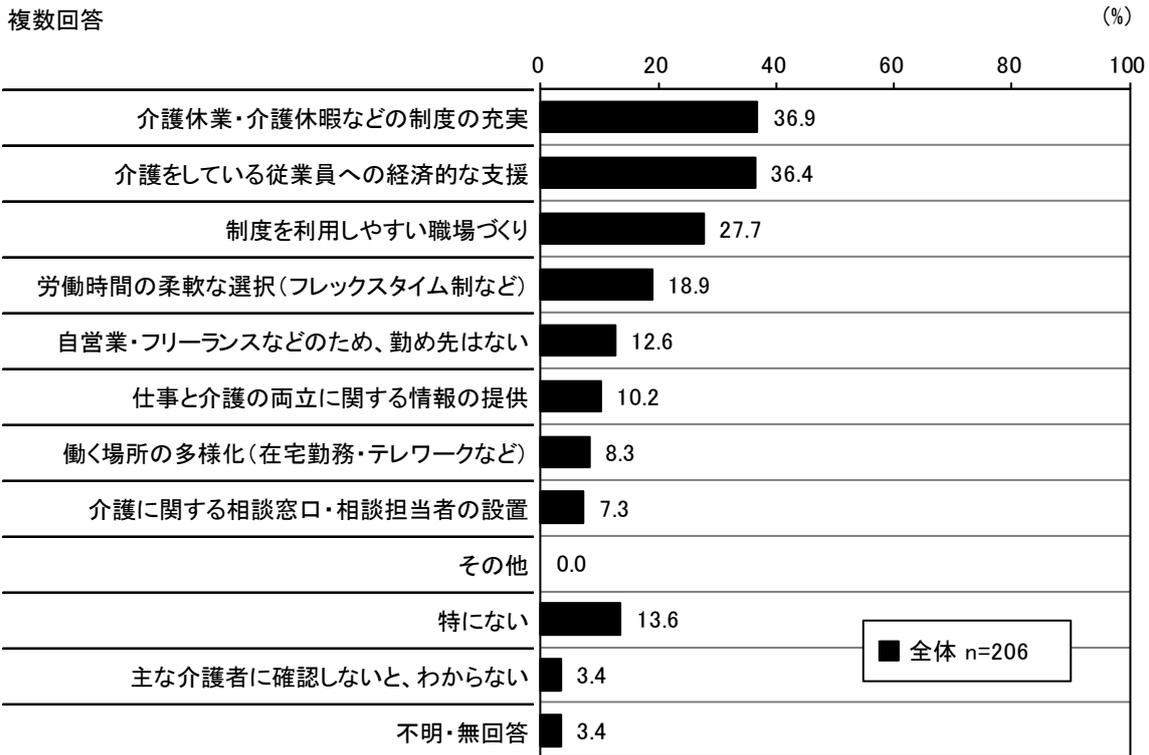


		特に行っていない	が働介 ら時護 間の 働をた い調め い「 るし「 な労	働暇介 い「護 てをの い取た るりめ なが、 「休	が宅介 ら勤護 、務の 働「た いをめ て利に い用、 るし「 な在	るし2介 な「護 が4の ら以た 、外め 働のに い調、 て整上 いを記	な主 い「な と介 、護 わ者 か「に ら確 な認 いし	不明・無回答
全体	n= 206	32.5	35.0	26.2	3.9	17.0	1.5	1.5
要介護度別								
要支援1・2	n= 30	43.3	23.3	13.3	3.3	20.0	3.3	6.7
要介護1・2	n= 124	32.3	35.5	30.7	2.4	17.7	0.8	0.8
要介護3以上	n= 50	28.0	40.0	22.0	6.0	14.0	2.0	-

② 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援

B 票問9(2) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

- 全体では、「介護休業・介護休暇などの制度の充実」が36.9%と最も高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が36.4%、「制度を利用しやすい職場づくり」が27.7%となっています。
- 要介護度別では、要支援1・2は「介護休業・介護休暇などの制度の充実」「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が他の要介護度よりも高くなっています。



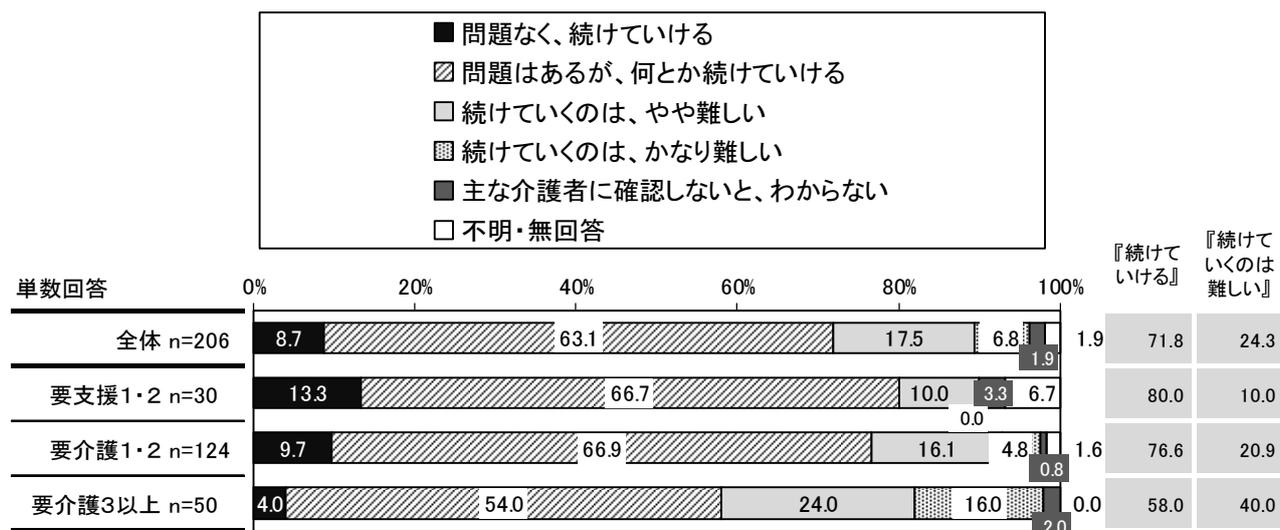
上位6位 (%)

要介護度別	n	実 施 制 度 の 充 実	支 援 を し て い る 従 業 員 へ の 経 済 的 な 支 援	制 度 を 利 用 し や す い 職 場 づ く り	選 択 し や す い 職 場 づ く り (フ レ ク ス タ イ ム 制 等)	勤 務 時 間 の 柔 軟 な 選 択 (フ レ ク ス タ イ ム 制 等)	自 営 業 ・ フ リ ー ラ ン ス な ど の た め 、 勤 め 先 は な い	仕 事 と 介 護 の 両 立 に 関 する 情 報 の 提 供
全体	n= 206	36.9	36.4	27.7	18.9	12.6	10.2	
要支援1・2	n= 30	50.0	36.7	23.3	26.7	6.7	3.3	
要介護1・2	n= 124	38.7	35.5	31.5	17.7	12.1	12.1	
要介護3以上	n= 50	26.0	40.0	22.0	18.0	16.0	10.0	

③ 今後も働きながら介護を続けていけるか

B 票問9(3) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

- 全体では、「問題はあるが、何とか続けていける」が63.1%と最も高く、「問題なく、続けていける」の8.7%と合計すると『続けていける』は71.8%となっています。『続けていくのは難しい』(「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の合計)は24.3%となっています。
- 要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて『続けていくのは難しい』割合が上昇しています。



第5章 在宅生活改善調査の結果

1 事業所の概要について

事業所票問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。

- 所属するケアマネジャーの人数は、「1～2人」が9件と最も多く、ケアマネジャーの総数は33人となっています。
- 利用者数の総数は868人となっています。内訳をみると、「自宅等」に居住の利用者数は835人、「サ高住」「住宅型有料」「軽費老人ホーム」に居住の利用者数は33人となっています。

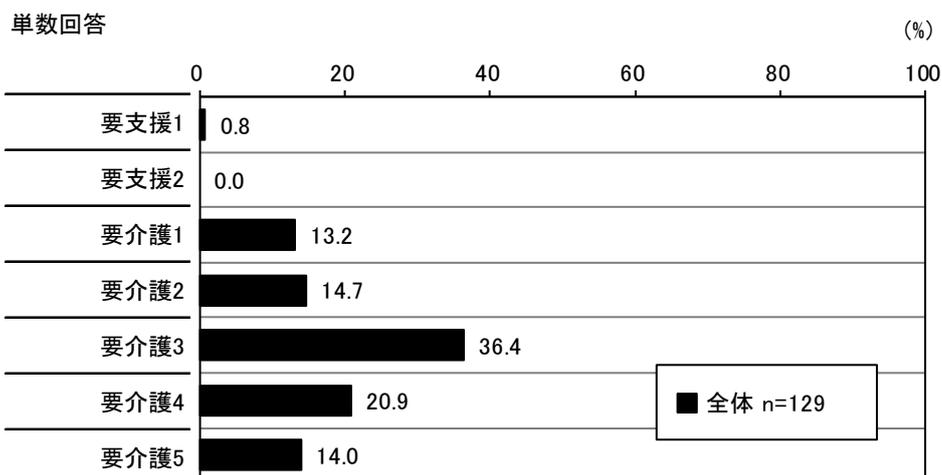
回答数：13件		
所属するケアマネジャーの人数（総数：33人）		
	1～2人	9件
	3～4人	2件
	5人以上	2件
利用者数の総数：868人		
「自宅等」に居住の利用者数（総数：835人）		
	1～49人	7件
	50～99人	3件
	100～149人	2件
	150人～	1件
「サ高住」「住宅型有料」「軽費老人ホーム」に居住の利用者数（総数：33人）		
	0人	4件
	1～4人	7件
	5～9人	1件
	10人～	1件

2 居場所を変更した利用者の状況について

(1) 要介護度別

事業所票問2 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等（サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く）から、居場所を変更した利用者数（要介護度別）」をご記入ください。

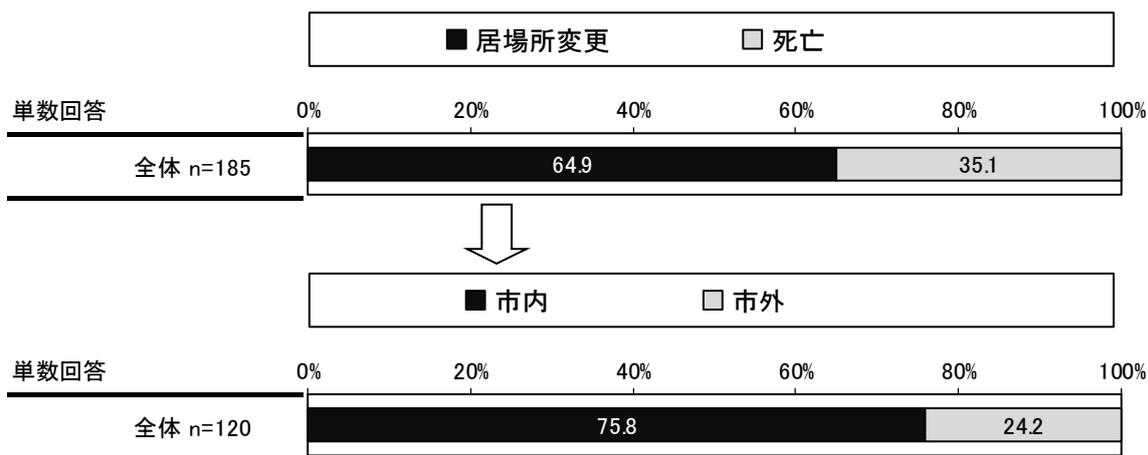
- 居場所を変更した利用者数を要介護度別で見ると「要介護3」が36.4%と最も高く、次いで「要介護4」が20.9%となり、「要介護5」の14.0%と合計すると『要介護3以上』は71.3%となっています。『要支援1～要介護2』（「要支援1」「要支援2」「要介護1」「要介護2」の合計）は28.7%となっています。



(2) 行き先別

事業所票問3 貴事業所において、過去1年の間に「自宅等(サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から居場所を変更した利用者数(行き先別)」をご記入ください。

- 居場所変更した利用者を行き先別にみると、「居場所変更」が64.9%、「死亡」が35.1%となっています。
- 「居場所変更」した利用者のうち、「市内」の変更が75.8%、「市外」の変更が24.2%となっています。
- 具体的な行き先は、市内は「介護老人保健施設」が最も多く、次いで「特別養護老人ホーム」となっています。市外は「特別養護老人ホーム」が最も多くなっています。



(人)

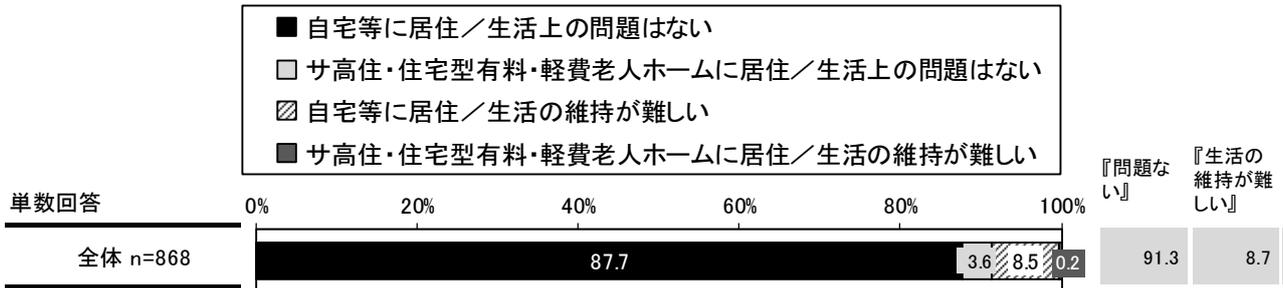
		家も兄弟・親戚などの	人ホー	住宅型有料老	ム軽費老人ホ	宅高サービス向け住	ムグループホ	特定施設	定地域密着型特	施介護老人保健	医療養院・介護	ホ特別養護老人	ホ別地域密着型特
市内	n= 91	-	-	-	-	3	8	-	-	44	3	29	4
市外	n= 29	1	2	-	-	2	-	-	-	10	-	14	-

3 現在のサービスでは生活の維持が難しい利用者の状況について

(1) 現在のサービスでは生活の維持が難しい利用者の状況

利用者票「自宅」、「サ高住」、「住宅型有料」、「軽費老人ホーム」にお住まいの方のうち「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」の状況

- 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者は、「自宅等に居住／生活上の問題はない」が87.7%と最も高く、「サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住／生活上の問題はない」の3.6%と合計すると『問題はない』が91.3%となっています。『生活の維持が難しい』（「自宅等に居住／生活の維持が難しい」「サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住／生活の維持が難しい」の合計）は、8.7%となっています。

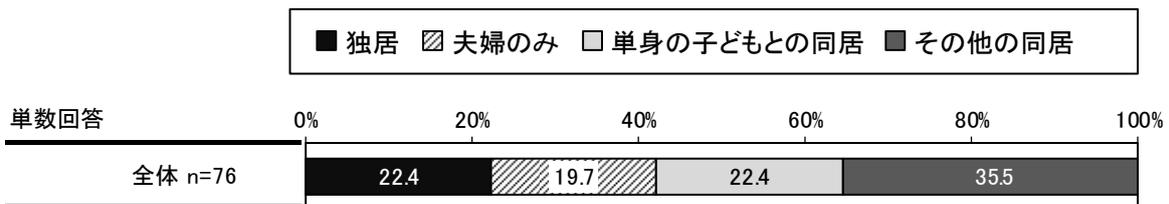


(2) 自宅等での生活維持が難しい人の状況

① 世帯類型

利用者票問1-1 世帯類型

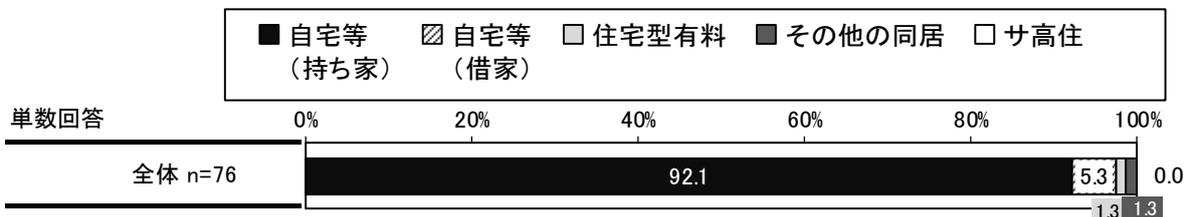
- 世帯類型は、「その他の同居」が35.5%と最も高く、次いで「独居」「単身の子供との同居」が同率で22.4%、「夫婦のみ」が19.7%となっています。



② 現在の居住場所

利用者票問1-2 現在の居住場所

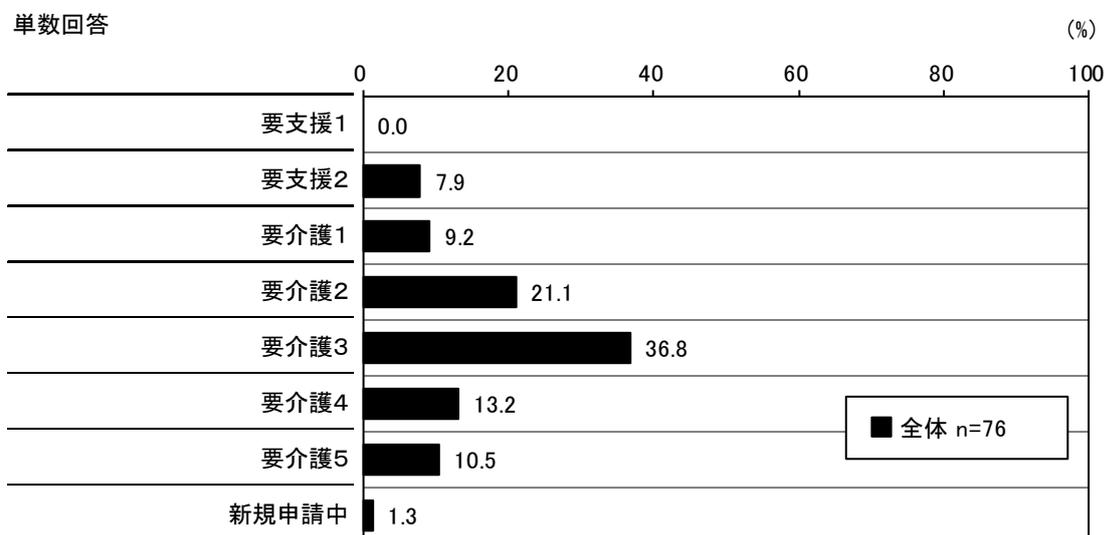
- 現在の居住場所は、「自宅等（持ち家）」が92.1%と大多数を占め、「自宅等（借家）」が5.3%、「住宅型有料」「その他の同居」が同率で1.3%となっています。



③ 要介護度

利用者票問1-3 要支援・要介護度

● 要支援・要介護度は、「要介護3」が36.8%と最も高く、『要介護3以上』（「要介護3」「要介護4」「要介護5」）は60.5%となっています。『要支援1～要介護2』（「要支援1」「要支援2」「要介護1」「要介護2」の合計）が38.2%となっています。



● 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性を整理すると、類型20（世帯類型「その他世帯」、居所「自宅等（持ち家）」、要介護度「要介護3以上」）が22.4%と最も高くなっています。

現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

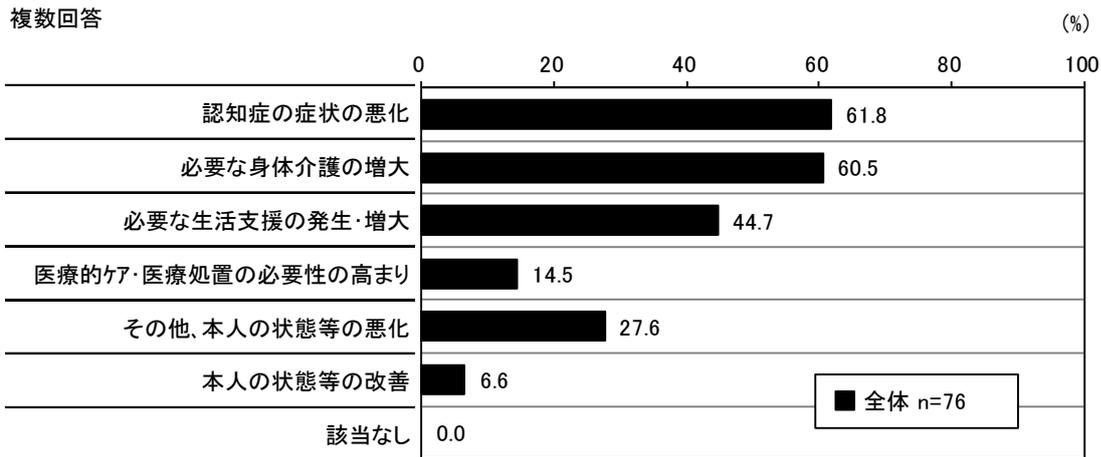
類型	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居所			要介護度	
				独居	夫婦のみ	単身の子どもの同居	その他の同居	自宅等（持ち家）	自宅等（借家）	サ高住・住宅型有料・軽費	要介護2以下	要介護3以上
1	6人	6人	7.9%	★				★			★	
2	7人	7人	9.2%	★				★			★	★
3	3人	3人	3.9%	★					★		★	
4	0人	0人	0.0%	★					★			★
5	0人	0人	0.0%	★						★	★	
6	1人	1人	1.3%	★						★		★
7	4人	4人	5.3%		★			★			★	
8	9人	9人	11.8%		★			★				★
9	0人	0人	0.0%		★				★		★	
10	0人	0人	0.0%		★				★			★
11	0人	0人	0.0%		★					★	★	
12	1人	1人	1.3%		★					★		★
13	6人	6人	7.9%			★		★			★	
14	10人	10人	13.2%			★		★				★
15	0人	0人	0.0%			★			★		★	
16	1人	1人	1.3%			★			★			★
17	0人	0人	0.0%			★				★	★	
18	0人	0人	0.0%			★				★		★
19	10人	10人	13.2%				★	★			★	
20	17人	17人	22.4%				★	★				★
21	0人	0人	0.0%				★		★		★	
22	0人	0人	0.0%				★		★			★
23	0人	0人	0.0%				★			★	★	
24	0人	0人	0.0%				★			★		★
その他	1人	1人	1.3%									
合計	76人	76人	100.0%									

(3) 生活の維持が難しくなっている理由

① 本人の状態に属する理由

利用者票問2-1 生活の維持が難しくなっている理由(本人の状態に属する理由、複数回答)

- 全体では、「認知症の症状の悪化」が61.8%と最も高く、次いで「必要な身体介護の増大」が60.5%、「必要な生活支援の発生・増大」が44.7%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「必要な身体介護の増大」の割合が最も高くなっています。

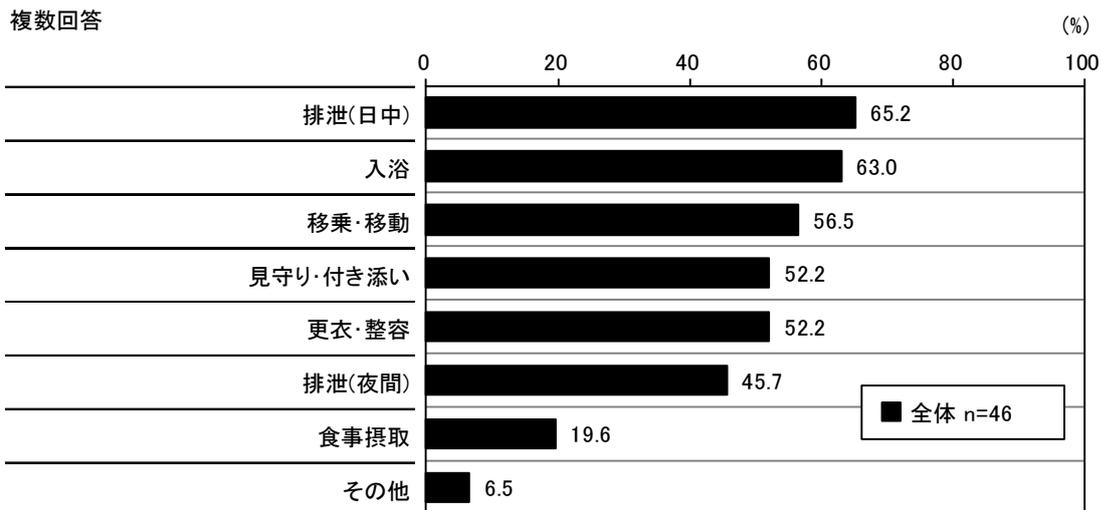


		の認 悪知 化症 の 症 状	護必 の要 増な 大身 体 介	大援必 の要 発な 生生 ・活 増支	要医医 性療療 の処的 高置ケ まのア り必・	化のそ 状の態 他 等、 の本 悪人	の本 改人 善の 状 態 等	該 当 な し
全体	n= 76	61.8	60.5	44.7	14.5	27.6	6.6	-
要介護度別								
要支援1～要介護2	n= 29	55.2	44.8	44.8	17.2	34.5	13.8	-
要介護3以上	n= 46	65.2	69.6	45.7	13.0	23.9	2.2	-

①-1 「必要な身体介護の増大」の具体的な内容

問2-1で「必要な身体介護の増大」を回答した方を対象
 利用者票問2-4「必要な身体介護の増大」が理由の人の具体的な内容(複数回答)

- 全体では、「排泄(日中)」が65.2%と最も高く、次いで「入浴」が63.0%、「移乗・移動」が56.5%、「見守り・付き添い」「更衣・整容」が同率で52.2%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「排泄(日中)」が81.3%と特に高く、「排泄(夜間)」も56.3%と要支援1～要介護2よりも高くなっています。

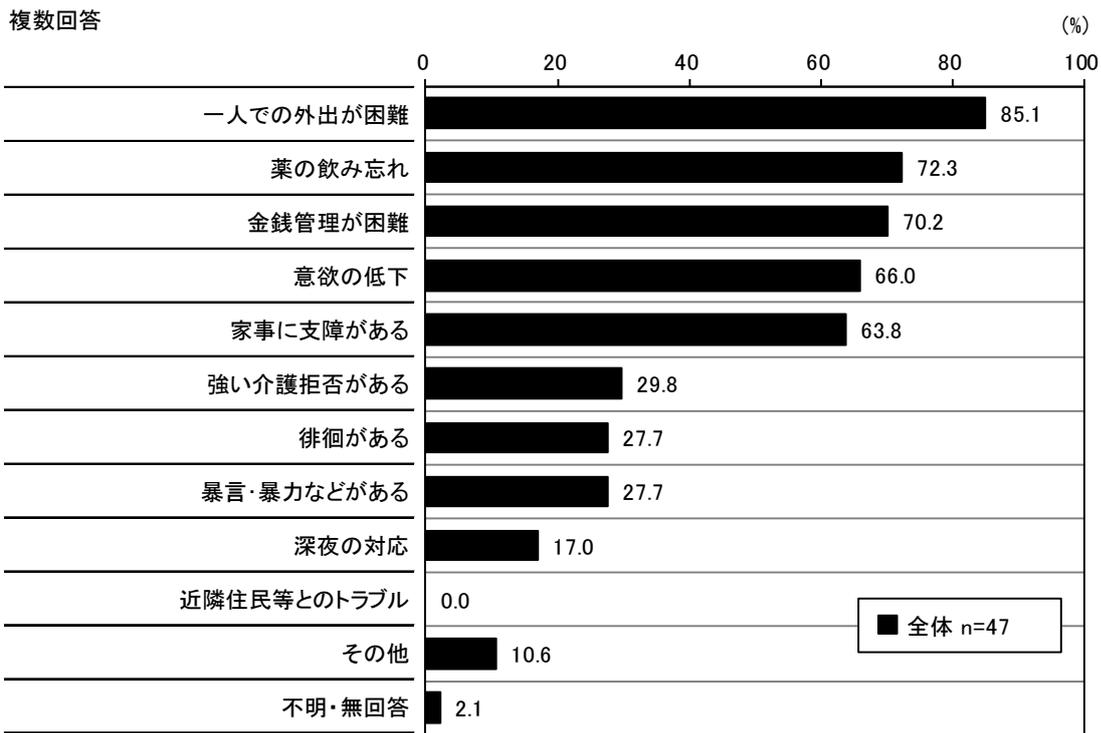


		排 泄 (日 中)	入 浴	移 乗 ・ 移 動	見 守 り ・ 付 き 添 い	更 衣 ・ 整 容	排 泄 (夜 間)	食 事 摂 取	そ の 他
全体	n= 46	65.2	63.0	56.5	52.2	52.2	45.7	19.6	6.5
要介護度別									
要支援1～要介護2	n= 13	23.1	76.9	61.5	46.2	53.8	15.4	23.1	7.7
要介護3以上	n= 32	81.3	59.4	53.1	53.1	53.1	56.3	18.8	6.3

①-2 「認知症の症状の悪化」の具体的な内容

利用者票問2-5（問2-1で「認知症の症状の悪化」を回答した方を対象）
 「認知症の症状の悪化」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

- 全体では、「一人での外出が困難」が85.1%と最も高く、次いで「薬の飲み忘れ」が72.3%、「金銭管理が困難」が70.2%、「意欲の低下」が66.0%、「家事に支障がある」が63.8%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「金銭管理が困難」「意欲の低下」「暴言・暴力などがある」「深夜の対応」が要支援1～要介護2よりも高くなっています。



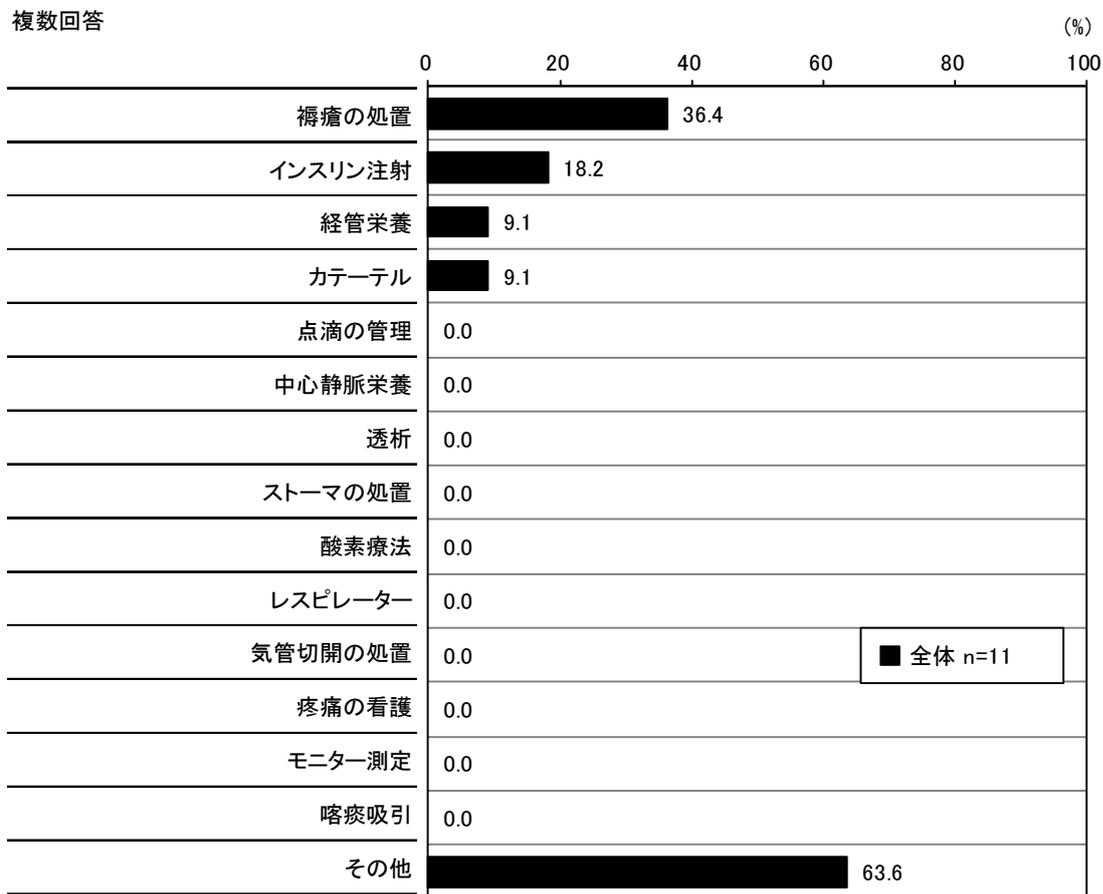
上位9位 (%)

	一人での外出が困難	薬の飲み忘れ	金銭管理が困難	意欲の低下	家事に支障がある	強い介護拒否がある	徘徊がある	暴言・暴力などがある	深夜の対応
全体 (n=47)	85.1	72.3	70.2	66.0	63.8	29.8	27.7	27.7	17.0
要介護度別									
要支援1～要介護2 (n=16)	87.5	75.0	62.5	62.5	68.8	37.5	37.5	18.8	-
要介護3以上 (n=30)	83.3	70.0	73.3	70.0	63.3	23.3	20.0	33.3	23.3

①-3 「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」の具体的な内容

利用者票問2-6（問2-1で「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」を回答した方を対象）
 「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

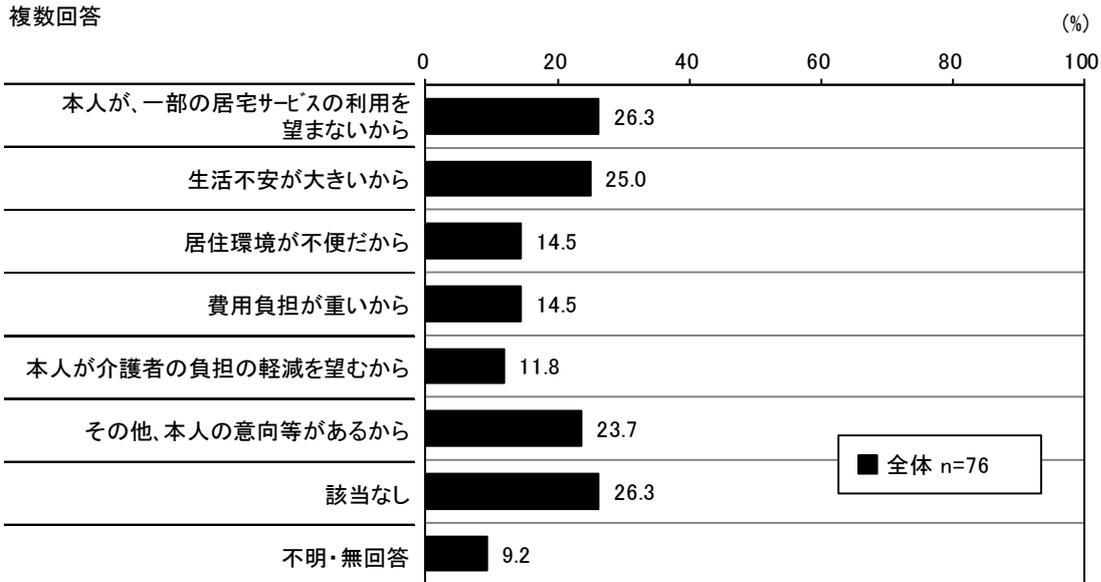
● 全体では、「褥瘡の処置」が36.4%と最も高く、次いで「インスリン注射」が18.2%となっています。



② 本人の意向に属する理由

利用者票問2-2 生活の維持が難しくなっている理由(本人の意向に属する理由、複数回答)

- 全体では、「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」が26.3%と最も高く、次いで「生活不安が大きいから」が25.0%、「居住環境が不便だから」「費用負担が重いから」が同率で14.5%となっています。
- 要介護度別では、要支援1～要介護2は「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」「その他、本人の意向等があるから」の割合が高くなっています。要介護3以上は「生活不安が大きいから」の割合が最も高くなっています。

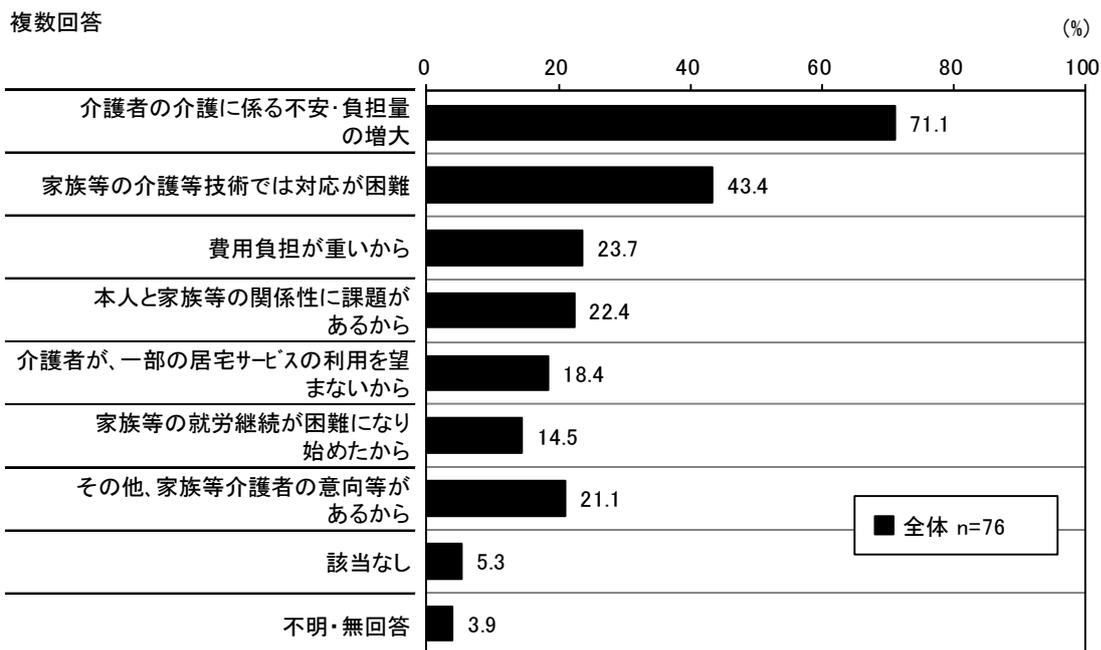


		を宅本 望サ人 まーが ないス かの部 ら利の 用居	か生 ら活 不安 が 大 き い	か居 ら住 環 境 が 不 便 だ	ら費 用 負 担 が 重 い か	ら担 本 の 軽 減 を 望 む の か 負	向そ 等 が 他 あ る 本 人 の 意	該 当 な し	不 明 ・ 無 回 答
全体	n= 76	26.3	25.0	14.5	14.5	11.8	23.7	26.3	9.2
要介護度別									
要支援1～要介護2	n= 29	44.8	20.7	17.2	17.2	10.3	37.9	13.8	10.3
要介護3以上	n= 46	15.2	28.3	13.0	13.0	13.0	15.2	32.6	8.7

③ 家族等介護者の意向・負担等に属する理由

利用者票問2-3 生活の維持が難しくなっている理由（家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答）

- 全体では、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が71.1%と最も高く、次いで「家族等の介護等技術では対応が困難」が43.4%、「費用負担が重いから」が23.7%、「本人と家族等の関係性に課題があるから」が22.4%となっています。
- 要介護度別では、要支援1～要介護2は「本人と家族等の関係性に課題があるから」「その他、家族等介護者の意向等があるから」の割合が要介護3以上よりも高くなっています。要介護3以上は「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」「家族等の介護等技術では対応が困難」の割合が要支援1～要介護2よりも高くなっています。



(%)

	不安・負担量の増大	家族等の介護等技術では対応が困難	費用負担が重いから	本人と家族等の関係性に課題があるから	介護者が、一部の居宅サービスの利用を望まないから	家族等の就労継続が困難になり始めたから	その他、家族等介護者の意向等があるから	該当なし	不明・無回答	
全体	n=76	71.1	43.4	23.7	22.4	18.4	14.5	21.1	5.3	3.9
要介護度別										
要支援1～要介護2	n=29	58.6	27.6	20.7	37.9	13.8	10.3	31.0	6.9	10.3
要介護3以上	n=46	78.3	52.2	23.9	13.0	21.7	17.4	15.2	4.3	-

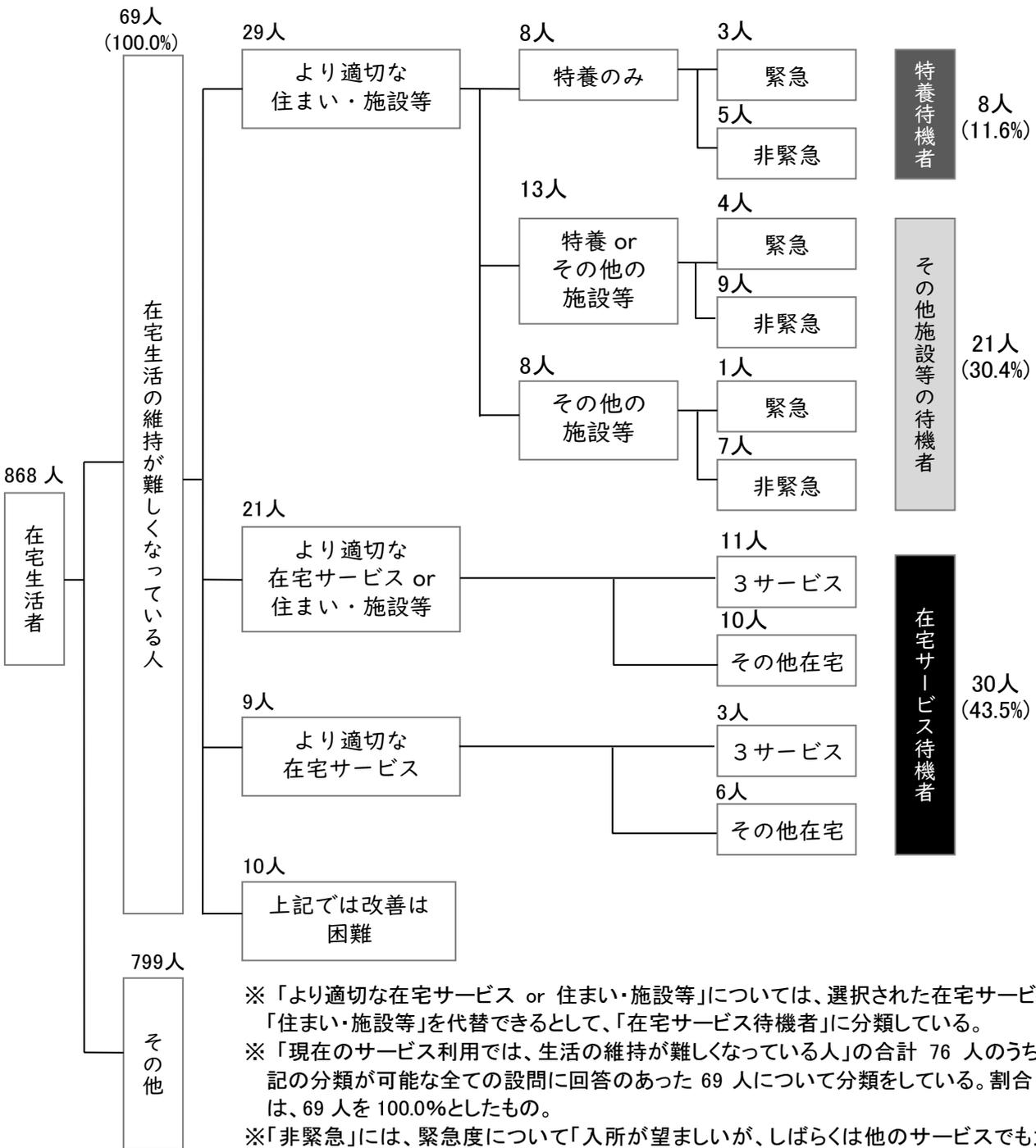
(4) 生活状況を改善するために必要なサービス等

利用者票問3 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況を改善するための、サービス利用の変更等について

※現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者が必要とする生活の改善に必要なサービスを、在宅サービス、もしくは施設・住まい等や、入所・入居の緊急性などから分類しました。

- 在宅サービスの改善で生活の維持が可能な「在宅サービス待機者」は30人(43.5%)で最も多く、次いで、特養以外の「その他施設等の待機者」の21人(30.4%)と合計すると、特養以外で生活の改善が見込める人は51人(73.9%)となっています。なお、「特養待機者」は8人(11.6%)で、そのうち緊急を要する人は3人(4.3%)となっています。

在宅生活者 改善できるサービス 入所・入居の緊急性、特養への申し込みの状況など



第5章 在宅生活改善調査の結果

※特養以外の「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の生活の改善に必要なサービスについて整理しました。

- その他施設等の待機者では、「グループホーム」「特別養護老人ホーム」が同数で13人（61.9%）と多くなっています。
- 在宅サービス待機者では、「ショートステイ」が21人（70.0%）と最も多く、次いで「特別養護老人ホーム」が17人（56.7%）、「訪問介護、訪問入浴」が16人（53.3%）、「小規模多機能」が12人（40.0%）となっています。

「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の生活の改善に必要なサービス(複数回答)

		その他施設等の待機者(21人)		在宅サービス待機者(30人)	
生活改善に必要なサービス	住まい・施設等	グループホーム	13人 61.9%	特別養護老人ホーム	17人 56.7%
		特別養護老人ホーム	13人 61.9%	介護老人保健施設	6人 20.0%
		介護老人保健施設	5人 23.8%	グループホーム	4人 13.3%
		サ高住	4人 19.0%	軽費老人ホーム	3人 10.0%
		軽費老人ホーム	3人 14.3%	サ高住	2人 6.7%
		特定施設	1人 4.8%	療養型・介護医療院	1人 3.3%
		在宅サービス			
				訪問介護、訪問入浴	16人 53.3%
				小規模多機能	12人 40.0%
				通所介護、通所リハ、認知症対応型通所	9人 30.0%
				訪問リハ	5人 16.7%
				訪問看護	3人 10.0%
				定期巡回サービス	3人 10.0%
				夜間対応型訪問介護	2人 6.7%
			看護小規模多機能	1人 3.3%	

生活改善に向けて、代替が可能

※ 割合は、それぞれ、その他施設等の待機者 21 人、在宅サービス待機者 30 人を分母として算出。

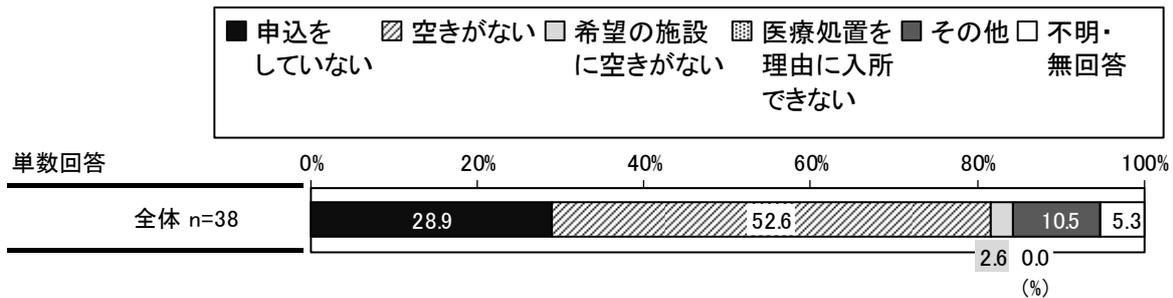
※ 「在宅サービス待機者」について、生活改善に必要なサービスとして「住まい・施設等」と「在宅サービス」の両方を回答している場合は、代替が可能としている。

(5) 入所・入居できていない理由

① 「特養以外の施設・住まい等」を選択した人が入所・入居できていない理由

利用者票問 3-4 (問3-2で生活の改善のために特養以外の施設・住まい等の入所・入居が必要と回答した方)入所・入居できていない理由

- 全体では、「空きがない」が52.6%と最も高く、次いで「申込をしていない」が28.9%、「希望の施設に空きがない」が2.6%となっています。
- 要介護度別では、要介護3以上は「空きがない」が61.3%と高くなっています。

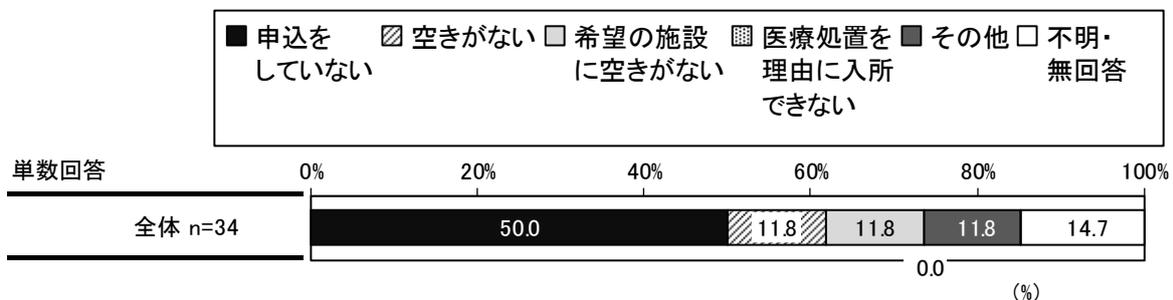


	い申込 ないをし て	空 き が な い	い に 希 望 の 施 設 が な い	で 理 医 療 に 入 所 を	そ の 他	答 不 明 ・ 無 回	
全体	n= 38	28.9	52.6	2.6	-	10.5	5.3
要介護度別							
要支援1～要介護2	n= 7	42.9	14.3	-	-	28.6	14.3
要介護3以上	n= 31	25.8	61.3	3.2	-	6.5	3.2

② 「特養」を選択した人が入所・入居できていない理由

利用者票問 3-5 (問3-2で生活の改善のために特養の入所・入居を必要と回答した方)入所・入居できていない理由

- 全体では、「申込をしていない」が50.0%と最も高く、次いで「空きがない」「希望の施設に空きがない」が同率で11.8%となっています。
- 要介護度別では、要介護1～要介護2は「申込をしていない」が特に高く、要介護3以上は「申込をしていない」に続き、「希望の施設に空きがない」が高くなっています。



	い申込 ないをし て	空 き が な い	い に 希 望 の 施 設 が な い	で 理 医 療 に 入 所 を	そ の 他	答 不 明 ・ 無 回	
全体	n= 34	50.0	11.8	11.8	-	11.8	14.7
要介護度別							
要支援1～要介護2	n= 16	62.5	12.5	-	-	18.8	6.3
要介護3以上	n= 18	38.9	11.1	22.2	-	5.6	22.2

第6章 資料 アンケート調査票

第6章 資料 アンケート調査票

別ファイル

下妻市
介護予防・日常生活圏域二一ス調査
在宅介護実態調査
在宅生活改善調査
報告書

発行日／令和5年10月

発行／下妻市

編集／下妻市役所 保健福祉部 長寿支援課

〒304-8501 下妻市本城町三丁目13番地

0296-43-2111 (代表)

*禁無断転載・複製

©下妻市